

終わりの日の出来事

エレン・G・ホワイト

略語;

ST - 特別証言

FCE - キリスト教教育の基礎

TM - 大臣への証言

PK - 預言者と王

RH - レビューとヘラルド

EGW'88 - 1888 資料

5T - 証言 Vol. 5

6T - 証言集 Vol. 6

7T - 証言 Vol. 7

8T - 証言 Vol. 8

9T - 証言集 Vol. 9

MR3 - 原稿リリース Vol. 3

4MR - 原稿リリース Vol. 4

15MR - 原稿リリース Vol. 15

ChS

DA - 時代の欲望

GC - 大論争

EW - 初期の著作

TM - 大臣への証言

COL - キリストのオブジェクトのレッスン

1NL

前- 伝道

FE -

1SM - 選択されたメッセージ Vol. 1

2SM - 選択されたメッセージ Vol. 2

3SM - 選択されたメッセージ Vol. 3

Ms - 原稿

ST - 時代の兆し

紀元前1年 -

序文 - セブンスデー アドベンチスト読者向けの具体的な情報:

この本はオリジナルの「Last Day Events」に基づいています。英語の原文はエレン・G・ホワイトによって書かれたものではありません。これは、彼女が書いたさまざまなテキストに加え、彼女が書かなかった字幕やテキスト、編集者からのコメントをまとめたものです。場合によっては、それらに与えられた構造が、いくつかのトピックに関するエレン G. ホワイトの本当の教えを曖昧にしてしまうことがあります。歪みを修正し、テキストの元の意味への忠実性を維持するために、場合によっては、引用された証言からさらに多くの行を追加して、文脈をよりよく理解できるようにしました。他の場合、特に終わりの日の神の教会の歴史を扱う第 4 章では、テキストを年代順に並べ替えます。

必要に応じて、理解を深めるために、当面のトピックに関連する彼女の他の著作を追加します。これにより、内容が充実し、読者に事実をより明確に理解できるようになります。

確かに、この本を読むと、すでに編纂された「終わりの日の出来事」を読んだ人の中でも、多くの人が驚かれるでしょう。それは、今日まで彼女の作品のほとんどの読者にとって曖昧であった事実と真実を明らかにする、ポルトガル語で未発表のエレン・G・ホワイトによるテキストをあなたの目の前に提示します。

この読書があなたの霊的生活の構築に役立つことを願っています。神のお恵みがありますように、
編集者たち。

第 1 章 – 地球最後の危機

将来に対する大きな不安

今という時は、すべての生き物にとって最も重要な時です。
知事や政治家、信頼と権威のある立場にある男性、あらゆる階級の思想家は、私たちの周りで起こっている出来事に注意を集中しています。彼らは国家間に存在する関係を観察しています。彼らは地球上のすべての要素を支配している激しさを観察し、何か偉大で決定的なことが起ころうとしていることを認識します。

世界は途方もない危機の入り口に立っているということ。 PK 537 (1914 年頃)。

陸や海の災難、不安定な社会情勢、戦争の噂は予兆です。これらは大規模なイベントが近づく前兆です。悪の勢力が集結し、強化されています。彼らは最後の大きな危機に備えて自らを強化している。私たちの世界では大きな変化が起ころうとしており、最後の出来事は急速に起こるでしょう。 9T 11 (1909)。

苦難の時が近づいている

世の終わりに至るまでますます大きくなる苦悩の時は、非常に近づいています。我々には一刻の猶予もありません。世界は戦争の精神で動揺しています。ダニエル 11 章の預言はほぼ最終的な成就に近づいています。 RH 1904 年 11 月 24 日。

困難の時 国家が存在して以来、このような困難は一度もなかった[ダン。 12:1] – それは私たちの前にあり、私たちは「眠っている処女」のようなものです。
私たちは目を覚まし、主イエスに永遠の腕を私たちの下に置いて、これから待ち受ける試練の時代に導いてくださるようお願いしなければなりません。 3MR 305 (1906)。

世界はますます邪悪になってきています。間もなく大患難が国々の間に起こります。それはイエスが再臨されるまで続くでしょう。 RH 1904 年 2 月 11 日。

私たちは苦難の時代の入り口に立っていて、ほとんど夢にも思わないような困難が目の前にあります。 9T 43 (1909)。

私たちは今、何世紀にもわたる危機の入り口に立っている。戦争や流血に伴う火災、洪水、地震など、神の裁きが立て続けに起こります。 PK 278 (1914 年頃)。

私たちの前には嵐のような時代が待っていますが、不信仰や落胆の言葉を一言も発しないようにしましょう。第 136 章 (1905 年)。

神は常に私たちに來るべき裁きについて警告しています

神は常に私たちに、差し迫った裁きについての警告を与えてきました。当時の神のメッセージを信じ、神の戒めに従うことによって信仰に従って行動した人々は、不従順や不信者に降りかかる裁きを免れました。

「あなたとあなたの家族全員、箱舟に乗りなさい。あなたがこの世代で私の前に義人であることを私は見たからです。」という言葉がノアに届きました。ノアは従って救われました。ロトには次のようなメッセージが送られました。「立ち上がって、この場所から出て行きなさい。主が町を滅ぼされるからです。」（創世記 7:1; 19:14）。ロトは天の使者の保護下に身を置き、救われました。キリストの弟子たちもまた、エルサレムの滅びについて警告を受けました。來るべき破滅の兆しに警戒していた人々は街から逃げ出し、破壊を免れた。そこで私たちは今、キリストの再臨と世界を荒廃させる滅びについて警告を発しています。その警告を聞いた人は救われます。 DA 634 (1898)。

イエスは現在の時代について私たちに警告した

十字架につけられる前に、救い主は弟子たちに、自分は死刑になって墓からよみがえらなければならないと説明されました。そして天使たちは神の言葉を思いと心に刻むためにそこにいたのです。[マルコ 8:31,32 を参照。 9:31; 10:32-34]。一方、弟子たちはローマのくびきから一時的に解放されることを楽しみにしており、彼らのすべての希望の中心であるイエスが不名誉な死を遂げるべきだという考えを容認できませんでした。覚えておく必要があった言葉は彼らの心から消え去り、裁きの時が來たとき、彼らは準備ができていなかったことに気づきました。イエスの死は、あたかもイエスが事前に警告していないかのように、彼らの希望が完全に打ち碎かれることを表しました。また、キリストの言葉によって弟子たちに明らかにされたのと同じように、預言においても、未来は私たちの前に明らかに開かれています。試用期間の終了に関連した出来事と、困難な時期に備えた取り組みが明確に示されています。しかし、人々はこれらの重要な真実について、それが明らかにされなかった場合以上に理解しているわけではありません。 GC 594 (1911)。

私たちは終わりの日の預言に留意しなければなりません

それから私は第三の天使を見ました。 14:9-11]。私の付き添いの天使はこう言いました。「あなたの仕事はひどいものです。あなたの使命はひどいものです。彼は小麦を分けなければならない天使です

毒麦から取り出し、天の納屋のために小麦を封印する、つまり縛るためです。これらのものこそが、すべての精神とすべての注意を吸収しなければなりません。」 EW 118 (1854)。

私たちは、神の律法に対する忠誠心を答え、信仰の理由を明らかにするために判事の前に出ます。そして若い人たちはこれらのことを理解しなければなりません。彼らは世界の歴史が終わる前に何が起こるかを知らなければなりません。したがって、私たちの永遠の幸福に関連する問題、教師も生徒もこれらのテーマにもっと注意を払う必要があります。 6T 128、129 (1900)。

私たちはその時代を示す偉大な兆候を研究しなければなりません。私たちは生きています。 4MR 163 (1895)。

神に導かれ、導かれるために神の支配下に身を置く人は、神によって定められた絶え間ない出来事の連鎖を理解するでしょう。7T 14 (1902)。

歴史を通して、私たちは預言の成就を目の当たりにし、大改革運動における摂理の働きを研究し、大論争の最終紛争に向けた国家の性質における出来事の展開を理解しなければなりません。 8T 307 (1904)。

研究、特にダニエル書と黙示録

特にダニエル書と黙示録に関連して、神の言葉をさらに深く研究する必要があり、さらに深く考える必要があります。ダニエルが神から受け取った光は、特にこの終わりの日に与えられたものです。 TM 112、113 (1896)。

ダニエル書 12 章を読んで研究してみましょう。警告です。終わりの時までには私たち全員が理解する必要があること。 15 MR 228 (1903)。

新約聖書の最後の書には、私たちが理解する必要のある真理が満載されています。 COL 133 (1900)。

これまで成就されなかった黙示録の予言が成就しようとしています。この預言は今、神の民によって熱心に研究され、明確に理解されなければなりません。神は真実を隠すことなく、将来何が起こるかをはっきりと警告しています。 1NL 96 (1903)。

黙示録で次々に明らかにされた厳粛なメッセージ。それらは神の民の心の中で第一の位置を占めなければなりません。 8T 302 (1904)。

この問題は国民の前で守られなければならない

私たちの時代に関する預言を理解していない人がたくさんいます。だからこそ、彼らは光を受けなければなりません。ラッパに一定の音を与えることは、監視者と信徒の両方の義務です。 Ev 194、195 (1875)。

さあ、声を上げて、この時の真実であるメッセージを伝えてください。預言の歴史の中で私たちがどのような位置にいるのかを人々に示しましょう。 5T 716 (1889)。

神はこの世界の歴史の終わりの日を定められています。「そして、御国のこの福音が、すべての国民への証人として全世界に宣べ伝えられ、そのとき終わりが来るのです。」その預言は急速に成就しつつあります。最も重要なこれらの真実については、さらに多くのことが語られる必要があります。魂の運命が永遠に決定される日が近づいています...

これらの真実を人々の前に保つために多大な努力を払わなければなりません。

主の日は突然、予期せずに来るといふ厳粛な事実は、世界中の人々の前だけでなく、私たちの教会の前でも守られなければなりません。預言の恐ろしい警告はすべての魂に向けられています。誰も、自分は驚かされる危険を免れないなどと考えるはいけません。この偉大な出来事が間近に迫っていることを示す、これから起こる出来事についてのあなたの確信を、誰かの預言の解釈に奪われないようにしてください。 FE 335、336 (1895)。

今後の出来事に対する当社の姿勢

私たちは今、将来私たちの世界に関連して展開するであろう情景を正確に説明することはできませんが、私たちが知っていることは、今は私たちが祈りのうちに見守らなければならない時であるということです。主の大いなる日が近づいているからです。 。 2SM 35 (1901)。

獣の刻印はまさに宣言されているものです。この主題に関連するすべてが理解されているわけではありません。また、巻物を完全に開くまでは理解できません。 6T 17 (1900)。

私たちは、これから起こる紛争で新たな混乱を予想せずにはいられませんが、幸いなことに、私たちは過去とこれから起こることを見て、「これまで主が私たちを助けてくださった」と言うことができます。私はサムです。 7:12。 「あなたの強さはあなたの日々ようになるでしょう。」ドイツ語。 33:25。その試練は、それに耐えるために私たちに与えられる力を超えることはありません。したがって、私たちは、試練に比例して来る強さがなければ何も起こらないことを想像しながら、一言もつぶやくことなく、見つけた場所で正確に自分の仕事に取り組みましょう。 ...

私たちの現在の平和が、予想される試練によって乱されてはなりません。なぜなら、神はご自分を信頼する魂を一人も見捨てたり、見捨てたりすることは決してないからです。神は私たちの恐れよりも良い方です。 ...

多くの人は現在の義務、現在の慰めや祝福から目を背け、来るべき危機に関連する苦難を受け継ぐことになるでしょう。これは、前もって苦難の時をもたらすことになり、私たちはそのような予想される艱難に対して何の猶予も与えられないでしょう。

痛みを伴う紛争の場面が到来したとき、私たちは聖なる信頼、祝福された信頼の教訓を学び、手をキリストの手に置き、足を永遠の岩に置き、嵐から守られるでしょう。嵐に対して。私たちは主を待たなければなりません。イエスは、必要なときにいつでもすぐに助けを与えてくださいます。 3SM 383、384 (1884)。

神の民に苦難の時がやって来ますが、予期される苦難の時を迎えるように民を煽るために、私たちは民の前でこれに固執してはなりません。神の民の間に動揺が生じるだろうが、これは教会に伝えられる現在の真実ではない。クリスチャンの人生は闘いの人生であるという事実を私たちはしばしば霊に植え付ける必要があるが、見守り、祈り、労苦すること、霊的な警戒を一時緩めると魂に危険が生じること、その主題は、私たちが愛し、私たちが滅びずに永遠を得るためにご自身を与えてくださったイエスによって私たちに提供された救いの全体でなければなりません。人生。 1SM 180、182 (1890)。

第2章 - キリストが間もなく再臨されるというしるし

私たちの主の大いなる預言

キリストは弟子たちにエルサレムの滅びと人の子の到来の前に起こるしるしについて警告されました。マタイの第24章全体は、その出来事に先立つ出来事についての預言に言及しており、エルサレムの破壊は、火による世界の最後の大規模な破壊を象徴するために使用されています。MS 77,1899年。

キリストはオリーブ山で、ご自身の再臨に先立つ恐るべき裁きについて次のように宣言されました。見てください、動揺しないでください。それが起こるためには必要だからです。しかし、まだ終わりではありません。国家は国家に対して立ち上がり、王国は王国に対して立ち上がるからです。そして各地で飢餓と地震が起こるだろう。しかし、これらすべては悲しみの始まりです。」 [マツ。24:6-8]。これらの預言はエルサレムの破壊によって部分的に成就したため、終わりの日にはより直接的に適用されます。5T 753 (1899)。

空のサイン

教皇による大迫害の終わりに、キリストは太陽は暗くなり、月は光を与えなくなると宣言されました。すると空から星が降ってくるのです。そしてイエスはさらにこう言われました。「ですから、いちじくの木からそのたとえ話を学びましょう。枝が柔らかくなって葉を出すと、夏が近づいていることがわかります。同様に、これらすべてを見たら、戸口にさえ神が近くにおられることを知りなさい」 (マタイ 24:32,33)。

キリストは来臨のしるしを与えました。神は、私たちがいつ神が近くにいるのか、ドアのところにいるのかを知ることができることを宣言しています。彼はその兆候を見た人々について、「これらすべてのことが起こるまで、この世代は滅びないでしょう」と言いました。こうした兆候が現れました。[見る「大論争」、pp. 306-308,333,334。] 今、私たちは主の再臨が近づいていることを確信しています。DA 632 (1898)。

地球上の兆候

イエスは次のように宣言されました。そして地球上では国々の苦難が。」 (ルカ 21:25、マタイ 24:29、マルコ 13:24-26、黙示録 6:12-17) 。神の再臨に関するこれらの予兆を熟考する人は、次のことを知らなければなりません。

近くの門のところですよ」(マタイ 24:33)。 GC 37,38 (1911)。

国々は動揺している。困難な時代が目の前にあります。人々の心は、これから世界に起こるであろう出来事に対する恐怖で失神しつつあります。しかし、神を信じる人は、嵐の真っ只中に次のような神の声を聞くでしょう。恐れることはありません。" ST 1901 年 10 月 9 日。

奇妙で波瀾万丈な物語が天の書に記録されており、その出来事はまもなく神の大いなる日に先立って起こると宣言されている。
世界のすべてが混乱に陥っています。 3MR 313 (1908)。

偽預言者

エルサレムの滅びのしるしの一つとして、キリストは次のように言われました。 24:11]。偽預言者たちが現れ、人々を欺き、大勢の人を砂漠に導きました。魔術師や魔術師たちは奇跡的な力を主張し、彼らに従う人々を孤独な山の中に引きずり込みました。しかし、この預言は終わりの日にも預言されました。このしるしは再臨のしるしとして与えられます。 DA 631 (1898)。

私たちは虚偽の陳述を見つけるでしょう。偽預言者が現れ、偽の夢や偽幻が現れるだろうが、御言葉を説教し、御言葉に込められた神の声から目を背けてはならない。 2SM 49 (1894)。

私は、神から特別に教えられたと主張し、他の人たちを導こうとする多くの人たちを目撃してきました。そして、義務についての誤った考えによって、彼らは神が決して彼らに課しなかった仕事を引き受けることとなります。したがって、これは多くの混乱を引き起こすでしょう。一人一人がより熱心に神を求め、それによって神の御心を個々に理解できるようになります。 2SM 72 (1893)。

偽預言者との体験

昨夜、私たちににとっては見知らぬ若者ですが、ビクトリア（オーストラリア）の兄弟だと主張する若い男性が私たちを訪ねてきて、シスター・ホワイトに会いたいと頼んできました。夜だったので私は彼に会うのを拒否しました。ただし、一晩滞在して朝食を食べることをお勧めします。いつもの朝の礼拝の後、私たちがさまざまな活動に着手しようとしたとき、その青年は立ち上がって、威厳のある身ぶりで私たちに座るように言いました。それから彼は私たちにこう尋ねました。私たちは賛美歌を歌い、それからあなたにメッセージを伝えます。」それから私は彼に言いました、「メッセージがあるなら、遅滞なく送ってください。私たちはアメリカに通信を送るために非常に急いでおり、無駄にする時間はありません。」それから彼は自分が書いたものを読み始めて、次のように宣言しました。

他にも、今、生者の裁きが始まっているということも…。

私は彼が続けるのに注意を払い、最後にこう言いました。「弟よ、あなたは正気ではありません。このメッセージが私たちとどのような関係があるのか、明確に教えてください。すぐにお知らせください。あなたの心に負担がかかりすぎて、自分の仕事を誤解してしまいます。あなたが言ったことの多くは聖書に従っており、私たちは聖書のすべての言葉を信じています。しかし、あなたは非常に興奮しています。私たちに伝えたいことを教えてください。」

そうだ、彼は荷物をまとめてバトルクリークに移動すべきだと言いました。私はその理由を尋ねると、「生者の裁きが始まったというメッセージを伝えるためです」と答えました。私はこう答えました。「主が私たちに与えられた仕事はまだ終わっていません。ここでの私たちの仕事が完了したら、主は私たちの義務が何であるかを示すのではなく、バトルクリークに移動する時が来たことを私たちに知らせてくださると確信しています。」...私はスター兄弟に話を続けさせました。私が執筆活動を再開している間、彼と一緒に。

彼はスター兄弟に、ホワイト姉妹がとても優しく、それでいて権威をもって話しかけてきたとき、自分が間違いを犯したことに気づき始め、彼をあれほど興奮させた印象は一貫性がなく、合理的ではないことに気づき始めたと言った。私たちの家族は 10 人の家族と 3 人の訪問者で構成されている大家族ですが、この青年をしばらく滞在させることにしました。私たちは彼を厳しく扱い、彼を非難する人々に会わせたくなかったし、彼に自分の「啓示」を繰り返してほしくなかった。私たちが近づいて、できれば安全な道に沿って安全に誘導できるようになるまで、しばらく留まってほしいと考えています。手紙 66、1894 年。

暴食と禁酒

暴食と節制は、私たちの世界の重大な道徳的墮落の基礎です。サタンはこのことを知っており、健康や自分の命さえも犠牲にして暴食に耽るように男女を常に誘惑しています。食べること、飲むこと、着替えることが世界の人生の目的になっています。このような状況は大洪水以前からすでに存在していました。そして、この消失の状態は、この土地の歴史が短期間で幕を閉じたことを示す顕著な証拠の 1 つです。手紙 34、1875 年。

インスピレーションが私たちに与えてくれた古代世界のイメージは、現代社会が急速に向かっている状況をまさに表しています。 PP 102 (1890)。

私たちは主が間もなく来られることを知っています。ノアの時代と同じように世界は急速に変化し、彼は利己的な道楽に身を委ねてしまいます。飲食は過剰につながります。男性は有害なアルコール飲料を飲んで気分を害しています。手紙 308、1907 年。

暴力行為

ノアの時代には、圧倒的多数が真実に反対し、絡み合った嘘に魅了されていました。その地は暴力に満ちていた。戦争、犯罪、殺人が日常茶飯事でした。したがって、それはキリストの再臨の前でもあるでしょう。紀元前 1 年 (1891 年)。

労働組合は、要求が満たされない場合、すぐに暴力を扇動されます。世界の住民が神と調和していないことがますます明らかになってきています。サタンの指揮下にある悪の働き手たちの着実な行進を説明できる科学理論はありません。あらゆる群衆の中で邪悪な天使が結集し、人々を暴力行為に駆り立てます...

人間の倒錯と残酷さは、神がその威厳をもってご自身を明らかにするほどの規模に達するでしょう。間もなく、世の邪悪は限界に達し、ノアの時代のように、神は裁きを下さすでしょう。 UL 334 (1903)。

私たちが耳にする殺人や強盗、鉄道事故や暴力行為などの恐ろしい報道は、すべての終わりが近づいていることを宣言しています。今、私たちは主の再臨に備える必要があります。手紙 308、1907 年。

戦争と災害

嵐が近づいています。私たちは神に対する悔い改めと主イエス・キリストへの信仰を通して、その猛威に備える必要があります。主は地球をひどく揺るがすために立ち上がるでしょう。私たちはいたるところで苦難を目にするでしょう。何千もの船が深海の中に投げ込まれるでしょう。戦隊は水没し、何百万人もの人命が犠牲になるだろう。火災は予想外に広がり、人間の努力では消火できません。

地球の宮殿は炎の猛威によって一掃されるだろう。鉄道事故は今後ますます多発するだろう。主要な大通りでは、何の警告もなく、混乱、衝突、死亡事故が発生します。終わりが近づいており、猶予の時は残り少なくなってきました。おお！神が見つかるうちに神を求め、近くにおられるうちに神を呼び求めましょう。 MYP 89、90 (1890)。

この地の歴史の最後の場面では、戦争が大きな規模を占めることになる。疫病、疫病、飢餓が起こるでしょう。海の水は限界を超えるでしょう。財産や生命は火災や洪水によって破壊されます。私たちはキリストを愛する人々のためにキリストが行かれた大邸宅に備えるべきです。 174年 (1897年)3月。

グレートファイアボール

先週の金曜日の朝、起きる直前の光景

とても印象的なものを私にプレゼントされました。目が覚めたような気がしましたが、家にはいませんでした。窓からはひどい火災が見えました。大きな火の玉が家々に落ち、そこから輝く矢が四方八方に飛びました。発生した火災を消すことは不可能で、多くの場所が破壊されました。人々の恐怖は筆舌に尽くしがたいものでした。しばらくして目が覚めると、家にいたことがわかりました。EV 29 (1906)。

私は巨大な火の玉がいくつかの美しい邸宅の間に落ち、即座に破壊を引き起こしたのを見た。「神の裁きが地上に訪れることは知っていましたが、これほど早く来るとは知りませんでした」と誰かが言うのを聞きました。苦悶の声をあげてこう言った人もいた。では、なぜ彼らは私たちに教えてくれなかったのでしょうか？私たちは知りませんでした。」9T 28 (1909)。

地震、洪水、火災

敵は過去にも行動しており、今も行動しています。彼は大きな力をもって降りてきて、神の霊が地上から去ろうとしています。神は手を引いてしまいました。ジョンズタウン（ペンシルベニア州）を見なければなりません。彼は悪魔が街を完全に消滅させるのを止めなかった。[1889年5月31日、何日も続いた集中豪雨の後にダムが決壊したジョンズタウンの洪水で約2,200人が死亡しました]。そして、これらの出来事は、この惑星の歴史が終わるまで激化するでしょう。1SAT 109 (1889)。

地球の地殻は、地球の腸に隠された元素の爆発によって引き裂かれます。これらの要素がひとたび解放されると、何年もの間、奉仕する人々から飢餓の価格で莫大な所有物を獲得して財産を増やしてきた人々の宝物が奪われてしまいます。そして、すべての終わりが近づいていることを考えると、宗教界もひどく動揺するでしょう。3MR 208 (1891)。

ある瞬間にはしっかりとした地面の上に立っていたとしても、次の瞬間にはそれが足元から滑り落ちてしまうような時代が到来しています。予想外の場所で地震が起こることもあります。TM 421 (1896)。

火災、洪水、地震、深海の猛威、海と陸の災害を通して、神の御霊が常に人々とともにあるわけではないという警告が伝えられます。3MR 315 (1897)。

人の子が天の雲の中に現れる前に、自然界のすべてがけいれんします。天からの稲妻が地上の火と一体となり、山々を炉のように焼き、溶岩の奔流を村や都市に投げかけるでしょう。地中に隠されたものの激動によって水中に投げ込まれた溶けた岩の塊は、水を沸騰させ、大きな石や土を投げ上げます。大地震が起こり、人命に大きな破壊が起こるでしょう。紀元前7年946年(1907年)。

犯罪、飢餓、疫病

サタンは大気中で働いて大気を汚染しているため、私たちは現在も永遠も神に依存するようになってきました。そして、私たちが置かれている立場にいて、完全に警戒し、完全に献身し、完全に回心し、神に聖別されることが重要です。しかし、私たちは麻痺しているようです。天の神よ、私たちを目覚めさせてください！ 2SM 52 (1890)。

神は闇の勢力が生命と栄養の源の一つである空気を致死性の毒で汚染するという邪悪な行為を実行することを抑制しませんでした。植物が影響を受けるだけでなく、人間も疫病に苦しむ…これらは神の怒りの杯から滴り落ちた結果である[神は、何を許すか許さないかについて責任を負う。出エジプト記 7:3 を参照。 8:32;それらは地球上に散らばっており、近い将来に起こることをほんのわずかに表しているにすぎません。 3SM 391 (1891)。

したがって、飢餓は増加します。流行病は何千人もの命を奪います。悪魔の業が私たちの間で働いているのと同じように、危険は私たちの周りにあふれていますが、現在、神の和らげる力が行使されています。 19MR 382 (1897)。

主の御霊が地上から取り除かれつつあることを私は示されました。神の戒めを無視し続けるすべての人には、神を支える力が間もなく与えられなくなるでしょう。詐欺取引、殺人、あらゆる種類の犯罪の報告が毎日私たちの注目を集めています。不法行為は非常に一般的なものになりつつあるため、以前のように不法行為が常識に反することはなくなりました。手紙 258、1907 年。

災害における神の目的

海上での恐ろしい災害、つまり警告なしに永遠に投げ飛ばされる船は何を意味するのでしょうか？地球上の事故とは何を意味するのでしょうか？ 人類が蓄えてきた富、その多くは貧しい人々の抑圧によって蓄えられた富を焼き尽くす火災です。主は、律法の違反者、契約を破り、安息日を軽蔑し、その代わりに偽りの安息日を受け入れる者たちの財産を守るために干渉されません。

神の災いはすでに地上に降りかかり、まるで天からの火の息のように、最も豪華な建物を奪い去っています。こうした判決を受けて、クリスチャンを自称する人たちは、自分たちの常識に訴えかけるようにならないだろうか。神が彼らの来ることを許しておられるのは、世が警戒し、罪人たちが神の前で恐れおののくようにするためである。 3MR 311 (1902)。

神にはこれらの災いが起こるのを許す目的があります。それらは、男性と女性に理性を説くよう呼びかける神の手段の一つを構成します。異常な自然の行為を通して、神は御言葉の中で明らかに明らかにしていることを、不信者の手段として表現するでしょう。 19MR 279 (1902)。

地震やハリケーン、火災や洪水による破壊、人命や財産の多大な損失について、私たちは何度も耳にすることでしょう。

どうやら、これらの災害は、完全に人間の制御を超えた、無秩序で手に負えない自然の力が気まぐれに解放されたものであるようです。しかし、それらすべての中に神の目的が読み取れます。それらは、神が男性と女性に危険を感じるように目覚めさせるための道具の一つです。 PK 277 (1914 年頃)。

将来の出来事は主の御手の中にあります

世界には支配者がいないわけではない。これから起こる出来事は主の御手の中にあります。天の威厳は、その指導の下に諸国の運命と教会の事柄を司っておられます。 5T 753 (1889)。

これらの象徴的な表現（砂漠で燃える蛇）には 2 つの目的があります。神の民は彼らから、地球の物理的力が創造主の支配下にあることだけでなく、諸国の宗教運動も創造主の支配下にあることを学びます。特に日曜日の遵守の義務に関して。 19MR 281 (1902)。

仕事の偉大な結末において、私たちはどう対処すればよいのか分からない困惑に直面することになるでしょう。しかし、天の三つの大きな力が働いており、神の手が指揮しており、神はご自身の計画を実現させてくださるということを忘れてはなりません。 Ev 65 (1902)。

車輪のようなものの複雑な配置がケルビムの翼の下にある手の指示の下にあったのと同じように、人間の出来事の複雑な相互作用は神の指示の下にあります。国々の争いと騒乱のさなかにも、ケルビムの上に座っておられる方は、依然として地上の事柄を指揮しておられます。 [エゼキエル 1:4,26 参照。 10:8;ダニエル 4:17,25,32]。エド 178 (1903)。

人類の歴史の記録では、国家の成長、帝国の誕生と崩壊は、あたかも人間の意志と勇気に依存しているかのように見えます。出来事の構成は、大部分が彼の力、野心、または気まぐれによって決定されるようです。しかし、神の御言葉の中でカーテンは引き戻され、私たちは人間の興味、力、情熱、つまり慈悲深い者の手段の出発と対応物を、辛抱強く静かに上から、後ろから、横から見ることができます。彼自身の勧告を喜んで実行します。 PK 499,500 (1914 年頃)。

地球の問題における墮落していない宇宙の関心

最初の殺人者の命を救い、神は前に提示した

全宇宙にこの大論争に関する教訓を…神の目的は、反乱を鎮圧するだけでなく、その本質を全宇宙に示すことであった…他の世界の聖なる住人たちは最も熱心に見守っていた。地球上で起こっている出来事に深い関心を持っています…

神は、神の偉大な計画がその完全な成就に向けて一步一步前進するにつれて、全宇宙の共感と承認を持っています。
PP 78,79 (1890)。

人間の救いのために死ぬというキリストの行為は、人類が天国にアクセスできるようになるだけでなく、全宇宙の前でサタンの反逆に対する神とその御子を正当化することになるでしょう。 PP 68,69 (1890)。

全宇宙が言いようのない興味を持って、善と悪の間の大論争の最終局面を見つめています。 PK 148 (1914 年頃)。

私たちの小さな世界は宇宙の本です。 DA 19 (1898)。
[エレン・ホワイトは、墮落の世界と天の天使たちはゲツセマネでのキリストの戦いを「大きな関心を持って」見守ったと述べている(DA 693)。キリストの四千年にわたるサタンとの戦いと十字架での最後の勝利について語るとき、彼女は「天の宇宙を見た」、「すべての天と墮落しない世界は目撃者だった」、「聞いた」、「見たのは」、「HEAVEN SAW」、「天国の宇宙の素晴らしいビジョン!」、「時代の欲望」、PP. を参照。 693,759,760]。

第3章 - これらのことはいつ起こるのですか?

弟子たちはキリストの再臨について質問する

キリストの言葉[マタイ24:2]は多くの人々の耳に語られました。しかし、イエスが一人でオリーブ山の下に座っておられたとき、ペテロ、ヨハネ、ヤコブ、アンデレがイエスのところに来て、「教えてください」と尋ねました。そして、あなたの到来と世界の終わりにはどんなしるしがあるのでしょうか？」

イエスは弟子たちに答えて、エルサレムの滅びと彼の来臨の大いなる日を分けて語られませんでした。彼はこれら 2 つの出来事の説明を混ぜ合わせました。もしイエスが見たとおりの将来の出来事を弟子たちの前で展開していたら、彼らはその光景に耐えられなかったでしょう。イエスは彼らに対する憐れみから、二つの大きな危機の説明を混ぜ合わせて、弟子たちに自分たちで意味を探らせるように残しました。 DA 628 (1898)。

[この文書に続く文章の主張者
章: 後にアドベンティストと呼ばれるマイルライト

彼らはキリストの再臨を、夕方と朝の23時という定められた時間の預言の成就として宣言しました。

彼らは時間の計りは正しかったものの、イベントの性質については間違っていました。預言にはこう書かれていました。「夜と朝の23:00までに、聖域は清められるでしょう」ダン。8時14分。彼女は、最も神聖な場所で、信者たちが告白した罪を天国の聖域から清めるというキリストの働きの始まりを指摘した。聖書の研究を通じて自分たちの間違いがどこにあるのかを理解しようとした一方で、一部のアドベンティストたちは、失望した後に自分たちに投げかけられた不信者たちの残酷な軽蔑と動揺を考慮し、午後23時と朝が時を刻むものだと推論した。時の終わり恵みは男性に与えられます。

天の聖域の問題が理解されるとすぐに、この立場は誠実によって放棄されました。しかし、

ある者たちは、待望の二つの出来事、すなわち再臨と恵みの門の閉鎖の成就の日付を示す、聖書の中に他の預言を探し出そうと故意に主張した。エレン・G・ホワイトは、この手順をペンと声で繰り返し拒否した。

しかし、彼は、特にダニエル 12 章や黙示録 13 章など、聖書にある他の明確な時間の預言が将来成就するだろうと積極的に宣言しました。以下の文章はこの問題に対処しています。]

私たちのメッセージは、キリストの到来や終末の日を記念するものではありません

グレース

私たちは神の大いなる日を迎えます。兆候は成就しつつあります。しかし、私たちはキリストの出現の日時を知らせるメッセージを持っていません。主はこのことを私たちに慎重に隠してくださいだったので、私たちは常に天の雲に乗って主イエス・キリストが再臨されることを期待し、備えている状態になれるのです。手紙 28、1897 年。

自らをアドベンティストと呼ぶ人々の多くは時間を記録しました。

彼らは繰り返しキリストの到来の日付を設定しました。そして失敗を繰り返した結果です。私たちの主が来られる正確な時期は、定命の者の知識を超えていると聖書は述べています。救いの継承者となる人々に仕える天使たちでさえ、その日も時も知りません。「しかし、その日とその時については誰も知りません。天の天使たちさえも知りません。ただ、わたしの父だけが知っています。」4T 307 (1879)。

私たちは、イエスが力と偉大な栄光をもって再臨されるまでの正確な期間を定義する人々の階級に属していません。

特定の時間を設定し、その時間が経過すると、彼らの傲慢な精神は叱責を受け入れず、他のいくつかの日付を設定する人もいます。しかし、数々の失敗が続いたため、彼らは偽預言者として特徴づけられました。FE 335 (1895)。

人の子の再臨の正確な時期は神の奥義です。DA 633 (1898)。

定められた日が何度も過ぎたため、今日世界は来るべき到来に関して、これまで以上に積極的な不信仰の状態にあります。

キリストの。彼らは時間を設定した者の失敗をイライラしながら考えます。このように騙された人々が、万物の終わりが近づいているという神の言葉に裏付けられた真理に背を向けるのはそのためです。 4T 307 (1879)。

[EP]ダニエルズ兄弟が、主が5年以内に来られると言って、いわば時を刻んだと私は理解しています。まあ、時間を刻んでいるという印象が広がらないことを祈ります。そのようなコメントはしないでください。それらは何の利益も生み出しません。このような性質のものに基づいてリバイバルを得ようと努めてはなりません。狂信的な人々が何かを利用して主の御霊を悲しませるようなリバイバルを起こさないように、話す言葉すべてに十分な注意を払ってください。

人々の情熱を煽って、感情がかき立てられ、原則が支配しないような動揺を引き起こす必要はありません。私たちはあらゆる面で警戒しなければならないと思います。なぜなら、サタンは自分の策略や策動が害を及ぼす力であるとほめかそうと全力を尽くしているからです。動揺を引き起こし、誤った理由で運動を引き起こすものはすべて、必ず反応があるため、恐れるべきです。手紙 34、1887 年。

教会には常に、神に導かれていると主張する人々、つまり遣わされる前に逃げて、実現しなかった預言[キリストの再臨について]の成就のために日時を与える人々によって行われる偽りの狂信的な動きが存在するでしょう。]。敵は、連続的な失敗と間違った方向への指示が混乱と不信感を引き起こすため、彼らがこれを行うことを喜んでいます。 2SM 84 (1897)。

私は、ジャクソンキャンプの集会で、これらの狂信的なグループに対して、彼らは魂の敵対者の仕事をしていると積極的に宣言しました。彼らは暗闇の中にいた。彼らは、1884 年 10 月の保護観察終了について大きな見通しを立てているふりをしました。私はそこで公の場で、1844 年以來、神から与えられたメッセージには明確な時期がないことを主が私に示すために仕えられたと宣言しました。 2SM 73 (1885)。

私たちの立場は、1844年の預言期間の終わりから主の再臨の時までの間に何の宣言もなく、見守るという立場でした。 10MR 270 (1888)。

人々は、定められた時間についてそれ以外のメッセージを受け取ることはありません。この期間の後 [Rev. 10:4-6] は 1842 年から 1844 年まで続いており、預言の時期を決定的に追跡することはできません。最長のカウントは 1844 年の秋まで続きます。紀元前 7 年、971 年 (1900 年)。

私たちは聖霊の注ぎやキリストの再臨の正確な時期を知らないはずですが...なぜ神は私たちにこの知識を与えてくれなかったのでしょうか？もしそうなら、私たちはそれを適切に使用できないからです。この知識は、来るべき大いなる日に立ち続ける民を備えるための神の働きを大幅に遅らせるような状況を国民の間にもたらさるだろう。

時間のことを心配しなくてもいいのですが...

神が 1 年、2 年、または 5 年以内に来るとは言えませんし、10 年や 20 年以内には来ないかもしれないと宣言して神の到来を遅らせるべきではありません。

より困難RH 1892年3月22日。

神は誰にも、この世界の歴史が終わるまでに5年、10年、20年かかるというメッセージを与えません。神は生き物たちに、ご自身の到来への準備を延期する口実を与えたくありません。「主がお帰りになるまでに時間がかかっております」という不忠実な僕と同じことを誰にも言ってほしくないのです。これは、その偉大な日に備えるために与えられた機会や特権を無謀に無視することにつながるからです。RH 1900年11月27日。[これらの声明は、その歴史的な文脈の中で理解されなければなりません。当時の世代は墓場に行くのだから、時代を知らないはずだ。エレン・G・ホワイトは、キリストの再臨の直前、将来の約3年半にわたる迫害についての啓示の教えを支持しました。この章の黙示録11章と13章に関する彼女の著作を参照してください。したがって、この期間が始まる時に生きている人は、キリストの再臨の年を知っているでしょう。そして、さらに将来、黙示録の第七の災いの際に、神ご自身がイエスの到来の日時を宣言されるでしょう。そうすれば、その出来事はすべての聖徒たちに知られるでしょう -

本書の第18章を参照]。

1844年以降に完了する他の終了イベントをマークする確定時間メッセージ:

ダニエル 12章の 1260日、1290日、1335日 (ダニエル 12:7,11,12)

ダニエル書 12章を読んで研究してみましょう。警告です
終わりの時までには私たち全員が理解する必要があること。 15 MR 228 (1903)。

獣の統治42ヶ月 - 黙示録13章

安息日の問題は、全世界が参加する大論争のテーマとなるだろう[黙示録16:3]。
13:4-8,10引用]。

この章全体は、確実に何が起こるかを明らかにするものです [Apoc. 13:11,15-17引用] (MS 88,1897)。

2人の証人が預言する1260日 - 黙示録11章

これらの意味を理解したい人は皆、黙示録の 11章を読んでください。各聖句を読んで、都市でこれから何が起こるかを学びましょう。同じ本の第 18章で説明されているシーンも読んでください。 MR 1518 (1906年5月10日)。

キリストの再臨は教会の過失により遅れた

暗闇の長い夜がやって来ましたが、慈悲により朝が延期されます。なぜなら、もしマスターが来たら、どれほど多くの人が気付かれないことに気づくでしょう！ 2T 194 (1868)。

1844年の大きな失望の後、アドベンチスト派の人々が信仰を堅く保ち、団結を保っていたなら、神の摂理に従って、彼らに道は開かれ、第三の天使からのメッセージを受け取り、聖霊の力によって、それを世界に宣言していれば、彼らは神の救いを目にし、主は彼らの努力で力強く働き、その働きは完了し、キリストは最初に来てご自分の民を迎え入れ、彼らに報酬を与えていただろう。キリストの到来がこのように遅れたのは神のご意志ではありませんでした。

40年間、不信仰、つぶやき、反逆により、古代イスラエルはカナン之地から排除されました。同じ罪が現代イスラエルの天のカナンへの参入を遅らせました。どちらの場合も神の約束が欠けているわけではありませんでした。不信仰、世俗性、聖別の欠如、そして主を告白した民の間の争いが、私たちが罪と苦しみのこの世界に長年留まらせてきたのです。Ev 695,696 (1883)。

もしキリストの教会が主の命じられたとおりに割り当てられた働きを遂行していたら、全世界が警告を受け、主イエスは力と偉大な栄光を持って地上に来られたら。DA 633,634 (1898)。

神の約束には条件がある

神の天使たちは人間へのメッセージの中で、時間は非常に短いものであると表現しています。[ローマ人への手紙 13:11,12 を参照。コリント第一 7:29、テサロニケ第一 4:15,17。ヘブライ人への手紙 10:25、ヤコブへの手紙 5:8,9。ペテロ第一 4:7。黙示録 22:6,7]。これがいつも私に提示されてきた方法です。このメッセージが発せられた当初に私たちが予想していたよりも時間が長くなったのは事実です。私たちの救い主は私たちが期待していたほどすぐには現れませんでした。しかし、神の言葉は失敗したのだろうか？一度もない！神の約束と脅しには同様に条件があることを覚えておくことが重要です[エレミヤ18:7-10参照。ヨナ書 3:4-10]...

イスラエルの子らに起こったように、私たちは不服従のせいで、さらに何年もこの世に留まらなければならないかもしれません。しかし、キリストの愛のために、神の民は罪に罪を加えて、自分たちの悪い行いの結果の責任を神に負わせてはなりません。Ev 695,696 (1901)。

キリストが待っていること

キリストはご自身の教会に現われることを熱望して待っておられます。キリストの性質が神の民の中に完全に再現されるとき、神は彼らをご自分のものと主張するようになるでしょう。

私たちの主イエス・キリストの到来を待つだけでなく、それを早めることはすべてのクリスチャンの特権です。もし神の名を告白するすべての人が神の栄光の実を結んだなら、どれほど早く全世界に福音の種が蒔かれることでしょうか。最後の大きな収穫はすぐに実り、キリストが貴重な穀物を集めに来られます。COL 69 (1900)。

世界に福音を伝えることによって、主の再臨を早めることが私たちの力です。ただ待つだけではなく、神の日を早めることが私たちにかかっています(2ペテロ3:12)。DA 633 (1898)。

神は、私たちが神と協力することによって、これを実現できるようにしてくださいました。最後の悲惨な場面。エド 264 (1903)。

神の憐れみの限界

無限の存在は、間違いのない正確さで、いわばすべての国との記録を今でも保持しています。神の憐れみは悔い改めへの招きとともに提供されていますが、このアカウントは開いたままです。しかし、その数が神が定めた一定の量に達すると、神の怒りの奉仕が始まります。5T 208 (1882)。

神は諸国民の記録を残しておられます。天の書では彼らに対する数が増えており、週の最初の日に違反が罰せられることが法律になったとき、その杯は満たされるでしょう。紀元前7年910年(1886年)。

神は諸国民に対して記録を残しています。不法行為が神の慈悲の定められた限度に達する時が完全に到来すると、神の慈悲は止まります。天の記録簿に蓄積された数字が完全な違反の完了を示すとき、怒りが起こるでしょう。5T 524 (1889)。

神の憐れみは違反者に長く耐えられますが、人間がそれを超えて罪を犯し続けることはできない限界があります。この限界に達すると、慈悲の申し出は撤回され、裁きの奉仕が始まります。PP 162、165 (1890)。

人間が欺瞞と傲慢さのゆえに、主が越えることを許さない地点に達し、エホバの忍耐には限界があることを知る時が来るでしょう。9T 13 (1909)。

限界があり、それを超えると主の裁きは受けられなくなります。拘留された。PK 417 (1914年頃)。

違反行為はほぼ限界に達している

地球の住民がその咎の量を満たし終えるまで、その時はもう少し続くだらう。そして、長い間眠っていた神の怒りが目覚め、この光の土地がその杯を飲み干すだらう。混じりけのない神の怒り。 1T 363 (1863)。

不法行為の杯はほぼ満杯となり、神の公平な正義が罪を犯した者たちに下されようとしています。 489 4T (1880)。

世界の住民の邪悪さは、彼らの不法行為の尺度をほぼ埋め尽くしました。この地球は、神がご自身の意志に従って破壊者に働きかけることを許す段階にほぼ達しています。 7T 141 (1902)。

違反行為はほぼ限界に達しています。世界は混乱に満ちており、間もなく大きな恐怖が人類を襲うでしょう。終わりはすぐそこまで来ています。真実を知っている私たちは、これから世界に衝撃的な出来事が起きようとしていることに備えなければなりません。 8T 28 (1904)。

私たちは神の大いなる日を心に留めておかなければなりません。

私たちは大きなシーンについて考えたり、長居したりすることに慣れる必要がある。そして、すべてが明らかにされる神の大いなる日の場面を目の前に置くと、それは私たちの性格に影響を与えるでしょう。ある兄弟が私にこう尋ねました。

- シスター・ホワイト、主は10年以内に来られると思いますか？

- 兄弟が2年、4年、または10年後にやってくる、どんな違いが生じるのでしょうか？

「今、もし主が10年以内に来られると知っていたら、いくつかの点で私は今とは違う行動を取るだろうと思います。」と彼は言いました。

- 兄弟ならどうするのでしょうか？ - 私は尋ねた。

- なぜ - 彼は言いました - 私は自分の財産を売り、神の言葉を調べ始め、人々に警告し、神の到来に備えさせようとし、神に会う準備ができているように神に懇願します。

そこで私はこう尋ねました。

- もし主が20年以内に来られないと知っていたら、あなたはこんなところで暮らしますか？
違う？

彼は言った：

- 私はイエスと思う。

もし自分の主が10年以内に来られると知っていたら、彼は別の人生を送るだろうという表現は、何と利己的だろう。さて、エノクは300年間神とともに歩きました。これは私たちが毎日神とともに歩むための教訓です。そして、1886年のMs 10を待って見張らなければ、私たちは安全ではありません。

時間の短さ

神の大義と働きにおいて今怠け者で怠惰な者たちに、昼も夜も主が休息を与えられませんように。終わりは近いです。イエスが私たちに常に心に留めておいてほしいと望んでおられるのは、時間の短さです。手紙 97, 1886 年。

私たちが、計り知れない永遠を目の前にして、金の豎琴と栄光の冠をかぶって、救われた人々とともにガラスの海に立つとき、試練と待ちの期間がいかに短かったかがわかるでしょう。10MR 266 (1886)。

第 4 章 – 最後の神の教会 日々

神の教会は神を愛し、神の戒めを守る人々です

神には教会があります。それは大きな大聖堂でも、正式に設立された教会でも、さまざまな宗派でもなく、むしろ神を愛し、神の戒めを守る人々です。二人か三人がわたしの名のもとに集まっているところには、わたしもその中にいるからである(マタイ18:20)。たとえキリストが謙虚な少数の人間の一人であっても、これは神の教会です。なぜなら、永遠に住む崇高な方の存在だけが教会を構成できるからです。MR17,81,82。

イスラエルの神が今もなお神であることを理解することで、私は励まされ、恩恵を受けています。神の民を導き、最後まで彼らとともに行動します。2SM 406 (1913)。

戒めを守る教会には権威がある

神はご自身の教会に特別な権威と権力を与えましたが、その無視と軽蔑を誰も正当化することはできません。そうする者は神の声を軽蔑するからです。AA 164 (1911)。

天の下で最高の力、主はご自身の教会に与えられました。それは教会として集まった神の民の中にある神の声であり、尊重されなければなりません。3T 395 (1875)。

「古い刻印」：聖書の教義

1844年の時の流れは、天上で行われる聖所の浄化を私たちの賞賛のまなざしにさらし、地上の神の民と最初の神のメッセージとの関係を明らかにする、大きな出来事の時代でした。第二と第三の天使は、「神の戒めとイエスの信仰」と書かれた旗を広げました。このメッセージの目印の1つは、真理を愛する神の民が天で見た神の神殿と、神の律法が収められた箱でした。第四戒の安息日の光は、神の律法を犯した者の行く手に強い光を投げかけました。邪悪な者の不死性は古代からのランドマークです。古いランドマークのカテゴリーに入れられるものは他に何も思い出せません。CW 30,31 (1889)。

彼らはイエスの証を持っています

終わりが近づき、世界に最後の警告を伝えることを目的とした活動が継続的に成長するにつれて、真実を受け入れた人々にとって、自然とその影響の両方を明確に理解することがより重要になります。神の証言について、

神の摂理において、神はそれをその起源からの第三の天使のメッセージの働きと結び付けました。5T 654 (1889)。

人々は次から次へと策略を思いつくかもしれない、そして敵は彼らは魂を真実から遠ざけようとしませんが、主がシスター・ホワイトを通して語り、彼女にメッセージを与えられたと信じる者は皆、この終わりの日に起こるであろう多くの欺瞞から自由になるでしょう。3SM 83,84 (1906)。

ビジョンがあると主張する人もいます。神がそのビジョンが神のものであるという明確な証をあなたに与えたとき、あなたはそれを受け入れることができますが、他の証言の下ではそれを受け入れないでください。なぜなら、人々は外国やアメリカでますます誤解されるからです。2SM 72 (1905)。

終わりの日における神の民に対する神の目的

主は私たちをご自身の律法の宝庫とされました。神は私たちに神聖で永遠の真理を託されており、それは忠実な警告、戒め、励ましとして他の人に伝えられるべきです。5T 381 (1885)。

セブンスデー アドベンチストは、世から離れた特異な民として神によって選ばれました。真理という偉大な彫刻刀を使って、神は彼らを世の採石場から切り出し、ご自身に縛り付け、彼らをご自身の代表者とし、究極の救いの業におけるご自身の大使となるよう召されました。これまで定命の者たちに託された最大の真理の宝、神がこれまでに発した最も厳粛で恐ろしい警告

7T 138 (1902) 世界に送信されるために、人々に送られ、この人々に託されました。

これまで定命の者たちに託された真理の最大の宝、神が人類に送ったこれまでで最も厳粛かつ恐ろしい警告が、世界に教えられるように彼らに託された。 3T 140 (1902)。

特別な意味で、セブンスデー・アドベンチストは見守り者、光の担い手として世界に位置づけられています。彼らには、滅びゆく世界への警告の最後のメッセージが託されていた。神の言葉の素晴らしい光が彼らを照らします。彼らは、第一、第二、第三の天使のメッセージを宣言するという最も厳粛な仕事を託されました。これほど重要な仕事はありません。他のものに注意を奪われてはなりません。 3T 288 (1909)。

私は世界中のセブンスデー・アドベンチストにこう言うよう命じられています。「神は私たちをご自身の民として召してくださいました。」神は、地上の教会が世の終わりまで万軍の主の御霊と勧告によって特に団結するように設計されました。 2SM 397 (1908)。

神の働きにおける組織化の必要性

私たちの人数が増えるにつれて、何らかの組織がなければ大きな混乱が生じ、作業がうまく進められないことが明らかになりました。この組織は、宣教の維持、新しい分野への活動の推進、不当な会員から教会と牧師の両方を守ること、教会の財産の保護、マスコミでの真実の出版、そして他にもたくさんあります...

イエスの御霊は私たちを啓発し、教会には秩序と完全な規律がなければならず、組織が不可欠であることを示しました。方法と秩序は、宇宙全体にわたる神のすべての働きに現れています。秩序は天の法則であり、地上の神の民の法則であるべきです。 TM 26 (1902)。

組織は常に不可欠です

教会が秩序を持ち、それを課することができる程度に組織されない限り、将来に何も期待することはできません。 1T 270 (1862)。
時々、働きの全体的な方向性が託されている少数の人々が、総会の名のもとに、無謀な計画を追求し、神の働きを抑制しようと努めたとき、私はそれはできないと言ったことがある。これら数人の人々が代表する総会の声を神の声として考える必要はもうありません。しかし、これは、各分野の代表者と正式に任命された者の集まりで構成される一般協会の決定が尊重されるべきではないという意味ではありません。

神は、地球上のあらゆる地域からの教会の代表者が総会に集まったときに権威を持つように定められました。ある人たちが犯そうとしている誤りは、神がご自身の教会に与えられた権威と影響力のすべてを、将軍の判断と声によって、一人の人間、あるいは少数の人間の意見と判断に与えてしまうことである。神の働きの繁栄と進歩のための計画を立てるために集められた会議。 9T 260,261 (1909)。

おお！もし統合された組織が不可欠であり、偽りの蜂起を阻止し、神の言葉に裏付けられていない主張に反論する最大の勢力となっているこの時期に、この人々の真っ只中に侵入して働きを混乱させる試みが成功したら、サタンはどんなに喜ぶだろう。！賢明で慎重な労働によって築き上げられた組織と秩序の体系が崩れないよう、ラインを均等に維持する必要がある。現時点では、仕事をコントロールしたい無秩序分子に自主性を与えるべきではありません。

終末が近づくにつれ、神の子はそれぞれ宗教組織から独立して行動するようになるという考えを提唱する人もいます。しかし、私はこの仕事においてそれぞれが独立しているということは存在しないと主から教えられました。3T,405-406 (1909)。

最後の危機に近づいている今、私たちは行動の秩序や調和の必要性が低いと感じるのではなく、これまでよりも体系的に行動する必要があります。3SM 26 (1892)。

セブンスデー・アドベンチスト教会の緩やかな崩壊

1890年から1893年 - 今も神の勧告と調和しています：

あなたは、恵みの時代の終わりと神の民の動揺について語る証言の一節を引用し、この民の中から出てくる、より純粹で聖なる別の民が現れることについて語っています。さて、これらすべてが敵を喜ばせています...もし多くの人があるあなたの主張する見解を受け入れ、それに基づいて話し、行動するなら、セブンスデー・アドベンチストの間でこれまで目撃された中で最大の狂信の一つが見られるでしょう。これがサタンのやり方です。望む。1SM 179 (1890)。

仕事があまくいかないのではないかと疑ったり、恐れたりする必要はありません。神がその働きの先頭に立ち、すべてを整えてくださるのです。働きの方に調整が必要な点があるなら、神はそれに応えてあらゆる間違いを正すよう働いてくださるでしょう。神がご自分の民を運ぶ高貴な船を安全に港まで導いてくださると信じましょう。2SM 390 (1892)。

主はバビロンからセブンスデー・アドベンチストを呼び集め、神の民をバビロンから呼び出すようにというメッセージをあなたに与えられませんでした。私に関する限り、あなたが提示するすべての理由は、この問題において何の重みもありません。なぜなら、主はそのようなメッセージに対して決定的な説明を私に与えてくださったからです...

主がご自身の教会を愛しておられることを私は知っています。組織化されていない、または独立した原子に分割されてはなりません。これには少しの一貫性もありません。そのようなことが起こるという証拠はまったくありません...収穫まで毒麦と小麦の両方を一緒に育てましょう。その後、天使たちは分離の働きをします。2SM 63,68,69 (1893)。

兄弟たち、あなたたちに言いますが、主は組織された体を持っており、その体を通して働かれるのです...人が神の戒めを守る人々の組織された体から自分を区別するとき、神が教会を考慮し始めるとき人間の尺度で非難すれば、神がそうではないことがわかる

運転中。彼は自分が間違った道にいることに気づきました。 3SM 17,18 (1893)。

神には生きた教会が存在するのではないのでしょうか？彼は教会を持っていますが、これは教会の戦闘員であり、教会が勝利したわけではありません。欠陥のある会員がいること、麦の中に毒麦があることを私たちは残念に思います...教会には悪が存在し、それらは世の終わりまで存在しなければなりません、この終わりの日の教会は光となるでしょう。世界は罪によって汚染され、意気消沈しています。教会は弱く欠陥があり、叱責され、警告され、助言される必要があるが、キリストが最高の敬意を払う地上の唯一の対象である。 TM 45,49 (1893)。

神は地上に教会を持っており、その教会は踏みにじられた法律を支持しており、世の罪を取り除く神の子羊を人々に提示する...

現在、その隙間に壁を覆い、荒廃した場所を修復しながら佇む教会は世界に一つだけ...

誰もが、残りの人々について与えられた説明を満たし、神の戒めを守り、イエスを信じている唯一の人々に対して叫び声を上げないように注意してください...神には独特の民、地上の教会があり、どの教会にも劣っていません。他にも教会はありますが、真理を教え、神の律法を正すという点で、他の教会よりも優れています。兄弟よ、もしあなたがセブンスデー・アドベンチスト教会がバビロンであると教えているなら、あなたは間違っています。 TM 50,58,59 (1893)。

イスラエルの歴史、警告が送られる

この終わりの日、神の民は古代イスラエルと同じ危険にさらされることになります。神が与える警告を受け入れない人は古代イスラエルと同じ危険に陥り、不信仰のために安息に入ることができなくなります。古代イスラエルは、清められていない心と抑制されていない意志のために災難に見舞われました。国家としての彼らの最終的な拒絶は、彼ら自身の不信仰、自信、悔い改め、精神的な盲目、そして心のかたくなさの結果でした。彼の話では、私たちは危険の兆候を示しています。

「兄弟たち、あなたがたのうちに、生ける神から遠ざかるような、不信仰のひねくれた心がないように気をつけてください。……なぜなら、私たちが持っていた確信を最後まで堅く保つなら、私たちはキリストにあずかる者となったからです。『初めから』(ヘブライ人への手紙 3:12、14)。手紙 30,1895 年。

漸進的な秋 - 光に従うのをやめる

私がミネアポリスで宣言したことはすべて確認されました。教会の改革が必要であるということです。偉大な光と貴重な機会と特権に恵まれていた人々が霊的な弱さと盲目になっているので、改革を実行する必要があります。改革者として、彼らは宗派教会から出てきましたが、今では教会が果たしてきた役割と同様の役割を果たしています。私たちは、別の方法で脱出する必要がないことを期待していました。私たちは平和の絆の中で「御霊の一致」を保つよう努めていますが、狂信に対してはペンや声で抗議することを怠りません。

EGW'88 356,357 (1889)。

キリストは、ご自分の光を誇りながらもその光の中を歩まない人々について次のように言われます。そして、カペナウム {偉大な光を持ったセブンスデー・アドベンチスト}の皆さん、{特権に関連して}自分を天国に高めようとするなら、あなたは地獄に落とされるでしょう。もしあなたの中で働いた奇跡がソドムで行われたなら、それは今日まで残っていたでしょう。」 RH 1893年8月1日。[カッコ内のコメントはエレン・ホワイトによるもの]。

総会そのものが、誤った感情と原則によって腐敗しつつあります...

男性は、自らの管轄下にあると思われる人々を不当に利用してきました。彼らは個人に強制することを決意した。支配か破滅か...

あたかも力が人間を神に変えたかのような、発達した専制的な力は私に恐怖を与えますし、恐怖を引き起こすはずです。それは、どこで、誰によって行使されたとしても、呪いです。 TM 359-361 (1895)。

少数の人にはあまりにも多くの重い責任が課せられており、神を自分の相談相手にしない人もいます。この人たちは外国の分野での仕事の必要性について何を知っているのでしょうか?情報を求めることで、直面する問題を判断する方法をどのようにして知ることができるのでしょうか?外国人キャンプにいる人々が質問への回答を受け取るには、たとえ書面での遅れがなかったとしても、3か月かかります。 TM 321 (1896)。

遠い国に住んでいる人は、バトルクリークに最初に許可を得ることなく、常識的に正しいと思われることを行うことはありません。先に進む前に、彼らはこの場所のYesかNoを待ちます。 SPT-A (9) 32 (1896)。

たった一人の男性を総会議長に選ぶのは賢明ではありません。総会議の活動は拡大し、不必要に複雑になったものもいくつかあります。洞察力の欠如が露呈した。現在の秩序を変えるには、分野を分割するか、別の計画を立てる必要があります。 TM 342 (1896)。

教会はラオデキアの状態です。神の臨在はそこにはありません
その真ん中。 1NL 99 (1898)。

アドベンチスト教会総会の声はもはや神の声ではない

仕事かどのように行われるべきかを決定する権威と考えられてきたバトルクリークの声は、もはや神の声ではない。 17MR 185 (1896)。

何年も前、私は総大会が次の声を代弁するものであると考えていました。
神。 17MR 216 (1898)。

1901年総大会セッション - 神は語られましたが、指導者たちは答えませんでした。

私たちがこれまで総会がそうであると信じていたように、これらの人々が神聖な場所に集まり、人々に対する神の声のようなものであるということは、もはや過去のことです。 GCB、1901年4月3日、p. 25.

「今必要なのは組織再編だ。私たちは基礎から始めて、別の原則に基づいて構築する必要があります...

ここには、さまざまな地域や州のさまざまな機関、教育的関心、協会のトップにいる人々がいます。これらの全員が代表者でなければならず、実行に移される計画の立案と形成において積極的な発言力を持っていなければなりません。広大な野原全体を担当するには、1人、2人、または3人以上の男性が必要です。仕事は素晴らしいものですが、人間の頭脳だけでやるべき仕事を計画することはできません...

したがって、神は私たちの階級に何らかの王権を与えて、その働きのあれこれを管理したわけではない。あらゆる意味で仕事をコントロールしようとする努力により、仕事は大幅に制限されてきました...刷新、再編が必要です。必要な委員会に力と活力を導入しなければなりません。」

[1901年4月2日、バトルクリークでの総会でのエレン ホワイトの開会演説] -

GCB、1901年4月3日、p. 25、26。

新しい協会を形成する必要があります。オーストラレーシアで連合協会を組織するという神の計画に従っていたのです...何千マイルも離れたバトルクリークにアドバイスを求め、その後返答を何週間も待つ必要はありません。現場にいる人は何をやる必要があるかを決定しなければなりません。 GCB、1901年4月5日、p. 69、70。

この集會が始まって以来、私たちの中に誰がいたと思いますか?このような會議でよく現れる不快な側面を誰が遠ざけてきたのでしょうか?この幕屋の廊下を行ったり来たりしているのは誰ですか?天の神とその天使たち。そして、彼らはあなたを引き裂くためにここに来たのではなく、あなたに健全で平和な心を与えるために来ました。彼らは神の働きを実行し、闇の力を阻止するために私たちの中において、神が実行したいと望んでいた働きの妨げられないようにしてきました。神の天使たちは私たちの間で働いてきました...

この會議での事態の展開ほど、私の人生で驚いたことはありません。この作品は私たちのものではありません。それは神によって造られたのです。この点について指示を受けましたが、この會議で問題が解決するまではその指示を理解することができませんでした。神の天使たちがこの會衆を行ったり来たりしています。私は皆さん一人一人にこのことを覚えておいてほしいのですが、神がご自分の民の傷を癒すとおっしゃったことも覚えておいていただきたいのです。 GCB、1901年4月25日、p. 463、464。

教會は失敗し、嘆かわしいことに救い主の期待に応えられませんでした。それでも主はご自分の民から目を背けません。彼が依然として神に従うのは、神の中に善良さがあるからではなく、真理と正義の敵の前で神の名が汚されないため、また悪魔の手段が神の民の破壊を歓迎しないためである。

長い間、神はあなたの頑固さ、不信仰、愚かさに耐えてきました。主は驚くべき憐れみと同情をもって彼らを懲らしめられました。もし彼らが神の指示に従うなら、神は彼らの邪悪な傾向を取り除き、永遠の救いによって彼らを救い、彼らを神の恩寵の力の永遠の記念碑にしてくれるでしょう。ST 1901年11月13日。

總大會期間中、主はご自分の民のために力強く働いてくださいました。この出会いを思い出すたびに、甘美な厳肅さが

が私を引き継ぎ、私の魂に感謝の輝きを伝えます。私たちは救い主である主の雄大な歩みを見ました。神はご自分の民に救いをもたらしてくださったので、私たちは神の聖なる御名をたたえます。
RH 1901 年 11 月 26 日。

ある時、正午、私は、もし信頼される立場にある人々が神のご意志と道に従っていたら、前回の総大会[1901年]で達成できたであろう働きについて書いていました。偉大な光を持っていた人たちは、光の中を歩んでいません。会議は終了しましたが、変更は行われませんでした。人々は本来そうすべきであるように主の前に謙虚にならなかったため、聖霊が伝えられませんでした。

ここまで書いて意識を失ったとき、まるでバトルクリークの光景を目撃しているようだった。

私たちはタバナクルの講堂に集まりました。祈りが唱えられ、賛美歌が歌われ、そしてまた祈りがありました。熱心な祈りが神に捧げられました。その集会は聖霊の臨在によって特徴付けられました...

誠実な告白ができないほど誇りに思っている人は誰もいなかったようで、この働きの先頭に立ったのは、影響力はあるものの、これまで罪を告白する勇気がなかった人たちでした。

幕屋ではこれまでに聞いたことのないほどの歓喜が起きました。

それから私は意識不明の状態から目覚め、しばらくの間自分がどこにいるのか思い出せませんでした。彼はまだペンを手に持っていた。

「こんなこともあったかもしれない」という言葉が私に告げられました。主はご自分の民のためにこれらすべてを達成することを期待しておられました。天国全体が親切を待っていたのです。」前回の総大会セッションで徹底的な作業が行われていたら、どこで会えるだろうかと考えました。 8T 104-106 (1903 年 1 月 3 日)。

1902年 - 神は依然として教会に対して忍耐を示していますが、悔い改めの欠如により、エレン・ホワイトは教会評議会とキャンプを放棄

私たちは、教会が、たとえ弱く欠陥のあるものであっても、キリストが最高の敬意を払う地上の唯一の対象であることを覚えておかなければなりません。神は常に彼女を心配して見守り、聖霊によって彼女を強めます。 2SM 396 (1902)。

「...主がこれらの人々に霊的な洞察力と天的な識別力を責任ある立場に与えておられるかどうか、私にはほとんど自信がありません。私は彼の今後の行動に困惑していますが、今は自分の特別な仕事に専念したいと考えています。彼らの評議会には参加せず、近くでも遠くでも、キャンプの集会には参加しないでください。神が私に与えてくださった光に真っ向から反する彼らの傾向によって私の心が混乱することはありません。決まってるよ。私は神が私に与えてくださった知性を守ります。私の声はさまざまな会議やキャンプで聞かれました。私は今、変化を起こさなければなりません...ですから、私は皆さんに聖書の言葉の光を受けてもらいます。聖書の言葉には、人々が行動すべき原則が明確に示されています...これが光です。わたしに与えられたものであり、わたしはそれから目を背けません。」 17MR 64,65。(1902 年 12 月)。

1903年 - より良い方向への変化は何もなかった - 忠実な都市は売春婦となった - 神の存在と栄光は去った:

総会がすべての個別の協会に対して恣意的な支配を行使しないように、労働組合を組織することが必要であった。協会に与えられた権力は、一人、二人、あるいは六人に集中してはなりません。別々の部門を統括する男性の評議会がなければならない。--

1903年4月3日のMs 26。

バトルクリークで素晴らしい告白と統一集会被開催されたという知らせを受け取った後、私は日記に書き、起こった変化に対して感じた感謝の気持ちを記録しようとしていたとき、手が止まり、次の言葉が書かれました。「書かないでください。より良い方向への変化は何も加えられなかった。」 8T 231 (1903)。

「教会の本当の霊的状态についての洞察がこれほど少ないのはなぜでしょうか？...誰が自信を持って言えますか。「私たちの金は火で試される。私たちの金は火で試される。私たちの金は火で試される。私たちの金は火で試される。私たちの金は火で試される。私たちの金は火で試される」と誰が自信を持って言えるだろうか。私たちの衣服は世界の汚染から解放されているのではありませんか？」私たちのインストラクターが、いわゆる「義」のドレスを指しているのが見えました。彼らを連れ去ると、イエスは内部の汚染を明らかにしました。それから主は私にこう言われました。「彼らが自分たちの汚れと人格の墮落をどのように隠蔽してきたとされているかが分からないのですか？」 「なんと忠実な街が売春婦になってしまったのだ！」わたしの父の家は商業の家となり、神の臨在と栄光がそこから去った場所となります。そのために弱さがあり、強さが失われつつある。」 8T、248、250 (1903)。

1906年 - エレン・G・ホワイトによる偽造記事の出版 - 告発
アドベンチスト牧師アロンゾ・T・ジョーンズ著

「私のパンフレット『ファイナル・ワード』の最後の3ページは、1906年5月1日号のサザン・ウォッチマン紙に掲載された、エレン・G・ホワイトによる「信教の自由」と題された記事の再版で構成されています。この記事は決してシスター・ホワイトによって書かれたものではないことがわかりました。一言もありません。その記事は1893年にジョージ・フィットフィールド長老によって書かれた。そして初めて彼の名前が印刷されました。

その後、彼のイニシャルのみが記載されて出版されました。その後、名前やイニシャルなしで再版されました。その後、誰かがそれを拾い上げ、シスター・ホワイトの名前を加えたので、それは1906年5月1日号の南部ウォッチマン紙の「信教の自由」という記事に掲載されました。ウォッチマン、私はそれをこれまで見たことがなかったので、あたかも「シスター・ホワイト」によって書かれたものであるかのように受け入れました。しかし、(この記事の)一言も彼女が書いたものではないことがわかった今、私のパンフレットに掲載されている記事を読むすべての人が啓発される権利があります。

より詳細な情報が必要な場合は、レビュー・アンド・ヘラルド紙、またはワシントンD.C.のタホマパークにあるSDA総会の議長であるAGダニエルズに手紙を書き、「もう一つの告白」というタイトルの事件声明をレビュー・アンド・ヘラルド紙に掲載するよう依頼してください。、ATジョーンズ著」と私はそれを知ってすぐに、1907年の秋に彼らに送った。キリスト教伝道のための嘆願 - アロンゾ・T・ジョーンズ、総会前に発表

1909年5月27日、ワシントンDCのタホマパークのセブンスデー・アドベンチスト。

与えられた光に従って判断される

セブンスデー アドベンチスト教会は聖所の秤で量られ、教会に与えられている特権と利点によって判断されます。

あなたの霊的経験が、キリストが無限の代償を払ってあなたに与えた恩恵に見合っていないのなら、彼女に与えられた祝福によって、彼女に託された仕事を遂行することができない場合、彼女には「欠乏していることが判明した」という宣告が言い渡されるだろう。与えられた光によって、与えられた機会によって、彼女は裁かれるだろう...

大切にされてきた奉仕施設の破壊という厳粛な戒めと警告は、私たちに次のことを伝えています。「だから、あなたがどこから墮落したのかを思い出し、悔い改めて最初の行いをしなさい...」(黙示録2:5)...

彼が悔い改め、改心しない限り、今背教で腐りつつある教会は、自分自身に嫌気がさすまで自らの行いの果実を食べることになるだろう。彼女が悪に抵抗して善を選び、謙虚な気持ちで神を求め、永遠の真理の台座の上に立ってキリストにおける高い召しを達成し、信仰によって用意された賜物を活用するとき、彼女は癒されるでしょう。その後、彼女は神が彼女に与えた単純さと純粋さの中で、地上の障害から切り離されて現れ、真実が実際に彼女を自由にしたことを示します。そうすれば、その会員は実際には神に選ばれた者、つまり神の代表者となるでしょう。 3T251-

252 と 254 (1903 年 4 月 21 日)。[世界最大かつ最もよく知られたアドベンチスト施設であるバトルクリーク療養所は、1902 年 2 月 18 日に完全に焼かれました。その後、レビュー アンド ヘラルド出版協会の出版施設も 1902 年 12 月 30 日に火災により焼失しました]。

背教はキリストの再臨まで増加し続けるだろう

「一つ確かなことは、間もなく理解されるだろう。大背教は発展し、成長し、ますます強くなり、主が大歓声とともに天から降臨するまで成長し続けるだろうということである。私たちは宗派の信仰の第一原則を維持し、信仰を強めて前進しなければなりません。

私たちは、最初の経験から現在に至るまで、神の聖霊によって具体化されてきた信仰を常に維持しなければなりません。私たちは今、聖霊の導きに対するより深い理解と、より深く、誠実で、移り気のない信仰を必要としています。時間が経過した当初に真実を確認するために聖霊の力の明白な証拠が必要だったとしても、今では魂が離れていくときに真実を確認するためにすべての証拠が必要です。

信仰を持ち、誘惑する霊や悪魔の教義に耳を傾けるのです。これで魂が失われることはないはずだ。」(NYI、1906年2月7日、第1項)

アナザーピープル招集のお知らせ

主イエスは常に、ご自分に仕える人々を選ばれます。ユダヤ人がいのちの君であるキリストを拒否したとき、イエスは彼らから神の国を奪い、異邦人に与えました。神は今後もこの原則に従ってご自身の働きのあるあらゆる分野に取り組み続けるだろう。

教会が主の御言葉に不忠実であることが判明した場合、教会の立場がどのようなものであれ、どれほど崇高で神聖な召命であっても、主はもはや教会と共に働くことはできません。その後、他の人が重要な責任を担うために選ばれます。しかし、もし彼らが、あらゆる悪行から自分たちの生活を清めないなら、もし彼らが生活のあらゆる側面において純粋で神聖な原則を確立しないなら、主は彼らを痛めつけ、辱め、そして彼らが悔い改めない限り、意志は彼らを苦しめるであろう。彼らをその地位から排除し、非難の対象にする。14MR 102 (1903)。

神と聖霊の性質に関する異端が持ち込まれ、人々をアドベンチスト開拓者の教義からそらすことになるでしょう。

「確かに、私たちの中に生ける神から背を向け、神の知恵の代わりに人間の知恵を置き、人間に目を向ける傾向が見られます。」 「神はご自分の民を目覚めさせます。他の手段が失敗すれば、異端が私たちの中に侵入し、私たちをふるいにかけて、小麦のみがらから分けることになるでしょう。」 5T、707 (1889)。

「忠実な証人の直接の証言に反抗する人もいるでしょう。彼らは周囲の間に逆らうことはありません...そしていくつかの誤った教義を受け入れることは強い揺れを引き起こすでしょう。これらの誤った理論の中には、神の性質に関する憶測や、聖霊の受け入れや聖化の意味に関する誤った概念が含まれます。」 - 危機と勝利、20ページ。

エレン・G・ホワイトの死後に起こる変化

「私には、悪魔が次々と陰謀を企て、予期せぬ方向に人々を導いていることを理解していない人々に伝える使命があります。サタンの手先は、罪人を聖人のように見せる方法を考案します。私が眠っているとき、大きな変化が起こるだろうと言います。それらがいつ完了するかはわかりません。そして私は悪魔の欺瞞に対して皆さんに警告したいと思います。私が死ぬ前に十分に警告したことを人々に知ってもらいたいです。」 原稿 1、1915年2月24日。[エレン G. ホワイトは 1915年に死亡。教会]

アドベンティストは、1931年に初めて三位一体の教義を年鑑に記載しました。そして1980年に教義として正式に投票しました。この法律で、彼はその先駆者たちが維持してきた教義基盤の変化を完了しました。]

アドベンチスト開拓者の教義から逸脱することは、別の教義に入るのと同じことになる組織

時が経ち、神は忠実な追随者たちに現在の真理の貴重な原則を託されました。これらの原則は、第一と第二の天使のメッセージの宣言に関与していない人々には与えられませんでした。これらは最初から作業に参加した労働者に与えられました。

こうした経験を経験した人は、私たちをセブンスデー・アドベンチストとする原則をしっかりと守っているに違いありません。彼らは神の協力者となり、神の弟子たちの間で証を結び、律法を封印すべきです。聖書の真理を基礎にして私たちの働きを確立することに参加した人々、正しい道を示した道しるべを知っている人々は、最も価値のある働き手とみなされるべきです。彼らは自分たちに託された真実について、個人的な経験に基づいて話すことができます。これらの人々は、自分たちの信念が不信仰に変わることを許してはなりません。彼らは第三の天使の旗を彼らの手から奪うことを許してはなりません。最後まで信頼の原則を維持できるかどうかは彼ら次第です。

私たちが仕上げの作業に入ると、過去の歴史が繰り返されると主は宣言されました。この終わりの日に神が与えたすべての真実は世界に宣言されなければなりません。神によって立てられたすべての柱は強化されなければなりません。私たちは今、神によって確立された基盤から逸脱することはできません。私たちは今、新しい組織に入ることができません。なぜなら、これは真理からの背教を意味するからである。2SM 390 (1905)。[上記の予測に従い、セブンスデー・アドベンチスト教会 - SDA は、神と聖霊の性質に関して先駆者たちが維持してきた教義的真実から逸脱しました。そのような事実は、彼の著名な現代神学者ジョージ・ナイトの次の言葉によって告白されています。一部の人は、教団の伝統的な立場が不適切であることを徐々に理解するようになった。

この本の冒頭で述べたように、初期のアドベンチスト指導者の圧倒的多数は、1980年の宗派の信仰表明の少なくとも3つのセクションについて同意できませんでした。聖霊。"アイデンティティの探求 - セブンスデー・アドベンチストの教義の発展、p. 112 {強調追加}。このようにして、セブンスデー・アドベンチスト教会は

それは別の組織に転向し、それが主張した原始的な真実から背教しました。それは反三位一体主義でした。それは三位一体の組織になりました。1980年に変更が正式に決定されて以来、それはもはや神の教会ではありません。神の民は、先駆的なアドベンチストたちに与えられた教義的基盤を維持する人々であり続けました。

これらは、彼らの著作におけるいわゆる「残存者」です。
このグループには、第4天使省の忠実なメンバーが属しています。最後の警告ですが、この教会は、古代の開拓者たちと同じように、イエスの信仰を通じて、今日神の戒めへの服従を説いています。エレン・G・ホワイトが終わりの日の勝利の教会について言及しているこの本に続く証言は、神の戒めとイエスの信仰を真に守るこれらの人々を指します。]

背教者の教会から離れるようにという呼びかけが予告されていた

神の明確な言葉と神の御霊の証に反対する精神があります。そこには、明らかにされた神の知恵を超えた、単なる人間の理性に対する偶像崇拜の高揚の精神があります。

私たちの中には、聖書の真実や聖霊の証言よりも、少数のいわゆる哲学者の意見の方が信頼できると主張する責任ある立場にある人がいます...

神は、この男たちが私たちの民を鞭で打つためのハザゼル人であることを私に示しました。彼らは自分たちが書かれていることよりも賢いと考えています...

最後の最も厳粛な仕事に取り組む偉人はほとんどいないだろう。
傲慢で神から独立した者たちを、神は用いることができません。主には忠実な僕たちがいて、彼らは動揺と試みの時に自らを現します。

神は私たちの時代に、ほとんどの人が期待していない働きを行うだろう。神は、科学的制度の外面的な準備よりも、御霊の油注ぎによって備えられた者たちを私たちの中に起こしてください。これらの手段を軽視したり非難したりすべきではありません。彼らは神によって任命されていますが、外見的な資格を与えることしかできません。神は、教育を受けて自己満足している人間に依存していないことを示すでしょう...完全に神の民にならなければ、私たちは神の民ではありません。すべての重荷とすべての大切な罪は脇に置かれなければなりません。神が平和について語られていないとき、神の見張りたちは「平和、平和」と叫ぶことはできません。見張りたちの声が聞こえるだろう。「出発、出発、そこから出て行け、汚れたものには触れないでください。彼女の中から出てきて、主の道具を運ぶ者よ、身を清めなさい。」 5T、79-83。

「私は、神が名目上のアドベンチストと墮落した教会の中に正直な子供たちを抱えているのを見ました。疫病が蔓延する前に、牧師も人々も救われるでしょう」

これらの教会から召され、喜んで真理を受け入れるでしょう。サタンはこれを知っており、第三の天使のメッセージの大声が聞こえる前に、これらの宗教団体の覚醒を引き起こし、真理を拒否した人々に神が自分たちと共におられると思わせるでしょう。彼は正直者を騙して、神が今も教会のために働いていると思わせたいと考えている。しかし、光は輝き、すべての正直者は崩壊した教会を離れ、残りの教会の立場を取るでしょう。」 EP、261。

教会の過激派は不完全である

教会の戦闘員は勝利を収めた教会ではないし、地球は天国ではない。教会は、この世と将来の不滅の命のために訓練され、鍛錬され、教育されるために、キリストの学校の生徒にすぎない、誤った不完全な男女で構成されています。 ST 1883 年 1 月 4 日。

教会に入れば自分の期待は満たされ、純粋で完璧な人しか出会えないと思っている人もいます。彼らは信仰に熱心で、教会員の欠陥を見ると、「私たちは悪人と交わらないようにこの世を去ったのに、悪はここにもいるのです」と言い、たとえ話の中の召使のように尋ねます。「なぜそれで、チャプはありますか？」しかし、私たちはそれほど失望する必要はありません。なぜなら、教会は完全であるという結論に達することを主は私たちに許可していないからです。そして私たちのあらゆる熱意をもってしても、教会を勝利の喜びと同じくらい純粋に戦闘的なものにすることはできないだろう。 TM 47 (1893)。

今日戒めを守る忠実な人々は勝利の教会となるでしょう

作業はもうすぐ完了します。過激派教会のメンバー
自分たちが忠実であることを証明した人々は、教会の勝利者となるでしょう。 Ev 707 (1892)。
最近、夜に目の前を通過した光景に深い感銘を受けました。いくつかの場所で大きな運動、つまり復興の取り組みが行われているように見えました。私たちの民は一列に並んで移動し、神の呼びかけに応えました。 TM 515 (1913)。

キリストの生涯には神の愛の神聖なメッセージが染み込んでおり、キリストはこの愛を他の人に豊かに伝えることを強く望んでいた。彼の顔は輝いており、彼の行動は優雅さ、謙虚さ、真実、そして愛によって特徴付けられていました。教会の勝利の一員となるためには、主の教会の過激派のメンバーは皆、同じ特質を明らかにしなければなりません。 FE 179 (1891)。

サタンの本拠地は決して勝利することはありません。勝利には3番目の天使のメッセージが伴います。主の軍隊の隊長がエリコの壁を打ち破ったように、主の戒めを守る民が勝利し、敵対する勢力はすべて敗北するでしょう。 TM 410 (1898)。

第5章 - 残りの者の献身的な生活

二重生活

キリストが天の雲に乗って再臨される直前のこの時、[洗礼者]ヨハネのような働きが達成されなければなりません。神は人々に、主の大いなる日に立つ準備をさせるよう呼びかけておられます。ヨハネのようなメッセージを伝えるには、私たちはあなたのような霊的な経験をする必要があります。

同じ働きが私たちの中でも行われなければなりません。私たちは神を熟考しなければなりません、そして神を熟考していると、自分自身の「私」を見失わなければなりません。 8T 332,333 (1904)。

神との交わりは人格と人生に反映されます。最初の弟子たちのように、人々は私たちのうちに、私たちがイエスとともにいたことを知るでしょう。これは労働者に、他のものでは伝えられない力を与えるでしょう。私たちはそのような力を決して奪われてはなりません。私たちは二重生活を送らなければなりません -

思考と行動、静かな祈りとたゆまぬ努力の人生。 MH 512 (1905)。

祈りと努力、努力と祈りがあなたの人生の仕事となるでしょう。あなたは、効率性と賞賛がすべて神のおかげであるかのように祈り、義務がすべて自分のものであるかのように労苦しなければなりません。 538 4T (1881)。

祈りがなければ、一日も危険から逃れられない人はいません。いつでも。 CG 530 (1911)。

祈ることだけをする人は、すぐに祈ることをやめるでしょう。 SC 101 (1892)。

キリストにしっかりと根ざしている

嵐が来ています、すべての人がどのような信仰を持っているかを試す嵐です。信者は今、キリストにしっかりと根を張らなければなりません。そうでないと、ある種の間違いによって誤ってしまうことになります。 Ev 361,362 (1905)。

毎日一時間かけてイエスの生涯を振り返るのは良いことでしょう。私たちは一点ずつ立ち戻り、各シーン、特に最後のシーンを想像力任せにしなければなりません。 DA 83 (1898)。

悪に対する唯一の防御は、キリストがその義への信仰を通して心に住むことです。私たちが神と精神的に団結していない限り、自己愛、自己放縦、罪への誘惑などの神聖でない影響に抵抗することはできません。私たちは多くの悪い習慣を残し、しばらくサタンから離れることができます。しかし、神との重要なつながりがなければ、瞬間瞬間に自分自身を神に明け渡すことによって、私たちは敗北してしまうでしょう。キリストについての個人的な知識と絶え間ない交わりがなければ、私たちは敵のなすがまになり、最終的には神のご意志に従わなければなりません。 DA 324 (1898)。

キリスト、そして十字架につけられたキリスト、これが私たちの瞑想、会話、そして最も感謝の感情のテーマとなるべきものです。 SC 103,104 (1892)。

聖霊によって形作られる

人間の心は、神の御霊によって形作られることに従うまでは幸福を知りません。御霊は新しくなった魂を模範であるイエス・キリストに結びつけます。彼らの影響力によって、神に対する敵意は信仰と愛に、誇りは謙虚さに変わります。魂は真理の美しさを認識し、キリストはその人格の卓越性と完全性において讃えられます。 OHC 152 (1896)。

私たちの本質的な衝動や霊の能力、心の傾向など、常に神の霊の指示下にある必要のないものはありません。 PP 421 (1890)。

御霊は暗闇を照らし、私たちの無知を知らせ、私たちのさまざまなニーズを助けてくれます。しかし、心は常に神に向かって拡大していく必要があります。もし世俗性が入り込むことを許され、私たちが祈りたいという願望を持たず、力と知恵の源である神と交わりたいという願望を持たないなら、御霊は私たちの内に宿ることはありません。 OHC 154 (1904)。

聖書を学ぶ必要性

御言葉の塩を毎日適用することなしには、新たな心を快適な状態に保つことはできません。神の恵みは毎日受け取らなければなりません。そうでなければ、改心したままの人はいないでしょう。 OHC 215 (1897)。

あなたの信仰が神の御言葉によって実証されますように、真実の生きた証をしっかりと握り締めてください。キリストをあなたの個人的な救い主として信じてください。彼は何世紀にもわたって、これまで、そしてこれからも私たちのロックであり続けます。 Ev 362 (1905)。

クリスチャンは、恐ろしい驚きとして世界に降りかかろうとしていることに備えなければなりません。この準備は、神の言葉を熱心に学び、その戒めに従って生活することによって行われなければなりません。 PK 626 (1914 年頃)。

聖書の真理によって御霊を強めた人以外は、最後の大きな紛争に立ち向かうことはできません。 GC 593,594 (1911)。

聖書を熱心に学び、真理への愛を受け入れた人だけが、世界を支配する強力な欺瞞から身を守ることができます。 CG 625 (1911)。

私たちの民は神の言葉を理解する必要があります。彼らは、これから地球上に起こることに適格となり、あらゆる教義の風に流されるのを防ぐ、啓示された真実の原則に関する体系的な知識を欠いています。 5T 273 (1885)。

聖文を大切に記憶に留める

毎日何度か、貴重な黄金の瞬間を祈りと聖書の研究に捧げなければなりません。たとえそれがたとえ一つの聖句を記憶に留めておくためであっても、そうすれば魂の中に霊的な命が宿ります。 4T 459 (1880)。

神の貴重な御言葉は、天の王に忠実でありたいと願う若者にとっての規範です。彼らに聖書を勉強させてください。彼らは一文字一文字を大切に記憶に留め、主が語られたことについての知識を獲得しました。 ML 315 (1887)。

あなたの周りに聖書の一節の壁を築きましょう。そうすれば、世界がそれを破壊することができないことがわかるでしょう。聖書を大切に記憶し、サタンが誘惑に来たときは、「書いてあります」と答えてください。このようにして私たちの主はサタンの誘惑に立ち向かい、抵抗されました。 RH 1888 年 4 月 10 日。

キリストの貴重な言葉を記憶のギャラリーに飾ってください。銀や金よりもはるかに高く評価されるはずで。 6T 81 (1900)。

仕事をするときはポケット聖書を持ち歩き、あらゆる機会を利用してその貴重な約束を記憶にとどめてください。 RH 1905 年 4 月 27 日。

多くの人が文字を奪われる時代が来るでしょう。しかし、この御言葉が記憶に刻まれているなら、誰もそれを私たちから奪うことはできません。 20MR 64 (1906)。

神の言葉を研究してください。神の貴重な約束を大切に記憶してください。そうすれば、私たちが聖書を奪われても、依然として神の言葉を手に入れることができます。 10MR 298 (1909)。

黙示録 14: 神の民の錨

この終わりの日に、第一、第二、第三の天使のメッセージの完全な意味を見極めることが私たちの義務です。私たちのすべての取引は神の言葉に従っていなければなりません。第一、第二、第三の天使のメッセージはすべて統合されており、黙示録の第 14 章の 6 節から最後までに明らかにされています。 13MR 68 (1896)。

3 番目のメッセージを受け入れた人の多くは、前の 2 つのメッセージを経験していませんでした。サタンはこれを理解し、彼らを動揺させようと彼の邪悪な目が彼らに向けられました。しかし、第三の天使は彼らに最も聖なる場所を示し、以前のメッセージを経験した人々は天の聖所への道を彼らに示しました。多くの人が天使のメッセージの中に完全な真理の連鎖を見て、天使の命令に従って喜んで受け取り、信仰によってイエスに従って天の聖所に入りました。これらのメッセージは私にとって神の民の錨として表されました。それを理解し受け入れる人は、サタンの多くの欺瞞に押し流されずに守られるでしょう。 EW 256 (1858)。

神の言葉を信じる心を教える

神の言葉に遠慮なく疑問を抱き、不信仰の口実があるすべてのものを疑う人は、艱難が来たときに信仰を持つのに多大な努力が必要になることに気づくでしょう。不信仰に慣れた心を縛る影響を克服することは、ほとんど不可能でしょう。なぜなら、この態度によって、魂はサタンの罠に捕らえられ、魂の周りにますます嚴重に織り込まれていく恐ろしい網を破ることができなくなるからです。

人間は疑いの態度をとることによってサタンの手段に頼ってしまいます。しかし、不信仰に慣れてしまった人々の唯一の希望は、救い主に無力で倒れ、

子よ、あなたの意志と願望をキリストに委ねなさい。そうすればあなたは暗闇から解放され、神の素晴らしい光の中に導かれるでしょう。人間にはサタンの罠から自由になる力がありません。疑問を抱き、疑い、批判することに慣れた人は、ますます不信仰に強くなります。 MS 3,1895 年。

今後の試験への準備

キリストの僕たちは、信仰を理由に法廷に持ち出されたときに、スピーチを準備すべきではありません。彼らは日々備えを整え、神の御言葉の貴重な真理を心の中に大切にし、キリストの教えで自分を養い、祈りを通して信仰を強めなければなりません。そして、彼らが裁判にかけられるとき、聖霊は彼らに、聞く人の心に届く真理を思い出させてくれるでしょう。神は稲妻のように、必要なときに、神の言葉を熱心に調べることによって得られた知識を彼らの記憶に呼び起こしてくださいます。 CSW 40,41 (1900)。

今、他人に説教している人々は、困難の 때가来たときに、自分が置かれている立場を調べてみると、満足のいく理由を説明できないことがたくさんあることに気づくだろう。このように証明されるまで、彼らは自分たちの大きな無知に気づいていませんでした。そして教会には、自分が信じていることを理解していることを当然のことと考えているにもかかわらず、議論が起こるまで自分の弱さを無視する人がたくさんいます。同じ信仰を持つ人々から引き離され、一人になって自分たちの信念を自分たちで説明することを余儀なくされたとき、彼らは、真理として受け入れてきた自分たちの考えがどれほど混乱しているかに驚くでしょう。 5T 707 (1889)。

道徳的能力をコントロールする

私たちの信仰の理由を説明できるのは良いことですが、真実がこれ以上深くなければ、魂は決して救われません。心はあらゆる道徳的汚れから浄化されなければなりません。 OHC 142 (1893)。

自分の考えや想像力をコントロールすることが自分たちの義務であることを理解している人はほとんどいません。利益をもたらすテーマに、規律のない心を持ち続けるのは難しい。しかし、思考が適切に活用されなければ、宗教は魂の中に芽吹くことはできません。心は神聖で永遠のものに夢中になっていなければなりません、そうでないと軽薄で表面的な考えにとらわれてしまいます。道徳的能力と知的能力は両方とも訓練される必要があり、それらは運動によって強化され、発達します。 OHC 111 (1881)。

私たちは、純粋で貞淑な考えを奨励し、劣った能力や肉体的な能力ではなく道徳的な能力を強化することが大いに必要です。神が私たちの利己的な食欲から目覚めるよう助けてください。 2億7800万ドル (1896年) 。

エノクの例

エノクは天国に移される300年前に神とともに歩みましたが、当時の世界の状況はキリスト教徒の人格の向上にとって好ましいものではありませんでした。

今日よりも。そしてエノクはどのようにして神と共に歩んだのでしょうか？彼は自分が神の臨在の中にあると常に感じるように心と精神を慣れさせ、当惑したときは彼を守ってくれるように神に祈りを捧げました。

彼は神を怒らせるような決定を下すことを拒否しました。彼は絶えず主を自分の前に保ちました。彼はこう祈りました。「私が間違いを犯さないように、あなたの道を教えてください。あなたは私に対して何を望みますか？神よ、あなたを讃えるために私は何をしたらよいでしょうか？」

このようにして、彼は常に神の戒めに従って自分の意志と態度を形成し、天の父が助けてくれるという完全な自信を持っていました。

私には利己的な考えや欲望はありませんでした。彼の遺言は完全に父親の遺言の中に埋もれていた。

したがって、エノクは、キリストが来られるときに地上にいて、死を味わうことなく天国に移される人々の代表でした。 1 土 32 (1886)。

私たちと同じように、エノクにも誘惑がありました。私を取り巻く社会は、私たちを取り囲んでいる社会と同じくらい正義を実現しにくい社会でした。彼が吸った空気には、私たちの空気と同じように、罪と腐敗が浸透していました。しかし、彼は聖なる生活を送りました。彼は、生きていた時代に蔓延していた罪に染まっていませんでした。私たちも、純粋で汚染されていない状態を保つことができます。

2T 122 (1868)。

過去の神の祝福を思い出す

私たちの過去の歴史を振り返り、現在のレベルに至るまでの進歩のあらゆる段階を振り返りながら、私はこう言えます。「神に賛美あれ！」主が成し遂げられたことを見て、私はキリストの指導力に対する賞賛と信頼で満たされています。

主が私たちを導いてくださった方法と、主が過去に私たちに与えてくださった教えを忘れない限り、将来について恐れる必要はありません。 LS 196 (1902)。

真剣に考える時期

神を畏れるすべての人が真剣に反省する義務がある時代があったとすれば、個人の敬虔さが不可欠な時は今なのです。

「私とは何なのか、そしてこの時代における私の仕事と使命は何なのか？」という問いを立てなければなりません。私はどちらの側で働いているのでしょうか、キリストの側でしょうか、それとも敵の側でしょうか？」

今、すべての人が神の前に謙虚になりましょう。なぜなら、私たちは今、本当に大いなる贖罪の日に生きているからです。現在、多くの人々が墓の中で短期間眠らなければならないため、神の前で検査を受けている。今日あなたが保証するのは、信仰告白ではなく、あなたの愛情の状態です。魂の神殿は腐敗から浄化されているのでしょうか？私の罪は告白され、神の前で悔い改め、それによって罪は消されるのでしょうか？私は自分自身に対する感謝の気持ちがほとんどないのでしょうか？イエス・キリストを知ることの素晴らしさのために、私はあらゆる犠牲を払うつもりでしょうか？

私は自分自身に属しているのではなく、キリストの所有物であり、私の奉仕は神に属していることを常に認識しています。私は誰ですか？ MS 87, 1886 年。

私たちは自分自身にこう問いかけなければなりません。

働く？そして、このすべての結果はどうなるのでしょうか？」 ST 1892 年 11 月 21 日。

審判の日に向けて生きる

私たちの街で人々がある場所から別の場所へ急いでいるのを見るとき、彼らは私たちのすぐ先にある神の日について考えたことがあるだろうかと疑問に思いました。私たち一人一人は、間もなく訪れる偉大な日に従って生きなければなりません。 1 土 25 (1886)。

私たちは、裁きの日について言及せずに生きることを自分自身に許すことはできません。なぜなら、裁きの日是非常に遅れているとはいえ、今や間近に迫っており、まさにその扉のすぐそばにあり、それは非常に急速に進んでいるからです。間もなく、大天使のラッパが生者を震わせ、死者を目覚めさせるでしょう。 CG 560,561 (1892)。

キリストの再臨に備える

もし今、私たちが天上の事柄を熟考することに喜びを見いだせないとしたら、神の知識を求めることに興味がなく、キリストのご性質に目を留めることに喜びがないとしたら、そして聖さに魅力を感じないとしたら、私たちは確信することができます。私たちの天国への希望は空しいのです。神の御心に完全に従うことがクリスチャンにとって常に第一の目標でなければなりません。彼は神のこと、イエスのこと、キリストを愛する人々のために用意された清く祝福された家のことを喜んで話すでしょう。魂が神の祝福された約束を糧としてこれらのテーマについて瞑想することは、使徒によって「来るべき時代の美德」を証明するものとして表現されています。 5T 745 (1889)。

もしあなたが今日神との間に平和を保っているなら、もしキリストが今日来られるなら、あなたはキリストを受け入れる備えができています。 HP 227 (1891)。

第6章 – レムナントの生活様式と活動

奉仕の精神と無私無欲

長い間、神は奉仕の精神が教会全体に定着し、誰もが自分の才能（賜物）に応じて神のために働くようになるのを待っていました。神の教会の会員たちが福音の使命を果たすために、国内でも国外でも、貧しい分野でそれぞれの働きを行うとき、間もなく全世界が警告を受け、主イエスは力と偉大な栄光を持って地上に再臨されるでしょう。 。 AA 111 (1911)。

どこでも、個人の努力を組織の仕事に置き換える傾向があります。人間の知恵は、統合、集中化、そして偉大な教会や組織の構築に向かう傾向があります。多くの人は慈善活動を機関や団体に任せています。彼らは世界との接触から身を引いてしまい、心は冷たくなってしまいます。自分のことに夢中になり、印象に鈍感になります。神と人への愛は彼らの心の中で消え去っています。

キリストは追隨者たちに個人の働き、つまり代理人が行うことのできない働きを委ねます。病人や貧しい人々への奉仕、失われた人々への福音の宣べ伝えは、委員会や組織された慈善団体に任せるべきではありません。個人の責任、個人の努力、個人の犠牲は福音主義の要求です。 MH 147 (1905)。

「私が戻るまでお仕事してください」

キリストは「私が戻るまで忙しくしないでください」と言われました（ルカ19:13）。私たちの人生の物語が終わるまであと数年しか残っていないかもしれませんが、私たちはそれまで自分自身を占めなければなりません。 RH 1896 年 4 月。

キリストは、すべての人が静かに再臨を待つ習慣を身につけることを望んでおられます。誰もが日々神の言葉を吟味すべきですが、現在の義務を無視する必要はありません。手紙 28、1897 年。

キリストは、ご自分が来られるとき、キリストを待っている神の民の一部が商取引に従事するだろうと宣言されました。畑で種を蒔く人もいれば、刈り取って刈り取ったものを集める人もいますし、さらには工場製粉する人もいます。神に選ばれた者たちが、人生における自らの役割と責任を放棄し、無為な熟考に身を委ね、宗教的な夢の中にも生きることが、神の御心ではありません。 MS 18、1901 年。

この人生で、できる限りの良い行いを積み上げてください。 5T488
(1889年)。

まるで毎日が最後だったかのように

私たちは、今日が私たちに与えられた最後の日であるかのように、見守り、働き、祈るべきです。 5T 200 (1882)。

私たちの唯一の安全は、死んだけれども再びよみがえって永遠に生きておられる方の力に、労苦し、見守り、待ち、常に信頼し、日々の仕事を目の前にとおりに遂行することです。手紙 66、1894 年。

毎朝、この日のために自分と子供たちを神に奉献してください。何ヶ月も何年も計画を立てないでください。これらはあなたのもものではありません。今日が地球最後の日であるかのように、マスターの勤務時間中、マスターのために働きましょう。あなたのすべての計画を神の前に提示し、神の摂理が示すとおりに行われるか拒否されますか。 7T 44 (1902)。

安息日の良心的な遵守

[『教会のための証言』第 1 巻の「安息日の遵守」を参照6、PP。 349-368]。

あなたがたの天の父は、安息日を守ることによって、ご自身についての知識を人々の間に保存しようとしておられるのです。彼の願いは、安息日が私たちに神が唯一の真の神であることを示し、神を知ることによって命と平安を得ることができるようにすることです。 6T 349 (1900)。

私たちは一週間を通して安息日を心に留め、戒めに従って安息日を守るために必要な準備をしなければなりません。単に法律の対象としてそれを遵守すべきではありません。私たちは人生のあらゆる出来事とその精神的な関係を理解する必要があります...

このように安息日を覚えていれば、一時的な事柄が霊的訓練に害を及ぼすような影響を与えることはなくなります。6 営業日に関連する仕事は土曜日には残されません。6T 353、354 (1900)。

人生のニーズが満たされ、病人の世話をし、困っている人のニーズを補わなければなりません。安息日に苦しみを軽減することを怠った者は、無罪には問われません。神の聖なる安息日は人間のために設けられ、慈悲の行為は神の計画と完全に調和しています。神は、ご自分の被造物が、安息日やその他の日に緩和されるような苦痛を一時間も経験することを望んでおられません。DA 207 (1898)。

十分の一の献金と捧げ物に忠実である

十分の一献金は神聖なものであり、神によってご自身のために取っておかれています。それは福音宣教者たちの労働を支援するために神の宝庫に届けられなければなりません...マラキ書第3章を注意深く読んで、十分の一について神が何と言っているかを見てください。9T 249 (1909)。

新約聖書は十分の一の律法を再び与えておらず、安息日の律法も与えていません。なぜなら、それは両方の正当性を前提としており、それらの深い霊的重要性を説明しているからです。CS 66 (1882)。

主は今日、どこにいてもセブンスデー・アドベンチストの人々に、自らを主に奉献し、能力に応じて主の働きを助けるためにできる限りのことを行うよう招いておられます。あなたの寛大な贈り物や供物によって、神はあなたが神の祝福と慈悲に感謝の意を示すことを望んでおられます。9T 132 (1909)。

死の際の慈善は、生前の慈善に代わるには不十分です。5T 155 (1882)。

終わりの時が近づくにつれて、大義のニーズは増え続けます。5T 156 (1882)。

私たちはこの世で、将来の人生における資格を決定するための試練にさらされています。人格が利己主義という汚い汚れに染まっている人は誰も天国に入ることができません。したがって、神はここで私たちに一時的な所有物を与えることによって私たちに試し、それを私たちが使用することで、私たちが永遠の富を委ねられるかどうかを明らかにします。CS 22 (1893)。

新しい機関の設立

「主が来られるなら、学校やトイレや食品産業を設立する必要がどこにあるのか？」という人もいるかもしれません。私たちの若者が貿易を学ぶ必要は何でしょうか？

主が私たちに与えてくださった才能を私たちが継続的に向上させることは、主の計画の中にあります。それを使わなければそれはできません。キリストが間もなく再臨されるという見通しが、私たちを怠惰に導いてはなりません。むしろ、それは私たちが人類を祝福し、利益をもたらすためにできる限りのことを行うよう導くべきです。 268 MM (1902)。

偉大な仕事は世界中で達成される必要があり、終わりが近づいているので、大義が要求する多様な制度を構築するために特別な努力が必要ないと誰も考えるべきではありません...主が私たちにこれ以上の努力をするなど命じるとき礼拝所を建て、学校、療養所、出版社を設立するために、私たちが腕を組んで主にその仕事を終わらせてもらう時が来ています。しかし、私たちには今、主への熱意と人類への愛を示す機会が与えられています。 6T 440 (1900)。

医療宣教活動

宗教侵略が我が国の自由を破壊する中、良心の自由の側に立ちたいと願う人々は不利な状況に置かれることになる。自分自身の利益のためにも、機会があるうちに、病気、その原因、回避方法、治療法について知識を深めておくべきです。そして、これを行う人はどこにでも仕事の間を見つけるでしょう。私たち自身の信仰を持つ人々だけでなく、特に真理を知らない人々の間でも、助けを必要とする多くの苦しむ人がいるでしょう。

CH 506 (1892)。

私が申し上げたいのは、医療の布教活動以外には、この大臣計画に基づいた作業はすぐには実行されないということです。 CH 533 (1901)。

神の民は健康を大切にす

健康改革は第三の天使のメッセージの一部であり、腕や手が人体と同じように第三の天使と密接に関係していることを私は見せられました。 1T 486 (1867)。

お茶、コーヒー、タバコ、アルコールは罪深い免罪符として提示される必要があります。肉、卵、バター、チーズをテーブルに並べて、それらを同等に置くことはできません。これらはそうではありません

を私たちの仕事の主要テーマとして最前線に置く必要があります。前者、つまりお茶、コーヒー、タバコ、ビール、ワイン、およびすべてのアルコール飲料は、適度に摂取すべきではなく、拒否されるべきです。 3SM 287 (1881)。

真の節制は、すべてのものを完全に省くことを教えます
有害なものは避け、健康に良いものは慎重に使用してください。 PP 562 (1890)。

きれいな空気、日光、禁欲、休息、運動、適切な食事、水の使用、そして神の力への信頼 - これらが真の治療法です。 MH 127 (1905)。

健康を害するものはすべて、肉体的な活力を低下させるだけでなく、精神のおよび道徳的能力を弱める傾向があります。健康に有害な行為にふけると、人は善と悪を区別することがより困難になり、したがって悪に抵抗することがより困難になります。 MH 128 (1905)。

元のパワーに戻る

神は私たちをご自身の当初の計画、つまり地球の自然の産物によって人間が生きていくべきであるという計画に一步ずつ戻そうと努めておられます。

主の到来を待ち望んでいる人々の間では、肉食は最終的に放棄されなければなりません。肉はもはや食事の一部ではなくなります。

私たちは常にこのことを念頭に置き、その方向に向けてしっかりと行動するように努めなければなりません。 CH450 (1890)。

近い将来のキリストの再臨を待っていると主張する人々の間には、より大きな改革が見られるに違いない。医療改革は、国民の間でまだ達成されていない取り組みを達成しなければなりません。依然として動物の肉を食べているため、肉を食べることの危険性を認識しなければならず、その結果、身体的、精神的、霊的な健康を危険にさらしている人たちがいます。肉を食べるという点で半分しか改心していない人の多くは、神の民から背を向け、もはや彼らとともに歩むことはないでしょう。 RH 1902 年 5 月 27 日。

断食と祈りの時間

今も、そしてこれからも世の終わりまで、神の民はもっと熱心に、もっと目覚めて、自分たちの知恵ではなく、指導者の知恵を信頼しなければなりません。彼らは断食と祈りの日を確保しなければなりません。食事を完全に控える必要はないかもしれませんが、最も簡単な食べ物から適度に食べる必要があります。 CD 188,189 (1904)。

すべての人に勧められる真の断食は、あらゆる種類の刺激的な食べ物を控え、神が豊富に備えてくださった健康的でシンプルな食べ物を適切に使用することです。男性はあまり考えなくていい

物質的な食べ物からの観点から何を食べ、何を飲むか、さらには宗教的な経験全体に緊張と活力を与える天の食べ物に関連したものです。2億8300万年（1896年）。

敬虔のパン種はその力を完全に失ったわけではありません。教会の危険と危機が最大となる時、光の中に残っている小さな軍勢は、地上で犯された忌まわしい行為のせいのため息をつき、叫び声をあげるでしょう。しかし、教会員は世のやり方に従って行動しているため、特別な方法であなたの祈りは教会に有利になるでしょう。5T 209,210 (1882)。

神への完全な信頼

奉献されていない働き手のために、時には物事がうまくいかないことがあります。他人の悪い行いの結果を嘆くかもしれませんが、落胆しないでください。この作業は祝福されたマスターの監督の下で行われます。神が求めるのは、労働者が神の命令を受けるために神のところに来て、神の指示に従うことです。私たちの教会、伝道所、安息日学校、団体など、働きのあらゆる部分は、主が心に留めておられるすべてのものです。なぜ心配する必要があるのでしょうか？教会に生命が浸透しているのを見たいという強い願望は、神への完全な信頼によって和らげられなければなりません...

主の大義をより迅速に推進するために、神から与えられた才能に過大な負荷をかけてはならない。人間の力では仕事を早めることはできません。彼は天上の存在の力と自分自身を団結させなければなりません...たとえ現在最も重い負担を負っているすべての労働者が脇に置かれたとしても、神の働きは今も進められるでしょう。7T 298 (1902)。

家族の礼拝

夕方と朝には、子供たちと一緒に神を礼拝し、御言葉を読み、賛美を歌ってください。神の律法を繰り返すように教えてください。Ev 499 (1904)。

家族の崇拜の期間は短く、霊的なものにしましょう。単調さや興味のなさを理由に、お子様やご家族に恐怖を与えないでください。長い章が読まれ、説明され、長い祈りが捧げられると、この貴重な礼拝も退屈になり、終わると安堵するものです...

お父様は、聖書の中から興味深く、理解しやすい部分を選んでくださいました。数節あれば、一日中学んで実践できるレッスンを与えるのに十分です。質問することができます。興味深い発言がなされる場合もあれば、短く要点を絞った出来事が例として提示される場合もあります。少なくとも数節の活気のある歌を歌うことができ、捧げられる祈りは短く要点を絞ったものでなければなりません。祈りを先導する人は、あらゆることについて祈るのではなく、自分の必要を簡単な言葉で表現し、感謝をもって神を賛美しなければなりません。CG 521,522 (1884)。

世界との関わりに気をつけてください

[アポック引用。 18:1-3]。このメッセージが響き渡り、真理の宣言が分離の働きをしている間、私たちは神の忠実な番兵として、自分たちの本当の立場が何であるかを識別しなければなりません。

私たちは世俗的な人々と同盟を結んではならず、彼らの霊に染まらないように、また私たちの霊的な識別力が混乱しないように、また真理を持ち、主のメッセージを世俗的な観点から伝える人々と向き合っていく必要があります。いわゆるキリスト教会。しかし同時に、私たちはパリサイ人のように彼らから離れるべきではありません。 EGW'88 1161 (1893)。

天の雲に乗ってキリストが現れるのを待ち望んでいる人々は、単に自分の楽しみのためだけに社交界や娯楽の集まりで世と交わることはありません。 MS 4,1898 年。

契約や会社、商業団体を通じて、信仰を告白しない人々を拘束することは、神の計画に従っていません。 RH 1904 年 8 月 4 日。

私たちは自分たちの原則を犠牲にしないように、他の人々と団結しなければなりません。これは私たちが彼らのロッジや団体に参加すべきだという意味ではなく、私たちが節制の問題に心から共感していることを彼らに知らせることです。

220年 (1884年)。

キリストが承認するレクリエーション

神の栄光のために肉体的および精神的なエネルギーを使うことを目的として、無邪気なレクリエーションを通じて精神をリフレッシュし、体を活性化しよう努めることはクリスチャンの特権であり義務です。 MYP 364 (1871)。

クリスチャンは自由に使える幸福の源をたくさん持っており、どの喜びが合法で正しいかを正確に言うことができます。彼らは、心を散らしたり、魂を貶めたり、だましたり、自尊心を破壊したり役に立つ道を妨げたりする悲しい影響を残さないレクリエーションを楽しむかもしれません。イエスの臨在が彼らの生活の中にあり、絶えず祈りの精神を持っているなら、彼らは完全に安全になるでしょう。 MYP 38 (1884)。

私たちの集会はそのように行われるべきであり、そこでの私たちの行動は、私たちが家に帰ったときに神と人に対する罪のない良心を持てるようなものでなければなりません。私たちが接触した人々を傷つけたり、何らかの形で危害を与えたり、彼らに有害な影響を与えたりしていないという認識...

信仰を持って神の祝福を求めることができるレクリエーションは、危険なものではありません。しかし、秘密の祈り、祈りの祭壇での献身、または祈禱会への参加にふさわしくなくなるような気晴らしは、安全ではなく危険です。 MYP 386 (1913)。

気分を高める音楽

イスラエルの子供たちが砂漠の旅で神聖な歌の音楽を通して旅を和らげたように、神は今日もご自分の子供たちに巡礼を楽しむよう命じておられます。神の言葉を記憶に定着させるには、歌で繰り返すこと以上に効果的な方法はほとんどありません。そして、そのような歌には素晴らしい力があります。彼らは失礼で教育を受けていない性質を征服する力を持っています。思考を刺激し共感を呼び起こし、行動の調和を促進し、精神を破壊し努力を弱める悲しみや予感を追い払う力。編 167、168 (1903)。

音楽は天の宮廷における神への礼拝の一部であり、私たちは賛美の歌を天の聖歌隊のハーモニイにできるだけ近づけるように努力しなければなりません...歌は宗教的礼拝の一部であり、行為でもあります。祈りとしての礼拝。 PP 594 (1890)。

楽器の使用は全く問題ありません。古代には宗教的な儀式に使用されていました。崇拜者たちは神を賛美したハープやシンバルを使用し、私たちのサービスには音楽が欠かせません。 Ev 500、501 (1898)。

演劇、テレビ、ダンス

遊園地の中で最も危険なのは劇場です。よく言われるように、道徳と美徳の学校ではなく、まさに不道徳の温床です。邪悪な習慣や罪深い性向は、これらの娯楽によって強化され、確認されます。低俗な歌、卑猥な身振り、下品な表現や態度は想像力を腐敗させ、道徳を低下させます。

そのような展示会に習慣的に参加する若者は原則的に墮落するでしょう。私たちの国において、演劇の娯楽ほど、想像力を腐敗させ、宗教的印象を破壊し、静かな楽しみや人生の厳粛な現実への嗜好を弱める強力な影響力はない。酔わせる飲み物への欲求がそれらを使用するにつれて強まるのと同じように、これらのシーンの味わいは妥協するたびに増します。 4T 652、653 (1881)。

劇場やダンスに費やした時間に神の祝福は呼び出されません。クリスチャンなら誰しも、そのような場所で死を見つけないとは思わないでしょう。キリストが来られたときに、そこに見出されることを望む人は誰もいません。 MYP 398 (1882)。

安全な娯楽は、深刻で宗教的な考えを怖がらせないものだけです。安全に集まる唯一の場所は、イエスを連れて行ける場所です。 OHC 284 (1883)。

衣服と装飾品

服装の問題をあなたの宗教の主要なポイントにする必要はありません。対処すべきもっと関連のあることがあります。キリストについて語ってください。そうすれば、あなたの心が回心するとき、神の言葉と不調和なものはすべて崩れ去ります。 Ev 272 (1889)。

私たちがクリスチャンであるなら、たとえ私たちが歩まなければならない道が私たちの自然な傾向に反しているとしても、私たちはキリストに従わなければなりません。あれやこれやに従うべきではないと言う理由はありません。なぜなら、これらの空しいものへの愛があなたの心の中にあるなら、装飾品を脇に置くことは木の葉を切ることに似ているだけだからです。自然な心の傾向が再び現れるでしょう。

あなたには自分の良心がなければなりません。 CG 429,430 (1892)。

私は国民の皆様に、神の前に慎重かつ思慮深く歩むようお願いします。健康原則に適合する限り、服装については習慣に従ってください。私たちの姉妹たちも、多くの人がそうしているように、この季節にふさわしい良質で耐久性のある素材で作られたシンプルな服装をし、衣服のことで頭がいっぱいにならないようにしましょう。私たちの姉妹はシンプルな服装をしなければなりません。彼らは控えめで慎み深い服装をしなければなりません。神の恵みの内なる装飾の生きた実例を世界に与えてください。

3SM 242 (1897)。

外見は心の指標です。 1T 136 (1856)。

出版物の必要性

出版物はできるだけ平易な言葉で書かれ、極めて重要な事柄を説明し、これから世界に発信される事柄を知らせるものとして出版されるべきです。 HM 1890 年 2 月 1 日。

最初と 2 番目のメッセージは 1843 年と 1844 年に送信され、現在私たちは 3 番目のメッセージの宣言を受けていますが、3 つのメッセージはまだ宣言されていません...これらのメッセージを出版物、講演、ショーなどで世界に伝えなければなりません。、預言的な歴史の文脈で、何が過ぎて、何が起こるのか。 CW 26,27 (1896)。

真実は、緩いシートやパンフレットで率直に語られ、紅葉のように広げられなければなりません。 9T 230 (1897)。

『総主教と預言者』、『ダニエルと黙示録』、『大論争』といった本が今、これまで以上に必要とされています。それらが強調する真実は多くの盲目を開かせることになるので、それらは広く流布されるべきである。 CM 123 (1905)。

猶予の時間が続く限り、コルポーターにはチャンスがあるだろう
作品6T 478 (1900)。

私たちの雑誌には暴力的な攻撃が含まれてはなりません

私たちの雑誌に執筆する人々は、間違いなく害をもたらす失礼な攻撃やほめかしを直接行わないようにしましょう。それらは、すべての階級に到達するために、道を妨げ、私たちがしなければならない仕事を妨げるでしょう。

カトリック教徒のものも含めて、愛をもって真実を語ること、そして自然の心の聖化されていない要素を真実と混ぜ合わせないこと、そして敵が憑いているのと同じ霊に似たことを語ることが私たちの仕事です...

厳しくて傷つける言葉を使ってはいけません。すべての執筆記事からそれらを排除し、行われるすべての講義からそれらを排除します。神の言葉に切りつけと叱責をさせましょう。有限の人間は隠れてイエス・キリストのうちにとどまりなさい。 9T 240,241,244 (1909)。

私たちは、文字通りに受け取った場合、法と秩序に反するよう見えるように歪められる可能性のある、文書内のあらゆる表現や発言を抑制しなければなりません。私たちが国とその法律に対して不誠実であるという印象を与えるような発言をしたことで知られることがないように、すべてを慎重に検討する必要があります。手紙 36,1895 年。

キリスト教は残忍な非難や非難の形で現れることはありません。
6T 397 (1900)。

二次的な問題に注意してください

神はご自分の民を忘れておらず、神の真理を託されるに値する唯一の人として、ここで孤立した一人の人間とあそこで一人の孤立した人間を選びました。神は信者たちの確立された信仰に反する光を人に与えません。改革を通じて、人々はこう主張するようでした...あたかも神が兄弟たちよりも特別な光を与えてくれたかのように、誰も自分自身を信頼していません...

真実と矛盾しないように見える、新しく独創的なアイデアを受け入れる人もいます。サタンはこの偽りの外観を与える力を持っているので、彼らが美しさと重要性で覆われているように見えるまで、彼は彼らと一緒に暮らします。最終的に、それは彼のすべてを夢中にさせるテーマとなり、すべてがそれを中心に展開する唯一の重要な点になります。そして真実は心から根こそぎにされる...

私は皆さんに、真実から心をそらす傾向のあるこれらの逸脱した動きから身を守るよう警告します。エラーは決して無害ではありません。彼は決して神聖化することはなく、常に混乱と不和をもたらします。 5T 291,292 (1885)。

違いではなく統一性を強調する

真実の光を持つ人々のために、変装した千の誘惑が用意されています。そして、私たちにとって唯一の安全は、経験豊富な兄弟たちの検討に委ねる前に、新しい教義や聖書の新しい解釈を受け入れないことです。謙虚な精神と学ぶ準備ができて、熱心な祈りを捧げてそれを彼らに提示してください。そして、もし彼らがこのことに光を見出せないなら、彼らの判断に耳を傾けてください。なぜなら「多数のカウンセラーの中には安全がある」からです...

何らかの新しい光や啓示を持っていると公言する男性や女性が現れ、その傾向は古代のランドマークへの信仰を揺るがすこととなります。彼らの教義は神の言葉の試練に耐えられません。それでも魂は騙されてしまう。彼らは虚偽の報告を流布し、罠にかかる人もいます...

サタンは絶えず人々を真理から遠ざけようとしているため、私たちはあらゆる形態の誤りに対して警戒しすぎることはできません。 5T 293,295,296 (1885)。

私たちは団結することが不可欠であることを明確にしなければなりません。他の人に私たちの考えに同意するよう要求するのではなく、誰もがキリストの柔和さと謙虚さを求めるなら、彼らも主と同じ感情を持つことになるからです。

そうすれば精神の統一が生まれるでしょう。手紙 15、1892 年。

私は真理を信じると公言する人々に、兄弟たちと一致して歩むよう勧めます。私たちは過激派だ、私たちは団結していない、一方はあることを教え、もう一方は別のことを教えているなどと言う機会を世界に与えようとしてはなりません。意見の相違を避けてください。

TM 57 (1893)。

批評家とどう向き合うか

信仰から離れてしまった人たちは、神がなさろうと望んでおられる働きから私たちの注意をそらすために、私たちの会衆にやって来ます。真実から寓話に耳をそらしてはいけません。自分の仕事に対して非難の言葉を発している人を改心させようとして立ち止まってははいけません。しかし、あなたがイエス・キリストの御霊によって靈感を受けていることを明らかにしましょう。そうすれば、神の天使たちがあなたの口に、人々の心に響く言葉をかけてくれるでしょう。あなたの対戦相手。この人たちが自分の態度を貫くなら、会衆内の分別ある精神に恵まれている人たちは、あなたの標準が最も高いものであることに気づくでしょう。イエス・キリストがあなたを通して語っておられることがわかるような話し方をしてください。 9T 148、149 (1909)。

神の言葉を称賛する

感情の興奮を作り出すように努めれば、私たちは望むものすべてを手に入れることができ、どう対処すればよいか分からないほど多くのものを手に入れることができます。冷静かつ明確に「みことばを宣べ伝えなさい」。私たちの仕事を興奮を生み出すものだと考えないことが重要です。神の御霊だけが健全な熱意を生み出すことができます。

神が働いて下さるようにしましょう。そうすれば、人間の道具は静かに神の前を歩き、光であり命である尊い御霊に導かれ、制御されながら、常にイエスを見つめ、待ち、祈り、イエスに目を向けます。 2SM 16、17 (1894)。

私たちは神の堅実な言葉を持って人々のところに行く必要があります。そして彼らがこの言葉を受け取るとき、聖霊が来ることができます。しかし、私が前に宣言したように、神は常に人々の識別力に推奨される方法で来られます。私たちは話したり、歌ったり、すべての霊的礼拝において、すべての真の神の子に働く静けさ、威厳、敬虔な畏れを明らかにしなければなりません。

2SM 43 (1908)。

私たちが人々に真理に従うように影響を与える必要があるのは、感情や高揚感ではなく、御言葉を通してです。泊まってもいいよ

神の言葉のプラットフォーム上の安全。 3SM 375 (1908)。

第7章 - 国ではなく人生

神聖な理想

神が創造したものはすべて完璧で美しく、アダムとイブを幸せにするために神が創造した地球上には何も欠けているように見えませんが、神は彼らのために特別に庭園を植えることによって彼らに対する大きな愛を明らかにしました。彼の時間の一部は庭園を耕すという祝福された職業に費やされ、もう一部は天使の訪問を受け、彼らの指示を聞き、祝福された瞑想に費やされました。彼の仕事は疲れるものではなく、楽しくて爽快なものでした。この美しい庭園はあなたの家、特別な住居となるはずで。 3SG 34 (1864)。

永遠の父が御子のために選んだ条件とは何でしょうか？
ガリラヤの丘の人里離れた住居、誠実で立派な仕事、質素な生活、困難や試練との日々の闘いによって維持された家。自己否定、儉約、そして患者への奉仕は、満足感をもって行われます。母親と一緒に聖書を開いて勉強する時間。谷の緑に浮かぶ夜明けや夕暮れの静けさ。神聖な自然の働き。創造と摂理の研究、そして神との魂の交わり、これがイエスの人生の初期の状況と機会でした。 MH 365、366 (1905)。

都市から離れて

できるだけ早く都市を離れ、小さな土地を購入して、そこに庭を作り、子供たちが花が成長するのを見て、そこから質素さと純粋さの教訓を学ぶことができます。 2SM 356 (1903)。

都市の外へ、というのが今の私のメッセージです。我が国の人々が大都市から数マイル離れた場所に居住することを訴えていることを確認してください。今日のサンフランシスコの街を見れば、あなたの知性は都市を離れる必要があることを示すでしょう...

主は、ご自分の民が都市から遠く離れたところに住むことをお勧めします。なぜなら、あなたが注意しないと、火と硫黄が天からこれらの都市に降ってくるからです。あなたの罰はあなたの罪に比例するでしょう。都市が破壊されたとき、私たちの人々はこの問題を重要なこととは考えず、好機があれば同じ破壊された都市に家を建てることができると考えるべきです...

これらの意味を理解したい人は皆、黙示録の 11 章を読んでください。各聖句を読んで、都市でこれから何が起るかを学びましょう。同じ本の第 18 章で説明されているシーンも読んでください。 MR 1518 (1906 年 5 月 10 日)。

土地と快適な家を所有する父親と母親は、王様と女王です。 AH 141 (1894)。

都市は前哨基地を通じて作業する必要があります

神の戒めを守る者として、私たちは都市を離れなければなりません。エノクがしたように、私たちは都市で働くべきですが、そこに住むべきではありません。 Ev 77,78 (1899)。

その仕事は前哨基地から都市で行われなければなりません。
神の使者はこう尋ねました。「都市は警告されるべきではないでしょうか。そうです、神の民がそこに住んでいるからではなく、地球にこれから起こることについて警告するために彼らを訪れるからです。」 2SM 358 (1902)。

私は何年もの間、仕事を都市に集中させないという私たちの義務について特別な啓示を受けてきました。これらの都市を満たす喧騒、それらが生み出す環境、労働組合やストライキは、私たちの仕事にとって大きな不利となるでしょう。 7T 84 (1902)。

国に不法が蔓延するとき、ソドムでロトの声が聞こえたように、警告と導きの声が常に聞かれなければなりません。しかし、もしロトがその罪深く汚染された都市に住居を構えていなければ、家族を多くの悪から守ることができたかもしれません。ロトとその家族がソドムで行ったことはすべて、たとえ都市から離れた場所に住んでいたとしても、彼らによって行うことができたはずで
す。 Ev 78 (1903)。

今のところ、一部の人はシカゴで働く必要があるが、都市への仕事を手配するための作業センターを地方に提供する必要がある。主はご自分の民が周りを見回して、自分たちの仕事の中心として質素で安価な場所を獲得することを望んでおられます。そして最終的には、驚くほど低価格で購入できる、より大きな場所があなたの目に留まるでしょう。 Ev 402 (1906)。

自然の中で育まれる豊かな恵み

もう一度言います、「都市を離れなさい」。丘や山に行かなければならないことを大きな欠乏だと考えず、神と二人きりになれるこの隠れ家を求めて、神の御心と神の道を学びましょう...

私は従業員に、精神性を求めて働くよう勧めます。
キリストが戸口におられます。これが、私が国民にこう言う理由です。

そして、それを手に入れようとする人には豊かな祝福が待っています。
自然の光景、創造主の業を熟考し、神の手の業を研究すると、あなたもいつの間にか同じイメージに変えられるでしょう。」 2SM 355,356 (1908)。

キャラクター開発 - フィールドで簡単に

両親とその家族は、田舎よりも都会のほうが生計を立てるのが簡単だと信じて都会に向かいます。学校に行かないと何もすることがない子どもたちは路上教育を受けます。悪い影響によって、彼らは中毒と散逸の習慣を身につけます。 5T 232 (1882)。

市内にある学校に子供を通わせれば、あらゆる誘惑が子供たちを惹きつけ、意気消沈させようとしており、親にとっても子供にとっても人格形成の仕事は10倍困難になるでしょう。 FE 326 (1894)。

都市は誘惑に満ちています。私たちは若者たちをこの汚染からできるだけ遠ざけるように仕事を計画しなければなりません。 AH 136 (1902)。

今こそ、国民が家族を都市から遠く離れた場所に連れて行く時です。そうしないと、若者の多く、そして長年にわたって最も進歩した人々の多くが敵の罠にはまって捕らえられることになるでしょう。 8T 101 (1904)。

都会での生活から身体的、精神的、霊的に恩恵を受けた家族は100世帯に1世帯もありません。信仰、希望、愛、幸福は、野原や丘や木々がある人里離れた場所で、さらにうまく実現することができます。街の景色や音、路面電車やカートの騒音やガタガタ音から子供たちを連れて行けば、子供たちの心はより健康になります。そうすれば、神の言葉の真理を心の中に留めておくことが容易になります。 137 AH (1905)。

農村環境における身体的健康の改善

混乱と混乱が絶えない都市に神の民が住むことは、神のご意志ではありません。生物全体がラッシュ、降水、騒音によって害を受けるため、お子様にはこれを避けてください。 2SM 357 (1902)。

都会に住んでいて、足を踏み入れる緑の草もなく、汚い中庭、狭い路地、レンガの壁と舗道、埃と煙で曇った空を毎年眺めている多くの人にとって、彼らはどこかの農業地区に導かれるだろうか。、緑の牧草地、森、丘、小川、澄んだ空、そして野原の新鮮で純粋な空気に囲まれたここは、彼らにとってはほとんど楽園のように見えるでしょう。 MH 191、192 (1905)。

都市の物質的環境は、多くの場合健康被害をもたらします。常に病気にさらされている、汚染された空気、不純な水や食べ物の蔓延、混雑して暗く不健康な住宅などは、直面すべき悪の一部です。人々が都市に群がったり、長屋に群がったりするのは神の計画ではありませんでした。 MH 365 (1905)。

自分で食料品を栽培する

主はご自分の民が田舎に移住し、そこで定住し、自分たちで果物や野菜を栽培し、子供たちが自然の中での神の業に直接触れることができるように望んでおられます。私のメッセージは、「家族を都市から出て行け」です。 2SM 357、358 (1902)。

将来、売買の問題が非常に深刻になるため、主は何度か私たちの民に、家族を都市から田舎に移し、そこで自分たちの食糧を育てるように指示されました。私たちは今、しばしば私たちに与えられてきた指示に留意しなければなりません。「都市を離れて、家が密集しておらず、敵の干渉を受けない田舎へ行きなさい。」 2SM 141 (1904)。

機関を探す

「大都市のすぐ外」 - 自分の意図を公にするのではなく、そのようなことを求める良識ある人を任命しましょう。

都市へのアクセスが容易で、労働者のための小規模な訓練学校に適しており、真実を知らない病気や疲れた魂に治療手段を提供することも容易な、地方にある物件。大都市の郊外にあるこれらの場所を探してください。そこでは、所有者からの寄付によって、あるいは国民からの寄付によって、良い建物を手頃な価格で入手できる場所もあります。騒がしい都市に建物を建てないでください。

この77年 (1909年)。

クーランボン、ニューサウスウェールズ州

私たちのオーストラリア聖書学校はどこに置くべきですか?...学校が都市部、または都市から数キロ以内に設立された場合、これらの休暇とその期間に関して生徒が受けた以前の教育の影響を中和することは非常に困難になるでしょう。競馬、賭け事、賞品の提供などの行為...

私たちは、都市の外、都市から離れた場所に学校を設立する必要があることがわかりますが、都市に良いことをし、道徳的な暗闇の真っ只中に光を輝かせるために、都市と連絡が取れないほど遠くはありません。FEC 310、313 (1894)。

この場所のすべてが私に好意的な印象を与えましたが、私たちが大通りから遠く離れていたという事実と、したがって、私たちの大都市を覆いのように覆う道徳的な闇の中で私たちの光を輝かせる機会はありません。これが私の頭に浮かぶ唯一の反対意見のようです。そうであっても、大都市の一つに学校を設立することはお勧めできません。8MR 137 (1894)。

これまで以上に、ここが最適な場所であると確信しています。学校。8MR 360 (1894)。

アラバマ州ハンツビル

グレイズビルとハンツビルで学校の事務を担当している人たちは、都市からの脱出を望んでいる国民が多額の費用をかけずに質素な住宅を手に入れることができるように、こうした産業を確立するためにこれらの機関が何ができるかを理解すべきである。資源も得られ、雇用も見つけることができます。

手紙 25、1902 年 [テネシー州グレイズビルの邸宅]

チャタヌーガの北50マイル、

人口約200人の村に隣接する9エーカーの土地。学校は 1916 年にカレッジデールの現在の住所に移転されました]。

ハンツビルの学校農場が買収されることは神の計画にありました。立地も良いです。近くには大規模な保育園があり、一部の生徒はハンツビル高校の学費を稼ぐために夏の間そこで働いている。SpT-B (12) 11 (1904)。

ハンツビル大学農場は最も美しい場所であり、300 エーカーを超える土地があり、産業の準備と作物の生産において多くのことを達成できるはずで。 SpT-B (12) 13 (1904)。

最近、「ハンツビルの土地を売って、もっと小さな不動産を買ったらどうですか？」と尋ねられました。この農場は売却すべきではなく、この場所は混合学校の開発に多くの利点があるという情報を受け取りました。 SpM 359 (1904)。

ミシガン州ベリアンスプリングス

ミシガン州南西部のベリアン・スプリングスに大学を設置する意向があると聞きました。この場所の説明にはとても満足しています...ベリアン・スプリングスのような場所では、大学が授業の対象となる可能性があります。この作業の進行を妨げるために誰も介入しないことを願っています。 4MR 407 (1901 年 7 月 12 日)。

大学の建設地を選択するにあたって、主の善意が私たちの人々にありました。この場所は、学校の所在地に関して私に提出された表明に対応しています。都市から遠く離れており、農業用の土地やスペースが豊富にあるため、家を隣接して建てる必要がありません。生徒たちに土づくりを指導するには十分すぎる土地だ。 RH 1902 年 1 月 28 日。

大学をバトルクリークから移転し、ベリアンスプリングスに設立するにあたって、マガン兄弟とサザーランド兄弟は神から与えられた光と調和して行動しました。彼らは大きな困難の下で懸命に働きました...神は彼らとともにおられました。彼はあなたの努力を承認しました。 4MR 260、261 (1904)。

マサチューセッツ州ストーンハム

主はご自身の摂理において、非常に特別な働きが行われる分野であるニューイングランドで主の働き人たちが前進するための道を開いてくださいました。兄弟たちは療養所をサウス・ランカスターからメルローズに移すことに成功した。メルローズはボストンに近いが、患者が健康を回復するのに最も好ましい環境を得ることができるように、この混雑した都市からは十分に離れた場所である。ニューイングランド療養所をボストン市に非常に近い場所に移転することは神の摂理によるものです。

主が進んで私たちの前に道を備えて下さるとき、誰も後退して、前進する知恵を疑ったり、励ましや助けを拒否したりしてはなりません。ニューイングランド療養所の南ランカスターからメルローズへの移転は、主の指示に従って私に提示されました。 SpT-B (13) 3 (1902)。

タコマパーク、ワシントン DC

私たちの大学と療養所のために確保された場所は、望むべきすべてのものです。その地形は主が私に示してくださった描写に似ています。使用目的に非常によく合っています。含まれてい

学校や療養所を混雑させることなく、十分なスペースを確保できます。空気も水も清らかです。私たちの土地には美しい川が北から南まで流れています。この流れは金銀よりも貴重な宝物です。建設現場は水はけの良い美しい高台に位置しています。

ある日、私たちはタコマパークのさまざまな場所を巡る長いツアーに出かけました。自治体の大部分は自然林です。家は狭くて混雑しているわけではなく、広くて快適です。彼らは緑豊かな二次生産の松、樅、カエデ、その他の美しい木々に囲まれています。これらの家の所有者のほとんどはビジネスマンであり、その多くはワシントンの政府機関の職員です。彼らは毎日街に行き、夕暮れになると平和な家に戻ります。

印刷工房には、郵便局に簡単にアクセスできる良い場所が選ばれ、礼拝堂の場所も見つかりました。タコマパークは私たちのために特別に用意され、私たちの施設とその職員が占拠するのを待っていたかのようでした。 ST、1904年6月15日。

主はこのことを私にはっきりと明らかにされました。バトルクリークで続けられてきた出版活動は、当面はワシントン近郊で続けなければならない。しばらくして、主が「ワシントンから出ていけ」と言われたら、私たちは動かなければなりません。 RH、1903年8月11日。

テネシー州マディソン

彼らが南部でやりたい仕事について話したとき、彼らがナッシュビルから遠く離れた場所に学校を設立すると言ったとき、私は驚きました。私に与えられた光によると、これが最適ではないことがわかっていたので、そのことを彼らに伝えました。これらの兄弟 [EA サザーランドと PT メイガン] ができる仕事は、ベリアン スプリングスで得た経験のおかげで、ナッシュビルから容易にアクセスできる場所で実行する必要があります。この都市はまだあるべき姿で機能していないからです。そして、ナッシュビルに十分近く、そこで働く人々と相談できることは、学校職員にとって大きな祝福となるだろう。

学校の場所を探していたとき、兄弟たちはナッシュビルから約10マイル離れた400エーカーの農場が売りに出ているのを見つけた。農場の規模、その状況、ナッシュビルからの距離、そして農場を購入できる妥当な金額を考えると、そこが学校の活動に理想的な場所であることを示しているようでした。この場所を購入することをお勧めします。いずれすべての土地が必要になることはわかっていました。 RH、1904年8月18日。

カリフォルニア州マウンテンビュー

パシフィック・プレスをオークランドから移転しなければならないという指示も与えられた。長年にわたって都市が成長したため、従業員の自宅用の土地を入手できる田舎の場所に出版社を設立する必要がありました。私たちの出版センターに関係している人たちは、混雑した都市に住むことを強いられるべきではありません。彼らには、高い給料を受け取らなくても住める家を手に入れる機会が与えられなければなりません。 FE、492 (1904)。

マウンテンビューは多くの利点がある都市です。美しい果樹園に囲まれています。気候は穏やかで、あらゆる種類の果物や野菜が栽培できます。この都市は大きくありませんが、電気、郵便配達員、その他一般に重要な都市でしか見られない多くの利点があります。手紙 141、1904 年。

私たちの出版オフィスがオークランドからマウンテンビューに移転する理由を知りたがっている人もいます。神はご自分の民に都市を放棄するよう懇願しています。私たちの機関に関係している若者は、大都市にはびこる誘惑や腐敗にさらされるべきではありません。マウンテンビューはタイポグラフィーに適した場所のようです。 CL 29 (1905)。

カリフォルニア州ロマリンド

私たちはサンディエゴから11マイル離れたパラダイス・バレーに良い療養所があることを主に感謝しています。ロサンゼルスから8マイル離れたグレンデールの療養所、そしてロサンゼルスから東に約100マイル離れたレッドランズ、リバーサイド、サンバーナーディーノの近くにあるロマリンドの大きくて美しい場所です。ロマリンドの敷地は、私がこれまで見た中で最も美しい療養所の 1 つです。 LLM、141 (1095)。

ロマリンドは主が特に医療宣教師の訓練のために指定された場所です。手紙 188、1907 年。

この学校には素晴らしい利点があります。農場、果樹園、牧草地、壮大な建物、広い芝生、美しさ、すべてが大きな祝福を構成します。 LLM、310 (1907)。

この場所、ロマリンドには素晴らしい利点があり、ここにいる人々がその利点を忠実に活用して真の医療宣教師になれば、彼らは周囲の人々に自分たちの光を輝かせるでしょう。

私たちは毎日神を求め、神の知恵が与えられるよう求めなければなりません。手紙 374、1907 年。

ここには学校と療養所にとって理想的な利点があります。学生にとってもメリットがあり、患者にとっても大きなメリットがあります。私はここで学校を以下の原則に従って運営するように指示されました。

古代の預言者の学校...医師はここで教育を受けなければなりません。 MM 75 および 76 (1907)。

カリフォルニア州アングウィン

この特性を調査した結果、私はそれが多くの点で優れていると宣言します。学校はこれ以上ない場所にあり、セントヘレナからは 13 キロの距離にあり、都会の誘惑からは解放されています。

時間の経過とともに、学生のためにさらに多くの山小屋を建てる必要があり、有能な教師の指導の下、学生たちが自分たちで建てるできるようになるでしょう。木材は現場で準備でき、学生は正しく効率的に組み立てる方法を学ぶことができます。

ここでは主の貯水池から豊富に水が供給されるので、不純な水を飲むことを恐れる必要はありません。これらの数多くの利点に、どう感謝したらよいのかわかりません...

私たちは、主が私たちが必要としているものをご存じであったこと、そして私たちをここに連れてきたのは主の摂理であることに気づきました...神は私たちがここにいることを望んで、私たちをこの場所に置いたのです。この場所に来たとき、私はそう確信しました...これらの土地を歩くとき、あなたも同じ結論に達すると思います。つまり、主がこの場所を私たちのために指定されたということです。 1MR、340、341、343 (1909)。

第 8 章 - 都市

最初の都市建設者たち

神の呪いを受けて、カインは父親の家を出ました。

彼は最初、土を耕すという職業を自分で選び、次に都市を設立し、それを長男の名前にちなんで名付けました（創世記 4:17）。彼は主の御前を去り、罪の呪いの下で地上で自分の所有物と享楽を求めるために回復されたエデンの約束を拒否し、こうしてこの世の神を崇拜する偉大な階級の人間の先頭に立ったのです。 。 PP 81 (1890)。

しばらくの間、ノアの子孫は箱舟が置かれていた山々に住み続けました。彼らの数が増加すると、背教はすぐに分裂を決定しました。自分たちの創造主を忘れ、神の律法の制限を脱ぎ捨てたいと願う人々は、神を恐れる仲間たちの教えや模範から絶えず不快感を感じていました。そして、しばらくしてから、

彼らは神の崇拝者から離れることに決めました。それから彼らはユーフラテス川のほとりにあるシナルの平原へ向かいました...

そこで彼らは都市を建設し、その中に世界の驚異となるような途方もない高さの塔を建設することに決めました（創世記 11:2-4）。 PP 118,119 (1890)。

都市は悪徳の温床である

快楽や娯楽の連続は都市を中心に行われます。

子どもたちに大きなメリットが与えられると考えて都会の家を選んだ親の多くは失望している。しかし手遅れで、彼らは自分たちのひどい間違いを後悔します。

私たちの時代の都市は急速にソドムとゴモラのようになりつつあります。休日が多いと怠惰が促進されます。演劇、競馬、ゲーム、アルコール飲料、宴会、乱交パーティーなどのエンターテインメントは、あらゆる情熱を極限まで刺激します。若者たちは大衆の流れに流されていく。 COL 54 (1900)。

都市は混乱と暴力とで満たされるであろうことが私に明らかになりました。

犯罪は増加し、地球の歴史が終わるまでこれらのことは増加するでしょう。 7T 84 (1902)。

世界中で都市が依存症の温床になりつつあります。どこにでも悪いものを見聞きし、官能性と無秩序への刺激を見つけます。 MH 363 (1905)。

都市に訪れる裁き

恐ろしい衝撃が地球に降りかかり、莫大な費用をかけて建てられた豪華な宮殿は間違いなく廃墟の山と化すだろう。 3MR,312 (1891)。

神の制止の手が外されると、破壊者は仕事を始める。そのとき、私たちの都市に最大の災難が起こるでしょう。 3MR,314 (1897)。

主は火のように地球の住民に警告を与えます

シカゴ、メルボルン、ロンドン、ニューヨーク市のものです。 MS 127,1897 年。

終わりが近づいており、どの都市もあらゆる面で動揺するでしょう。

どの都市でも混乱が起きるだろう。揺さぶられるものはすべて揺さぶられ、次に何が起こるかはわかりません。裁きは人々の咎と、彼らが持っていた真理の光に応じて行われます。 1MR 248 (1902)。

神の民が、今では偶像崇拜にほぼ支配されている何千もの都市が差し迫った破壊にさらされるといふ考えを持っていればよかったのに！ EV 29 (1903)。

大都市が破壊される時は近づいており、すべての人は来たるべき裁きについて警告しなければなりません。 EV 29 (1910)。

防災建物は灰になる

私は耐火性があると思われる最も高価な建築構造物が建設されているのを見ました。そして、ソドムが神の復讐の炎で滅びたように、これらの豪華な建物も灰になるでしょう...

人類の偉大さを表す輝かしい記念碑は、世界に最後の大破滅が訪れる前であっても、塵と化すだろう。 3SM 418 および 419 (1901)。

神は、古代世界の都市のようになり、ソドムとゴモラのようになった邪悪な都市から御霊を取り去ろうとしています...

建築技術の驚異である豪華な邸宅は、所有者が許しの限界を超えていることに主が気づくと、次の瞬間から破壊されます。耐火性があると思われていた荘厳な建物が炎によって破壊されるということは、地球の建築物が短期間で廃墟と化すことを示しています。 TDG 152 (1902)。

男性たちは今後も何百万ドルもかかる高価な建物を建て続けるだろう。建築の美しさとその堅固さ、頑丈さに特別な注意が払われることになりませんが、並外れた堅さと高価な装置にもかかわらず、これらの建物はエルサレムの神殿と同じ目的を持つだろうと主は私に教えてくださいました。紀元前 5 年、1098 年 (1906 年)。

ニューヨーク市

神はその怒りを容赦なく実行しませんでした。彼の手はまだ伸びたままだ。あなたのメッセージは、グレーター・ニューヨークで伝えられる必要があります。人々は、神が御手に触れるだけで、最後の偉大な日のために彼らが蓄えてきた財産を破壊することがどのように可能であるかを示さなければなりません。 3MR、310、311 (1902)。

ニューヨークに何が起こるかについて私には特別な光はありませんが、ある日、そこにある大きな建物が神の力の建設的および破壊的な作用によって破壊されることは知っています...死はあらゆる場所にやって来ます。だからこそ私は、私たちの都市が警告されることをとても切望しています。 RH、1906 年 7 月 5 日。

あるとき、私がニューヨーク市にいたとき、夜に、空に向かって階ごとにそびえ立つ建物をじっと見つめるよう誘われました。これらの建物は耐火性が保証されており、所有者と建設者を称賛するために建てられました...

次に目の前を通り過ぎた光景は火災警報器だった。男たちは不燃性と思われる高層ビルを見て、「完全に安全だ」と言った。しかし、これらの建物はまるでピッチでできているかのように消耗してしまいました。消防車は破壊を止めることができませんでした。消防士たちは機械を 작동させることができなかった。 9T 12,13 (1909)。

シカゴとロサンゼルス

シカゴや他の大都市で間もなく起こる光景も私の目の前を通り過ぎました。不法行為が増大し、神の保護力が失われると、嵐と破壊的な風が吹きました。建物が火災で焼失したり、地震で倒壊したり...

この後しばらくして、私はシカゴの建物の光景、それらを建設するために人々の資源にかかる負担、そしてその破壊が、私たちの人々にとっての客観的な教訓であることを知りました。それは、神の摂理が道を開き、建設や購入の義務を明確に示さない限り、シカゴ市やその他の都市の不動産に資源を大規模に投資してはならない、という警告でした。警告メッセージ。ロサンゼルス of 建築行為についても同様の勧告がなされた。私は都市で高価な建物の建設に資源を投資すべきではないと何度も警告されてきました。 PC,50 (1906)。

サンフランシスコとオークランド

サンフランシスコとオークランドはソドムとゴモラのようにになっており、主は彼らを罰するでしょう。彼らが神の裁きを受ける時はそう遠くないでしょう。 MS 30,1903 年。

サンフランシスコを襲った恐ろしい地震に続いて、神の力の他の発現が起こるだろう[サンフランシスコの地震と 1906 年 4 月 18 日から 19 日にかけて発生した火災では 503 人が死亡し、推定財産損害額は3億5,000万米ドル]。彼の法律は違反されました。都市は罪によって汚染されました。二ネベの歴史を学びましょう。神はこの邪悪な都市に特別なメッセージを送りました。

ヨナ...もし邪悪な都市がニネベのように悔い改めたら、あなたのようなメッセージは私たちの時代にもたくさん伝えられるでしょう。 Ms 61a、1906年6月3日。

この罪の結果として神の裁きが下された都市でさえ、悔い改めの兆しはありません。バーはまだ開いており、多くの誘惑が人々の前に置かれています。手紙 268、1906年8月20日。

その他の邪悪な都市

地上の歴史の終わりが近づくにつれて、サンフランシスコの惨事の場面が他の場所でも繰り返されるでしょう。...これらのことを考えると、私は非常に厳粛な雰囲気を感じます。なぜなら、裁きの日が私たちの目の前にあることを知っているからです。すでに行われた裁きは警告を構成していますが、邪悪な都市に訪れるであろう罰の終わりではありません...(ハバ.2:1-20;ゼバ.1:1-3:20;ゼカ.1:1)これらの場面は、はっきりと描写されているとおり、間もなく目撃されることになるでしょう。私は皆さんの考察のために、これらの素晴らしい聖書の言葉を紹介します。旧約聖書で報告されている預言は終わりの日の主の言葉であり、聖フランシスコの荒廃を私たちが見たのと同じくらい確実に成就します。手紙 154、1906年5月26日。

私は、罪が支配する極めて罪深い都市は、地震、火災、洪水によって破壊されるだろうというメッセージを宣言するよう命じられています。 Ev 27 (1906年4月27日)。

地球の歴史の終わり近くに起こる出来事についてのキリストの警告はすべて、今、私たちの大都市で実現しつつあります。神はこれらの事柄が明るみに出され、通り過ぎる人が誰でも読めるようにしておられます。サンフランシスコの街は、世界全体がどのようなものになりつつあるかのサンプルです。悪質な賄賂、資源の横領、有罪者を釈放し無実の者を有罪とする権限を持つ人々間の不正取引、これらすべての不正行為が地球上の他の大都市を埋め尽くし、世界を大洪水前の状態に変えています。手紙 230、(1907)。

都市の労働組合

サタンは私たちの混雑した都市で活発に働いています。彼の仕事は、混乱、資本と労働者との間の闘争と不和、そして教会に浸透した偽善の中で観察されます...肉の欲望、目の高慢、利己主義の誇示、虐待人間を連盟や労働組合に参加させるために使用される権力、残虐行為、暴力 -

終わりの日の大火を燃やすために、自分たちを束ねて束ねる -
これはすべて悪魔の道具の働きです。イブ、26歳（1903年）。

邪悪な人々は束縛され、商業複合企業、労働組合、連合に束縛されています。私たちはこれらの組織とは一切関係を持つべきではありません。神は私たちの主権者であり、統治者です。そして、外に出て自分自身を世界から切り離すよう私たちを招いています。「彼らの中から離れなさい、分かれなさい、と主は言われる。汚れたものに触れないでください。」（IIコリント6:17）。もし私たちがこれを拒否し、世に執着し続け、あらゆる事柄を世俗的な観点から見続けるなら、私たちは世と同じようになってしまいます。世俗的な方法や考え方が私たちの取引を支配していると、私たちは永遠の真理という崇高で神聖な台座に立つことができなくなります。紀元前4年、1142年（1903年）。

ユニオンズ

労働組合は、世界の始まり以来かつてないほどの苦悩の時代を地球にもたらす手段の一つとなるだろう...

一部の人は、特定の業種に対する完全な支配権を獲得するために団結するでしょう。組合が結成され、組合への参加を拒否する者はマークされるだろう...

これらの労働組合や連盟のせいで、我々の機関が都市で活動を行うことは間もなく非常に困難になるだろう。私からの警告は「都市には近づかないでください」です。都市に療養所を建てないでください。2SM、142（1903）。

労働組合の支配力が非常に抑圧的になる時代が急速に近づいている。2ME 141（1904）。

都市では、多くの人が光と真実を切望しています

諸国の都市は厳格に扱われるだろう。しかし、魂の中には敵の欺瞞から離れ、悔い改めて改心する者もいるから、彼らは神の極度の憤りをもって罰せられることはない。イブ、27歳（1906年）。

全世界を覆う霊的な闇は、人口密集地ではさらに深刻化しています。福音宣教活動家が最大の悔い改めと最大の必要性を感じているのは、諸国の都市である。そして、これらの同じ都市で、魂の勝者は最大のチャンスに遭遇します。

神や天国のことを考えない大勢の人たちの中には、心の光と純粋さを切望する人もたくさんいます。不注意で無関心な人の間でも、人間の魂に対する神の愛の啓示に、少なからぬ人々の注目が集まるかもしれません。RH、1910年11月17日。

都市における勤勉な努力

主の再臨に備えて、私たちは大都市で大規模な活動を行わなければなりません。私たちはこれらの偉大なセンターで厳粛な証しをする必要があります。自立した労働者への励ましの言葉（Ph 113）、p. 5 (1909)。

今回の警告メッセージは、大商業界では熱心に伝えられていない。日々、商業の中心地は、この時代に真理を必要としている男女でいっぱいですが、その貴重な原則についての救いの知識を得ることができません。なぜなら、この階級の人々に真理を届けるための勤勉で粘り強い努力が払われていないからです。必要なものが見つかりました。CW、14 (1909)。

第三の天使のメッセージは今、遠く離れた国だけでなく、警告も救われていない多くの人々が存在する、無視されている近くの場所でも宣言されなければなりません。私たちの都市はどこにいても、神の僕たちの勤勉で誠実な働きを必要としています。RH、1910年11月17日。

できるだけ早く都市を離れる

可能な限り、子供たちのために田舎に家を設立するのが親の義務です。AH、141 (1906)。

時間が経つにつれて、ますます多くの人々が都市を離れなければならなくなるでしょう。私たちは何年もの間、兄弟姉妹、特に子供を持つ家族に対し、都市を離れる道が開かれたらその計画を立てるようにと教えられてきました。多くの人が道を切り開くために懸命に働かなければならないだろう。しかし、彼らがそこを離れることができるようになるまで、そしてそこに留まる限り、彼らは、たとえその影響範囲がどんなに限られていたとしても、伝道活動に非常に積極的に取り組まなければなりません。

2SM 360 (1906)。

私たちの都市はますます不敬なものになってきており、不必要にそこに留まる人々が魂の救いの危険を冒してそうしていることがますます明らかになってきています。CL 9 (1907)。

都市や町は罪と道徳的腐敗に浸っています。しかし、ソドム全体にはたくさんあります。6T 136 (1900)。

都市の学校、教会、レストラン

現時点で都市を離れることができない人々の子供たちを救い、教育するために、できることはたくさんあります。これは私たちが全力で取り組む価値のある問題です。都市にいる子供たちのために教会学校が設立されるべきであり、これらの学校に関連して、必要とされる高等教育の教育のための備えが設けられるべきである。CG 306 (1903)。

私たちのレストランは都市にある必要があります。そうでなければ、これらのレストランの従業員は人々に連絡を取り、健康的な生活の原則を教えることができないでしょう。2ME 142 (1903)。

主は繰り返し私たちのところに来て、郊外の中心部から始めて都市部で働きをしなければならぬと指示されます。これらの都市には、神への記念として礼拝の家がなければなりません。しかし、私たちの文献の出版、病人の癒し、労働者の訓練のための機関は都市の外に設立されなければなりません。若者を都市生活の誘惑から守ることが特に重要です。2SM 358 (1907)。

性急な変更はお勧めできません

一人一人が時間をかけて慎重に検討し、たとえ話に出てくる、建て始めたものの完成できなかった男性のようにならないようにしましょう。そのようなステップを踏まず、それに伴うすべてのことを慎重に検討し、すべてを比較検討することなしに変更を加えるべきではありません...

性急に行動して、何も知らないビジネスに参入してしまう人もいるかもしれません。神様はそんなこと求めてないよ...

神の御心によらない熱狂を呼び起こす熱烈で衝動的な演説により、財産が多大な損失または犠牲にならないように、何事も無秩序な方法で行われるべきではありません。そのため、バランスのとれた節制と適切な熟考、そして健全な原則と目的の欠如により、獲得する必要があった勝利が敗北になってしまうのです。2ME、362 および 363 (1893)。

大都市からの脱出のサイン

私たちが昔の弟子たちと同じように、荒涼とした寂しい場所に避難せざるを得なくなる日はそう遠くありません。ローマ軍によるエルサレム包囲がユダヤ人キリスト教徒の脱出の合図だったのと同様に、我が国は休息日を義務付ける法令の権限を独断で誇示している。

教皇は我々に警告を発するだろう。そして、大都市を離れる時が来ます。これは、小さな都市を離れ、山間の寂しい場所に隠居生活を送るための準備段階です。 5T 464,465 (1885)。

説教者らは死後に都市から逃亡する法令が承認された

困難の時、私たちはみな都市や町から逃げましたが、剣を持って聖徒たちの家に侵入した悪人たちに追われました。 EW 34 (1851)。

聖人たちが都市や町を離れると、彼らを殺そうとする悪人たちに追われました。一方、神の民を殺すために振り上げられた剣は折れて倒れ、わらのように無力になった。

神の天使たちは聖人たちを守りました。 EW 284,285 (1858)。

一般法令では戒律の遵守者を殺害できる期限が定められているが、場合によっては敵が法令を先回りして、指定された時間の前に命を落とそうとすることもある。しかし、忠実な者全員の周囲に配置された強力な警備員を通り抜けることは誰にもできません。都市や町から逃げる途中で強盗に遭う人もいますが、彼らに向かって振りかざされた剣は折れて倒れ、わらのように無力です。戦士の姿をした天使によって守られる者もいる。 GC 631 (1911)。

第9章 - 日曜日の法律

神の権威に対するサタンの挑戦

神は「バビロンはすべての国民に水を飲ませた」という理由でバビロンを非難する彼女の売春の怒りのワインの...

神は世界を6日間で創造し、7日目に休息し、この日を神聖なものとし、他のすべての日から神聖な日として定め、神の民が全世代にわたってこの日を守るようにしました。しかし、罪の人は自分を神よりも高め、神の神殿に座り、まるで自分が神であるかのように誇り、時代と法律を変えることに気を配りました。

この力は、自分が神と同等であるだけでなく、神を超えていることを証明することを意図して、休みの日を変更し、本来は7日目であるはずの場所を週の最初の日に置きました。そしてプロテスタント世界は、この教皇の息子が神聖であると考えられていることを認めました。神の御言葉では、これを神の不品行と呼んでいます（黙示録 24:30）。

14:8) 紀元前 7 年、979 年 (1900 年)。

キリスト教の神権時代、人類の幸福に対する大きな敵は、第四戒の安息日を特別攻撃の対象とした。サタンはこう言います。「私は神の目的を無視します。私は私の追随者たちが神の記念である七日目の安息日を脇に置けるようにします。こうして私は、神によって祝福され聖化された日が変わったことを世界に示します。この日は人々の心の中に長くは残らないでしょう。彼の記憶を消してやる。私はその代わりに、神の資格を持たない日、神と神の民との間のしるしとして立たない日を置きます。私はこの日を受け入れる人々を導き、神が七日目に置かれた神聖さをこの日の上に置くようにします。」 PK 183,184 (1914 年頃)。

土曜日 - 訴訟の最大のポイント

終わりの日に行われる戦いでは、エホバの律法への忠誠を捨てて背教したすべての腐敗した勢力が団結して神の民に敵対することになる。この戦いでは、第四戒の安息日が主要な争点となるだろう。安息日の戒めにおいて、偉大な立法者は自らを天地の創造者であると認めているからである。 3SM 392 (1891)。

「あなたは必ずわたしの安息日を守るでしょう」と主は言われます。「それは、世代を超えて私とあなたとの間のしるしだからです。それは、わたしがあなたを聖別する主であることをあなたが知るためである」(出エジプト記31:13)。「あなたがたは安息日が何の日なのか知らない」と言って、安息日の遵守に障害を設けようとする人もいますが、彼らは日曜日がいつ来るかを知っているようで、安息日の遵守を強制する法律を制定することに多大な熱意を示しています。 KC 148 (1900)。

1880年代の日曜法運動

私たちは何年もの間、日曜法が我が国で公布されるのを待っていましたが、今まさにその運動が目前にある今、私たちはこう問います：我が国の人々はこの点で何をすつもりですか？...私たちは特に神を求めなければなりません、今、神の民に恵みと力が与えられるよう求めています。神は生きておられますが、神が私たちの自由を制限することを望んでいる時期が完全に到来したとは私たちは信じていません。

預言者は「四人の天使が地の四隅に立って、地にも海にも木にも風が吹かないように、地の四方の風を守っている」のを見ました。「日の出から昇った」別の天使は彼らに向かって叫びました、「私たちが神の僕たちを彼らの額に封印するまでは、地も海も木も傷つけないでください。」これは、私たちが今しなければならぬ仕事を示しています。宣教師が世界各地に派遣され、

エホバの律法に対する不従順に対する警告を宣言しました。 RH Extra,1888 年 12 月 11 日。

日曜日の法擁護者たちは自分たちが何をしているのか理解していない

日曜運動は今、影に隠れて進んでいます。指導者たちは本当の問題を隠蔽し、運動に参加する多くの人は隠れた傾向がどこに向かっているのか気づいていません...

彼らは目の見えない人のように行動しています。彼らは、もしプロテスタント政府が、プロテスタントを自由で独立した国家たらしめた原則を放棄し、立法を通じて教皇の虚偽と幻想を広める原則を憲法に導入するならば、彼らは中世ローマの恐怖に身を投じることになるということを理解していない。年齢。

RH Extra,1888 年 12 月 11 日。

日曜日の賦課を支持してこの運動に参加している人々の中にも、この行動の後に起こる結果を知らない人がたくさんいます。彼らは、自分たちが信教の自由を直接攻撃しているとは思っていません。聖書の安息日の主張や日曜日の制度が拠り所としている誤った基盤をまったく理解していない人がまだたくさんいます...

憲法の改正を求め、日曜日の遵守を義務付ける法律を手に入れようと努力している人たちは、その結果がどうなるかをほとんど理解していません。危機が差し迫っています。 2TS,318 および 352 (1889)。

立ち止まらないで、何もしないでください

迫りくる危険を避けるために全力を尽くすのが私たちの義務です...この国のあらゆる場所で祈る男女には、この悪の雲を取り除き、少しでも多くのことを与えてくださるよう神に願うという大きな責任が課せられています。マスターのためにさらに何年も働く猶予が与えられます。 RH Extra,1888 年 12 月 11 日。

現在神の戒めを守っている人は、神だけが与えられる特別な助けを得るために自らを行動に移す必要があります。彼らは、迫りくる災難をできるだけ長く延期するために、より熱心に取り組まなければなりません。 RH,1888 年 12 月 18 日。

戒めを守る神の民は留まってははいけない

現時点では、まるで状況を喜んで受け入れているかのように沈黙しています。紀元前 7 年,975 年 (1889 年)。

良心の自由を守るために何もせずに沈黙を続けるなら、私たちは神の御心を満たしたことはありません。私たちが長い間無視されてきた仕事を達成できるまで、この災難が延期されるように、熱心で効果的な祈りが天に昇らなければなりません。最も熱心に祈り、その祈りに調和して働きましょう。 5T 714 (1889)。

気楽に過ごして、いわば眠ってしまっている人がたくさんいます。彼らは、「もし預言が日曜日の遵守の強制を予告していれば、法律は必ず制定されるだろう」と言い、この結論に達した後、彼らはその出来事を静かに期待して座って、神がやがてご自分の民を守ってくださるだろうという考えで自分を慰めている。トラブルの。しかし、私たちが主から託された仕事を遂行するために何らかの努力をしなければ、主は私たちを救ってはくれないでしょう...

忠実な監視者として、あなたは剣が迫ってくるのを見たときに警告を発し、男性も女性も無知ゆえに、真実を知っていれば避けようとする道を歩まないようにしなければなりません。 RH Extra, 1889年12月24日。

ペンと声で日曜日の法律と戦う

私たちは、自分たちの影響力を利用して信教の自由を抑圧し、日曜日を安息日として守るよう同胞たちを指導したり強制したりするために抑圧的な措置を実行する人々を喜ばせるために苦労することはできません。・
週の最初の日は崇められる日ではありません。それは偽りの安息日であり、主の家族は主を讃え、主の安息日を踏みにじて神の律法に違反する人々と交わることはできません。神の民は、そのような人々を公的な地位に就かせるために投票すべきではありません。そうすることで、彼らはその地位に就いている間に犯した罪に加担することになるからです。 FEC, 475 (1899)。

この日曜法の運動に関して、ラッパが正しい音を奏でることを願っています。私たちの雑誌では、神の律法の永遠性というテーマが専門分野になった方が良いと思います... 私たちは今、この日曜日の律法を打ち破るために可能な限りのことをしなければなりません。 CW, 97 および 98 (1906)。

米国は日曜法を可決する予定

私たちの国が日曜日法を投票するほど政府の原則を放棄するとき、まさにこの行為においてプロテスタントは教皇庁と手を組むことになるでしょう。 5TS 712 (1889)。

プロテスタントは自らの影響力と権力のすべてを教皇の側に投げつけることになる。偽りの安息日を強制する国家法によって、彼らはローマの腐敗した信仰に命と活力を与え、その専制と良心の抑圧を活気づけるだろう。 179年 (1893年)3月。

遅かれ早かれ、日曜法が可決されるでしょう。 RH, 2月

1905年16日。

間もなく日曜法が施行され、信頼される立場にある人々は戒めを守る神の民の数が少ないことに激怒するだろう。 4MR、278 (1909)。

黙示録第 13 章の預言は、子羊のような角を持つ獣によって表される力によって、「地とそこに住む人々」が教皇庁を崇拜するようになると宣言しています。教皇庁では、そこでは「ヒョウのような」獣によって象徴されています。この預言は、アメリカ合衆国が日曜日の遵守を課すときに成就することになるが、ローマは日曜日の優位性を特別に認めるものであると主張している...

政治の腐敗は正義への愛と真実への敬意を破壊しています。そして自由な北米においてさえ、統治者や立法者は国民の支持を得るため、日曜日の遵守を強制する法律を求める国民の要求に屈するだろう。 GC、578、579、および 592 (1911)。

日曜法の擁護者が使用する議論

サタンは出来事に自分なりの解釈を与え、人々はサタンがそう思うように、地を満たす災いは日曜日の罪の結果であると考えます。神の怒りを鎮める意図で、これらの影響力のある人々は日曜日の遵守を強制する法律を制定します。 10MR、239 (1899)。

この同じ階級は、急速に広がる汚職の主な原因は日曜日の休みの冒涇にあり、日曜日の遵守を徹底すれば社会の道徳が大幅に改善されるだろうと主張している。このことは、真の安息日の教義が最も広く説教されている北米で特に強調されています。 GC 587 (1911)。

プロテスタントとカトリックは共通の合意のもとに行動する

プロテスタントはローマ権力に交わりの手を貸すことになる。そのとき、神の創造の安息日に対する法律が制定され、この機会に神は地球上でその「奇妙な働き」を実行することになる。紀元前 7 年、910 年 (1886 年)。

ローマ教会がどのようにして偶像崇拜の非難から逃れられるのか、私たちにはわかりません…そして、この宗教はプロテスタントが非常に好意的に見始めており、最終的にはプロテスタントと結合することになる宗教です。しかし、ローマは変わらないので、この結合はカトリックの変化によって影響を受けることはありません。彼女は無謬性を持っていると主張している。変わるのはプロテスタントです。あなたがリベラルな考えを採用すれば、カトリックと握手できるレベルに到達するでしょう。 RH、1886 年 6 月 1 日。

いわゆるプロテスタント世界は罪を犯した人間と連合を形成し、教会と世界は腐敗した調和を保つことになるでしょう。紀元前 7 年、975 年 (1895 年)。

旧世界のローマ主義と新世界の背教的なプロテスタントは、すべての神の戒めを尊重する人々に対して同じ行動をとるでしょう。GC.615 および 616 (1911)。

日曜法はローマを讃える

アメリカ合衆国の主要な教会が、共通の教義の点で結びつき、国家に影響を与えて、その法令を課し、その制度を支援するとき、プロテスタントのアメリカは、ローマの階層構造とその適用のイメージを形成することになるでしょう。反体制派に対する民事罰の適用は避けられない結果となるだろう...

プロテスタントによる日曜日の遵守の強制は、
教皇を崇拜する義務...

世俗権力を通じて宗教的義務を課すというまさにその行為において、教会自体が獣の像を形成することになる。したがって、米国における日曜日の義務的な遵守は、獣とその像への崇拜を課すことに等しい。GC.445,448,449 (1911)。

プロテスタントが片手をローマ権力に、もう一方の手を精神主義に与えるために深淵に手を伸ばすとき。この三国同盟の影響で、北米がプロテスタントと共和党の政府となった憲法の原則をすべて否定し、教皇制度の誤りと虚偽を広めるための措置を講じるよう誘導されたとき、我々は、サタンの素晴らしい作戦の時が到来し、終わりが近づいていることを知ってください。5T 451 (1885)。

ローマは失われた覇権を取り戻すだろう

私たちが最後の危機に近づくにつれ、主の手段の間に調和と一致が存在することが極めて重要です。世界は嵐、戦争、争いに満ちています。しかし、指導者、つまり教皇権力の指揮の下で、人々は団結して神の証人として神に反対するでしょう。この結合は偉大な背教者によって強固なものとなっている。7T 182 (1902)。

日曜日を土曜日として守ることを課す法律は、国家の基礎となっている共和主義の原則からの国家的背教を引き起こすだろう。

政府。教皇庁の宗教は支配者たちに受け入れられ、神の法は無効になるだろう。 7MR.192 (1902)。

知的に大きな暗黒の時代が教皇制の成功に有利だったことは明らかである。偉大な知的光の時代もまた、その成功に有利であることは、今後も証明されるだろう。 4SP.390 (1884)。

現在米国で行われているこの運動では、教会の制度と利用に対する国家の支援を得るために、プロテスタントがローマ主義者の足跡をたどっている。実際、彼らはそれ以上に、プロテスタントのアメリカで旧世界で失った優位性を獲得するために、教皇制への扉を開いているのです。 GC.573 (1911)。

全国的な日曜法は国家的な背教を意味する

人気を得て人々の同情を得るために、立法者たちは日曜法を手に入れたいという後者の願望に屈する必要があるだろう...神の法に対抗する教皇制度を課すことを目的とした法令により、アメリカ国家は正義の原則から完全に離れるだろう...

ローマ軍の接近が弟子たちにとってエルサレムの滅びが差し迫っていることのあるしであったように、この背教は私たちにあって神の忍耐の限界に達したことのしるしとなるでしょう。 5T 451 (1885)。

わたしたちは週の最初の日を安息日として崇めないという毅然とした態度をとらなければなりません。安息日はエホバによって祝福され神聖化された日ではないからです。日曜日を崇拝することによって、私たちは自分自身を偉大な詐欺師の側に置くことになります...

神の律法が無効になり、背教が国の罪となると、主はご自分の民に有利に行動されるでしょう。 3SM 388 (1899)。

米国国民は恵まれた国民だ。しかし、彼らが信教の自由を制限し、プロテスタントを放棄し、教皇制を支持すれば、彼らの罪の量は満額となり、天の書には「国家背教」と書かれることになるだろう。 RH 1893 年 5 月 2 日。

国家背教の後には国家の破滅が訪れる

私たちの国[米国]が立法議会で、宗教上の特権に関して国民の良心を制限し、日曜日の遵守を強制し、7日目の安息日を守る人々に対して抑圧的な権力を行使する法律を制定するとき、神はあらゆる意図と目的を持って、

我が国では無効となります。したがって、国家の背教の後には国家の破滅が訪れるだろう。

紀元前 7 年 (1888 年)。

それは、サタンの手法に従って行動し、地球の支配者たちが罪を犯した人間の側に並ぶ、国家的背教の時代です。そのとき、罪悪感が満たされるのです。国家の背教は国家破滅の合図だ。 2SM 373 (1891)。

ローマ・カトリックの原則は国家の配慮と保護のもとで採用される。この国家的背教はすぐに国家の破滅を招くことになるだろう。 RH、1897 年 6 月 15 日。

プロテスタント教会が世俗権力と団結して、最もひどい迫害を受けた先祖たちが反対した偽りの宗教を支援するとき、教皇の休息日は教会と国家の統一された権威によって強制されることになる。そうすれば、国家の破滅に終わるだけの国家的背教が起こるだろう。 Ev 235 (1899)。

国家がその権力を行使して法令を課し、教会の制度を支援するとき、プロテスタントのアメリカは教皇庁のイメージを形成し、国家の破滅に終わるだけの国家的背教が起こるだろう。紀元前 7 年、976 年 (1910 年)。

世界共通日曜日法

歴史は繰り返されます。偽りの宗教は高揚されるでしょう。週の最初の日、バビロンの彫像と同様に、神聖さのない一般的な労働日として確立されます。すべての国、言語、民族はこの偽りの土曜日を崇拜するよう命じられるだろう...この日の崇拜を課す法令は全世界に及ぶだろう。紀元前 7 年 (1897 年)。

信教の自由の国であるアメリカが、良心を支配し、人々に偽りの崇拜を促すために教皇庁と同盟を結ぶとき土曜日には、世界中の他のすべての国の人々が彼の例に倣うよう誘導されるでしょう。 6T 18 (1900)。

安息日の問題は、全世界が巻き込まれる大きな最終紛争の争点となるだろう。 6T 352 (1900)。

外国も米国の例に倣うだろう。彼女がリーダーであっても、同じ危機が世界中のどこにいても私たちの人々に影響を与えるでしょう。 6T 395 (1900)。

真実を偽りに置き換えるのは、ドラマの最後の行為です。この置き換えが普遍的になるとき、神はご自身を明らかにするでしょう。人間の法則が神の法則よりも高く評価されるとき、地球の力が人間に週の最初の日を守るよう強制しようとするとき、神が行動する時が来たことを知りなさい。紀元前 7 年、980 年 (1901 年)。

神の律法を人間の律法に置き換えること、聖書の土曜日の代わりに日曜日を単に人間の権威によって高揚させることが、このドラマの最終段階である。この置き換えが普遍的になると、神はご自身を明らかにするでしょう。彼はその威厳をもって立ち上がって、地球をひどく揺るがすでしょう。 7T 141 (1902)。

全世界が日曜法制定を支持するだろう

邪悪な者たちは…自分たちは真実を持っており、彼らの間には奇跡が起きていると宣言しました。天からの天使たちが彼らと一緒に話し、歩き、彼らの間で大きな力とするしと不思議が行われたこと、そしてこれが彼らが待ち望んでいたこの世の千年王国を構成することを。誰もが改宗し、日曜日の律法に調和していました。 3SM 427,428 (1884)。

神の法を踏みにじる人々は人間の法を作り、人々に強制的に受け入れさせます。男性は自分が何をするかを想像し、熟慮し、計画します。全世界が日曜日を守っている、と彼らは言うが、なぜその数が非常に少ないこれらの人々が国の法律に従って行動しなければならないのだろうか？さん、 163歳 (1897年)。

いわゆる「キリスト教世界」は、偉大な決定的な行動の舞台となるでしょう。権力者は教皇庁の例に倣い、良心を管理する法律を制定するだろう。バビロンはすべての国々に彼女の淫行の怒りのぶどう酒を飲ませるでしょう。すべての国が参加することになる。啓示者ヨハネはこの時について次のように宣言しています。「彼らの思いは一つである」。(黙示録 18:3-7; 17:13 および 14)。そこには普遍的な結合の絆、大いなる調和、悪魔の勢力の連合が存在するでしょう。

「そして彼らは自分たちの持つ力と権威を獣に差し出します。」このように、過去に教皇庁が儀式に従うことをあえて拒否した人々を迫害したときに示したのと同じ恣意的で抑圧的な権力が、信教の自由、良心の命令に従って神を崇拜する自由に対して現れているのです。そしてローマ主義者の宗教儀式。 3SM 392 (1891)。

キリスト教世界全体が、信仰と信仰との間の大きな対立に巻き込まれることになるだろう。不信仰。 RH、1893年2月7日。

キリスト教世界全体は、神の戒めとイエスの信仰を守る人々と、獣とその像を崇拜し、その刻印を受ける人々の二つの大きな階級に分けられることになる。 GC、450 (1911)。

安息日がキリスト教世界全体で特別な論争的となっており、宗教当局と世俗当局が連携して日曜日の遵守を強制しているため、少数派が大衆の要求に屈することを執拗に拒否しているため、この少数派は普遍的な刑罰の対象となるだろう。 GC、615 (1911)。

キリスト教世界の様々な支配者が戒めの遵守者に対して公布した法令が彼らから政府の保護を撤回したとき、

彼らを滅ぼそうとする者たちに彼らを放棄すると、神の民は都市や町から逃げ出し、集団となって集まり、最も人けのない寂しい場所に住むことになる。 GC、626 (1911)。

挑発的な態度を示さない

私たちの教会を構成する人々は、よほど注意していないと、誤った情報のせいで日曜日に働く自由が奪われるという憤りを感じてしまうような性格特性を持っています。この件に関して怒らないで、祈りのうちにすべてを神に捧げてください。支配者の権力を抑制できるのは神だけです。軽率に行動しないでください。誰も、それを悪意の口実として利用して、愚かにも自分の自由を誇ってはなりません。しかし、神の僕として、「誰に対しても敬意を持って接し、兄弟を愛し、神を畏れ、王を敬う」のです。（ペテロ第一 2:17）。

このアドバイスは、困難な状況に陥っている人にとって、真の価値があるはずですが。挑発を示唆したり、悪と解釈される可能性のあるものは一切表現してはなりません。 2MR 193、194 (1898)。

日曜日は仕事を控える

南部諸州に関連する分野に関しては、その地域での仕事はできる限り賢明かつ慎重に、そしてキリストが行動されるようなやり方で進められなければならない[南部諸州では日曜法の課徴は非常に厳しかった] 1880年代と1890年代のアメリカ合衆国。「AMERICAN STATE PAPERS」[アメリカ州の記事] {レビューとヘラルド、1943年}、PPを参照。 517-562]。人々はあなたが日曜日と土曜日について何を信じているかすぐに知るでしょう、なぜなら彼らは質問するからです。

したがって、そのことを彼らに伝えることはできますが、それがあなたの仕事に注目を集めるような方法ではありません。日曜日に働いて仕事を短縮する必要はありません...

日曜日に仕事を休むことは獣の刻印を受けることではありません...日曜日に何らかの仕事が行われると迫害を引き起こすほど反対が強い地域で、私たちの兄弟たちがこの日を真の宣教活動を行う機会にできますように。 。 SW 69、70 (1895)。

もし彼らがここに来て、「日曜日には仕事と印刷機を止めなければなりません」と言ったとしても、私はあなたに、「印刷機を動かさ続けなさい」とは言いません。紛争はあなたとあなたの神の間にあるものではないからです。 MS 163 (1898)。

私たちは、意図的に暴露しようと断固とした努力をして、日曜日を礼拝する隣人をイライラさせる義務があると感じるべきではありません。

彼らの前では、独立性を示すためにこの日に行われた作業が行われます。
私たちの姉妹たちは、洗濯をしていることを示す日として日曜日を選ぶ必要はありません。 3SM
399 (1889)。

日曜日に霊的な活動に参加する

何をすべきかについての質問に答えてみます
日曜法が制定されれば。

あなた方に迫っていると思われるこの危機を私たちがちょうど予想していた時に、主が私に与えてくださった光は、人々が下からの力によって日曜日を守ることを強制されていた時、セブンスデー・アドベンチストの光でした。は慎重さを示し、その日は通常の仕事を辞めて宣教活動に専念した。

日曜法に反抗することは、それを課そうとする狂信的な宗教勢力の迫害を強めるだけである。
あなたたちを法律違反者と呼ぶ機会を彼らに与えないでください...犯罪となる仕事を控えることによって平和を維持する知恵を理解していることを示しても、誰も獣の刻印を受けません...

日曜日は、主の益に大いに役立つさまざまな仕事を展開するために利用できます。この日、集会は屋外または家族の家で開催されます。自宅から自宅まで仕事ができます。

文章を書く人は、この日を記事を書くことに捧げることができます。宗教的な礼拝は可能な限り日曜日に行われます。こういった会議を生き生きとした興味深いものにしましょう。復活の真の賛美歌を歌い、キリストの愛をしっかりと力強く語りましょう。 9T 232,233 (1909)。

学生たちを外に連れ出して、さまざまな場所で集会を開き、医療宣教活動を行います。彼らは自宅で人々に会い、真実を伝える絶好の機会となるでしょう。このような日曜日の過ごし方は常に主に喜ばれます。 9T 238 (1909)。

反対派が証明する真実の美しさ

法律を無効にするために世界と教会が団結するにつれ、主に従う人々の熱意は高まるでしょう。神の戒めに対して提起されるあらゆる異議は、真理の進歩への道を開き、真理の擁護者が人々の前でその価値を示すことを可能にします。真実には、反対と迫害ほど明らかにできない美しさと力があります。 13MR 71,72 (1896)。

日曜日の遵守を強制するために多大な努力が払われているこの時こそ、偽りの安息日とは対照的に本物の安息日を世界に提示する真の機会である。主はその摂理において、私たちがはるか先におられます。彼は、第四戒の安息日が議会で提示されるように、この日曜日の問題が強調されることを許可しました。こうして、国の指導者たちは、真の安息日を支持する神の言葉の証しに注目を集めることができるでしょう。 2MR 197 (1890)。

人間よりも神に従う方が良い

真理の信奉者は今、神の言葉の明確な戒めを無視するか、自由を失うかの選択を迫られています。もし私たちが神の言葉を放棄し、人間の習慣や伝統を受け入れたとしても、おそらく私たちは依然として人間の中で暮らし、売買し、権利を尊重されることを許されるでしょう。しかし、もし私たちが神への忠誠を維持するならば、神の法の敵が団結して宗教的信仰と良心の支配の問題における独立した判断を打ち砕いているので、それは人々の間での私たちの権利を犠牲にすることになるでしょう。。

神の民は、人間の政府を神の任命によって確立された制度として認識し、その権威が正当な行動範囲で行使される限り、戒律と模範によって神聖な義務としてそれに従うことを教えるでしょう。しかし、彼らの主張が神の主張と矛盾する場合、私たちは人間ではなく神に従うことを選択しなければなりません。

神の言葉は、人間の法律よりも何よりも権威として認識され、従う必要があります。「主はこう言われる」ということを「教会や国家がこう言われる」ために脇に置いておくべきではありません。キリストの冠は、地上の権力者のあらゆる王冠の上に掲げられなければなりません。 HM 1893 年 11 月 1 日。

サタンは、もし彼らが彼に優位性を与えるならば、人々に世界の王国を提供します。多くの人がそうして天国を放棄します。だまされるよりも、困っているほうが良いのです。嘘をつくよりはお腹を空かせたほうが良いです。 4T, 495 (1880)。 [エグ・ホワイトの引用の背景と追加情報については、「選択されたメッセージ」、第 3 巻、PP を参照してください。 380-402 および「教会のための証言」第 1 巻。 5, PG。 711-718]。

第10章 小さな苦悩の時

恵みの時が終わる前の苦悩の時

[初期の著作]の33ページには次のように書かれています。「...苦難の初めに、安息日をより広く宣べ伝えるために出かけたとき、私たちは聖霊に満たされていた。」

この幻が与えられたのは1847年で、当時は待降節の兄弟たちの中で安息日を守っている人はほんの数人しかおらず、その中でも安息日の遵守が神の民と不信者との間に一線を画するのに十分な重要性があると考えていたのはほんの数人だけでした。今、このビジョンの実現が見え始めています。そこに述べられている「苦難の時の始まり」とは、疫病が降り注がれ始める時のことではなく、キリストが聖所にいるその直前の短い期間を指します。現時点では、救いの働きが終わりに近づいている一方で、地球に艱難が襲いかかり、第三の天使の働きを妨げないように抑制されているとはいえ、諸国民は怒るだろう。 EW 85 および 86 (1854)。

アメリカ合衆国における信教の自由の終焉

神の律法はサタンの介入によって無効になります。私たちの誇る自由の国[米国]では、信教の自由は終わりを迎えるでしょう。土曜日の問題をめぐる勝負は決まり、全世界を揺るがすことになるだろう。イブ、236年 (1875年)。

大きな危機が神の民を待っています。間もなく、我が国は、週の最初の日を聖日として遵守することをすべての人に課すことになるでしょう。そうすることで、彼らは自らの良心の声に反して、国家が安息日であると宣言した日を遵守するよう人々に強制することをためらわないでしょう。 RH Extra、1888年12月11日。

米国のプロテスタントは、旋風の中で真っ先に手を差し伸べ、スピリチュアリズムの手を掴むことになるだろう。彼らはローマ権力と手を組むために深淵を越えて手を伸ばすだろう。そしてこの三者連合の影響下で、この国は良心の権利を無視してローマの足跡をたどることになるだろう。 GC、588 (1911)。

アドベンチストは危機の際には安息日を放棄し、戒めを守る者たちを迫害する者となる

セブンスデー・アドベンチスト派は、この反キリスト教勢力の制度である日曜日を尊重し、教皇庁に敬意を払わないため、全世界が彼らに対する敵意を煽られるに違いない。 TM 37 (1893)。

セブンスデー・アドベンチストは、7日目の安息日を求めて戦いを繰り広げます。アメリカ合衆国やその他の国々の当局は、その誇りと権力を誇って立ち上がり、宗教の自由を制限する法律を可決するでしょう。 MS 78 (1897)。

嵐が近づくにつれ、第三の天使のメッセージへの信仰を告白しながらも、真理への従順によって神聖化されていない多くの階級が、自らの立場を放棄し、敵対者の仲間入りをします。 GC 608 (1911)。

真理を聞いて受け入れる機会があり、セブンスデー・アドベンチスト教会に加わった人々、自らを戒めを守る神の民と称するが、名目上の教会ほどの活力と神への奉獻を持たない人々、彼らは神の律法に反対する教会と同じように、神の災いに見舞われるでしょう。 19MR 176 (1898)。

責任ある立場にある男性は、安息日自体を無視し軽蔑するだけでなく、神聖な綱領から人々に週の内最初の日を守るよう促し、この人間が作った制度を支持する伝統と習慣を訴えます。彼らは陸と海での災難を指摘するでしょう -

嵐、洪水、地震、火災による破壊は、日曜日を聖く守らないことに対する神の不快感を示す裁きとしてです。こうした災難はますます増加し、次から次へと大惨事が起こるだろう。そして神の律法を破る人々は、第四戒の安息日を守る少数の人々を、世界に怒りをもたらす者として指摘するでしょう。この虚偽は、不注意な人々を畏にはめるためのサタンの戦略です。南部の監視員、1904年6月28日。クリスチャン・サービス、155。

神には安息日を知らず、安息日を守らない子供たちがいたことが分かりました。彼らはこの点についての光を拒否しませんでした。苦難の初めに、私たちは外に出て安息日をより広く宣べ伝えたとき、聖霊に満たされました。これは教会と名目上のアドベンチスト派を激怒させた。彼らは安息日の真実に反論できなかったからだ。そしてこの時、神に選ばれた者たちは皆、私たちが真理を持っていることをはっきりと見て、やって来て私たちと一緒に迫害に耐えました。私はその国に剣、飢餓、疫病、そして大混乱が見られました。邪悪な者たちは、私たちが彼らに裁きを下したと考え、立ち上がって、私たちを地上から排除するよう勧告し、そうすれば悪は止まるだろうと考えました。

{CET 93}

名目上の教会や、ジュードのような名目上のアドベンチストが、真理に反するために影響力を得るために私たちをカトリック教徒に裏切ろうとしているのを私は見ました。そのとき、聖人たちはカトリック教徒にはほとんど知られていない、無名な民族となるでしょう。しかし、私たちの信仰と習慣を知っている教会や名ばかりのアドベンチストたちは（彼らは安息日を理由に私たちを憎みます。彼らはそれに反論できなかったのですから）聖徒たちを裏切り、彼らを民衆の制度を無視する者たちとしてカトリック教徒に非難するでしょう。 ;つまり、安息日を守り日曜日を無視する人たちです。

そこでカトリック教徒はプロテスタントに対し、週の7日目ではなく1日目を守らない者は全員殺害するという法令を発令するよう呼び掛けた。そして、多数のカトリック教徒がプロテスタントの側に立つことになる。カトリック教徒は獣の像に力を与えるだろう。そしてプロテスタントは、彼らの母親が彼らの前に働いたように、聖人たちを滅ぼすために働くでしょう。しかし、彼の法令が発効する前に、聖徒たちは神の声によって解放されるでしょう。 {SpM 1 および 2}

「私は、神が名目上のアドベンチスト派と墮落した教会の中に正直な子供たちを抱えておられることを見ました。疫病が蔓延する前に、牧師や人々がこれらの教会から呼び出され、喜んで真理を受け取るでしょう。サタンはこれを知っています... 彼は正直者を騙して、神が今も教会を通して働いていると思わせることを望んでいます。しかし、光は輝き、すべての正直者は崩壊した教会を離れ、残りの者たちとともに立場を表明するでしょう。」 EP、261。

教会と国家は神の民に反対する

国家評議会の布告に屈せず、罪を犯した人間が定めた安息日を称賛し、神の聖日を軽蔑する国内法に従わない者は皆、教皇庁の抑圧的な力だけでなく、プロテスタントの世界、獣のイメージ。 2SM 380 (1886)。

神の警告メッセージに耳を傾けることを拒否する宗教団体は強力な欺瞞にさらされ、民間権力と協力して聖人たちを迫害することになるでしょう。プロテスタント教会は教皇の権力と団結して戒めを守る神の民を迫害するだろう...

この子羊のような力はドラゴンと団結して、神の戒めを守り、イエス・キリストの証を持つ人々と戦います。
14MR 162 (1899)。

教会は市民権力の強力な力に訴え、この取り組みにおいて団結するだろう。
彼らはローマ主義者とプロテスタントです。 GC 607 (1911)。

法廷の前で

地球の歴史の終わりの日に生きる人々は、真実のために迫害されることが何を意味するかを知るでしょう。法廷では不正義が蔓延するだろう。裁判官は神の戒めに忠実な人々の理由を聞くことを拒否します。なぜなら、彼らは第四戒を支持する議論が反駁の余地がないことを知っているからです。彼らは言うでしょう、「私たちには法律があり、私たちの法律に従って彼は死ななければなりません。」彼らにとって神の律法は何でもありません。彼らにとっては「我々の法」が最優先である。という人は

この人間の律法を尊重する人は優遇されますが、偽りの安息日を守らない人には優遇は与えられません。 ST、1898年5月26日。

法廷に連れて行かれた場合、神と対立しない限り、私たちは自分の権利を放棄しなければなりません。私たちは自分たちの権利を主張しているのではなく、私たちに奉仕する神の権利を主張しているのです。 5MR、69 (1895)。

戒めを守る者は軽蔑されるだろう

他の数十年に信者に対して陰謀を企てた同じ専制的な精神は、今でも神を畏れ、神の律法に従う者たちを地球上から根絶しようとしているでしょう...

富、天才、教育が組み合わさって、彼らを不名誉で覆うことになるだろう。迫害する治安判事、牧師、教会員は彼らに対して共謀するだろう。彼らは大声で、ペンで、脅し、軽蔑、嘲笑をもって、あなたの信仰を打ち負かそうとするでしょう。 5T 450 (1885)。

聖書の真実を擁護することで、私たちが次のようなことができる時が来るでしょう。裏切り者とみなされる。 6T 394 (1900)。

聖書の安息日を尊重する人々は、社会の道徳的制約を破壊し、無秩序と腐敗を引き起こし、地球に神の裁きを下すとして、法と秩序の敵として非難されるでしょう。彼の良心的な遠慮は、頑固さ、頑固さ、そして権威に対する軽蔑であると宣言されるでしょう。彼らは政府に対する不誠実で非難されるだろう。 GC、592 (1911)。

この邪悪な日に、良心の命じるままに、恐れることなく神に仕えようとする人は誰でも、勇気、毅然とした態度、そして神と神の言葉についての知識が必要となるでしょう。なぜなら、神に忠実な者は迫害され、動機が問われるからです。、彼らの最善の努力は歪められ、彼らの名前は悪として否定されました。 AA、431、432 (1911)。

あらゆる種類の迫害

ローマ主義によるプロテスタントの迫害は、それによってイエス・キリストの宗教がほぼ壊滅させられましたが、プロテスタントと教皇庁が団結すれば、それ以上に平準化されるでしょう。 3SM 387 (1889)。

サタンは何千もの偽装した侵略手段を持っており、神の忠実な戒めを守る人々に対して、良心の違反を強制するために使用されます。手紙 30a (1892)。

私たちは今何が起こっても驚く必要はありません。

恐怖の現れに驚く必要はありません。汚れた足で神の律法を踏みにじる人々は、イエスを侮辱し裏切った人々と同じ精神を持っています。彼らは何の良心の呵責もなく、父親である悪魔の仕業を行うでしょう。 3SM 416 (1897)。

記憶を新たにして真理について教えられたい人は、ペンテコステの日とその直後に初代教会の歴史を学ぶ必要があります。使徒行伝のパウロや他の使徒たちの経験を注意深く研究してください。なぜなら、現代の神の民も同様の経験を経なければならないからです。 PC、118 (1907)。

地上のあらゆるサポートを剥奪される

蓄積された富はすぐに役に立たなくなります。獣の刻印を持つ者以外は売買できないという法令が出ると、多くの資源が役に立たなくなる。神は、私たちが今できる限りのことをして警告を世界に伝えるよう求めています。 RH 1878 年 3 月 21 日。

いつかは売れなくなる時代が来るでしょう。間もなく、獣の刻印を持つ者以外の者との売買を禁じる法令が公布されるだろう。少し前にカリフォルニアでこれが起こるところまで来ましたが、それは単なる4つの風による脅威でした。今まで四人の天使に拘束されていた。私たちは十分な準備ができていません。やるべきことはまだあります。そして、天使たちはそれらを解放するように命じられ、地球に4つの風が吹くようになります。 5T、152 (1882)。

サタンとの戦いの最後の大きな戦いでは、神に忠実な人々は地上のあらゆる支援を奪われます。彼らは地上の力に従って神の律法に違反することを拒否するため、売買を禁止されます。 DA、121 および 122 (1898)。

サタンはこう言います。……「彼らは衣食が不足することを恐れて、世に加わって神の律法に違反するでしょう。地球は完全に私の支配下に置かれます。」 PK 183、184 (1914 年頃)。

信仰ゆえに投獄される人もいる

安息日を冒瀆することを拒否したために投獄される人もいます。

お客様。 PC 118 (1907)。

真理の擁護者たちが日曜日の休みを尊重することを拒否するため、彼らの中には刑務所に入れられたり追放されたり、奴隷として扱われる人もいるだろう。人間の知恵にとって、これらすべては今では不可能に思えますが、人間を抑圧する力を持つ神の御霊が人間から引き離され、人間が神の戒めを憎むサタンの統治下に置かれると、それが起こるでしょう。 。

奇妙なもの。神への恐れと愛がなくなると、心は非常に残酷になることがあります。 GC 608 (1911)。

もし私たちがキリストのために苦しむように召されているなら、幼い子供が両親を信頼するように、私たちはキリストを信頼して刑務所に行くことができるでしょう。今こそ神への信仰を育む時です。 OHC 357 (1892)。

多くの人が死刑を宣告されるだろう

私たちにとって最善のことは、神との親密なつながりを持つことです。そして、神が私たちが真理への愛のために殉教することを望んでいるのであれば、それが他の多くの人を真理に導く手段となるかもしれません。 3SM 420 (1886)。

多くの人が投獄され、多くの人が命を救うために都市や町から逃げ出し、多くの人がキリストの愛のために殉教し、真理を守るために立ち上がるだろう。 3SM,397 (1889)。

私たちの前には、継続的な闘争の見通しがあり、危険が伴います。神の律法を守るためには、投獄、財産の喪失、そして生命そのものを失うことになります。 5T,712 (1889)。

男性は神の法に違反して、人間の命令に従うことが求められるでしょう。神に忠実な人々は脅迫され、非難され、非合法化されるでしょう。たとえ死んでも「両親、兄弟、親戚、友人によって」引き継がれることになる。 PK 588 (1914 年頃)。

彼らが置かれていた立場に到達するまでは、私たちには昔の殉教者たちのような勇気と不屈の精神はありません...迫害が再び起こったとしても、魂のすべてのエネルギーを目覚めさせて真の英雄的行為を示す恵みが与えられるでしょう。 OHC 125 (1889)。

弟子たちは、神のような勇気と不屈の精神を身に付けていませんでした。この恵みが必要になった場合を除いては、殉教者です。 DA 354 (1898)。

迫害の下で毅然と立ち向かう方法

イエス・キリストの手以外のすべての手を放す必要があることに気づくでしょう。友達は裏切り者であり、私たちが裏切るでしょう。敵に騙された親族は、私たちが信仰を否定することを期待して、私たちに敵対し、私たちが困難な状況に陥れるためにあらゆる努力をすることで、自分たちは神に仕えていると考えるでしょう。しかし、暗闇と危険の真っ只中でも、私たちはキリストの御手に手を置くことができます。 197年 (1889年)3月。

人間が争いの中でしっかりと立つことができる唯一の方法は、キリストに根ざし、確立されることです。彼らはイエスのうちにある真理をありのままに受け取る必要があります。そして、このように提示された場合にのみ、真実は魂のニーズを満たすことができます。十字架につけられたキリスト、私たちの義であるキリストの説教、

それは心の飢えを満たすものです。この偉大な中心的真理に対する人々の関心を確立すると、信仰、希望、勇気が心に生まれます。 GCDB 1893 年 1 月 28 日。

彼らの信仰のせいで、多くの人がこの世で家や相続財産を奪われます。しかし、もし彼らがキリストに心を捧げ、神の恵みのメッセージを受け取り、神の代理であり保証人である神の御子を信頼するなら、それでも喜びで満たされることができます。 ST 1898 年 6 月 2 日。

迫害により神の民は散らされる

いくつかの場所で、主の安息日を守る人々に対する敵意が煽動されているため、神の民はこれらの場所から、それほど厳しく反対されていない他の場所に移動することが必要になるかもしれません。

神は、悪人の行為によってその影響力が失われ、命が危険にさらされるような場所に自分の子供たちが留まることを求めておられません。自由と命が危険にさらされているとき、人々がいのちの御言葉を喜んで聞き、御言葉を宣べ伝える機会が最も恵まれている場所に行くことは、単に私たちの特権ではなく、私たちの明白な義務です。 MS 26, 1904 年。

神の民が迫害のために多くの国に散らされる時が間もなくやって来ます。バランスの取れた教育を受けた人は、どこにいてもうまくやっていけるでしょう。 5MR 280 (1908)。

迫害は神の民を一致へと導く

迫害の嵐が本当に私たちに襲いかかるとき、真の羊は真の羊飼いの声を聞くでしょう。失われた人々を救うために無私の努力が払われ、困りから遠くさまよった多くの人々が偉大な羊飼いに従うために戻ってくるでしょう。神の民は団結して敵に対して統一戦線を張るでしょう。共通の危険を考慮すると、覇権をめぐる争いは止まり、誰が最も偉大であるとみなされるかについての論争はなくなるだろう。 6T 401(1900)。

危機により神の介入がより明らかになる

主は時々、ご自身の道を明らかにしてくださいました。彼は地球上で何が起きているかを知っています。そして、危機が起こると、神はご自身を現し、サタンの計画が実行されるのを防ぐために介入されました。それによって、国家、家族、個人に関する問題が表面化することがよくありました。

危機が生じ、神の介入が明らかになる。そこで神は、イスラエルに神の民がおり、その民を守ってくださるという事実を知らせたのです。

エホバの律法に対する反対がほぼ普遍的なとき、神の民が同胞たちから抑圧され苦しめられているとき、神は介入されます。神の民の熱烈な祈りは応えられるでしょう。神は、神の民が心をこめて神を求め、救い主として神を信頼することを愛しておられるからです。 RH 1897 年 6 月 15 日。

しばらくの間、抑圧者たちは神の聖なる戒めを知る者たちに勝利することが許されるだろう…最後まで、神はサタンが嘘つき、告発者、殺人者としての本性を暴露することを許される。このようにして、神の民の最終的な勝利は、より顕著で、より輝かしく、より完全で完全なものとなるでしょう。 -

3SM,414 (1904)。

苦しみは神の民を清める

間もなく世界中で騒乱が起こるだろう。誰もが神を知るよう努めなければなりません。待っている時間がありません...

神の教会に対する神の愛は無限です。神の相続財産に対する神の配慮は絶え間なくあります。神は、教会の浄化、つまり教会の現在と永遠の善のために必要なものを除いて、いかなる人間の苦しみも教会に来ることを許しません。神は地上での宣教の初めと終わりに神殿を清めたのと同じように、ご自身の教会を清めるでしょう。神が試練や苦難の形で教会にもたらすすべてのことは、神の民がより深い敬虔さを獲得し、世界のあらゆる場所に十字架の勝利をもたらすためのより多くの力を獲得するために行われます。 9T 228 (1909)。

苦難、十字架、誘惑、逆境、そして私たちのさまざまな試練は、私たちが清め、聖化し、天の穀倉に備えるための神の働きなのです。
3T 115 (1872)。

第11章 最後の悪魔の欺瞞 日々

キリスト教を装って

私たちは地球の歴史の終わりに近づいており、サタンはかつてないほど働いています。彼はキリスト教世界のリーダーとしての役割を果たしたいと考えています。信じられないほどの激しさで、彼は欺瞞的な驚異を持って演技しています。サタンは、ほえるライオンのように、食いつくすべき者を探して歩き回っている姿で表されています。全世界をその連合に巻き込むことを望んでいる。キリスト教を装って自らの邪悪さを隠し、キリスト教徒の属性を装い、キリストご自身であると主張します。 8MR 346 (1901)。

神の言葉は、これが敵の意図と一致する場合、敵はその手段を通じて、キリスト教の見せかけの下で、「可能であれば、彼らは選民さえも欺くであろう」ほどの偉大な力を発揮すると宣言しています。

125 さん、1901 年。

霊たちが聖書への信仰を告白し、教会の制度に対する敬意を示すとき、彼らの働きは神の力の現れとして受け入れられるでしょう。 GC 588 (1911)。

私たちの世界における悪徳の最強の防波堤は、あからさまな罪人や墮落した追放者の邪悪な生活ではありません。それは、高潔で、高貴で、高貴に見える人生ですが、その中で罪が育まれたり、悪徳が大切にされたりするものです...天才、才能、同情心、そして寛大で慈悲深い行動でさえも、魂を崖に導くサタンのおとりになる可能性があります。破滅の。エド 150 (1903)。

教会の外よりも内部のほうが怖い

私たちは外側からよりも内側から恐れるべきことの方がはるかに多いのです。強さと成功に対する障害は、世界の側よりも教会自体の側の方がはるかに大きいです。未信者には、神の戒めを守り、イエスの信仰を持っていると公言する人々が、その一貫した生活、敬虔な模範、積極的な影響力、大義によって、他のどの階級よりも促進し、称賛するために尽力することを期待する権利がある。代表する。しかし、真実の擁護者を公言する人々が、真実の進歩にとって最大の妨げとなることをどれほど頻繁に示したことでしょう。人が妥協する不信感、表現される疑念、撫でる影は、邪悪な天使の存在を助長し、サタンの策略実行への道を開きます。 1SM 122 (1887)。

嘘をつく霊は聖書に反する

聖徒は現在の真理を聖書によって裏付けることが求められるため、それを完全に理解する必要があります。彼らは理解する必要があります

死者の状態。なぜなら、悪魔の霊が愛する友人や親戚のふりをして彼らの前に現れ、安息日や他の非聖書的な教義が変更されたと彼らに宣言するからです。 EW 87 (1854)。

使徒たちは、これらの偽りの霊を擬人化したものとして、彼らが地上にいたときに聖霊の靈感を受けて書いたものと矛盾するように描かれています。彼らは聖書の神聖な起源を否定します。 GC 557 (1911)。

魂の不滅と日曜日の神聖さという 2 つの大きな間違いを通して、サタンは人々をその網に絡めるでしょう。前者はスピリチュアリズムの基礎を築きますが、後者はローマとの共感の絆を生み出します。 GC 588 (1911)。

人々はキリストご自身であると主張し、世界の救い主に属する称号と崇拝を主張して立ち上がるでしょう。彼らは、聖書の証言と矛盾する天からの啓示を受けたと主張して、素晴らしい治癒の奇跡を起こすでしょう...

しかし、神の民は誤解されることはありません。この偽キリストの教えは聖書と一致していません。神の祝福は、獣とその像を崇拝する人々、つまり聖書が神の混じりけのない怒りが注がれると宣言しているのと同じ階級に対して宣言されます。 GC 624,625 (1911)。

偽りの復活

私は、神が名目上のアドベンチスト派と墮落した教会の中に正直な子供たちを抱えており、疫病が蔓延する前に、牧師と人々がこれらの教会から呼び出され、喜んで真理を受け取るであろうことを見ました。サタンはこれを知っており、第三の天使のメッセージの大声が聞こえる前に、これらの宗教団体の覚醒を引き起こし、真理を拒否した人々に神が自分たちと共におられると思わせるでしょう。 EW 261 (1858)。

神の最後の審判が地上に下される前に、主の民の間で、使徒時代以来見られなかったような原始的な敬虔さが復活するでしょう...魂の敵はこの働きを妨害したいと望んでいます。そしてそのような動きが起こる前に、模倣品を導入することでそれを阻止しようと努めるだろう。彼がその魅惑的な力の下に置くことのできる教会では、神の特別な祝福が注がれているかのように見せるでしょう。大きな宗教的関心とみなされるものが明らかにされるだろう...

感情的な興奮があり、真実と虚偽が入り混じっており、ミスディレクションに非常に適しています。しかし、誰も騙される必要はありません。神の言葉に照らして、これらの運動の性質を判断するのは難しくありません。人間が聖書の証しを無視し、魂を試すのに役立つ、自分自身と世界の放棄を要求する明白な真理から目を背けているところには、神の祝福は与えられないと私たちは確信するかもしれません。 GC 464 (1911)。

音楽が絆になる

あなたが説明したようなことはインディアナ州で起こるだろう、と主は私に、保護観察が終了する直前に起こると明らかにされました。奇妙なことはすべて実証されます。ドラム、音楽、ダンスに合わせて叫びます。理性的な存在の感覚は非常に混乱し、正しい決定を下すことを信頼できなくなります...

騒音の暴動は感覚に衝撃を与え、適切に演出されていれば祝福となるものを歪曲します。悪魔の手段の力が騒音や騒音と混ざり合ってカーニバルを開催します。これは聖霊の働きと呼ばれます...過去に起こったこれらのことは将来も起こります。サタンは、音楽の方向性によって、音楽をわなにしています。 2SM.36 および 38 (1900)。

実際に心を聖霊の深遠な働きから遠ざけてしまうような奇妙な精神的緊張に屈しないようにしましょう。神の働きは常に静けさと威厳によって特徴付けられます。 2SM 42 (1908)。

誤った異言

狂信、高揚、偽りの異言、騒々しい礼拝は、神が教会に与えた賜物と考えられてきました。この点に関して騙されている人もいます。これらすべての結果は良いものではありませんでした。「彼らの実によって、あなたは彼らを知るでしょう。」狂信と騒音は信仰の特別な兆候と考えられてきました。パワーと喜びの瞬間を経験しない限り、会議に満足できない人もいます。彼らはそれを目指して努力しますが、最終的には感情の混乱に陥ります。しかし、こうした会議の影響は有益なものではありません。感情のピークが過ぎると、このような人々は満足感が適切な源から得られたものではないため、会議前よりも深く没頭します。

霊的善のために最も有益な集会は、厳粛さと心の深い吟味を特徴とし、各人が自分自身を知り、誠実さと深い謙虚さをもってキリストについて学ぼうとする集会です。 1T 412 (1864)。

邪悪な天使は人間として現れる

サタンはあらゆる機会を利用して人々を誘惑し、神への忠誠から遠ざけようとし、彼と彼とともに墮落した天使たちは、人間として地球に現れ、欺こうとするでしょう。神の天使も人間として現れ、あらゆる手段を使って敵の計画を阻止します。 8MR 399 (1903)。

邪悪な天使は人間の姿をして、真実を知る者たちに語りかけます。彼らは神の使者の発言を誤解し、歪曲するでしょう...セブンスデー・アドベンチスト派はエペソ人への手紙第6章に与えられた警告を忘れてしまったのでしょうか？私たちは闇のホストとの戦いに従事しています。私たちが指導者にしっかり従わない限り、サタンが私たちに対して勝利を収めることになります。

3SM 411 (1903)。

信者を装った邪悪な天使たちは、私たちの仲間内で強力な不信仰の精神を導入しようと働きます。このようなことがあっても落胆せず、悪魔の手段の力に対して主の助けに忠実な心を持ちましょう。これらの悪の勢力は、祝福を受けるためではなく、神の御霊の影響と戦うために私たちの集会に集まります。

2MCP 504 および 505 (1909)。

死者の擬人化

邪悪な天使が死んだ聖人と罪人の両方を表現し、それらの表現を人間の目に見えるようにすることは難しいことではありません。終末が近づくにつれて、こうした現象はより頻繁になり、よりセンセーショナルな性質の発展が現れるでしょう。イブ 604 (1875)。

これはサタンの最も魅力的で成功した欺瞞であり、愛する人を墓に葬った人々の同情を惹きつけることを目的としています。邪悪な天使はこれらの愛する人の姿をとって現れ、彼らの人生に関連した出来事を語り、彼らが生きている間に行った行為を実行します。このようにして、彼らは人々に、亡くなった友人が天使であり、彼らの上に浮かんでコミュニケーションをとっていると信じ込ませます。亡くなった友人のように見えるこれらの邪悪な天使たちは、ある種の偶像崇拝の目で見られており、多くの人にとって、彼らの言葉は神の言葉よりも価値があります。 ST、1889年8月26日。

彼[サタン]には、亡くなった友人の似姿を人々の前にもたやす力があります。偽物は完璧です。家族の表情、言葉、声の調子が驚くほど正確に再現されています...多くの人が、親戚や親愛なる友人になりすまし、最も危険な異端を宣言する悪霊に直面するでしょう。これらの訪問者は、私たちの最も優しい同感情に訴え、彼らの主張を支持するために奇跡を起こします。

GC 552,560 (1911)。

サタンはキリストを擬人化する

敵はその奇跡を起こす力で全世界を欺こうとしている。彼は光の天使を擬人化し、イエス・キリストを擬人化するつもりです。 2SM 96 (1894)。

もし今、人々がいとも簡単に誤ってしまうとしたら、サタンがキリストになりすまして奇跡を行ったときに、彼らはどう立ち向かうでしょうか？それでは、サタンがキリストの人格を装い、明らかにキリストご自身の業を行っているだけであるにもかかわらず、キリストであると公言するという彼の虚偽の発表に動じない人がいるだろうか？ 2SM,394 (1897)。

サタンは戦場に出てキリストになりすまします。虚偽の表示をする、使用する
邪悪であり、その手の届く範囲にあるすべてのものを破壊します。 TM 411 (1898)。

ドラマの最後の素晴らしいシーンをもたらすために、下からの力が働いています。サタンがキリストとして来て、秘密結社に参加する人々の不正義の欺瞞に協力します。 8T 28 (1904)。

サタンはほぼすべての点でキリストに似ている

しかし、サタンがそれを超えることのできない限界があります。そして彼は欺瞞を呼び掛け、実際には実行する権限のない仕事を偽造します。
終わりの日に、イエスは人々が自分が二度目にこの世に来られるキリストであると信じるような方法でご自身を現します。実際、彼は光の天使に変身します。しかし、それはあらゆる面でキリストの姿を現しますが、単なる外見に限れば、ファラオのように真理に抵抗しようとする者以外は誰も欺くことはありません。 5T 698 (1889)。

欺瞞という大いなるドラマの最高潮に達する行為として、サタン自身がキリストになりすま
す。教会は長い間、救い主の出現を希望の成就とみなすと公言してきました。このようにして、大詐欺師はキリスト
が来たかのように見せかけます。地球のさまざまな場所で、サタンは、黙示録でヨハネが与えた神の子の描写に
似た、まばゆいばかりの輝きを持つ荘厳な存在として人々の間に現れるでしょう。（黙示録 1:13-15）。彼を
取り囲む栄光は、定命の者がこれまで見たことのないものです。勝利の歓声が空中に響きわたります。「キリスト
が来られた！」キリストが来てくださった！」

人々は彼の前にひれ伏して崇拜し、一方、キリストが地上にいたときに弟子たちを祝福したの
と同じように、イエスは両手を上げて人々への祝福を宣言します。彼女の声は甘くて柔らかく、メロディーに満ち
ています。
優しく思いやりのあるトーンで、同じ天国のような雰囲気表現しています。

救い主が語られた恵みに満ちています。彼は人々の病気を癒し、その後、キリストの性格と称して、土曜日を日曜日に変更し、彼が祝福した日を神聖化するようすべての人に命じたと主張します。 GC 624 (1911)。

サタンは聖徒たちの祈りに答えるという印象を与える

サタンは自分が敗訴しそうなことに気づきました。全世界を騙すことはできません。彼は欺瞞によって信者を打ち負かそうと最後の必死の努力をします。それはキリストを擬人化することによってこれを行います。彼はジョンのビジョンで正確に描写された王族のローブで身を覆い、それを実行する力を持っています。真理への愛を受け入れず、不法行為（律法違反）を喜んでいたキリスト教世界の惑わされた信奉者たちには、キリストが二度目に来られたように見えますでしょう。

彼は自らをキリストであると宣言し、そのように受け入れられています。威厳をまとい、優しい声、心地よい言葉、そして人間の目がこれまで見たものに勝るもののない栄光を備えた、堂々とした美しい存在です。すると、彼の騙され、惑わされた追随者たちは、勝利の叫び声を上げました。「キリストは二度目に来られた！」キリストが来られた！彼は地球にいたときと同じように手を上げて、私たちを祝福してくれました...」

聖徒たちは何が起きているのかを驚いて観察しています。彼らも騙されるのでしょうか？彼らはサタンを崇拜するのでしょうか？あなたの周りには神の天使たちがいます。「上を向いて！」という、はっきりとしたしっかりとした音楽的な声が聞こえます。

祈った人々の目的はただ1つ、それは自分たちの魂の最終的かつ永遠の救いです。この目標は常に彼らの前にありました。それは、最後まで耐え忍んだ者に約束される不滅の命です。おお！彼の願いはなんと誠実で熱烈なものだったのでしょうか！裁きと永遠が目の前にありました。信仰によって、彼らの目は輝く玉座に釘付けになり、その前に白い服を着た人々が現れなければなりません。これにより、彼らは罪を犯すことができなくなりました...

もう1回試みると、サタンの最後のトリックが使用されます。彼は、キリストが来てほしい、キリストが彼らを解放してほしいという絶え間ない叫びを聞いています。この最後の戦略は、キリストになりすまして、彼らの祈りが聞かれたと思わせることです。 MS 16、1884年。

偽造品と本物の違い

サタンがキリストの降臨のやり方を真似することは許されない。
GC 625 (1911)。

サタンは...イエス・キリストを擬人化して現れ、強力な奇跡を行います。そして人々はひれ伏してイエス・キリストのように彼を崇拜するでしょう。私たちは、世がキリストとして讃美するこの存在を崇拜するよう命じられるでしょう。何をしたらいいでしょう？人間の最大の敵でありながら神であると主張するそのような敵に対してキリストが警告した、そしてキリストが現れるとき、それは無数の天使たちを伴って力と偉大な栄光を伴って現れるであろう、と私たちは言うでしょう。そして彼が来られるとき、私たちは彼の声を認識できるようになります。紀元前 6 年 1,106 年 (1888 年)。

サタンはあらゆる利益を得ようとしています...光の天使に扮し、奇跡を起こす者として地球を歩き回ります。美しい言葉で崇高な感情を表現します。彼は良い言葉を語り、良い行いをするでしょう。それはキリストを擬人化しますが、ある点で顕著な違いがあります。サタンは人々を神の律法から引き離します。しかし、彼は正義を非常にうまく模倣するので、可能であれば、選挙人自身を欺くでしょう。戴冠した首長、大統領、高い地位にある支配者たちは、自分たちの誤った理論にひれ伏すでしょう。 FE 471,472 (1897)。

奇跡は起こるだろう

病人は私たちの目の前で癒されるでしょう。奇跡は私たちの目の前で起こります。私たちはサタンの偽りの驚異がより完全に明らかになったときに私たちを待っている試みに気づいていますか？ 1T 302 (1862)。

人間は悪霊の影響を受けて奇跡を起こします。彼らは人々に呪文をかけて病気にさせ、その後突然その病気を取り除き、他の人にその病気の人が奇跡的に治ったと言わせます。このようなことをサタンは繰り返し行ってきました。 2SM,53 (1903)。

サタンと密接な関係がある驚くべき場面が間もなく起こります。神の言葉は、サタンが奇跡を起こすと宣言しています。それは人々を病気にし、突然その悪魔的な力を人々から取り除きます。その後、それらは治癒したとみなされます。こうした明らかな癒しの働きは、セブンスデー・アドベンチストを試すことになるでしょう。偉大な光を持っていた多くの人でも、キリストと一つになっていないため、光の中を歩むことができません。 2SM 53 (1904)。

サタンは、さまざまな欺瞞を通じて、本物の奇跡のように見える奇跡を起こすことができます。彼はこれをイスラエル人がエジプトから救出された時の証拠の一部にしたいと考えました。 2SM 52 (1907)。

天からの火

私たちは男性の見せかけを信用する必要はありません。キリストが描写されているように、彼らは奇跡を起こして病人を治すと公言するかもしれませんが。それは素晴らしいです、

いつ彼らの背後に偉大な詐欺師、人々の目の前に天から火さえも降らせる奇跡を起こす者がいるでしょうか？
2SM 49 (1887)。

世界を虜にするのは悪魔の偽りの奇跡であり、人々の目の前に天から火を降らせるでしょう。
彼は奇跡を起こすだろう。この奇跡の驚くべき欺瞞の力は全世界を包み込むでしょう。 2SM、51 (1890)。

サタンは、可能であれば、選ばれた者たちを欺くためにやって来ます。彼は自分がキリストであると主張し、自分自身を偉大な医療宣教師であると主張します。彼は自分が神であることを証明するために、人々の目の前に火を降らせるでしょう。 MM 87 および 88 (1903)。

御言葉の中で、敵は信仰から離れた手先たちを通して働き、同様に奇跡を起こし、人々の目の前で天から火を降らせることさえあると宣言されています。 2SM 54 (1907)。

「彼は偉大なしるしを行い、人々の目の前で天から地に火を降らせ、彼に許された力を持ったしるしで地上に住む人々を欺くことさえある。」 (黙示録13:13)および14)。ここで予測されているのは単なる詐欺ではありません。人間はサタンの手先が行う力を持つしるしに騙されるのであって、彼らが達成しようとしていることには騙されない。 GC 553 (1911)。

サタンは神格化される

このとき、反キリストが真のキリストとして現れ、その後、神の律法は世界の国々の間で完全に無効になります。それは神の聖法に対する反逆を刺激するでしょう。しかし、このすべての反乱の本当のリーダーは、光の天使を装ったサタンです。人々は騙され、彼を神の地位に高め、神格化するでしょう。しかし、全能の神が介入し、サタンの昇栄に団結する背教した教会に対して、次のような宣告が下されるだろう。そして火で焼かれるでしょう。彼女を裁く主なる神は強いからである。」 (黙示録 18:8)。 TM、62歳 (1893年)。

私たちの主イエス・キリストの二度目の出現が近づくとつれ、悪魔の手段が下からの力によって駆り立てられます。
サタンは人間として現れるだけでなく、イエス・キリストになります。そして真実を拒否した世界は彼を主の中の主、王の中の王として受け入れるでしょう。紀元前 5 年 1,105 年および 1,106 年 (1900 年)。

奇跡は何も証明しない

自分のために神のもとに行きなさい。神の啓示を祈ってください。そうすれば、自分は何が真実かを知っていることがわかります。

驚異を実行する素晴らしい力と敵が光の天使として現れるとき、あなたは神の本物の働きと闇の力の模倣とを区別することができます。

3SM 389 (1888)。

キリストの働き方は、御言葉を宣べ伝え、奇跡的な癒しの業によって苦しみを和らげることでした。しかし、私は、サタンが奇跡の働きによってその力を行使するため、今はこのように働くことはできないと教えられています。今日の神の僕たちは、神聖であると主張する偽の癒しの業が行われるため、奇跡を起こすことはできません。 2SM 54 (1904)。

神の民は奇跡の働きに安全を見出すことはできないでしょう。サタンは行われる奇跡を真似するからです。 9T 16 (1909)。[神の民の奉仕には奇跡が大声で起こります{第14章を参照}、しかし、それらはキリストの時代と同じ重要性を持つことはありません。奇跡のオペレーションが今始まる

それは神の顕現の証拠にはなりません。]

奇跡は聖書に取って代わることはできない

治療を受けている人々が、これらの症状のせいで、神の律法を無視することを許し、不従順を続ける傾向があることに気づいたとしても、たとえ彼らがある程度の力を持っていたとしても、それは彼らが神を持っているということにはなりません。神の偉大な力。むしろ、これは偉大な詐欺師の奇跡を起こす力です。 2SM 50,51 (1885)。

聖書が奇跡の現れに取って代わられることは決してありません。真実は研究される必要があり、隠された宝物のように探索される必要があります。御言葉を離れて、あるいは御言葉に代わる素晴らしい照明は与えられません。御言葉をしっかり握り、御言葉の接ぎ木を受けなさい。御言葉は人々を救いに向けて賢くするものです。 2SM 48 (1894)。

最後の大きな間違いは間もなく私たちの前に明らかにされるはずです。反キリストは私たちの目の前でその素晴らしい業を行うでしょう。偽物は非常に細心の注意を払って本物に似ているため、聖書の助けなしでは両者を区別することは不可能になります。彼らの証言によって、あらゆる発言とあらゆる天才が証明されなければなりません。 GC 593 (1911)。

欺瞞はほぼ普遍的である

今、男性も女性も、サタンが強力な将軍として、魂の救いを求めて熱心に働く必要があります。

彼は現場に出て、この残された最後の時間で、神がご自分の民に届けたいと望んでいる光の扉を閉じるために、考えられるあらゆる方法で働いています。彼は全世界を自分の仲間に取り入れており、神の要求に忠実な少数の人々だけが彼に抵抗できるが、彼はこれらさえも克服しようとしている。3SM 389 (1889)。

サタンの巧妙な欺瞞によって死者の姿が現れ、多くの人が愛し嘘を話す者と団結するでしょう。私は国民に警告します。私たちの中には信仰から離れ、誘惑する霊や悪霊の教義に耳を傾ける人もいます。そしてこれらによって真実は名誉を毀損されることになる。

素晴らしい仕事が行われなければなりません。そのような虚偽が彼らの識別精神を支配することを許した牧師、弁護士、医師たちは、自らも欺かれる者となり、騙される者たちと団結することになるだろう。霊的な酔いが彼らを虜にするでしょう。UL 317 (1905)。

第12章 - シェイク

準備ができている人は20人に1人もいない

これは私が教会に対して行う厳粛な宣言です。教会の書物に記録されている名前の20人のうち1人も地上の歴史を終える用意ができておらず、本当に神もこの世にも希望もない者として見出されることになるでしょう。一般的な罪人として。第41章 (1893年)。

わらは小麦から分離されます

教会に分裂が導入されます。2つのパーティが展開されます。小麦と毒麦は収穫のために一緒に成長します。2SM 114 (1896)。

ふるいが揺れるでしょう。やがて、わらを小麦から分離する必要があります。不法行為が増大しているため、多くの人の愛は冷たくなっています。こういう時こそ本物が一番強いのです。手紙 46、1887年。

ダサンとアビラムの反逆の歴史は繰り返されており、世の終わりまで繰り返され続けるでしょう。誰が主の側につくでしょうか？誰が騙されて、今度は騙される人になるのでしょうか？手紙 15、1892年。

主はすぐに来られます。私たちの中には、真理を愛さず、神を敬わない邪悪な人々がいるからです。 RH 1895 年 3 月 19 日。

私たちは揺れる時代、揺れる可能性のあるものはすべて揺れる時代にいます。真理を知っている者が主の戒めに言葉と行いで従わないなら、主は許しません。 6T 332 (1900)。

迫害は教会を浄化する

繁栄は、それを公言する人々の数を倍増させます。あ
逆境により彼らは教会から追放される。 4T 89 (1876)。

すべての魂に試練が訪れる時は遠くありません。獣の刻印をしつこく勧められます。一步一步、世界の要求に屈し、世俗の慣習に服従してきた人々は、嘲笑、侮辱、逮捕や殺害の脅迫にさらされるよりも、支配的な権力に服従することは難しいことではないでしょう。神の戒めと人間の戒めの間には矛盾があります。この時点で、金は教会の残りから分離されます。 5T 81 (1882)。

迫害がなければ、正気で疑いの余地のないキリスト教徒であるように見えるが、もし迫害が起これば我々の中から去るであろう人々が我々の仲間入りをしている。 Ev 360 (1890)。

神の律法が無効になると、神の教会は恐ろしい試練によってふるいにかけてられ、現在予想できるよりも多くの人々が、欺く霊や悪魔の教義に注意を払うようになるでしょう。 2SM 368 (1891)。

表面的な信者は信仰を放棄する

教会は平和と繁栄の時代に果たせなかった働きを、恐ろしい危機の中で、最も落胆させ、禁じられた状況の下で行わなければならないだろう。世への順応が沈黙させたり差し控えたりしてきた警告は、信仰の敵の最も激しい反対の下で発せられなければなりません。

そして現時点では、その影響力が明らかに活動の進歩を遅らせている表面的で保守的な階級は信仰を放棄するだろう。 5T 463 (1855)。

神がご自分の民を祝福し、彼らの欺瞞を洞察させる準備をしているのをサタンが見ると、サタンはその卓越した能力を駆使して、一方では狂信を、他方では冷酷な形式主義を導入して、魂の収穫を得ることができるよう努めます。 。 2SM 19 (1890)。

真理に精通する特権と機会があったにもかかわらず、神が望んでおられる働きに反対し続ける人々は肅清されるだろう。なぜなら、主は利害が分かれている人々の奉仕を受け入れられないからである。MS 64、1898年。

私たちの周囲で苦難が激化すると、私たちの階級には団結だけでなく分離も見られるでしょう。今、喜んで戦いの武器を手にとろうとしている人々の中には、実際に危険が迫ったときには、自分たちが堅固な岩の上に自分自身を築いていないことを明らかにする人もいます。彼らは誘惑に負けてしまうだろう。偉大な光と貴重な特権を持っていたにもかかわらず、それを活用しなかった人々は、何らかの口実のもとに、私たちから撤退するでしょう。6T 400 (1900)。

肯定的な証言が動揺を引き起こす

私が目撃したばかりの揺れはどういう意味があるのかと尋ねたところ、それはラオデキア人に忠実なエホバの証人のアドバイスに動機づけられた前向きな証言によって引き起こされたものであることが示されました。この証言は、それを受け取る人の心に影響を与え、規範を称賛し、肯定的な真実を宣言するよう導きます。この明確な証言をしない人もいます。彼らは彼に反対するでしょう、そしてそれは神の子らの間に動揺を引き起こすでしょう。1T 181 (1857)。

私たちの中には、あっちゃんのように、自分を救うには手遅れになったときに告白する人がいます。彼らは正しいことと調和していません。彼らは心に届く肯定的な証言を軽蔑しており、叱責する人たち全員が沈黙することを望んでいます。3T 272 (1873)。

主は過去数年間に示された肯定的な証を新たにしよう求めています。彼は霊的生活の改革を求めています。神の民の霊的エネルギーは長い間鈍くなっていましたが、見かけの死からの復活が必ず起こります。祈りと罪の告白によって、私たちは王の道を備えなければなりません。8T 297 (1904)。

不当な批判は魂の喪失を引き起こす

現代でも、かつては真理を喜んでいたのに、愛していた人たちや楽しい相談に乗っていた人たちに関して中傷や虚偽を言われたために信仰を失ってしまう家族全員がいますし、これからもそうでしょう。彼らは毒麦の種まきに対して心を開いた。麦の間に毒麦が芽を出しました。彼らは彼を力づけた。小麦畑はどんどん小さくなっていきました。そして貴重な真実は彼らにとってその力を失いました。TM 411 (1898)。

誤った教義が人々を遠ざける

有限な人間は神の力と偉大さを理解していないため、いわゆる科学と宗教は対立する分野になるだろう。次の聖書の言葉が私に与えられました。「人々はあなたがたの中から立ち上がり、ひねくれたことを言って弟子たちを引き離すでしょう。」

(使徒 20:30)。これは神の民の間で確かに見られるでしょう。 Ev 593 (1890)。

誤った理論の導入によって揺れが訪れると、これらの表面的な読者はどこにも定着せず、流砂のようになってしまいます。彼らは、自分の苦い感情の傾向を喜ばせるために、どんな立場にも入り込みます。

TM 112 (1897)。

真理の愛を受けていない彼らは、敵の欺瞞に導かれるでしょう。彼らは欺く霊や悪霊の教えに耳を傾け、信仰から背を向けます。 6T 401 (1900)。

敵は聖域など存在しないなどの誤った教義を持ち込むでしょう。これは、ある人が信仰から離れるポイントの 1 つです。 Ev 224 (1905)。

証言の拒否は背教につながる

一つ確かなことは、サタンの旗の下に身を置くセブンスデー・アドベンチストは、まず神の御霊の証に含まれる警告と叱責に対する信仰を放棄するということです。 3MS 84 (1903)。

サタンの究極の欺瞞は、神の御霊の証しを無効にすることです。「預言がなければ民は滅びる」[英語では「人民は滅びる」]

(箴言 29:18)。サタンは、神の残りの民の真実の証に対する信頼を乱すために、さまざまな方法や手段によって巧みに働きます。 1SM 48 (1890)。

敵は、証しに対する私たち同胞の信仰を揺るがすための見事な努力を行ってしま...これはまさにサタンの意図したとおりであり、人々のために道を準備した人々は、悪魔の警告や叱責に耳を貸さないでしょう。御霊の証、神の証によって、あらゆる種類の間違いが激流として現れるのを見るでしょう。 3SM。 83年 (1890年)。

サタンの計画は、証しに対する神の民の信仰を弱めることです。次に、私たちの信仰の重要な点、私たちの立場の柱に関する懐疑が起こります。次に聖書に対する疑念、そして滅びへの下降の道。これまで信じられていた証言が疑われ、拒否されると、サタンは次のことを知っています。

騙された人々はそこで止まりません。彼は彼らを公然と反乱に巻き込むまで努力を倍増させますが、それは取り返しのつかないものとなり、破壊に終わります。 4T211。

教会指導者の離反

私たちがその明るさを賞賛してきた多くの星が暗くなってしまいます。
PK 188 (1914 年頃)。

地上の歴史の最後の場面では、神が大いに尊敬した人々が古代イスラエルの例に倣うことになるでしょう...キリストがその教えの中で確立した偉大な原則からの逸脱、人間の計画の精緻化、誤った道を正当化するために聖書を利用することルシファーの邪悪な影響下で、人間は欺瞞に陥っていることを確認し、誤った習慣から解放されるために必要な真実が、漏れている容器からの水のように魂から流出するでしょう。 13MR 379,381 (1904)。

多くの人は、自分たちがキリストと一つではないこと、世に対して死んでいないこと、キリストとともに生きられることを証明するでしょう。そして責任ある地位に就いた男性の背教が頻繁に起こるだろう。
RH、1888年9月11日。

聖化されていない牧師は排除されるだろう

[日曜日律法の成就]が非常に近づいている大きな課題により、神が任命しなかった人々は淘汰され、神は純粋で忠実で神聖な奉仕を務め、後の雨に備えることになるでしょう。 3SM 385 (1886)。

多くの人が、サタンの地獄の灯火から灯された偽りの預言の灯火を手に持ち、私たちの説教壇に立つでしょう...

私たちの中には、もう箱舟を背負わない人もいます。しかし、真実は上へ上へ最後まで続くので、壁を築いてそれを妨げることはできません。 TM 409,411 (1898)。

牧師や医師は、みことばと信仰から離れるかもしれません。
神がそのしもべに与えたメッセージは、彼らがそうすることを宣言しています。 7RM 192 (1906)。

戒めを守る人は今にも倒れそうに見えるかもしれない

神には教会があります。それは大きな大聖堂でも、正式に設立された教会でも、さまざまな宗派でもなく、むしろ神を愛し、神の戒めを守る人々です。二人か三人がわたしの名のもとに集まっているところには、わたしもその中からである(マタイ18:20)。たとえキリストが謙虚な少数の人間の一人であっても、これは神の教会です。なぜなら、永遠に住む崇高な方の存在だけが教会を構成できるからです。 MR17.81,82。

教会は今にも倒れそうに見えるかもしれませんが、倒れません。シオンの罪人たちが揺れの中で放り出される間、それは残ります - 貴重な小麦から分離されたもみがらです。これは恐ろしい試練ですが、それを実行することが重要です。 2SM 380 (1886)。

神のふるいは、枯れ葉のように大勢を追い出します。 4T

89年 (1876年)。

藁は雲のように、風に乗って運ばれていく。

私たちが目にするのは豊かな小麦畑だけです。 5T 81 (1882)。

間もなく神の民は激しい試練にさらされるだろう、そして今純粹で真実であり続ける人々の大部分は、自らが卑劣な金属であることが証明されるだろう...

キリストの宗教が最も軽蔑されているとき、キリストの律法が最も軽蔑されているとき、私たちの熱意は最も熱く、私たちの精神と不動心は最も揺るぎないものでなければなりません。多数派が私たちを見捨てても、真実と正義を守り続けてください。チャンピオンがほとんどいないときに主の戦いを戦うこと - これは私たちのテストになります。そのとき、私たちは他人の冷たさから温かさを、他人の卑怯さから勇気を、そして他人の裏切りから忠誠心を引き出さなければなりません。 5T 136 (1882)。

嵐が近づくにつれ、第三の天使のメッセージへの信仰を告白しながらも、真理への従順によって神聖化されていない多くの階級が、自らの立場を放棄し、敵対者の仲間入りをします。 GC 608 (1911)。

神の忠実な者は明らかにされる

主には忠実な僕たちがいて、彼らは動揺や試練の時に自らを現します。バアルに膝を屈しなかった、今日隠れている貴重な人々がいます。

彼らはあなた方を照らす強い炎のような光を持っていません。

しかし、暴力的で不気味な背景の下では、本物のクリスチャンの純粋な輝きが明らかになります。日中、私たちは空を見ますが、星は見えません。これらは大空に固定されていますが、目では区別できません。夜になると、私たちはその本物の輝きに思いを馳せます。 5T 80,81 (1882)。

迫害のたびに、証人はキリストに味方するか、キリストに敵対するかを判断しますが、不当に有罪判決を受けた人々に同情を表明し、彼らに対して残酷ではない証人は、キリストへの愛着を示しています。 ST 1901年2月20日。

反対派が立ち上がり、狂信と不寛容が再び支配権を行使し、迫害が激化すると、不誠実で偽善者は動揺し、信仰を放棄するでしょう。しかし、真の信者は岩のように堅固であり、その信仰はますます強くなります。そして彼らの希望は繁栄の時代よりも鮮明です。 GC 602 (1911)。

退職者の代わりに新たな改宗者が現れる

振り落とされた人もいた。不注意で無関心な人々は、勝利と救いを重んじる人々と団結せず、彼らのために粘り強く戦い、苦しみ、それらを達成することができず、暗闇の中に取り残されました。そして彼らの地位は、真理を受け入れて真理に加わった人々によってすぐに埋められました。 EW 271 (1858)。

階級の空いた場所は、キリストに代表されて11時に到着した人々によって埋められるでしょう。神の御霊が格闘している人はたくさんいます。神の破壊的な裁きの時は、真実が何であるかを学ぶ機会を持たない人々にとって慈悲の時です。主は彼らを優しく見てくださるでしょう。彼の憐れみ深い心は和らぎ、主の御手は依然として救いのために差し伸べられていますが、入ろうとしない者に対しては扉が閉ざされています。この終わりの日に初めて真実を聞く多くの人々が入院することになります。

手紙 103、1903 年。

次から次へと旗が地面に引きずられ、主の軍隊が次から次へと敵に加わり、敵の階級の部族から部族が戒めを守る神の民に加わった。 8T 41(1904)。

第13章 後の雨

聖霊の働きは雨に例えられる

「そして彼は雨を降らせませす、早い雨と後の雨。」東部では種まきの時期に早い雨が降ります。種子が発芽するには必要です。肥料シャワーの影響で、柔らかい芽が芽吹きます。落下している

季節の終わり近くになると、最後の雨が穀物を熟させ、鎌の準備をします。主はこれらの自然の働きを用いて聖霊の働きを表現されます。（ザコ 10:1、ホセア 6:3、ヨエル 2:23 および 28 参照）。

露と雨が最初に種を発芽させ、次に収穫を熟させるために与えられるように、聖霊も霊的成長のプロセスをある段階から別の段階に進めるために与えられます。穀物の成熟は、魂における神の恵みの働きの完了を表します。聖霊の力を通じて、神の道徳的イメージは人格的に完全なものにならなければなりません。私たちは完全にキリストに似たものに変えられなければなりません。

地球の収穫を完了させる最後の雨は、人の子の到来に向けて教会を備える霊的な恵みを表しています。しかし、早朝の雨が降らない限り、生命は存在しません。緑の枝は芽を出しません。前者の雨がその役割を果たさなければ、後者の雨は種子を完全に成長させることはできません。TM 506 (1897)。

A. 教会全体への歴史的応用

初期の雨は西暦 31 年のペンテコステに降った

キリストの命令に従い、[弟子たちは]父の約束の成就、つまり聖霊の注ぎをエルサレムで待ちました。彼らは何もせずに待っていたわけではありません。記録には、「彼らはいつも神殿にいて、神を賛美し、祝福していた」と記されています。（ルカ 24:53）。

弟子たちは約束の成就を待ちながら、真の悔い改めの中で心をへりくだり、自分たちの不信仰を告白しました。弟子たちは、人々に近づき、日々の接し方の中で、次のような言葉を語れるようにと、熱烈な熱意を持って祈りました。罪人をキリストに導きます。あらゆる違いや優位性への願望を脇に置いて、彼らは親密なキリスト教徒の交わりで団結した。AA 35-37 (1911)。

弟子たちが完全な一致を示し、もはや最高の地位を争わなくなった後のみ、御霊が注がれました。8T 20 (1904)。

使徒たちの時代、聖霊の注ぎは最初の雨、つまり早い雨の始まりであり、その結果は輝かしいものでした。世の終わりまで、真の教会には御霊の臨在が見出されなければなりません。AA 54,55 (1911)。

ペンテコステの早朝の雨の影響

御霊の影響下で、悔い改めと告白の言葉が、赦された罪を賛美する歌と混ざりました...一日で何千人もの人が回心しました...

聖霊は...彼らがこれまで触れたことのない言語で流暢に話せるようにしてくれました...聖霊は、彼らが一生かかっても自分ではできなかったことを彼らのためにしてくださいました。 AA 38-40 (1911)。

彼らの心は、あまりにも豊かで、非常に深く、非常に広範囲に及ぶ慈悲に圧倒され、キリストの力を証しするために地の果てまで行かなければならなかったのです。 AA 46 (1911)。

ペンテコステの日に聖霊が注がれた結果はどうなりましたか?復活した救い主の良い知らせは、人の住む世界の最果ての場所にまで伝わりました...教会には、あらゆる方向から改宗者がやって来るのが見えました。後退者たちは再び回心した...信者たちの野望は、キリストの性格の類似性を明らかにすること、そして神の王国の発展のために働くことでした。 AA 48 (1911)。

後の雨の約束

使徒たちの時代の聖霊の注ぎは「早い雨」であり、その結果は輝かしいものでした。ただし、後の雨はより多く降ります。 8T 21 (1904)。

地球の収穫の終わりが近づくと、人の子の到来に備えて教会を備えるための特別な霊的恵みが約束されています。この御霊の注ぎは、後の雨の降る様子にたとえられます。

AA 55 (1911)。

神の最後の審判が地上に下る前に、主の民の間で、使徒時代以来見られなかったような原始的な敬虔さが復活するでしょう。神の霊と力が神の子供たちに注がれるでしょう。 GC 464 (1911)。

この働きはペンテコステの日の働きと似ています。福音書の冒頭で、聖霊の注ぎによって貴重な種の発芽をもたらす「初期の雨」が与えられたのと同じように、「後の雨」はその終わりに、種を成熟させるために与えられます。収穫。 GC 611 (1911)。

最後の雨は大声で叫びます

このとき、「後の雨」、つまり、人の存在による爽快感が感じられます。主よ、来られ、第三の天使の大いなる声に力を与え、聖徒たちを整えてください

最後の七つの災いが降り注ぐ時代に立つこと。 EW 86 (1854)。

鎧を着た人たちが力強く真実を語るのが聞こえました。これには効果がありました...
何がこの大きな変化をもたらしたのか尋ねました。天使はこう答えました。「それは後の雨で、主の御前からのさわやかな雨であり、第三の天使の大きな叫びでした。」 EW 271 (1858)。

B. 個々のクリスチャンへの個人的な適用

早い雨は回心を生みます。後の雨は個性を育む
キリストのような

私たちの経験のどの時点においても、最初の一步を踏み出すことを可能にしてくれる
助けなしにはやっていけません。以前の雨の下で受けた祝福は、最後まで私たちにとって必要なもので
す。私たちが聖霊を求めて主に叫ぶとき、主は私たちの内に柔和さと謙虚さ、そして人生に関する神への
意識的な依存を働いてくださいます。完璧な後の雨を与えます。 TM 507 および 509 (1897)。

聖霊は一人一人の魂に宿ることを望んでいます。もし彼が名誉ある客人とし
て歓迎されるなら、彼を受け入れる人はキリストにあって完全になるでしょう。
始まった良い仕事は必ず終わります。聖なる思い、天の愛情、キリストのような行為が、不純な思い、よこ
しまな感情、利己的な行為に取って代わられるでしょう。 CH 561 (1896)。

私たちはある程度の神の御霊を受けているかもしれませんが、祈りと信仰の両方によ
って、より多くの御霊を絶えず求めなければなりません。努力をやめてしまったら決して結果は生まれま
せん。前に進まなければ、前者の雨も後者の雨も受けられるように行動しなければ、私たちは魂を失い、
その責任は私たちに課せられます...

キャンプ集会や地方教会の集会などの教会の召集、そして魂のための個人的な働き
があるすべての機会、前者と後者の両方に雨を与えるために神によって定められた機会です。 TM
508 (1897)。

神の御霊のために道が整えられると、祝福がもたらされます。サタンは、地上に雨が降
らないように天の窓を閉めることができるのと同様に、神の民に祝福の雨が降り注ぐのを防ぐことはでき
ません。 1SM 124 (1887)。

私たちは聖霊の降臨を熱心に祈らなければなりません

ペンテコステの日に弟子たちが祈ったのと同じように、私たちは聖霊の降臨を熱心に祈らなければなりません。当時彼らがそれを必要としていたとしても、今日では私たちにはさらにそれが必要です。 5T 158 (1882)。

教会への聖霊の降臨は将来の出来事とみなされていますが、それを今経験できるのは教会の特権です。それを求め、祈り、信じてください。

私たちはそれを持たなければなりません、そして天はそれを与えるのを待っています。イブ 701 (1895)。

私たちが受ける聖霊の度合いは、私たちの願望の強さ、この意味での信仰の行使、そして私たちに与えられた光と知識の活用に比例します。 RH、1896年5月。

私たちは、嘆願によって主に懇願したり、聖霊の賜物を主に懇願したりするほどの意欲がありません。主は私たちがこのことについて苦しむことを望んでおられます。彼は私たちが王位に請願書を執拗に提出することを望んでいます。 FE 537 (1909)。

真の悔い改めにおいて心をへりくだる必要がある

私たちの間で真の敬虔さを復活させることは、私たちのあらゆるニーズの中で最も大きく、最も緊急なことです。主の祝福を得ようと熱心に努力することが重要です。それは、神が喜んで祝福を与えて下さらないからではなく、私たち自身が祝福を受けるための備えが足りないからです。私たちの天の父は、地上の親が子供たちに良い贈り物を与えるよりも、ご自分に叫び求める人々に喜んで聖霊を与えてくださいます。しかし、私たちは告白、屈辱、悔い改め、そして熱心な祈りを通して、私たちに祝福を与えるという神の約束の中で定められた条件を満たさなければなりません。私たちは祈りに応えてリバイバルを望むことしかできません。 1SM 121 (1887)。

私たちの間で完全な復活がなければならないと言います。改心した省がなければなりません。告白、悔い改め、回心が必要です。御言葉を宣べ伝えている多くの人々は、心の中に変革をもたらすキリストの恵みを必要としています。永遠に手遅れになる前に、完全かつ慎重な作業を妨げるものがあってはなりません。

手紙 51、1886年。

改革は再生を伴わなければならない

聖霊の導きの下で、リバイバルと改革が必要です。復興と改革は別物です。リバイバルとは、霊的生活の再生、つまり精神と心の能力の復活、霊的死からの復活を意味します。改革とは、

再組織化、アイデアや理論、習慣や実践の変化。宗教改革は、御霊の復活と結びつかない限り、義の良い実をもたらすことはありません。
復興と改革はそれぞれに与えられた仕事を遂行しなければならず、その遂行において両者は融合しなければなりません。 RH 1902 年 2 月 25 日。

私たちはあらゆる争いや争いを脇に置いておかなければなりません

労働者が魂の中に永遠にキリストの臨在を持っているとき。すべての利己心が死んだとき。競争や優位性をめぐる争いがなく、団結があるとき。彼らが自分自身を聖別し、互いへの愛が見て感じられるようになると、神の約束がほんの少しのことで失敗しないのと同じくらい確実に、聖霊の恵みのシャワーが彼らに降り注ぐでしょう。しかし、労働者が自分の優位性を示すために他人の仕事を軽視する場合、彼らは自分の仕事に本来あるべき特徴がないことを証明することになります。神は彼らを祝福することはできません。 1SM 175 (1896)。

もし私たちが、主の大いなる日に、キリストを避難所、高い塔として持ち続けるなら、私たちはすべてのねたみや、優位性を求めるすべての闘争を脇に置いておかなければなりません。私たちはこれらの邪悪なものの根を完全に破壊し、それらが人生の中で再び芽を出さないようにしなければなりません。私たちは完全に主の側に立つ必要があります。 TDG 258 (1903)。

クリスチャンはあらゆる対立から自分自身を切り離し、失われた人々の救いのために神に身をさげましょう。信仰を持って約束された祝福を求めれば、それは与えられます。 8T 21 (1904)。

お互いを愛し合う

キリスト教は、お互いへの最も優しい愛情の啓示です...
キリストは自分が創造した存在から最高の愛を受け取らなければなりません。そして神はまた、人間が同胞に対して神聖な敬意を持つことを求めます。救われた魂は皆、神から始まる愛によって救われます。真の回心とは、利己主義から神とお互いへの神聖な愛情への変化です。 1SM 114 および 115 (1901)。

神が最も高く評価する特質は愛と純粋さです。これらの特質はすべてのクリスチャンによって大切にされるべきです。 5T 85 (1882)。

福音を支持する最も強力な論拠は、愛する方法を知っていて親切なクリスチャンです。 MH 470 (1905)。

全面降伏が必要だ

神は無条件降伏以外のものを受け入れません。無関心で墮落したクリスチャンは天国に入ることができず、教会員を統治する崇高で神聖な原則について何も知らないのです。そこで幸福を見つけることはできません。

本当の家族。真のクリスチャンは、自分の魂の窓を天国に向けて開いておき、キリストとの交わりの中で生きています。あなたの意志はキリストの意志と一致しています。あなたの最大の願いは、ますますキリストに似ていくことです。 RH 1907 年 5 月 16 日。

私たちは聖霊を使うことができません。私たちを利用しなければならないのは彼です。神は御霊を通して、ご自分の民の中で「御心にかなうよう、また御心にならうように」働いてくださいます（ピリピ 2:13）。しかし、多くの人はいかに従わないでしょう。彼らは自分自身と向き合いたいのです。それが彼らが天からの賜物を受けられない理由です。謙虚に神を待ち望む者、神の導きと恵みに注意を払う者にのみ御霊が与えられます。 DA 672 (1898)。

後の雨の道を切り開く

あらゆる誘惑、プライド、利己主義、この世への愛、そしてあらゆる邪悪な言動に勝利しない限り、誰も「さわやかさ」に参加できないことが分かりました。したがって、私たちはますます主に近づき、主の日の戦いに立つことができるようにするために必要な準備を熱心に求めていることに気づきます。 EW 71 (1851)。

性格の欠陥を正し、魂の神殿をあらゆる汚染から浄化するのは私たち次第です。そのとき、ペンテコステの日に前の雨が弟子たちに降ったように、後の雨が私たちに降るでしょう。 5T 214 (1882)。

サタンが最も恐れるものは、神の民があらゆる障害を取り除き、弱った教会に主が御霊を注がれるように道を切り開くを見ることほど恐れるものはない…あらゆる誘惑、あらゆる反対の影響、それが明白であろうと隠れていようが、「力や暴力によってではなく、わたしの霊によって、うまく抵抗されるだろうと万軍の主は言われる」。(ザック。

4:6)。 1SM 124 (1887)。

後の雨が降り、あらゆる汚れから清められたすべての魂が神の祝福で満たされるでしょう。今日の私たちの仕事は、私たちの魂をキリストに明け渡し、主の御前でリフレッシュする時に備えられるようにすることです。聖霊のバプテスマの準備ができています。 1SM 191 (1892)。

キリストへの奉仕において勤勉に働くこと

教会が生きた機能する教会になるとき、彼らの心からの願いに応じて聖霊が与えられるでしょう…そのとき、天国の窓は後の雨のわか雨に開かれるでしょう。 RH 1890 年 2 月 25 日。

地球全体を神の栄光で照らす神の御霊の大いなるほとばしりは、私たちが啓発された人々を獲得するまでは実現しないでしょう。

神との協力者であることが何を意味するかを経験的に知ってください。私たちがキリストへの奉仕に対して完全かつ心をこめて奉獻するとき、神は計り知れないほどの御霊の注ぎによってこの事実を認識されるでしょう。しかし、教会員の大多数が神の協力者になるまでは、このようなことは起こりません。 ChS 253 (1896)。

怠惰と怠惰という不名誉が教会から取り除かれると、主の御霊が慈しみ深く現れてくださいます。神の力が明らかになります。教会は万軍の主の摂理的な働きを見ることになるでしょう。 9T 46 (1909)。

花瓶を清潔に保ち、正しい面を上にしてください

後半の雨は心配する必要はありません。私たちがしなければならないのは、器を清潔で正しい面を上にして保ち、天の雨を受ける準備を整えて、「後の雨が私の器に降り注ぎますように」と祈り続けることです。第三の天使に加わる栄光の天使の光が私を照らしますように。私にその仕事に参加してください。宣言を鳴らさせてください。キリストの協力者になれますように。」ですから、神を求めて、あなたに言わせてください。神は常にあなたに備えをさせ、あなたに恵みを与えています。 UL 283 (1891)。

答えは予期せぬ突然と抗えない力をもって与えられることもあれば、数日、数週間遅れて与えられることもあり、私たちの信仰は試練にさらされることになります。しかし、神は私たちの祈りにいつ、どのように答えるべきかをご存知です。私たちの仕事の役割は、神聖な導管と自分自身を結び付けることです。神は自分の働きの一部に対して責任を負っています。約束した人は誰でも忠実です。私たちにあって大きく重要な課題は、心と思いが団結し、あらゆる妬みや悪意を脇に置き、謙虚な嘆願者として見守り、待つことです。私たちの代表であり頭であるイエスは、ペンテコステの日に祈り、見守った人々のためにしてくださったことと同じことを、私たちのために喜んでしてください。 3SP 272 (1878)。

聖霊の注ぎがいつ起こるのか、つまり強力な天使が天から降りてきて第三の天使と団結し、この世での働きを完了するときについて、私に話す具体的な時期はありません。私のメッセージは、私たちの唯一の安全は、ランプを準備して燃やし、天国でのリフレッシュに備えることだということです。 1SM 192 (1892)。

すべての人が後の雨を受けるわけではない

神の民が自分たちの側で何の努力もせず、ただリフレッシュが彼らに訪れるのを待っていれば、彼らの欠陥は取り除かれ、彼らの間違いは正される、ということが私には示されました。もし彼らがこれによって肉と霊の汚れから清められると信じ、第三の天使の大きな叫びに参加する準備ができているなら、彼らは欠乏していることがわかるでしょう。 1T 619 (1867)。

私たちは教会全体が復活することを望んでいますか?そんな時代は決して来ない。教会の中には回心していない人々や、熱烈な祈りに団結しようとしないう人々があります。個別に作業を入力する必要があります。私たちはもっと祈り、話すことを減らす必要があります。 1SM 122 (1887)。

聖霊が注がれるとき、前の雨を受け取らなかった人や感謝しなかった人は、後の雨の価値を見たり理解したりしないことは確かです。 TM 399 (1896)。

受け取った光に従って生きている人だけが、より大きな光を受け取ることができるのです。私たちが積極的なキリスト教の美德に沿って日々自分自身を成長させていなければ、後の雨の中で聖霊の現れに気づくことはできません。それは私たちの周囲の心に注がれているかもしれませんが、私たちはそれを識別したり受け取ったりすることはありません。 TM 507 (1897)。

断固とした努力をせず、ただ聖霊が強制的に行動を起こさせるのを待つだけの人は、暗闇の中で滅びます。神の働きにおいて何もせず、怠惰なままではなりません。第 228 章 (1903 年)。

第章14 - オー・ラウド・クライ

神はどの教会にも宝石を持っています

神はどの教会にも宝石を持っているので、私たちはそうすべきではありません。公言する宗教界に対する衝動的な非難。紀元前 4 年 1184 年 (1893 年)。

主はどの教会にもご自身の代表者をおられます。この終わりの日の特別な試練の真理は、彼らの心と思いに確信をもたらすような形でこれらの人々に提示されたわけではありません。したがって、彼らは光を拒否しても神とのつながりを断つことはありませんでした。 6T 70、71 (1900)。

カトリック教徒の中には、自分たちを照らすすべての光の中を歩む良心的なクリスチャンがたくさんいます。神は彼らに有利に働いてくださいます。 9T 243 (1909)。

黙示録の 18 章では、神の民はバビロンを離れるように勧められています。この箇所によれば、神の民の多くが今もバビロンにいます。今日、キリストの信者の大多数はどの宗教団体に所属していますか?間違いなく、プロテスタントの信仰を告白するさまざまな教会で。 GC 383 (1911)。

バビロンを構成する諸教会には霊的な暗闇と神からの疎外が蔓延しているにもかかわらず、キリストの真の追随者の大群は依然としてキリストの交わりの中にいます。 GC 390 (1911)。

バビロンの崩壊はまだ完了していない

「彼女はすべての国々に、その淫行の怒りのぶどう酒を飲ませました。」（黙示録 14:6-8）。これはどのようにして実現されるのでしょうか？男性に偽りの安息日を強制的に受け入れること。8T 94 (1904)。

しかし、まだそうとは言えません... 「彼はすべての国民に水を飲ませました」彼女の淫行に対する怒りのワインである。」彼女はまだすべての国に水を与えていません...

この条件が達成され、キリスト教世界全体で教会と世界との結合が完了したとき、バビロンの崩壊は完了します。変化は徐々に進んでおり、黙示録 14章8節が完全に成就するのはまだ先のことです。
GC 389 e 390 (1911)。

あなたの罪が天にまで積み重なったら？ (黙示録 18:2-5)
神の法則が最終的に法律によって無効になるとき。ST 1893 年 6 月 12 日。

神の最後の警告メッセージ

主は黙示録 14 章のメッセージに一連の預言の中での適切な位置を与えており、その働きは地球の歴史が終わる前に終わってはなりません。
EGW' 88 804 (1890)。

黙示録 18 章は、14 章 6 節から 12 節の三重のメッセージを拒否した結果、教会が第二の天使によって予言された状態に完全に到達し、神の民がまだバビロンに留まる時期を示しています。彼の交わりから離れるように召されるでしょう。このメッセージは世界に向けて発信される最後のメッセージです。GC 390 (1911)。

この一節[Apoc. 18:1,2,4]は、黙示録 14:8 で第二の天使によってなされたバビロンの崩壊の発表が、さまざまな世界に導入された腐敗についての追加の言及とともに繰り返されなければならない時を示しています。1844 年の夏にこのメッセージが最初に宣言されて以来、バビロンを構成する組織...これらの発表は、第三の天使のメッセージと合わせて、地球の住民に与えられる最後の警告を構成します...

バビロンの罪が明らかになります。公権力による教会行事の押し付け、スピリチュアリズムの侵入、教皇権力の密かだが急速な進歩、その恐るべき結果がすべて暴かれることになるだろう。これらの厳粛な警告によって人々は感動するでしょう。このような言葉を聞いたことのない何千人もの人が聞くことになるでしょう。GC 603,604,および 606 (1911)。

神の最後のメッセージの中心

何人かが私に、信仰による義認のメッセージは第三の天使のメッセージなのかと尋ねる手紙を書きました。そして私は、「まさしく、それは第三の天使のメッセージです」と答えました。1SM 372 (1890)。

主はその深い憐れみをもって、牧師[EJ]ワゴナー牧師と[AT]ジョーンズ牧師を通して最も貴重なメッセージを民に送られました。このメッセージは、全世界の罪のための犠牲である十字架につけられた救い主を、もっと目立つように世界の前に置くべきです。それは保証人への信仰による義を示しました。キリストの義を受け入れるよう人々を招きました。キリストの義は、神のすべての戒めに従うことによって現れます。

多くの人々がイエスを見失いました。彼らは神の神聖な御人格、神の功德、そして人類家族に対する神の変わらぬ愛に目を向けるべきでした。すべての力が神の手に与えられたのは、神が人々に豊かな賜物を与え、無力な人間に神の義という計り知れない賜物を伝えることができるためでした。

これは神が世界に宣言するように命じられたメッセージです。それは第三の天使のメッセージであり、大声で宣言され、聖霊の大量の注ぎによって潤されなければなりません。TM 91,92 (1895)。

キリストの義のメッセージは、主への道を備えるために、地の初めから終わりまで響き渡らなければなりません。これは、第三の天使のメッセージを締めくくる神の栄光です。6T 19 (1900)。

世界に与えられる慈悲の最後のメッセージは、神の愛の性質の啓示です。神の子供たちは神の栄光を現わさなければなりません。彼らは自分たちの人生や性格を通して、神の恵みが自分たちに何をしてくれたかを明らかにしなければなりません。COL 415 および 416 (1900)。

メッセージは大きな力で進んでいきます

3番目のメッセージが大声で叫び声を上げ、最後の働きに大きな力と栄光が伴うとき、神の忠実な民はこの栄光にあずかるでしょう。後の雨は彼らを復活させ、苦難の時を乗り越えられるように強めます。紀元前 7 年 984 年 (1862 年)。

終わりが近づくとつれて、神の僕たちの証はより決意を持ち、より力強いものとなるでしょう。3SM 407 (1892)。

このメッセージ [Apoc. 14:9-12] は、前述の 2 つのメッセージをカバーしています。それは大声、つまり聖霊の力によって与えられるものとして表されています。紀元前 7 年 (1900 年)。

3番目のメッセージが大声で叫び声を上げたとき、その宣言には大きな力と栄光が伴います。神の民の顔は天の光で輝きます 7T 17 (1902)。

地球最後にして最大の危機の影がますます深まる中、神の光はさらに輝きを増し、信頼と希望の歌が最も明瞭で崇高な和音で聞こえるだろう。エド 166 (1903)。

黙示録の第 18 章で予告されているように、第三の天使のメッセージは、獣とその像に対する最終警告を伝える者によって大きな力で宣言されなければなりません。8T 118 (1904)。

1844 年の運動に似ている

1844年の運動で人々を激しく揺さぶった力が再び明らかになります。第三の天使のメッセージはささやき声ではなく、力強い声で伝えられます。5T 252 (1885)。

このメッセージは真夜中の叫びよりもはるかに大きな力と強さで終わるだろうと私は見ました。EW 278 (1878)。

ペンテコステの日に似ています

私は、ペンテコステの日の出来事が、あの時よりもさらに大きな力をもって繰り返される時を、大きな不安とともに待っています。ヨハネはこう述べています。「私は別の天使が大きな権威をもって天から降りてくるのを見た。そして地は彼の栄光で照らされた」。(黙示録 18:1)。そのとき、ペンテコステのときと同じように、各人は自分の言語で真理が語られるのを聞くことになります。紀元前 6 年 1055 年 (1886 年)。

夜のビジョンの中で、神の民の間で大規模な改革運動が行われている様子が私の前を通り過ぎました。多くの人々が神を賛美していました。病人は癒され、他の奇跡も行われました。ペンテコステの大いなる日の前に現れたような、とりなしの精神が見られました。9T 126 (1909)。

福音の偉大な働きは、その始まりを特徴づけたものよりも少ない神の力の現れで終わってはなりません。福音書の冒頭、前の雨が降り注ぐ中で成就した預言は、福音の終わりにある後の雨の中で再び成就しなければなりません...

神の僕たちは、聖なる奉獻で顔を照らし、輝きながら、主のメッセージを告げ知らせるために、場所から場所へと急いで行きます。

天よ、地球の全長にわたって、何千もの声が警告を発するだろう。
不思議なことが行われ、病人は癒され、しるしと不思議な出来事が信者たちに続きます。 GC 611、
612 (1911)。

神は私たちが驚かせる手段を用いてくださる

言っておきますが、この最後の働きにおいて、主は非常に珍しい方法で、人間の計画に反して働かれるでしょう。私たちの中には、神に与えられるメッセージの中で第三の天使に加わる天使の指示の下で働きが進むときに、どのような動きをするべきかを指示するために、常に神の働きを支配したいと願う人々がいるだろう。世界。神は自らの手綱を握っていることがわかるような方法や手段を用います。働く人たちは、義の働きを遂行し完成させるために神が用いられる単純な手段に驚くでしょう。 TM 300 (1885)。

将来の計画を立てることができるなどと想像しないでください。あらゆる場面や状況において神が主導権を握っていることを認識してください。神は適切な方法で行動し、ご自分の民を維持し、増やし、築き上げます。 CW 71 (1895)。

慰め主は、人間が決めることのできる特定の正確な方法ではなく、神の命令に従って、予期せぬ時期に、そして神ご自身の名を讃える方法で、ご自身を現します。 EGW'88 1,478 (1896)。

かつて神が漁師たちを弟子として招いたように、神は一般の人々の中から、自らの働きを遂行する男女を立ち上げるだろう。間もなく、多くの人を驚かせる復活が起こるでしょう。なすべきことの必要性が分からない人々は取り残され、天の使者は一般の人の中から召された人々と協力して、彼らが真理を多くの場所に伝えることができるようにするでしょう。 15MR 312 (1905)。

聖霊によって資格のある労働者

最後の厳粛な仕事を引き受ける偉人はほとんどいないでしょう...神は、ほとんどの人が期待していない働きを、私たちの時代に実行するでしょう。神は、科学機関による外部の訓練よりも、御霊の油注ぎによってよりよく訓練された人々を私たちの中から立ち上げ、高めてくださいます。これらの手段は軽蔑されたり非難されるべきではありません。彼らは神によって任命されていますが、外見的な資格を与えることしかできません。神は、教育を受けて自己満足している人間に依存していないことを示すでしょう。

5T 80,82 (1882)。

熱心に光を求め、神の聖なる御言葉から来るあらゆる神聖な光線を進んで受け入れる魂たちにとって、

これらが産まれます。神はこれらの魂を通して、地球全体を神の栄光で照らす光と力を明らかにされるのです。5T 729 (1889)。

精神の鍛錬、心と思考の純粋さがが必要です。これは、賞賛に値する才能、機転、知識よりも価値があります。「主はこう仰せられる」に従うことに慣れている普通の心は、能力があってもそれを正しく使えない人よりも、神の働きに適した備えをしています。RH、1900年11月27日。

労働者は、教育機関の準備によってではなく、むしろ主の御霊の油注ぎによって資格を得るでしょう。信仰と祈りを持つ人々は、神が与えてくださった言葉を宣言しながら、聖なる熱意を持って出かけなければなりません。GC 606 (1911)。

神は未学な者さえも用いられる

キリストを個人的な救い主として受け入れる人は、この終わりの日の試練と苦難に耐えることとなります。キリストへの揺るぎない信仰によって強められると、たとえ無学な弟子であっても、不信仰によって生じる疑いや疑問に抵抗し、あざける者の詭弁を暴くことができるでしょう。

主イエスは弟子たちに、敵対者が反論したり抵抗したりできないような言語と知恵を与えられます。論理的には悪魔の欺瞞を克服できなかった人々が、教育を受けた人たちを混乱させるような良い証言をするでしょう。無学な人々の口から出てくる言葉は、真理への回心をもたらすほどの説得力と知恵を持ったものとなるでしょう。あなたの証言の影響によって何千人もの人が改心するでしょう。

なぜ、学んでいない人は、教育を受けた人が持たないこの力を持っているのでしょうか？キリストへの信仰によって、無学な人々は純粋で明白な真理の雰囲気に入りましたが、教育を受けた人々は真理から離れていきました。貧しい人はキリストの証人です。彼は物語やいわゆる高等科学に訴えることはできませんが、神の言葉から強力な証拠を集めています。聖霊の靈感を受けて彼が語る真理は、非常に純粋で驚くべきものであり、疑いの余地のない力を含んでおり、彼の証言に矛盾はありません。8MR 187、188 (1905)。

子どもたちがメッセージを宣言する

文盲の人も含めて、今では多くの人が主の御言葉を宣言しています。子どもたちは聖霊に駆り立てられて、天国のメッセージを宣言しに行きます。聖霊は、神の提案に従うすべての人に注がれ、すべての人間の機械、その抑制的な規則、用心深い方法を捨て、神の力で真理を宣言します。御霊の力。イブ 700 (1895年)。

イエスがなさったように、人間がもはや単純に真理を示さないことに天の存在たちが気づくとき、子供たちさえも神の御霊に駆り立てられて、今回だけは真理を宣言するでしょう。 SW 66 (1895)。

天使省

天の天使たちは人間の心に聖書の問題の研究に目覚めるよう促しています。これまでに達成されたものよりもはるかに広範な働きが達成され、その栄光の少なからずが人々に与えられることになる。なぜなら、救いを受け継ぐ者たちのために奉仕する天使たちが昼も夜も働いているからである。 CW 140 (1875)。

私たちの世界には、コルネリアスのような人がたくさんいます...神がコルネリアスのために働いたように、神もこれらの真の旗手のために働いています...コルネリアスのように、彼らは天国からの天使の訪問を通じて神についての知識を得るでしょう。手紙 197、1904 年。

神の力と人間の努力を組み合わせることで、仕事は野火のように広がります。神は人間がその起源を識別できないような道具を使用するでしょう。天使たちは、人間が神の要求に応えることを怠っていないければ、祝福されてきたかもしれない仕事をするだろう。 1SM 118 (1885)。

宣言の世界的な範囲

第三の天使のメッセージを宣言することに参加する天使は、地球全体をその栄光で照らさなければなりません。これは、世界規模の拡大と並外れた力の働きを予告しています...神の僕たちは、顔を照らし、聖なる奉獻で輝きながら、天からのメッセージを宣言するために、ある場所から別の場所へと走り回ります。地球の全長にわたって、警告が与えられるでしょう。 GC 611、612 (1911)。

3番目に続く天使のメッセージは今、世界のあらゆる場所に伝えられなければなりません。それはきっと収穫のメッセージであり、全地が神の栄光で明るくなるでしょう。手紙 86、1900 年。

迫害の嵐が本当に私たちを襲うとき...第三の天使のメッセージは大声で叫び、全地が主の栄光で照らされるでしょう。 6T 401 (1900)。

アメリカのすべての都市で真実を宣言しなければなりません。世界のどの国でも、警告メッセージを発信する必要があります。 GCB 1903 年 3 月 30 日。

大声で叫ぶ間、教会は高貴な主の摂理の介入によって助けられ、救いの知識を豊かに広め、その光がすべての都市や村に伝わるでしょう。 Ev 694 (1904)。

危機は私たちの目の前にあります。私たちは今、聖霊の力によって、この終わりの日のための偉大な真理を宣言しなければなりません。誰もが警告を聞き、決定を下すまで、そう長くはかからないでしょう。

そうすれば終わりが来る。 6T 24 (1900)。

国王、立法者、議会はメッセージを聞く

今、私たちには、誰かが一人で立ち上がらなければならないなどということは不可能に思えますが、もし神が私を通して語られることがあれば、私たちが神の名のために集会や何千人もの人々の前に導かれる時が来るでしょう。彼らの信仰の理由を提示するためです。そのとき、真実を守るためにとられるあらゆる立場に対して、最も厳しい批判が起こるだろう。したがって、私たちは自分が擁護する教義をなぜ信じるのかを知るために神の言葉を研究する必要があります。 RH、1888 年 12 月 18 日。

多くの人は立法裁判所に出廷しなければならないだろう。ある者は彼らの信仰に応えるために、王たちの前や地球の医師たちの前で。真理について表面的な知識しか持っていない人は、聖書を明確に説明したり、自分の信仰の明確な理由を説明したりすることはできません。彼らは混乱し、何ら恥じることのない労働者ではなくなるだろう。彼は神聖な説教壇から説教をしないのだから、勉強する必要がないと誰も考えないでください。神があなたに何を要求されるかわかりません。 FE 217 (1893)。

戒めを守る人々の教会では、多くの人が反対の立場をとっている

ライト

教会では神の力が見事に現われますが、主の前にへりくだり、告白と悔い改めによって心の扉を開いていない人々には影響を与えません。神の栄光で地球を照らすこの力の現れにおいて、彼らは盲目で危険だと思うもの、恐怖を呼び覚ますものだけを見るでしょう。そして彼らは喜んで彼に抵抗するでしょう。主は彼らの考えや期待に従って行動しないので、彼らは仕事と戦うことになります。「私たちは何年も働いているのに、なぜ神の御霊に気づかないのだろうか、と彼らは言います。」 RH エクストラ、1890 年 12 月 23 日。

第三の天使のメッセージは理解されず、その栄光で地球を照らす光は、その進歩的な栄光の中を歩むことを拒否する人々によって偽の光と呼ばれることになります。 RH 1890 年 5 月 27 日。

ほとんどの牧師は警告を拒否するだろう

このメッセージを聞いた人の多くは、その大部分がこの厳粛な警告を信じないでしょう。多くの人は人格を試される神の戒めに不誠実であることが分かるでしょう。神の僕は熱狂者と呼ばれます。

大臣たちは国民に彼らの言うことを聞かないように忠告するだろう。ノアは、人々が聞きたいかどうかに関係なく、御霊がメッセージを伝えるように促したときと同じ扱いを受けました。 TM 233 (1895)。

これらの警告に注意を払う人もいますが、大多数はそれらを無視します。 HP 343 (1897)。

昔のパリサイ人たちと同じように、自分たちの権威を疑われたことに怒りに満ちた民衆の奉仕活動は、そのメッセージがサタンからのものであると非難し、罪を愛する群衆を扇動して、それを宣言する者たちを激怒させ、迫害するだろう。 GC 607 (1911)。

群衆はその呼びかけに応えます

すべての宗教団体に散らばっていた魂たちはその呼びかけに応じ、ロトが破壊される前にソドムから急いで連れ去られたのと同じように、貴重な魂たちは運命の教会から急いで撤退した。 EW 279 (1858)。

最後の試練の間、岩のように毅然と立ち向かう、毅然とした信者の軍隊が存在するでしょう。 3SM 390 (1888)。

世界や教会、さらにはカトリック教会からも多くの魂が集まり、その熱意は、これまで真理を宣べ伝えるために傍観していた人々の熱意を大幅に上回るでしょう。 3SM 386,387 (1889)。

多くの人々が信仰を受けて主の軍隊に加わるでしょう。 EV700
(1895年)。

困りから遠く離れた多くの人々が、偉大な羊飼いに従うために戻ってくるでしょう。 6T 401
(1900)。

異教のアフリカ、ヨーロッパと南米のカトリックの地、中国、インド、海の島々、そして地球の暗い隅々にまで、神はこの世で輝く選ばれた者たちの大空を備えておられる。暗闇の中で、主の律法への従順が変革をもたらす力を背教した世界にはっきりと明らかにします。

今でも、それらはあらゆる国、言語、人々に現れており、最も深い背教の時代に、「小さい者も大きい者も、富める者も貧しい者も、自由と絆を結ぶ」というサタンの最高の努力がなされるときにも現れています(黙示録13章: 16) 死刑の下で、偽りの安息日への服従のしるしを受け取ると、これらの忠実で「罪のない、誠実で、非難のない神の子たち」は、「世の光として」輝くでしょう。 PK 188,189 (1914 年頃)。

1 日に数千人が変換

11時間目には何千人もの人々が真実を見て認識するでしょう...これらの真実への回心は教会にとって驚くべき速さで起こり、神の名だけが讃えられるでしょう。 2SM 16 (1890)。

一日のうちに何千人もの人々が真理に改宗し、11時間目には真理と神の御霊の働きを見て認識するでしょう。 EGW'88 755 (1890)。

弟子たちが聖霊を受けた後、ペンテコステの日にあったのと同じくらい多くの回心者が一日に現れる時が近づいています。 Ev 692 (1905)。

心の正義の人はもうためらわない

今では、自らの立場を表明する人が十分ではありません。しかし、これらのことは彼らの生活に影響を与えており、そのメッセージが大きな声で聞かれると、彼らはそれに対して備えるようになるでしょう。彼らはもう躊躇しません。彼らは出てきて自分たちの地位を奪うだろう。 Ev 300 および 301 (1890)。

最後の試練が間もなく地球の全住民に訪れる。その際には即時決定させていただきます。御言葉の提示によって確信した人々は、エマヌエル王子の血塗られた旗の下に身を置くことになるでしょう。 9T 149 (1909)。

本当に誠実な魂は皆、真実の光にさらされるでしょう。 GC522

(1911年)。

メッセージは議論によってではなく、神の御霊による深い確信によって伝えられます。論点が提示された。種は蒔かれ、これから芽が出て実を結びます。宣教師たちが配布した出版物は影響力を及ぼしてきました。しかし、感銘を受けた多くの人は、真理を完全に理解することも、それに従うこともできませんでした。今、光線はどこにでも浸透しています。真実はその明快さの中に見られ、忠実な神の子供たちは自分たちを妨げていた絆を断ち切ります。

家族の絆も、教会の関係も、今となってはそれを止める力はありません。真実は他のすべてのものよりも貴重です。真理に対して組織された勢力にもかかわらず、多数の者が主の側に立ちます。 GC 612 (1911)。

印刷されたページの影響

1日で1,000人以上が短期間改宗することになりますが、そのほとんどは、私たちの出版物を読んで初めて確信したことを認識するでしょう。 Ev 693 (1885)。

この本[大論争]の流通の結果は、現在現れているものによって判断されるべきではありません。この本を読むことで、目覚める魂もいるだろうし、彼らときっぱりと団結する強さを見つけるだろう。

神の戒めを守りなさい。しかし、この本を読んだ人のはるかに多くは、その中で予言されている出来事が現実になるのを見るまでは自分の立場をとらないでしょう。いくつかの予言の成就是、他の予言も成就するという信仰を呼び起こし、地球が終わりの働きで主の栄光で照らされるとき、多くの魂は神の戒めに対して自らの立場を示すだろう。この楽器の結果です。 CM 128,129 (1890)。

偉大な力を持って天から降臨し、その栄光で地球を照らすもう一人の天使の働きは、主に私たちの出版社を通じて行われます。 [見る。 18:1] 7T 140 (1902)。

第15章 神の刻印と獣の刻印

たったの2クラス

2クラスのみとなります。各参加者は明確に封印されます - 生ける神の印章、または獣の刻印とその像を伴うもの。 RH,1900 年 1 月 30 日。

信仰と不信仰の間の大きな対立には、キリスト教世界全体が巻き込まれることになる。誰もが味方するでしょう。どうやら、紛争のどちらかの側に属さない人もいるかもしれません。彼らは真理に反対する側に立っているように見えませんが、財産を失ったり、非難を受けることを恐れて、大胆にキリストの側に立ったりはしません。これらすべてがキリストの敵に含まれます。 RH 1893 年 2 月 7 日。

終末が近づくにつれて、光の子と闇の子との区別がますます明確になるでしょう。彼らはますます対立することになるだろう。この違いはキリストの言葉で表現されています：「新しく生まれ変わる」キリストにあって新たに創造され、世に対しては死んで、神に対しては生きているのです。これらは天上のものと地上のものを分ける分離の壁であり、この世に属する人々と、この世から選ばれた人々、つまり神の目に選ばれて貴重な人々との違いを表しています。バトルクリーク教会への特別な証言 (Ph 155) 3 (1882)。

家族が別居している

同じ家族の一員だった人たちが離れ離れになります。正しい者には印が付けられます。「それらはわたしのものになる、と万軍の主は言われる、わたしが準備するその日には、それらはわたしにとって特別な宝物となるだろう。人が自分に仕える息子を赦すように、私も彼らを赦します。」（マラヤ 3:17）。神の戒めに従順だった人々は、光の中で聖徒のグループと団結するでしょう。彼らは門を通過して街に入り、命の木に対する権利を得るでしょう。

「これは取られるよ。」イエスの名前はいのちの書に残りますが、イエスと交わった人々は神からの永遠の別れの印を負うことになります。TM 234 および 235 (1895)。

受け取る光で判断する

私たちのような特権を持たなかった多くの人々は、偉大な光を持ちながらもその中を歩まなかった人々よりも先に天国に入るでしょう。多くの人は、自分が持つ最高の光に従って生きてきたので、それに応じて判断されるでしょう。
手紙 36、1895 年。

警告が世界各地に行き渡り、各人に十分な光と証拠が与えられるまで、誰もが指定された時を待たなければなりません。他のものよりも光が少ないものもありますが、それぞれが受け取った光に応じて判断されます。MS 77、1899 年。

私たちは神の律法に関して大きな光を与られています。この法律というのは、キャラクターパターン。人間は今、この律法に従って生きることが求められており、私たちは最後の偉大な日にこの律法によって裁かれることになります。その日、男性は受け取った光に応じて扱われます。RH 1901 年 1 月 1 日。

偉大な光を持ちながらそれを軽蔑してきた人々は、それほど多くの恩恵を与えられなかった人々よりも悪い状況にあります。彼らは自分自身を高めますが、主を高めません。人間に課せられる罰は、いかなる場合においても、人間が神に与えた不名誉に比例する。8MR 168 (1901)。

各人は、必要な情報を得るために十分な説明を受けます。
賢く決断を下しましょう。GC 605 (1911)。

故意の失明には弁解の余地はない

これまで得られなかった光や知識を無視したからといって非難される人は誰もいません。しかし、多くの人は世界基準に従うことを望んでいるために、キリストの大使によって示された真理に従うことを拒否します。そして、彼らの理解に入った光、魂の中で輝いた光は、裁きで彼らを非難するでしょう。紀元前 5 年 1,145 年 (1884 年)。

真理を聞く機会があるのに、聞かなければ自分には責任がないと考えて、聞いたり理解したりする努力をしない人は、あたかも聞いて拒絶したかのように、神の前で有罪とみなされます。それ。
真実が何であるかを理解できたにもかかわらず、誤りを続けることを好む人々には弁解の余地はありません。イエスは苦しみと死の中で、無知によるすべての罪を償いましたが、故意の失明に対する備えは何もありませんでした。

私たちは、私たちの認識に到達しなかった光に対しては責任を負いませんが、私たちが抵抗し、拒否した光に対しては責任を負いません。人は自分に決して提示されなかった真実を理解することができず、したがって、自分が決して持っていなかった光によって非難されることはできませんでした。紀元前 5 年 1,145 (1893 年)。

実践的な利益の重要性

最後の日の決定は私たちの実際的な善意にかかっています。キリストあらゆる慈善行為が自分に対して行われたものであると認識します。 TM 399 (1896)。

国々が神の前に集まるとき、そこには二つの階級しかなく、彼らの永遠の運命は、彼らが神のために、貧しい人々や苦しんでいる人々に対して何をしたか、あるいは何を怠ったかによって決まるだろう...

異邦人の中には、人間の道具によって光がもたらされたことがなく、無知に神に仕えている魂がいます。それでも彼らは滅びません。彼らは神の成文化された律法について無知でしたが、自然を通して語りかけられる神の声を聞き、律法が要求することを行いました。彼らの行いは、聖霊が彼らの心に触れ、彼らが神の子として認められたことを証しています。

諸国の民や異教徒の間で謙虚な者たちは、救い主の口から「あなたがわたしの兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしてきたように、わたしにもそうしたのです」という言葉を聞いたら、どれほど驚き、喜ぶだろう。主の追隨者たちが主の承認の言葉に驚きと喜びをもって主を仰ぎ見るとき、無限の愛の心はどれほど喜ばしいことでしょう。 DA 637,638 (1898)。

動機が行動を生む

裁きの日、考慮を受ける口実としてあれやこれやの善行を提示する人もいる。彼らはこう言うでしょう。「私は数人の若者のためにビジネスを立ち上げました。私は病院を見つけるためにお金を寄付しました。私は未亡人のニーズを満たし、貧しい人々を家に迎え入れました。」はい、しかし、彼の動機は利己主義によって非常に汚されていたため、その行動は主の目に喜ばれるものではありませんでした。彼らが行うすべてにおいて、自己は大幅に強化されました。 MS 53、1906 年。

それが私たちの行動に痕跡を与え、その行動に不名誉や高い道徳的価値をマークする理由です。 DA 615 (1898)。

神の印とは何ですか？

神の民が額に封印されるやいなや、それは目に見える封印や刻印ではなく、知的にも霊的にも真理に固められ、揺るがされることはないのです。神は封印され、シェイクアウトの準備ができていますので、それは起こります。実際、それはすでに始まっています。

紀元前 4 年 1.161 (1902 年)。

生ける神の印は、良心的に守る者に押されます。
主の安息日。紀元前 7 年 (1897 年)。

額に神の印を押したい人は、安息日を守らなければなりません。
第四の戒め。紀元前 7 年 (1899 年)。

安息日を真に守ることは神への忠誠のしるしです。紀元前 7 年 (1899 年)。

すべての十戒のうち、天地の創造者である偉大な立法者の印章が含まれているのは第 4 戒だけです。 6T 350 (1900)。

主の記念式の遵守、エデンに定められた安息日、
7日目の土曜日は神への忠誠の証です。手紙 94、1900 年。

一般的な破滅から人々を守るためにヘブライ人の住居の扉にしるしが置かれたのと同じように、神の民一人一人にもしるしが置かれることとなります。主はこう宣言されます。「わたしはまた、わたしと彼らの間のしるしとして、彼らに安息日を与えました。それは、わたしが彼らを聖化する主であることを彼らが知るためです。」 (エゼキエル 20:12) 。紀元前 7 年 969 年 (1900 年)。

現人神の印を受ける条件

生ける神の印は、キリストに似た性格を持つ者にのみ押されます。紀元前 7 年 (1895 年)。

生ける神の印を受け守られる者たち、時代の中で
苦しみはイエスのイメージを完全に反映していなければなりません。 EW 71 (1851)。

汚れた男女の額に神の印は決して押されません。それは、貪欲な男性や女性、あるいは世界中の恋人たちの額に飾られることは決してありません。偽舌や偽舌を使用している男性や女性の額にそれを置くことは決してありません。

欺瞞的な心。印章を受け取る者は皆、神の前で汚れのない者でなければなりません - 天国への候補者です。5T 216 (1882)。

愛は従順によって表現され、完全な愛は恐れを追い出します。
神を愛する人は額に神の印を押して神の業を行っています。SD 51 (1984)。

この世と肉と悪魔を克服した者は、生ける神の印を受ける祝福された者となるでしょう。TM 445 (1886 年頃)。

神から私たちに与えられたすべての力を使って、私たちはキリストにおける男性と女性の身長の尺度に達しようとしているのでしょうか？私たちは神の豊かさを求め、ますます高みに到達し、神の性質の完全性を達成しようとしているのでしょうか？神の僕たちがこの点に達すると、額に封印されるでしょう。報告天使は「完了しました」と宣言します。彼らは創造と救いを通して彼らが属する神の中で完全になります。3SM 427 (1899)。

封印の時代、今

イエスの聖所でのとりなしが終わり、イエスが第二の幕の中を通過されるまでは、現在の安息日の試練は訪れないことが分かりました。したがって、1844年、第7の月に真夜中の叫び声が終わるとき、至聖所の扉が開かれる前に眠っていて、真の安息日を守っていなかったキリスト教徒は、今は希望を持って休んでいる。扉が開いて以来、私たちが今経験している安息日に関する光と試練。私は、この時点でサタンが神の民の一部を誘惑しているのを見ました。多くの善良なクリスチャンが信仰の勝利の中で眠りに落ち、真の安息日を守らなかったため、彼らはそれが今私たちにとって試練となるかどうか疑問に思っていました...

サタンは今、この封印の時期にあらゆる手段を使って神の民の心を現在の真理から逸らし、動揺させようとしています。EW 42 および 43 (1851)。

私は彼女が[夫人]であるのを見ました。ヘイスティングス]は封印され、神の声で再び立ち上がって地上に立ち、144,000 人とともにいるだろう。このことで泣く必要はないことがわかりました。彼女はトラブルの時には休むだろう。2SM 263 (1850)。

私たちの地球上には、90歳を超えた男性が住んでいます。老化の自然な結果は、その衰弱に明らかです。しかし、彼らは神を信じており、主は彼らを愛しています。彼らには神の印が押されており、彼らは主が次のように言われた人々の一人となるでしょう。「主にあって死ぬ死者は幸いである。」紀元前 7 年 982 年 (1899 年)。

私たちに神の印が押されますように!

やがて、神の子であるすべての人は額に神の印章を受けましょう。私たちの額に置いていただければ幸いです!天使が神の僕たちの額に封印をし始めたとき、誰にも気づかれずに取り残されるという考えに誰が耐えられるでしょうか。紀元前 7 年 969 年、970 年 (1889 年)。

この比較的平穏な日々において、真理を信じる者たちがその信仰によって支えられていないとしたら、大きな試練が来て、獣の像を崇拜しない者、獣の刻印を受けない者すべてに対して布告が出されたとき、何が彼らを止めることになるのでしょうか。額でしょうか、それとも手にでしょうか?この厳粛な時期は遠くありません。神の民は弱くて決断力がなくなってしまうのではなく、困難の時に備えて力と勇気を集めるべきです。4T 251 (1876)。

獣の刻印とは何ですか?

ヨハネは、週の最初の日を観察しながら、獣やその像を崇拜する人々とは異なる民族について熟考するように勧められました。この日を守ることは獣のしるしです。TM 133 (1898)。

獣のしるしは教皇の休日です。Ev 234 (1899)。

試練が来ると、獣の刻印が何であるかがはっきりと示されるでしょう。日曜日の遵守です。紀元前 7 年 (1900 年)。

神のしるし、あるいは封印は、創造の神聖な記念である七日目の安息日の遵守において明らかにされます。... 獣の刻印はこれの反対です - 週の最初の日
の遵守です。8T 117 (1904)。

「小さい人も大きい人も、すべての人に…右手か額に何らかの印を付けてください。」(黙示録 13:16)。男性は日曜日に手を動かしてはいけなだけでなく、日曜日が土曜日であることを頭で認識すべきである。バトルクリーク教会への特別な証言 (Ph 86) 6,7 (1897)。

獣の刻印はいつ受け取られますか?

今のところ獣の刻印を受けた者はいない。Ev 234 (1899)。

日曜日の遵守はまだ獣のしるしではなく、この偽りの安息日を崇拜するよう人々に強制する法令が発布されるまではそうではないでしょう。この日が試練となる時が来るが、その時はまだ来ていない。紀元前 7 年 (1899 年)。

神は人間と人間の間をしるしとして、また人間の忠実さの証拠として、安息日を人間に与えました。私たちの目の前にある大きな危機の中で、神の律法に関する光を受けた後も、不服従し続け、人間の律法を神の律法よりも高く評価する人々は、獣の刻印を受けるでしょう。 Ev 235 (1900)。

土曜日は特に物議を醸す真実のポイントであるため、忠誠心が試される大きなテストとなるだろう。最後の試練が人間に訪れるとき、神に仕える者と仕えない者との間に境界線が引かれることになる。

第四戒に反して、国の法律に従って偽りの安息日を守ることは、神に敵対する権力に対する忠誠の宣言となるが、それは、従順に真の安息日を守ることである。神の法に対する、創造主への忠誠の証。ある階級は地上の力への服従のしるしを受け入れて獣の印を受けるが、もう一方の階級は神の権威よりも服従のしるしを好み、神の印章を受ける。 GC 605 (1911)。

日曜日の遵守を課すことは試練である

光を受けずに、あるいは第四戒の義務を認識せずに罪に定められる人はいません。しかし、偽りの安息日を課す法令が発令され、第三の天使の大きな叫びが人々に警告するとき、

獣とその像の崇拜に対して、偽と真の境界線は明確に引かれるでしょう。そのとき、なお罪を犯し続ける者は獣の刻印を受けるであろう。 Ev 234,235 (1899)。

しかし、日曜日の遵守が法律によって課せられ、真の安息日の義務について世界が啓蒙されると、神の戒めに違反する者はローマの戒律よりも権威のない戒律に従うことになる。そうすれば、彼は神よりも教皇庁を尊重するでしょう。

彼はローマ、ローマが定めた制度を課す権力に敬意を払うだろう。

彼はその獣とその像を崇拜するでしょう。

人間は、神が神の権威のしるしであると宣言した制度を拒否し、その代わりにローマが至高性のしるしとして選んだ制度を尊重することによって、実際にはローマへの忠誠のしるし、つまり「獣のしるし」を受け入れることになる。」そして、この状況が完全に人々に暴露され、神の戒めと人間の戒めのどちらかを選択するよう導かれた後にのみ、違反を続ける人々は「獣の刻印」を受けることになります。 GC 449 (1911)。

第16章 恵みの時間の終わり

恵みの時間がいつ終わるかは誰にもわかりません

神はこのメッセージがいつ完了するのか、あるいは保護観察がいつ終了するのかを私たちに明らかにしていません。私たちに明らかにされたことを、私たちは自分自身と子供たちのために受け入れるでしょう。しかし、全能者の評議会で何が秘密にされたのかを知ろうとするのはやめましょう...

試用期間の終了に関して何か特別な説明があるかどうかを尋ねる手紙が私に届きました。そして私は、このメッセージだけを伝えたいと答えました。日中は今が働く時です、夜が来ると誰も働けなくなるからです。 1SM 191 (1894)。

保護観察終了に先立って日曜法の施行

主は、恵みが終わる前に獣の像が形成されることをはっきりと示されました。これは神の民にとって大きな試練であり、それによって彼らの永遠の運命が決定されるからです。 2SM 81 (1890)。 [神の民に対する大きな試練が日曜法の課せられることが示されている前章を参照]。

「野獣のイメージ」とは何でしょうか？どのように形成されるのでしょうか？この像は二角の獣によって作られ、獣のための像です。獣の像とも言われます。 [黙示録 13:11-17 の二角の獣は、黙示録 13:1-10 に描かれている獣をイメージしています]。したがって、イメージが何であるか、そしてそれがどのように形成されるかを知るためには、獣そのもの、つまり教皇権の特徴を研究する必要があります。

初代教会が福音の単純さから離れ、異教の儀式や習慣を受け入れて腐敗したとき、教会は神の御霊と力を失いました。そして人々の良心を統治できるように、世俗権力の支援を求めた。その結果、国家権力を指揮し、それを自らの目的、特に「異端」の処罰に利用する教会である教皇制が誕生した。米国が野獣のイメージを形成するためには、宗教権力が国家の権威を教会も自らの目的を達成するために利用できる程度まで民政府を統制しなければならない...

「獣の像」は、プロテスタント教会が自らの教義を押しつけるために市民権力の助けを求めたときに発展する背教的なプロテスタントの形態を表しています。 GC 443,445 (1911)。

封印が完了すれば恵みの時は終わる

[苦難の時]に入る直前に、私たちは皆、生ける神の印章を受けます。そのとき私は、四人の天使が四つの風を掴むのをやめたのを見た。そして私は飢餓、伝染病、そして剣、国家が国家に対して蜂起し、全世界が混乱に陥るのを見ました。紀元前 7 年 968 年 (1846 年)。

天使たちが天国のある場所から別の場所へ素早く移動しているのを見ました。天使が作家のインクつぼをそばに置いて地上から戻り、自分の仕事が完了し、聖徒たちに番号が付けられ封印されたことをイエスに報告しました。そのとき私は、十戒の入った箱の前で奉仕していたイエスが香炉を投げ捨てるのを見ました。彼は手を上げ、大きな声で「終わりました」と言った。 EW 279 (1858)。

いわば、私たちに残された時間はほんのわずかです。国家は国家に対して、王国は王国に対して蜂起していますが、全体的な紛争はまだ勃発していません。それでも、地球の四隅を越える四方の風は、神の僕たちの額に跡が残るまで、抑えられ続けている。そして世界の列強は最後の大きな戦いに総力を結集することになる。 6T 14 (1900)。

地球から戻った天使は、自分の仕事が終わったことを告げる。世界は最後の試練にさらされ、神の戒めに忠実であることを証明した者はすべて「生ける神の印章」を受け取りました。その後、イエスは天の聖所での執り成しをやめます。彼は両手を上げ、大きな声で「終わりました」と言った。 GC 613 (1911)。

恵みの時間は予期せず突然終わる

イエスが人間のために執り成すのをやめたとき、すべての人の訴訟は永遠に決定されるでしょう...恵みの時は終わります。キリストの執り成しは天国では止まりますが、結局のところ、その時は突然すべての人に訪れ、真理に従って魂を清めない人は眠っているのが発見されるでしょう。 2T 191 (1868)。

試用期間が終了するとき、それは突然、予想外のタイミングで起こります。しかし、今日私たちは天国できれいな記録を残すことができ、神が私たちを受け入れてくださっていることを知ることができます。紀元前 7 年 989 年 (1906 年)。

捜査判決の作業が完了したとき、全員の生死の運命が決定されることになる。恵みの時は、天の雲の中に主が現れる直前に終わります...

洪水の前、ノアが箱舟に入った後、神は彼をそこに囲い、邪悪な者たちを排除しました。しかし、人々は7日間、自分たちの運命が決定されていることを知らず、差し迫った裁きについての警告を嘲笑しながら、不注意と快楽を愛する生活を続けた。「それで、人の子も来るでしょう」と救い主は言われます (マタイ 24:39)。静かに、誰にも気づかれずに

真夜中の泥棒のように、各人の運命を決定する決定的な時間が到来し、罪を犯した人への慈悲の申し出は永久に撤回されます...

ビジネスマンが利益の追求に夢中になっている間、快楽の愛好家は利益を満足させようと努めている間、ファッションの奴隷は装飾品を整えている間、もしかしたらその時、全地球の裁判官が判決を下すかもしれない。「あなたは天秤で量られたが、不足していることがわかった。」(ダン。5:27)。GC 490,491 (1911)。

恵みの時代が終わった後の人間の活動

正義の人も邪悪な人も、死すべき状態で地球上に生き続けるでしょう。人々は、天の聖域で取り消し不可能な最終決定が下されたことを皆知らずに、田植えしたり、建築したり、食べたり飲んだりするでしょう。GC 491 (1911)。

聖域の取り消し不可能な決定が下され、世界の運命が永遠に決定されたとき、地球の住民はそれを知りません。宗教の形式は、神の御霊が最終的に撤退した人々によって維持され続けるでしょう。悪の君主が彼らに邪悪な計画を実行するよう促す悪魔のような熱意は、神に対する熱意と似ています。GC 615 (1911)。

小麦と毒麦は「収穫まで共に成長」しなければなりません。義人は日々の義務を遂行する際に、最後まで悪人と接触することになります。光の子たちは闇の子たちの中に散りばめられているので、誰の目にもコントラストが際立ちます。5T 100 (1882)。

キリストは、ご自分が来られるとき、キリストを待っている人々の中には商取引に従事する人もいるだろうと宣言されました。畑で種をまく人もいれば、草刈りや収穫をする人もいるし、製粉所で製粉する人もいます。MS 26, 1901年。

信じられない気持ちと禁断の快楽は続く

懐疑論、そして科学と呼ばれるものは、キリスト教世界の聖書に対する信仰を大いに損なってきました。間違いや寓話は喜んで受け入れられますが、それは彼らが個人的な放縦の道を歩み、警戒されないようにするためです。彼らは神についての知識を保持しようとはしないからです。彼らはこう言います、「明日はこのように、そしてさらに豊かになるでしょう。」しかし、彼らの不信仰と邪悪な快楽のただ中に、大天使の声と神のラッパが聞こえることになる…。

私たちの世界のすべてがにぎやかな活動であり、利益を求める利己的な野心に浸っているとき、イエスは泥棒のように来られます。15bさん、1886年。

神の民と称する人々が世と一体となり、世の人々と同じように生き、彼らとともに禁じられた快楽を楽しんでいるとき。世界の贅沢が教会の贅沢になるとき。ウェディングベルが鳴り響き、誰もが何年にもわたる一時的な繁栄を期待して未来に目を向けているとき、突然、稲妻のように、彼らの輝かしいビジョンと幻想的な希望の終わりがやって来ます。 GC 338,339 (1911)。

男たちはビジネスに夢中になる

ロトがソドムの破壊について家族に警告したとき、家族は彼の言葉に耳を貸さず、ロトを熱狂的な愛好家だとみなしました。起こった破壊により、彼らは準備ができていなかったことがわかりました。キリストが来られるときも同様です。農民、商人、弁護士、商人は完全にビジネスに夢中になり、主の日が罨のように彼らに襲いかかります。

RH 1904 年 3 月 10 日。

羊飼い、農民、実業家、弁護士、そして偉大ないわゆる善良な人たちが「平和だ、安全だ！」と叫ぶと、突然滅びがやって来ます。ルカは、神の日が罨、つまり獲物を求めてジャングルを歩く動物の姿として来るというキリストの言葉を報告しています。そして見よ、突然、彼は狩人の偽装罨に捕らえられた。 10MR 266 (1876)。

人々が気ままに、娯楽に熱中し、売り買いに熱中していると、泥棒はこっそりと近づいてきます。
人の子の到来の時も同様です。手紙 21、1897 年。

宗教指導者たちは楽観主義に満ちているだろう

哲学の推論によって神の裁きへの恐怖が払拭され、宗教教師たちが長期にわたる平和と繁栄を指摘し、世界が仕事と娯楽、植えたり建てたり、ごちそうを楽しんだりする日常生活に夢中になっているとき。神の警告を拒否し、神の使者を嘲笑すると、突然滅びが彼らに襲いかかり、彼らは逃れられなくなります。 PP 104 (1890)。

来るとき、主の日は予期せず悪者にやって来ます。伝統的な日常生活の喧騒の中で。快楽、ビジネス、商業、利得への野心などに夢中になっている男性。宗教界の指導者たちは世界の進歩と光を大々的に宣伝し、人々は偽りの安全に騙されているので、真夜中に泥棒が監視されていない家を盗むように、突然の破滅が不注意な人々に襲いかかるでしょう。そして邪悪であり、「彼らは逃げることはできない」。 GC。 38年 (1911年)。

サタンは試用期間が終了したと推測する

困難の時には、サタンが悪者たちを扇動し、彼らを滅ぼそうと神の民を取り囲みます。しかし、彼は天国の書物の中で彼らの名前の隣に「許し」と書かれていることを知りませんでした（RH、1908年11月19日）。

サタンがエサウに影響を与えてヤコブに向かって進軍させたように、エサウは困難の時に邪悪な者たちを扇動して神の民を滅ぼすでしょう...彼は聖なる天使たちが彼らを守っているのを見て、彼らの罪は許されたと推測しますが、彼はそれを知りません。彼らの事件は天の聖域で決定されました。 GC 618 (1911)。

言葉への飢え

神の僕たちが語る神の言葉を今、認識し、研究し、優しく大切にしない人は、将来激しく後悔することになるでしょう。私は、主が終末に地上に裁きを与えて歩まれるのを見ました。恐ろしい疫病が降り始めるでしょう。そのとき、神の言葉を軽蔑した人々、それをほとんど考えなかった人々は、「海から海へ、北から東へ歩きます。彼らは主の言葉を探してどこへでも走りますが、見つかりません。」

（アモス 8:12）。地球上には御言葉を聞きたいという渴望があります。 MS 1,1857 年。

悪人のための祈りはもういない

神の奉仕者たちは、反逆的な教会と邪悪な民のために最後の仕事をし、最後の祈りを捧げ、最後の苦い涙を流すことになるでしょう。彼の最後の厳粛な警告が与えられた。ああ、それでは、真理を公言しながら真理に従って生きなかった人々によって、野心的に蓄えられ、大切にされ、そしてしっかりとしがみついていた家、土地、お金が、慰めと引き換えに与えられるようになる日が来ることになるのでしょうか。救いについて説明されたり、希望の言葉や牧師からの祈りや勧めを聞くことができるかもしれません。だがしかし！彼らは不必要に空腹と喉の渇きを感じ続けるでしょう。あなたの渇きは決して癒されることはありません。彼らは何の慰めも得られないでしょう。彼らの事件は永遠に決定され、解決されます。恐ろしく恐ろしい時代です。 MS 1,1857 年。

神の裁きが容赦なく降りかかるその時、ああ！ 「いと高き方の秘密の場所」、つまり主を愛し、主の戒めに従ったすべての者を主が隠してくださるパピリオンに住む人々の立場は、悪人にとってなんとうらやましいことでしょうか。このような時代には、罪のために苦しんでいる人々にとって、義人の状態は本当によろしいものとなるでしょう。しかし、恵みの扉は悪人には閉ざされてしまいます。試用期間が終了すると、あなたに代わって祈りが捧げられることはなくなります。紀元前 3 年 1,150 (1901 年)。

キャラクターは引き継ぎできません

主は力と偉大な栄光を携えて来られます。そのとき、正しい者と邪悪な者とを完全に分けるのが神の働きとなる。しかし、油を持っていない人の器に油を移すことはできません。そのとき、キリストの言葉が成就します。「二人が水車で粉を挽いているとき、一人は取られ、もう一人は残されるであろう。」「それでは、フィールドに2人いる場合、1人は取られ、もう1人は残されます。」人生の仕事においては、正しい者と邪悪な者が結びつかなければなりません。しかし、主は人格を読まれます。神は誰が神の戒めを尊重し愛する従順な子供たちであるかを識別します。 TM 234 (1895)。

死ぬことも厳粛なことですが、生きることはもっと厳粛なことです。私たちは自分の人生におけるあらゆる考え、言葉、行動に責任を負います。私たちが恵みの時に自分自身に対して行うことは、永遠に受け継がれます。死は肉体の解体をもたらしますが、性格の変化は引き起こしません。キリストの到来は私たちの性格を変えるものではありません。それはそれを永久に修正するだけであり、変更の可能性はありません。 5T 466 (1885)。

再び恵みの時が来ても悪人は納得しないだろう

私たちは現在の機会を最大限に活用しなければなりません。私たちに天国への備えをする猶予期間は二度と与えられませんが、これは、主が戒めに従うすべての人のために用意された将来の故郷にふさわしい人格を形成する唯一で最後の機会です。

手紙 20、1899 年。

主の来臨後には恵みの時はありません。あるだろうと言う人は誤解し、欺かれています。キリストが来られるまでは、状況は洪水前と同じになるでしょう。そして、救い主が天の雲の中に現れた後は、誰も救いを得る機会はありません。誰もが自分の決断を下したでしょう。手紙 45、1891 年。

誰もが検査され、自分が持っていた光に応じて裁かれます。真実から逸れて寓話に迷い込んだ人は、二度目のチャンスを待つことができません。一時的な千年紀は存在しません。聖霊が彼らの心に確信をもたらした後、彼らが真理に抵抗し、その影響力を利用して他の人が真理を受け入れられないようにするなら、彼らは決して確信することはできません。彼らは与えられた恵みの時に人格の変革を求めなかったし、キリストは彼らに同じ状況を再び経験する機会を与えないだろう。決定は最終的なものです。手紙 25、1900 年。

第17章 最後の七つの疫病と邪悪な者たち（大苦難の時代、前編）

神の怒りの杯が注がれるだろう

厳粛な出来事は今後も私たちの前で起こります。次から次へとラツパが鳴り響きます。コップが次々と地球の住民の上に注がれます。3SM 426 (1890)。

間もなく、世界は慈悲の天使によって見捨てられ、その後、最後の七つの災いが降り注がれるでしょう...神の怒りの雷が今にも落ちようとしています、そして神が違反者を罰し始めるとき、期間はありません。最後まで休息。TM 182 (1894)。

紛争中の国々

神の僕たちが額に封印されるまで、4人の強力な天使が地球の力を保持します。世界の国々は争いを望んでいますが、天使によって抑制されています。この和らげる力が失われると、苦しみと苦悩の時がやって来ます。致命的な戦争遺物が発明されるでしょう。人間を積んだ船は、大いなる深淵に埋もれてしまうだろう。真理の精神を持たない人々は皆、悪魔の手段の指導の下に団結するでしょうが、ハルマゲドンの大規模な戦いの時が来るまで、彼らは制御下に置かれなければなりません。紀元前 7 年 967 年 (1900 年)。

世界全体が破滅に包まれるだろう

天使たちは今日、世界が来る破滅について警告を受ける前に争いの風が吹かないよう、争いの風を抑えています。でもそれは

嵐が発生し、地球上で今にも勃発しようとしています。神が天使たちに風を解くように命令すると、どんなペンでも描写できない戦いの場面が起こるでしょう。編 179、180 (1903)。

エルサレムに下される裁きに関する救い主の預言は別の成就を持っているに違いありませんが、その恐ろしい荒廃はかすかな影に過ぎませんでした。選ばれた都市の運命において、私たちは神の慈悲を拒否し、神の法を踏みにじった世界の非難を熟考することができます。 GC 36 (1911)。

サタンはその後、地上の住民を大きな最終的な苦悩に陥れるでしょう。神の天使たちが人間の情熱の衝動的な風を抑えるのをやめるとき、争いの要素はすべて解き放たれるでしょう。全世界は、昔のエルサレムに降りかかった破滅よりも恐ろしい破滅に巻き込まれるでしょう。 GC 614 (1911)。

神はまさに慈悲深いお方です

神の栄光は、慈悲深く、忍耐強く、親切で、柔和で、真実であることです。しかし、罪人を罰する際に現れる正義は、主の憐れみの現れと同じくらい真の主の栄光です。 RH 1904 年 3 月 10 日。

イスラエルの神、主はエジプトの神々に対して裁きを行ったように、この世の神々に対しても裁きを下されます。火と洪水、疫病と地震によって、神は全世界を略奪するでしょう。そうすれば、主の贖われた民は主の名を讃え、地上で主を栄光に輝かせるでしょう。地球に残された歴史の最後の部分に生きる人々は、神の書物に精通することになるのではないのでしょうか？ 10MR 240、241 (1899)。

私たちの仲介者であった彼。悔い改める者のすべての祈りと告白を聞いてくださる方。恵みと愛の象徴である虹を頭上にかぶせて表されている彼は、間もなく天の聖所での働きを終えるでしょう。そのとき、恵みと慈悲が玉座から降り、正義がそれにとって代わるでしょう。誰に

あなた方の人々は、彼らに与えられた役割、つまり最高裁判事の役割を引き受けるのを待っていました。 RH 1889 年 1 月 1 日。

聖書全体を通して、神は慈悲と優しさを持つ存在としてだけでなく、厳格で公平な正義の神としても描かれています。 ST 1881 年 3 月 24 日。

神の裁きの確かさ

現代では、神の愛は、神が罪人を滅ぼすことを妨げるような性質のものとして描かれています。人間は、自分自身の下位の法と正義の基準に基づいて推論します。「あなたは私があなたと同等だと思っていました。」（塩。50:21）。彼らは自分自身で神を評価します。彼らは、特定の状況で自分たちがどのように行動するかを計算し、神は彼らが想像したとおりに行動すると判断します...

どの王国や政府でも、法を犯した者にどのような罰が与えられるべきかを発言することは許されていません。私たちが持っているすべてのもの、神の恵みの賜物すべては、神に負っているものです。天国をインチで測ることが不可能であると同様に、この神に対する罪の悪化の性質を計算することも不可能です。主は道徳的支配者であると同時に父でもあり、立法者でもあります。彼の法律を制定し、実行します。罰則のない法律は無効です。

おそらく、愛情深い父親は、子供たちを救い出す力を持っている間、子供たちが火による神罰を受けるのを見たくないだろう、という主張がなされているのかもしれませんが。しかし、神は臣民の利益と安全のために、違反者を罰します。神は人間と同じレベルで行動するわけではありません。人間には同胞に対して行う権利のない、無限の正義を神は行うことができます。ノアは、自分をせがむ嘲笑者や嘲笑者の一人を溺死させていたら神を不快にさせただろうが、神は広い世界を水没させた。ロトには義理の息子たちにいかなる罰を課す権利もありませんが、神は完全な正義をもって罰を課すでしょう。

神が行うと言ったことを神が行わないと誰が言うだろうか？ 12MR 207-209; 10MR 265 (1876)。

神が保護を撤回すると、いくつかの裁きが起こる

神の裁きは主から直接彼らに下されるのではなく、このようにして彼らが神の保護の外に置かれるということを私は知りました。主は警告し、正し、叱責し、唯一の安全な道を示してくださいます。そのとき、神の特別な配慮の対象となった人々が、神の御霊とは無関係に自分たちの道を歩み、度重なる警告の後、自分の意志を貫こうと決心するなら、神はサタンの断固とした攻撃を阻止するために天使たちに請求することはないだろう。彼らの上に。

それはサタンの力であり、海と陸で働いており、獲物に対する支配を維持するために災害と苦難を引き起こし、群衆を一掃します。 14MR 3 (1883)。

神は自らの邪悪な道を歩み、それによって神の真理が歪められ、軽蔑され、不名誉にされた者たちを罰するための道具として敵を用います。 PC 136 (1894)。

神の霊は、侮辱され、拒絶され、非難され、すでに地球から撤退しています。神の霊が退くと、サタンの残酷な働きが陸と海で行われることになる。 MS 134, 1898 年。

邪悪な者は執行猶予の限界を過ぎました。神の霊は執拗に抵抗したが、ついには撤回された。神の恵みによってホームレスとなった彼らには、邪悪な者から身を守る術がありません。GC 614 (1911)。

キリストと聖天使たちもまた、悪者を罰し滅ぼすために行動します。

神の裁きがエリコに対して引き起こされました。彼女は要塞だった。その間、主の軍隊の指揮官が天から直接来て、天の軍隊を率いて都市を攻撃しました。神の天使たちは堅固な壁をつかんで取り壊しました。3T 264 (1873)。

神の指示のもと、天使は全能です。ある時、彼らはキリストの命令に従い、アッシリア軍の18万5千人を一晩で殺害した。DA 700 (1898)。

ペテロを解放するために王宮からやって来た同じ天使が、ヘロデへの怒りと裁きの使者でした。天使はペテロを眠りから覚ますために打った。彼は別の打撃で邪悪な王を打ち、彼のプライドを打ち砕き、全能者の罰を彼にもたらしました。ヘロデは神の報復裁きを受けて、霊と肉体の大きな苦しみの中で亡くなりました。AA 152 (1911)。

一人の天使がエジプト人の初子をすべて滅ぼし、地上を悲しみで満たしました。ダビデが民の数を数えて神を怒らせたとき、天使は彼の罪を罰する恐ろしい滅びをもたらしました。神が命令したときに聖なる天使が行使するのと同じ破壊的な力が、神が許可したときに悪の天使によって行使されます。現在、各地に荒廃を広げるための準備が整い、神の同意を待っている部隊がいる。GC 614 (1911)。

最初の三大災害

キリストが聖所での執り成しをやめるとき、獣とその像を崇拜し、キリストの刻印を受ける者たちに降りかかる恐れのある、混じりけのない怒りが注がれるでしょう（黙示録14:9,10）。神がイスラエルを救おうとしていたときにエジプトに降りかかった災いは、神の民の最終的な救出の直前に世界に降りかかるであろう最も恐ろしく広範な裁きと性質が似ていました。黙示録の著者は、これらの途方もない災難について次のように述べています。「獣の刻印を持ち、その像を崇拜していた人々に邪悪で悪性の傷が負わされた」。海は「死んだ人の血のようになり、生きている魂はすべて海の中で死んだ」（黙示録16:2,3）。GC 627,628 (1911)。

疫病が地球の住民に降りかかった。神を非難し、呪う者もいた。神の民に駆け寄り、どうすれば神の裁きから逃れられるかを教えてほしいと頼んだ人もいた。しかし、聖徒たちには何もありませんでした。罪人たちの最後の涙が流されました。最後の苦しい祈りが唱えられていた。負う最後の重荷、そして与えられる最後の警告。EW 281 (1858)。

私は、イエスの働きが聖所で終わるまで、四人の天使たちが四つの風を支え続けるのを見ました。そして最後の七つの災いがやってくる。これらの疫病は、悪人を義人に対して怒らせました。彼らは、私たちが彼らに神の裁きをもたらし、彼らが地球から私たちを取り除くことができれば、疫病は止まるだろうと考えていたからです。聖徒たちを殺害するという法令が出されたため、聖徒たちは昼も夜も救出を求めて叫びました。 EW 36 および 37 (1857)。

海は「死んだ人の血のようになり、生きている魂はすべて海の中で死んだ」(黙示録 16:2,3)...

そして川と水の噴水は...「血と化した」。これらの刑罰はひどいものですが、神の正義は完全に証明されています。神の天使はこう宣言します。彼らが聖徒や預言者の血を流したので、あなたはまた彼らに飲む血を与えました。彼らにはそれが当然なのです」(黙示録16:2-6)。神の民に死刑を宣告することにより、彼らは自分の手で流されたのと同じように、自分の血を流すという罪を犯していることとなります。 GC 628 (1911)。

第四の疫病

その後起こる疫病の中で、太陽は「人間を火で焼き尽くす」力を与えられます。そして人々はひどい熱で焼け焦げた」(黙示録16:8,9)。預言者たちは、その悲惨な時代の地球の状況を次のように描写しています。「そして地球は[]悲しいのです...畑の収穫物がなくなってしまったからです...」。「野の木はみな枯れ、人の子らの喜びは枯れてしまった。」「種は土塊の下で腐り、納屋は荒廃しました...」；「なんと牛がうめいているのでしょうか！牛の群れは牧草地がないので混乱しています...川は枯れ、火は砂漠の牧草地を焼き尽くしました。」「その日、神殿の歌は苦痛の叫びとなる、と主エホバは言われる。たくさんの死体があるだろう。彼らはどこにでも沈黙のうちに追い出されるであろう」(ヨエル1:10-12、17-20、アモス8:3)。

これらの疫病は普遍的なものではなく、そうでなければ地球の住民は完全に絶滅してしまうでしょう。しかし、それらは定命の者にとってこれまで知られた中で最も恐ろしい災いとなるでしょう。 GC 628,629 (1911)。

第六の疫病

悪魔の霊は地球と全世界の王たちに出かけて、彼らを欺き、天の政府に対する最後の闘争においてサタンと団結するよう強制するでしょう (GC 624 (1911))。

神の霊は徐々に世界から遠ざかっています。サタンはまた、悪の勢力を集結させ、「全世界の王たち」に彼らを自分の旗の下に集め、「全能の神の大いなる日の戦い」に備えさせるよう呼びかけている。（黙示録 16:14）。紀元前 7 年 983 年 (1890 年)。

ヨハネが黙示録 16 章で、最後の大規模な紛争のために世界を集めるこの奇跡を起こす力について述べた後、象徴は残され、ラッパの音が再び正しい音を奏でます。見よ、私は泥棒が来るように来る。裸で歩いたり、恥を見られないように、自分の衣服に気をつけて守っている人は幸いです」（黙示録 16:15）。罪を犯した後、アダムとイブは裸でした。光と保護の衣が彼らから離れていたからです。

ノアの時代の世界の住民やソドムの住民に起こったように、世界は神の戒めと警告を忘れてしまうでしょう。彼らは目覚めると、あらゆる不法行為の計画と発明があった。しかし突然、天から火が降り注ぎ、邪悪な住民を焼き尽くしました。

「それは、人の子が現れる日になります」（ルカ 17:30）。14MR 96,97 (1896)。

善と悪の最後の大決戦

最後の大きな戦いで、二つの大きな対立勢力が明らかになります。一方には天と地の創造者がいます。主の側にいる者は皆、主の印章を持っています。彼らは神の戒めに従順です。反対側には、背教と反逆を選んだ人々とともに闇の王子がいます。紀元前 7 年 982,983 年 (1901 年)。

恐ろしい紛争が私たちの前にあります。全能神の大いなる日の戦いに迫ります。コントロールされていたものが解放されます。慈悲の天使は翼をたたみ、王座から降りてサタンの支配下にある世界から離れる準備をしています。地球の諸侯と勢力は天の神に対して激しい反乱を起こしており、神に仕える者たちに対する憎しみで満たされており、間もなく、間もなく、善と悪の間で最後の大きな戦いが行われることになります。地球は戦場となり、最後の闘争と勝利の場所となります。ここでは、サタンが長い間人間を神に対して扇動してきたので、反逆は永遠に抑圧されるでしょう。RH 1902 年 5 月 13 日。

両軍の戦いは、この世界の軍隊の戦いと同じくらい現実的であり、永遠の運命は霊的な衝突の結果にかかっています。PK 176 (1914 年頃)。

世界中がどちらかの側に注目するでしょう

誰もがこの問題に関してどちらかの側に立つことになるでしょう。ハルマゲドンの戦いが行われます。そしてこの日は誰も寝てはいけません。

私たちは、ランプの入った容器に油を入れている賢い乙女のように、しっかりと目を覚ましておく必要があります。聖霊の力が私たちの上にあるに違いありません。そして主の軍隊の指揮官が天の天使たちの先頭に立って戦いを指揮するでしょう。

3SM 426 (1890)。

善意に対するサタンの敵意は、サタンが最後の反逆の働きにおいて自らの軍隊を率いて活動を開始するにつれて、ますます明らかになっている。そして、完全に神に明け渡しておらず、神の力によって守られていないすべての魂は、天に対してサタンと同盟を結び、宇宙の支配者との戦いに加わることになる。

TM 465 (1892)。

間もなく、地球上のすべての住民は、賛成か反対かにかかわらず、天の政府の側につくでしょう。7T 141 (1902)。

第七の災い

私たちは7番目の杯から注ぐところを研究する必要があります (黙示録 16:17-21)。悪の力は、戦わずして紛争に屈することはありません。しかし、神の摂理はハルマゲドンの戦いにおいて役割を果たします。黙示録 18 章の天使の栄光で地球が照らされる時、善と悪の宗教的要素が眠りから目覚め、生ける神の軍隊が出陣します。

紀元前 7 年 983 年 (1899 年)。

間もなくハルマゲドンの戦いが始まります。その衣服に「王の中の王、主の中の主」と書かれた彼は、白く純粋な上質の亜麻布を着て、白い馬に乗り、天の軍隊を率っています。

(黙示録 19:11-16。)紀元前 7 年 982 年 (1899 年)。

勝利の叫び、嘲笑、そして非難の声をあげて、大勢の邪悪な男たちが獲物に襲い掛かろうとしているとき、見よ、夜の闇よりも強烈な濃い暗闇が地球に降り注ぐ。そのとき、神の御座の栄光で輝く虹が天を横切り、祈りのグループのそれぞれを囲むように見えます。怒った群衆は突然立ち止まる。彼らはあざけりの叫び声を黙らせます。彼の血に飢えた怒りの対象は忘れ去られる。恐ろしい予感とともに、彼らは神の契約の象徴を熟考し、その乗り越えられない輝きの避難所に身を置くことを切望しています...

神がご自分の民を救出するための力を現されるのは真夜中です。太陽が現れ、力強く輝いています。兆候と奇跡が立て続けに起こります。邪悪な者たちは恐怖と驚きを持ってその光景を見つめますが、義人たちは厳粛な喜びをもって自分たちの救出の兆しを目にします。 GC 635,636 (1911)。

地球全体が隆起し、海の波のように広がります。その表面が割れてきています。その基盤そのものが崩れ去ってしまったようだ。山脈が崩壊しています。人が住む島は消滅する。悪によってソドムのようになってしまった港は、荒れ狂う海に飲み込まれます。 ...

地球上で最も誇り高い都市が取り壊される。世界の偉人たちが自らの栄光で富を費やした豪華な宮殿が、彼らの目の前で崩れ去る。刑務所の壁が割れ、信仰のゆえに捕らわれていた神の民が解放される。 GC 637 (1911)。

神の律法は天に現れる

次に、空を背景に、折り畳まれた2枚の石板を持った手が現れます。預言者はこう言います。神ご自身が裁判官だからである。」（詩篇 50:6）。雷と炎の中でシナイから人生の指針として宣言されたその聖なる律法、神の正義は、今、裁きの規則として人々に明らかにされています。手で石板を開くと、まるで燃えるようなペンでなぞったかのように、十戒の戒律が見えます。言葉はとて明瞭なので誰でも読むことができます。記憶が呼び覚まされ、迷信と異端の闇がすべての心から一掃され、簡潔で包括的かつ権威ある十の神の戒めが、地球上のすべての住民の目に提示されます。 GC 639 (1911)。

失われた者たちは偽りの羊飼いを非難する

光を見て確信したが、自分の魂の救いを牧師に委ねた教会員は、神の日には、他の魂が自分たちの罪の償いを支払うことができないことを知るでしょう。「私は失われた、永遠に失われた！」という恐ろしい叫び声が聞こえるでしょう。人々は虚偽を説き真実を非難した牧師たちを八つ裂きにしたいと思うだろう。紀元前 4 年 1,157 (1900 年)。

全員が団結して閣僚に対する最も厳しい非難を強める。不誠実な牧師たちは楽しいことを預言しました。彼らは聴衆を導き、神の律法を無効にし、それを神聖化しようとする人々を迫害しました。今、これらの教師たちは絶望の中で、自分たちの欺瞞行為を世界に告白しています。群衆は怒りに満ちています。「私たちは道に迷ってしまった！」と彼らは叫びます。「そしてあなたは私たちの破滅の原因です。」そして彼らは偽羊飼いたちに敵対します。彼らを最も賞賛した者は、彼らに最も恐ろしい呪いを宣告するでしょう。彼らに月桂樹の冠を与えた同じ手が彼らを滅ぼすために立ち上がるだろう。神の民を殺すはずだった剣は、今では敵を殲滅するために使用されています。 GC 655 および 656 (1911)。

そこには、主の聖所である教会が最初に神の怒りの一撃を感じたことが分かります。神が大きな光を与え、人々の霊的利益の寄託者の地位を占めていた長老たちが、その寄託物を裏切ったのです。 5T 211 (1882)。

神の言葉は偽羊飼いによって無効にされます...すぐに彼らの仕事が彼らに降りかかるでしょう。そして、黙示録 18 章に描かれている場面が目撃され、そこでは神秘的なバビロンに神の裁きが下されることとなります。 MS 60,1900 年。

第18章 最後の七つの災いと正義（大苦難の時、後編）

苦難の時が終わったら、大苦難の時が始まる

グレース

キリストが人間の仲介者としての働きをやめたとき、この苦難の時代が始まるだろう。そのとき、すべての魂の裁きは終わり、罪を清めるための贖いの血はなくなります。イエスが人間の神へのとりなし者としての立場を離れるとき、次のような厳粛な発表がなされました。そして、汚れている人は、まだ汚れていてください。そして、正義の人は、なおも正義を貫きなさい。聖なる者は、なおも聖化されなさい」（黙示録 22:11）。そのとき、神の抑制的な霊は地球から取り除かれます。 PP 201 (1890)。

神の民は困難な将来に備えている

第三の天使のメッセージが閉じられると、慈悲はもはや地球上の罪を犯した住民に有利に訴えることはできなくなります。神の民はその働きを終えるでしょう。彼は「後の雨」を受け、「主の臨在からすがすがしく」、目の前にある試練の時への備えができています。

天国では、天使たちが急いで行ったり来たりしています。地球から戻った天使は、自分の仕事が終わったことを告げる。世界は最後の試練にさらされ、神の戒めに忠実であることを証明した者はすべて「生ける神の印章」を受け取りました。その後、イエスは天の聖所での執り成しをやめます...キリストは次の罪を償いました。

彼の民、そして彼らの罪を消し去りました。彼の臣民の数は完成しました。「全天の下にある王国と支配権と王国の威厳」は救いの相続者たちに引き渡されようとしており、イエスは王の中の王、主の中の主として統治することになっています。 GC 613 および 614 (1911)。

恐ろしく理解を超えたもの

私たちの前に横たわる苦しみと苦悩の時代には、疲労、遅れ、飢えに耐えることができる信仰、つまりたとえ厳しく試されても失敗しない信仰が必要です...

「かつてない困難の時」が私たちに到来しようとしています。そして、私たちは今持っていない経験、そして多くの人が怠惰すぎて得られない経験を必要とするでしょう。多くの場合、その苦しみは実際よりも大きいと思われる。しかし、私たちの目の前の危機ではそうではありません。最も鮮明な説明では、その証明の壮大さに到達することはできません。 GC 621、622 (1911)。

イエスが至聖所を離れるとき、彼の制止の霊は支配者と人々から取り除かれます。彼らは邪悪な天使の支配に委ねられることとなります。その後、サタンの助言と指示によって、時間が非常に短い限り、肉は救われないという法律が制定されるでしょう。 204 年第 1 四半期 (1859 年)。

多くの人は苦難の時が来る前に休息を与えられるだろう

無条件の癒しを懇願することが常に賢明であるとは限りません... 好意的な嘆願がなされた人たちが、もし生きていれば、彼らに降りかかるであろう苦しみや試練に耐えることができるかどうかを神は知っています。彼は最初から終わりを知っています。私たちの世界に患難の時の激しい試練が訪れる前に、多くの人が安らぎを得るでしょう。 CH 375 (1897)。

主はしばしば私に、多くの小さな者たちが苦難の時から取り除かれるようにと教えてくださいました。私たちはまた子供たちに会うでしょう。私たちは天の法廷で彼らに会い、彼らを認めるでしょう。 2SM。 259年 (1899年) 。

サタンの目標: すべての安息日の守り人を破壊する

偉大な詐欺師は言う：...「私たちの主な関心は、安息日を守るこの一派を沈黙させることです...最終的に、私たちの権威に従わないすべての人を根絶する法律ができます。」 TM 472,473 (1884)。

彼らを地球上から絶滅させるのはサタンの計画であり、世界におけるその優位性が挑戦されないように。 TM 37 (1893)。

残された教会は大きな試練と苦難を経験しなければならないでしょう。神の戒めとイエスの信仰を守る者は、ドラゴンとその軍勢の怒りを感じるでしょう。サタンは世界の住民を自分の臣下であると考えています。背教した教会に対する支配権を獲得した。しかし、ここにその優位性に抵抗する小さなグループがいます。もし彼が彼らを地球から根こそぎにすることができれば、彼の勝利は完全なものとなるでしょう。彼が異教の国々に影響を与えてイスラエルを滅ぼしたように、近い将来、邪悪な地上勢力を扇動して神の民を滅ぼすことになるでしょう。 9T 231 (1909)。

神の民に対して使用される議論

私は、イエスの働きが聖所で終わるまで、四人の天使たちが四つの風を支え続けるのを見ました。そして最後の七つの災いがやってくる。これらの疫病は、邪悪な人々を義人に対して激怒させました。彼らは、私たちが彼らに神の裁きをもたらし、彼らが地球から私たちを取り除くことができれば疫病は止まるだろうと考えていたからです。 EW 36 (1851)。

慈悲の天使が翼をたたんで立ち去るとき、サタンは長い間実行したいと思っていた邪悪な行為を実行します。嵐と嵐、戦争と流血 - 彼はこれらのものを喜び、それによって収穫をもたらします。そして人々は完全に彼に騙され、これらの災いは週の最初の日の冒流の結果であると宣言するでしょう。人気のある教会の説教壇からは、日曜日が当然尊重されていないために世界が罰を受けているという宣言が聞こえるだろう。 RH 9月1901年 17日。

教会の制度や国家法に反対し続ける少数の人々は容認されるべきではないと主張されるだろう。国々全体が混乱と不法状態に陥るよりは、彼らが苦しむ方が良く、と。 1800年前、「人民の君主」たちがキリストに対して唱えたのと同じ議論...この議論は決定的であるように見えるだろう。 GC 615 (1911)。

日曜日を重んじない者には死を

聖徒たちを殺害するという法令が出されたため、聖徒たちは昼も夜も救出を求めて叫びました。 EW 36,37 (1851)。

バビロンの王ネブカドネザルが、ひれ伏してこの像を崇拜しない者は全員殺されるという布告を出したのと同じように、日曜日の制度を崇拜しない者は全員投獄と死刑に処するという布告がなされるだろう。……黙示録の第 13 章は、大なり小なりすべての人間に関係しているので、誰もが注意深く読んでください。14MR 91 (1896)。

神の民に苦難の時が来ようとしています。その後、主の安息日を守る者に売買を禁じる法令が出て、週の最初の日を安息日として守らない場合は罰や死刑さえも脅すことになる。HP 344 (1908)。

神の戒めと戦うために団結する地球の力は、「小さい者も大きい者も、裕福な者も貧しい者も、自由な者も奉仕者も」すべての人が、偽りの安息日を守ることによって教会の習慣に従うことを布告するでしょう（黙示録15:15）。13:16)。従うことを拒否する者は全員、民法によって罰せられ、最終的には死刑に値すると宣告されます。GC 604 (1911)。

人間の怒りは特に、第四戒の安息日を聖く守る者に対して引き起こされるでしょう。そして最終的には、普遍的な法令が彼らを死に値するものとして非難するでしょう。PK 512 (1914 年頃)。

アハシュエロスが公布したものと同様の死の法令

残りの神の民に対して最終的に発せられる法令は、アハシュエロスがユダヤ人に対して発した法令と非常によく似たものとなるでしょう。今日、真の教会の敵は、安息日を守る少数のグループの中にモルデカイが戸口にいるのを見えています。神の律法に対する神の民の畏敬の念は、主への畏れを捨て、主の安息日を踏みにじている人々に対する絶え間ない叱責である。PK 605 (1914 年頃)。

それから私は、地上の首長たちが互いに相談しており、サタンとその天使たちが彼らの周りで忙しくしているのを見ました。私は、そのコピーが地球のさまざまな場所に散らばっている文書を目にしました。その内容は、人々がその独特の信仰を放棄し、安息日を放棄し、最初の日を守る場合を除き、一定期間後に聖人を殺す自由を与えるという命令を与えています。曜日。EW 282,283 (1858)。

神の民が神に信頼を置き、信仰によって神の力を握るなら、モルデカイの時代と同じように現代においてもサタンの策略は確実に阻止されるでしょう。ST 1910 年 2 月 22 日。

残りの者たちは神を自分たちの守りとする

「そしてその時、あなたの民の子供たちを代表する大君ミカエルが立ち上がり、それまで国家が存在して以来かつてなかったような困難の時代が訪れるでしょう。しかしその時、あなたの民は救われ、その書に記されている者は皆救われるであろう」（ダニエル書12:1）。この困難な時期が来ると、あらゆる事件に決着がつきます。悔い改めない者にはもはや恵みも慈悲もありません。生ける神の印章が神の民に与えられます。

地球の力との致命的な戦いで身を守ることができないこれらの少数の生き残りは、ドラゴンの軍勢に協力してもらい、神を彼らの守りとしています。地上の最高権威によって、迫害と死の罰の下で彼らが獣を崇拜し、そのしるしを受けるようにという布告がなされました。神が今ご自分の民を助けてくださいますように。神の助けがなかったら、あのような恐ろしい紛争の当時、彼らに何ができたでしょうか？ 5T 212,213 (1882)。

神の民は都市から逃げます。多くの投獄者

キリスト教世界のさまざまな支配者が戒めの遵守者に対して公布した法令が彼らを政府の保護から剥奪し、滅ぼそうとする者たちに彼らを引き渡すと、神の民は都市や町から逃げ出し、集団で集まるだろう。最も人けのない寂しい場所に住んでいます。

多くの人が山の要塞に避難するだろう…しかし、あらゆる国家、あらゆる階級、身分の高い人も低い人も、金持ちも貧乏人も、黒人も白人も、多くの人が最も不当で残酷な奴隷制度に投げ込まれるだろう。神の愛する人たちは、鎖に囚われ、鉄格子に拘束され、死刑を宣告され、苦しい日々を過ごすことになるだろうし、中には暗く悪臭を放つ地下牢で餓死させられる者もいると思われる。

GC 626 (1911)。

一般法令では戒律の遵守者を殺害できる期限が定められているが、場合によっては敵が法令を先回りして、指定された時間の前に命を落とそうとすることもある。しかし、すべての忠実な魂の周りに配置された強力な警備員を通り抜けることは誰もできません。都市や町から逃げる途中に強盗に遭う人もいますが、彼らに向かって振りかざされた剣は折れて倒れ、わらのように無力です。

戦士の姿をした天使によって守られる者もいる。 GC 631 (1911)。

現時点では、神の民は全員が同じ場所に集まるわけではありません。彼らは地球上のあらゆる場所で、さまざまなグループに分かれて集まります。グループではなく、個別にテストングされます。誰もが自分自身のために試練に耐えなければなりません。紀元前 4 年 1,143 (1908 年)。

教会員一人ひとりの信仰は、まるでこの世に誰もいないかのように試されることになります。紀元前 7 年 983 年 (1890 年)。

家も土地も役に立たなくなる

家や土地は、困難の時に聖徒たちにとって何の役にも立ちません。なぜなら、聖徒たちは怒れる暴徒の前から逃げなければならないからです。そして今回は、現在の真実の大義を前進させるために彼らの所有物を手放すことはできません...

誰かが自分の財産にしがみつき、自分の義務について主に尋ねないなら、主はこの義務を知らせず、自分の財産を保持することを許され、困難の時にそれが彼に降りかかることを私は見ました。山のように彼を押しつぶし、彼は彼女を処分しようとするだろうが、それは不可能だろう...

しかし、もし彼らが教えてもらいたいと思えば、必要なときに、いつ、どれだけ売ればよいかを教えてください。EW 56 および 57 (1851)。

今、地上の宝物を保持するには遅すぎます。神の呪いがますます激しく地球に降りかかるため、間もなく、不必要な家や土地は誰の役にも立たなくなります。「持ち物売って施しを下さい」(ルカ 12:33)と訴えられます。このメッセージは忠実に伝えられ、人々の心に刻み込まなければなりません。そうすれば、神の財産が、この世での神の働きを前進させるための捧げ物として神に返されるのです。

16MR 348 (1901)。

ヤコブの苦難の時のように

最後に、第四戒の安息日を神聖に守る者に対して、最も厳しい刑罰に値する者として非難する法令が発令されるだろう。

一定の時間が経過したら、人々に彼らを殺す自由を与えます。旧世界のローマ主義と新世界の背教プロテスタントは、すべての神の戒めを尊重する人々に対して同じ行動を取るでしょう。その後、神の民はヤコブの苦難の時として預言者によって描写された苦しみと苦悩の場面に浸ることになります (GC 615 および 616 (1911))。

人間の目には、神の民は、かつての殉教者たちがそうしたのと同じように、間もなく自分たちの証を血で封印しなければならないように見えるでしょう。彼ら自身も、主が自分たちを見捨てて敵の手に屈したのではないかと恐れ始めます。ひどい苦しみの時です。彼らは昼も夜も神に叫び、救いを求めます...ヤコブと同じように、誰もが神と戦っています。彼の顔は彼の心の葛藤を表しています。蒼白はあらゆる顔にかかっています。しかし、彼らは熱心に祈ることをやめません。GC 630 (1911)。

闘いと苦悩のあの夜のヤコブの経験は、まさにキリストの再臨の前に、神の民が通過しなければならない試練を表しています。預言者エレミヤは聖なる幻の中でこの時を見てこう言いました。

全員の顔がやつれた？おお！なぜなら、その日は他に類を見ないほど素晴らしい日だったからです。そしてそれはヤコブにとって困難な時です。しかし彼は彼女から救い出されるだろう。」（エレ 30:5-7）。PP 201 (1890)。

義人には明らかにすべき隠れた欠点がない

困難の時代に、もし神の民が恐怖と苦しみに悩まされている間に告白されていない罪を犯したとしても、彼らは克服されるでしょう。絶望が彼らの信仰を抑圧し、神に救いを求める自信を持つことができなくなるでしょう。しかし、彼らは自分が無価値であることを深く直感していますが、明らかにすべき隠れた欠点はありません。彼らの罪は裁かれ、裁かれて抹消されました。彼らはそれを思い出させることはできません。

GC 620 (1911)。

神の民は…自分たちの失敗を深く直感するでしょう。そして、自分たちの人生を振り返るとき、彼らの希望は打ち碎かれるでしょう。しかし、神の憐れみの偉大さと自らの心からの悔い改めを思い出し、無力で悔い改めた罪人に対してキリストを通してなされた神の約束をしっかりと守るでしょう。

あなたの祈りがすぐに答えられないからといって、あなたの信仰が失われることはありません。ヤコブが天使を掴んだように、彼らは神の力を掴むでしょう。そして彼の魂の表現は、「あなたが私を祝福しない限り、私はあなたを手放しません」となるでしょう。PP 202 (1890)。

聖徒たちは命を失わない

神は、邪悪な者たちが、彼らの翻訳を待っている者たち、そして獣の命令に屈せず、その印を受けようとしないうる者たちを滅ぼすことを許されませんでした。もし悪者が聖徒たちを殺すことを許されれば、サタンとその邪悪な軍隊すべて、そして神を憎むすべての人が満足するだろうと私は見ました。そしてああ！悪魔のような威厳が、最後の戦いで、愛する彼に会うことを長い間望んでいた人々に対して権力を握ることができたら、何という勝利でしょう。

聖徒たちが天に昇るという考えを嘲笑していた人々も、神の民に対する神の配慮の証人となり、彼らの栄光ある救出を見ることになるでしょう。EW 284 (1858)。

神の民は苦しみから解放されることはありません。しかし、たとえ迫害され、苦悩し、剥奪に耐え、食糧不足に苦しんでも、彼らは放置されて滅びることはありません。GC 629 (1911)。

もしキリストの忠実な証人の血がこの機会に流されたとしたら、それは殉教者の血のようなものではなく、神に収穫をもたらすために蒔かれた種のようなものになるでしょう。GC 634 (1911)。

神が備えてくださる

主は、困難な時に備えることは聖書に反していることを繰り返し私に教えてくださいました。剣と飢餓と疫病が地上にあったとき、もし聖徒たちが食料を野原に蓄えていたとしたら、それは暴力的な手によって奪われ、よそ者たちが彼らの畑を刈り取るであろうことを私は見ました。

その時が来たら、私たちは神に完全に信頼し、神は私たちを支えてくださるでしょう。神は私たちのために砂漠に食卓を広げることがおできになるので、パンと水は現時点で十分にあり、不足したり飢えに苦しむことはないことがわかりました。必要であれば、神はエリヤにしたようにカラスを送って私たちを養わせたり、イスラエル人にしたように天からマナの雨を降らせたりするでしょう。 EW 56 (1851)。

私たちの目の前には、差し迫った必要に迫られて神の民がパンと水で生きることを強えられる困難な時代が到来していることがわかりました。 ... 困難の時には、誰も自分の手で労働をしません。彼らの苦しみは精神的なものであり、神は彼らに食物を与えてくださるでしょう。 MS 2、1858 年。

困難の時が私たちの目の前に迫っており、その時には差し迫った必要性が神の民に自己を否定し、生命を維持するのに十分な量だけを食することを要求するでしょう。しかし、神はこの時に備えて私たちを備えてくださいます。この悲惨な時期に、私たちに必要なのは、神の強める力を伝え、神の民を支える機会となるでしょう。 1T 206 (1859)。

大昔に残りの者に約束されていたのはパンと水だけです。
苦悩。 SR 129 (1870)。

苦難の時、まさにキリストの到来の前に、義人は天の天使たちの働きによって守られるでしょう。 PP 256 (1890)。

仲介者はいないが、キリストとの絶え間ない交わり

キリストはご自分の民のために贖いをし、彼らの罪を消し去りました。彼の臣下の数は完了しました...

彼が聖域を離れると、闇が地球の住民を覆います。
その恐ろしい時代において、義人はとりなしなしで聖なる神の目の前で生きなければなりません。
GC 613 および 614 (1911)。

この試練の時に主はご自分の民を忘れられるでしょうか？ ... たとえ敵が彼らを牢獄に投げ込んだとしても、ダンジョンの壁はそれを許さない

彼らの魂とキリストの間コミュニケーションを妨害します。自分の弱さをすべて見て、あらゆる試練を知っている人は、何よりもこの世的な喜びを感じます。そして、天使たちが独房にいる彼らのところにやって来て、天からの光と平和をもたらすでしょう。刑務所は宮殿のようになるでしょう、信仰に富んだ人々がそこに住むからです、そして、パウロとパウロがいたときのように、薄暗い壁が天の光で照らされるでしょう。シラス、真夜中に、彼らはフィリピの地下牢で祈り、賛美を歌いました。 GC 626,627 (1911)。

人間が天の幻視で見ることができれば、キリストの忍耐の言葉を守った人々の周りに、偉大な力を持つ天使の集団が配置されているのが見えるであろう。天使たちは慈悲深い優しさであなたの苦しみを見守り、あなたの祈りを聞きました。彼らは、危険から救ってくれるという指揮官の命令を待っています...尊い救い主は、私たちが必要なときにまさに助けを送ってくださいます。 GC 630,633 (1911)。

天の栄光と過去の迫害の繰り返しが混在するとき、地上に住む神の民の経験を想像することは不可能です。彼らは神の御座から来る光の中を歩むでしょう。天使を通して、天と地の間には絶え間ないコミュニケーションが存在するでしょう...

来るべき苦難の時代、この国が存在して以来かつてないような苦難の時代の真ただ中で、神に選ばれた民は毅然とした態度をとるでしょう。強力な天使たちが彼らを守るため、サタンとその軍勢は彼らを滅ぼすことはできません。 9T 16.17 (1909)。

神の民は罪深い欲望を大切にしない

さて、私たちの偉大な大祭司が私たちのために贖いを行ってくださっている間、私たちはキリストにあって完全になるよう努めなければなりません。私たちの救い主は、考えによって誘惑の力に屈することはありえません。サタンは人間の心の中に自分の支持を得られる点を見つけます。ある種の罪深い欲望が大切にされ、それによってその誘惑がその強さを確保します。

しかし、キリストはご自身について、「この世の君が来るが、わたしのうちには何も持っていない」(ヨハネ14:30)と宣言されました。サタンは神の子のうちに勝利を可能にするものを何も見つけることができませんでした。イエスは父の戒めを守っており、サタンが自分の利益のために利用できるような罪は彼の中にはありませんでした。これは、困難の時代に生き残る人々が置かれなければならない状況です。 GC 623 (1911)。

自己との戦いは続く

サタンが統治する限り、私たちは自己を抑制し、私たちを悩ませる罪を克服しなければなりません。人生が続く限り、休む時間はなく、到達して「すべてを完全に達成した」と言える地点もありません。あ

聖化は生涯にわたる従順の結果です。 AA 560,561 (1911)。

肉の心に対して絶えず戦争を続けなければなりません。そして私たちは神の恵みの高貴な影響によって助けられなければなりません。それは心を上向きに引き上げ、純粋で神聖なことについて瞑想できるようにします。 2T 479 (1870)。

私たちは自分自身の心の中に非現実的な世界を創造したり、サタンの誘惑が悪に導かれなくなる理想的な教会を思い描いたりすることができます。しかし、完璧とは私たちの想像の中にのみ存在します。 RH 1893 年 8 月 8 日。

人間が聖なる肉を受けるとき、彼らは地上に留まるのではなく、天国に連れて行かれることになります。キリストが来られるとき、キリストは「私たちの卑しい体を、彼の栄光の体に倣って形作られるように」変えなければなりません。 2SM 33 (1901)。

144,000

彼らは玉座の前で「新しい歌」を歌いました。その歌は14万4千人以外は誰も学ぶことができませんでした。それはモーセと小羊の賛美歌、つまり解放の賛美歌です。 14 万 4,000 人以外の誰もその歌を学ぶことができません。なぜなら、それは彼らの経験だからです。そして、同様の経験をした人は誰もいません。「この人たちは小羊の行くところどこへでも従う人たちです。」

「これらは、地から、生きている者の中から翻訳されたものであり、神と小羊のための初穂とみなされる。」(黙示録 14:1-5; 黙示録 15:2,3)。「これらは大艱難から抜け出した者たちである」(黙示録 7:14)。彼らは、国家が誕生して以来、かつてないような困難な時代を経験しました。彼らはヤコブの苦難の時代の苦難に耐え、神の裁きが最後に注がれる間、とりなし者なしで留まりました。 GC 648,649 (1911)。

彼らが霊的に助けにならない問題、例えば「14万4,000人を占めるのは誰ですか?」などについて議論を始めるのは神のご意志ではありません。このことは、神に選ばれた者たちにはすぐに分かるでしょう。 1SM 174 (1901)。

神の民は解放される

サタンと邪悪な人々の軍勢が彼らを取り囲み、彼らに歓喜するでしょう。彼らには逃げ場がないようだからです。しかし、彼らの乱交と勝利の真っ只中に、最も鳴り響く雷鳴が次から次へと鳴り響くのが聞こえます。天は

彼らは黒くなり、神がその聖なる住居から声を響かせたときの、まばゆい光と恐ろしい天の栄光によってのみ照らされました。

地球の基盤が揺るがされます。建物はよろめき、ひどい衝突音を立てて崩れ落ちます。海はカルデラのように沸騰し、地球全体は恐ろしい混乱に陥っています。義人たちの囚われの状態は変わり、静かで厳粛なつぶやきの中で彼らはこう言います。それは神の声です。」 1T 353,354 (1862)。

神の律法を尊重する人々から人間の律法の保護が剥奪されると、さまざまな国で、律法を破壊することを目的とした運動が同時に起こるでしょう。法令に示された時間が近づくとつれ、人々は憎むべき宗派を根絶やしにするために共謀するだろう。一夜にして、反対と反対の声を完全に沈黙させる決定的な打撃を与えることが決定されるだろう。

神の民は、独房にいる者もあれば、森や山の孤独な隠れ家に隠れている者もいるが、依然として神の加護を懇願している一方、至る所で邪悪な天使の軍勢に扇動された武装集団が死の業の準備をしている。.. 勝利の叫び、嘲笑、そして非難の声をあげて、大勢の邪悪な男たちが獲物に襲い掛かろうとしているとき、見よ、夜の闇よりも強烈な濃い暗闇が地球に降り注ぐ。

神がご自分の民を救い出すためにその力を現されるのは真夜中です... 混乱した天の真っ只中に、言葉では言い表せない栄光の澄んだ空間があり、そこから多くの水の音のような神の声が聞こえます。「終わった」と言うアポック。 16:17。この声は天と地を揺るがす...

地球上で最も誇り高い都市が取り壊される。世界の偉人たちが自らの栄光のために富を注ぎ込んだ豪華な宮殿が、彼らの目の前で崩れ去る。刑務所の壁が割れ、信仰のゆえに捕らわれの身となっていた神の民が、

解放されました。 GC 635-637 (1911)。

第19章 - キリストの再臨 - 第七の疫病と特別な復活

「人類が地球上に存在して以来、一度も経験したことのないような大地震が起きています。今回の大地震もそうでした。」 (黙示録 16:18)。大空が開いたり閉じたりしているように見えます。神の御座の栄光が大気を突き抜けているかのようです。山々は風に吹かれる葦のように揺れ、不規則な岩が四方八方に散らばっています。地球全体が隆起し、海の波のように広がります。その表面が割れてきています。あなた自身の基盤

道を譲るようだ。山脈が崩壊しています。人が住む島は消滅する。
悪によってソドムのようになってしまった港は、荒れ狂う海に飲み込まれます。... それぞれ「1タラントの重さ」
の大雹が破壊の働きをしています（黙示録16:19,21）...

墓が開かれ、「土の塵の中で眠っている人々の多くが目覚め、ある者は永遠の命に、またある者は恥辱と永遠の軽蔑に陥るだろう」（ダン 1:3）。
12:2）第三の天使のメッセージを信じて死んだ人は皆、神が律法を守った人々との間に確立した平和の契約を
聞くために、栄光のうちに墓を後にします。「彼を刺した同じ者たち」（黙示録 1:7）、キリストの苦しみをあざ
けり嘲笑した者たちと、キリストの真理と民の最も痛烈な敵たちが復活し、その栄光の中でキリストを見つめ、キリ
ストに与えられた栄誉を見るために。忠実で従順。 GC 636 および 637 (1911)。

神はキリストの再臨の日と時間を告げる

濃い黒い雲が立ち上り、ぶつかり合いました。大気は開いたり退いたりした。そのとき私たち
は、神の声がそこから聞こえてくるオリオン座の広場を見ることができました。 EW 41 (1851)。

間もなく、私たちは神の声を多くの水のように聞き、イエスの到来の日と時間を告げました。
144,000人を数える生ける聖徒たちはその声を認識し、理解しましたが、邪悪な者たちはそれを雷か地震だと思い
ました。 EW 15 (1851)。[神の声は、キリストの再臨の直前の期間に何度も聞かれます。「大論争」、PP を参
照。 632,633,636,638,640,641]。

神はイエスの来臨の日時を語り、その民との永遠の契約を宣言し、一文を宣告し、その後沈黙
し、その言葉が地上に響き渡った。神のイスラエルは目を上に向けたままで、その言葉がエホバの口から出て、最も
大きな雷鳴のように全地に響き渡ったその言葉に耳を傾けていた。とても厳粛でした。各文の終わりに聖徒たちは
次のように称賛しました。ハレルヤ！"。彼らの顔は神の栄光で輝き、モーセがシナイから下ってきたときのように、
栄光に輝きました。栄光のゆえに、悪人たちは彼らを見ることができませんでした。そして、安息日を聖く守ること
によって神を敬った人々の上に終わりのない祝福が宣言されたとき、獣とその像に対する勝利の大きな叫び声が上
がりました。 EW 285,286 (1858)。

私は神の声によって告げられた時のことを全く知りません。時間が宣言されるのを聞きました
が、ビジョンから出た後はその時間の記憶がありませんでした。言葉では言い表せないほどの感動と厳粛な関心
の光景が私の目の前を通り過ぎました。それはすべて私にとって生きた現実でした。なぜなら、その直後に大きな
白い雲が現れ、その上に人の子が座っていたからです。 1SM 76 (1888)。

失われた者の恐怖

地が酔っぱらいのようによろめき、天が揺れ、主の大いなる日が来たとき、誰が立つでしょうか？彼らが彼らは震えと苦しみとともに熟考し、そこから逃げようとしても無駄になります。「見よ、神は雲に乗ってやって来る、そしてすべての目は彼を見るだろう」(黙示録1:7)。失われた者たちは、物言わぬ自然、つまり彼らの神に対して、声高に非難の言葉を発するだろう。

6:16) 。 TMK 356 (1896)。

神の声が神の民の捕囚に終止符を打つと、人生の大きな葛藤ですべてを失った人々が恐ろしい目覚めを迎えます…生涯で得たものは一瞬で吹き飛ばされてしまいました。金持ちは、立派な家が破壊され、金銀が散り散りになったことを嘆き悲しみます。悪人は、神と同胞に対する罪深い無視のせいではなく、神が勝利されたため、悲しみでいっぱいです。彼らは結果がこうなったことを悔やんでいますが、自分たちの悪行を後悔していません。 GC 654 (1911)。

イエスは力と栄光を携えて来られる

やがて東の空に、人間の手の半分ほどの大きさの小さな黒い雲が現れます。それは救い主を取り囲む雲であり、遠くから見ると闇に包まれているように見えます。神の民は、これが人の子のしるしであることを知っています。彼らは厳粛な沈黙の中で、それが地球に近づくにつれてますます明るく輝かしくなっていく、やがて大きな白い雲となり、その根元に火を焼き尽くすような栄光を示し、その上にコンサートの虹を見せます。雲の中のイエスは強力な勝利者として前進します...

天の旋律のアンティフォナーとともに、聖なる天使たちは、広大かつ無数の群衆として、主の前進に同行します。大空は、何千、何百万もの、輝く形で満たされているように見えます。人間のペンではこの光景を描写することはできず、定命の者はその素晴らしさを想像することはできません...

王の中の王が、燃え盛る炎に包まれて雲に乗って降臨する。天は巻物のように巻き上がり、地は神の前で震える。そしてすべての山と島はその場所から移動します。 GC 640-642 (1911)。

彼を刺した人々の反応

キリストの拒絶と十字架において最も重要な役割を果たした人々は復活してありのままのキリストを見ることができ、またキリストを拒否した人々も復活して聖徒たちが栄光を受けるのを見ることができ、この機会に聖徒たちが一瞬にして変容するのである。そして目を閉じると、空中で主に会うのに追い上げられます。主に紫の衣を着させ、額にいばらの冠をかぶせた者たち、また主の手足を釘で刺した者たちが、主を見て嘆いている。 9MR 252 (1886)。

彼らは、主の愛がどのように軽視され、主の同情心がどのように虐待されたかを覚えています。彼らは、殺人者で強盗のバラバがどのようにして彼の代わりに選ばれたのか、イエスがいばらの冠をかぶせられ、鞭打たれ、十字架につけられたのかを考えます。イエスが十字架上で苦しんでいる数時間の中で、祭司や支配者たちはイエスをあざけり、こう言いました。彼は他人を救ったが、自分自身を救うことはできなかった。」キリストに対するすべての侮辱と侮辱、そして弟子たちに引き起こされたすべての苦しみは、悪魔の行為が行われたときと同じくらい鮮明に彼らの記憶に残るでしょう。

懇願や説得でよく聞いた声が再び耳に響くだろう。愛想のよい勧誘のあらゆる音は、救い主が会堂や街頭で語られたときと同じように、彼らの耳にはっきりと振動します。そのとき、主を刺した者たちは、岩や山々に向かって叫び、その上に倒れ、王座に座っておられる主の顔と小羊の怒りから彼らを隠してください。手紙 131、1900 年。

「目覚めよ、眠っている者よ、起きよ！」

雲が羊皮紙のように巻き上がり始め、人の子の明るくはっきりとしたしるしが見えます。神の子供たちはこの雲が何を意味するかを知っています。音楽の音が聞こえ、近づく墓が開き、死者が蘇ります。 9MR 251、252 (1886)。

「驚くなかれ。墓の中にいる者が皆、神の声を聞いて出てくる時が来るからである」(ヨハネ5:28、29)。この声は間もなく死者の軍勢全体に響き渡り、イエスのうちに眠っているすべての聖徒たちは目を覚まし、牢獄から出てくるでしょう。 MS 137、1897 年。

アダムから死ぬ最後の聖徒まで、尊い死者たちは神の子の声を聞き、墓から出てきて不滅の命に入るでしょう。 DA 606 (1898)。

大地の揺れ、稲妻の閃光、雷鳴のただ中で、神の御子の声が眠っている聖徒たちを呼びます。彼は義人の墓を見つめ、手を天に上げて叫びます、「目覚めよ、目覚めよ、目覚めよ、塵の中に眠っている者よ、起きなさい！」地球の隅々まで、死者はその声を聞き、それを聞いた者は生きるだろう。そして、あらゆる国、部族、言語、民族の並外れた大軍の通過が地球全体に響きわたるでしょう。彼らは死の牢獄から出てきて、不滅の栄光をまとい、こう叫びます。ああ、一体、あなたの勝利はどこにあるのですか？ (1コリント 15:55)。そしてその

生きている義人たちと復活した聖徒たちが声を合わせて、長く続く喜びに満ちた勝利の歓声を上げます。 GC 644 (1911)。

洞窟、洞窟、ダンジョンの

山の要塞で、洞窟で、そして地の茂みで、主はご自身の臨在と栄光を明らかにされます。

もう少しすれば、これから起こることは起こるでしょう、そしてそれは長くはかからないでしょう。彼の目は火の炎のように、施錠されたダンジョンを貫通し、そこに隠れている人々を探します。彼らの名前は子羊の命の書に書かれているからです。救い主のこの目は私たちの上であり、私たちの周囲にあり、あらゆる困難を見つめ、あらゆる危険を識別しています。そして神の目が届かない場所はなく、神の民の悲しみや苦しみがキリストの同情に届かないところはありません。

神の子は、イエス・キリストの威厳を初めて見たとき、恐怖に襲われるでしょう。あなたは神の聖なる臨在の中で生きていくことができないと感じています。一方、ジョンと同じように、「恐れるな！」という言葉が彼にも降りかかります。イエスは右手をヨハネの上に置いて、ひれ伏した状態から持ち上げました。そうすれば、主は忠実で信頼する子供たちにも同じことをして下さいます。 TMK 360,361 (1886)。

神の相続人たちは、屋根裏部屋、小屋、地下牢、足場、山、砂漠、地球の洞窟、海の洞窟からやって来ました。 GC 650 (1911)。

海の深さから、鉱山や山から

キリストが忠実な者たちをご自分のもとに集めるために来られるとき、最後のラッパが鳴り響き、最も高い山の頂上から最も深い鉱山の一番下の隅まで、地球全体がそれを聞くでしょう。義なる死者たちは最後のラッパの音を聞き、不滅の衣を着て主に会うために墓から出てくるだろう。紀元前 7 年 909 年 (1904 年)。

私は、地球のあらゆる場所から、岩の洞窟から、地下牢から、地の穴から、海の水から現れるであろう義人の復活について、喜んで考えています。誰も見落とされることはありません。誰もが彼の声を聞くでしょう。

彼らは喜びと勝利を持って去っていくでしょう。手紙 113,1886 年。

命の与え主であるキリストが死者を目覚めさせるとき、[スイスの]山々や丘陵は何という光景を見せることでしょう。彼らは洞窟から、地下牢から、遺体が埋められた深い井戸からやって来ます。手紙 97,1886 年。

悪人は殺される

彼ら自身の激しい情熱の激しい争いの中で、そして神の混じりけのない怒りの恐ろしいほとばしりによって、祭司、総督、そして富める者も貧しい者も、身分の高い者も低い者も、地上の邪悪な住民たちを屈服させてください。「そして、主の死者はその日、地の端から地の端まで行きます。彼らは悲しまれたり、集まったり、埋葬されたりすることはない」（エレミヤ25:33）。

キリストの到来により、悪人は全地から排除され、キリストの口の霊によって焼き尽くされ、キリストの栄光の輝きによって滅ぼされます。キリストはご自分の民を神の都に連れて行き、地球からは住民がいなくなります。GC 657 (1911)。

義人にとって命である彼の顔の栄光は、悪人にとっても焼き尽くす火。DA 600 (1898)。

キリストの王国の臣民となるべき者は皆、信仰と悔い改めを示さなければなりません。優しさ、正直さ、忠実さがこれらの人々の生活に現れます。彼らは困っている人を助け、神に捧げ物を持って行きます。このようにして、キリストに従う人たちは聖霊の変革の力の証拠を示すでしょう。神の正義、慈悲、愛が日常生活の中で明らかにされるでしょう。そうでなければ、火に投げ込まれたわらのようなものです。 ...

どこで罪を犯しても、「私たちの神は焼き尽くす火です」（ヘブル12:29）。神の霊は、神の力に従うすべての人の罪を焼き尽くします。しかし、もし人間が罪にしがみついたら、彼らは罪と同一視されてしまいます。したがって、罪を滅ぼす神の栄光が彼らを滅ぼさなければなりません。DA 107 (1898)。[イエスは、戻ってくる時、唯一の神である父親の栄光の中で来るだろうと言いました - マット。 16:27。これは悪を滅ぼす栄光だ]。

悪人の滅ぼし - 慈悲の行為

神、真理、聖性に対する憎しみで心が満たされている人々は、天の御座に加わり、その賛美の歌に加わることができるでしょうか。彼らは神と小羊の栄光に耐えることができるでしょうか？いや、絶対に。

彼らには、純粋な人格を形成するために、何年もの猶予が与えられました。しかし、彼らは純粋さを愛することに心を働かせることは決してありませんでした。彼らは天上の言語を学んだことがなく、もう手遅れです。神に対する反逆の生涯が彼らを天国にふさわしくないものにし、そこでの純粋さ、聖さ、平和は彼らにとって拷問となるでしょう。神の栄光は焼き尽くす火となるでしょう。彼らはその聖地から逃げ出すことを切望しているでしょう。

彼らは、自分たちを贖うために死んだ神の顔から身を隠すために、滅びを喜んで歓迎するでしょう。悪人の運命は彼らによって決まる

自分の選択。あなたが天国から排除されるのは、あなたの側では自発的なものであり、神の側では公正かつ慈悲深いものです。 GC 542,543 (1911)。

家に向かいます！

生きている義人は「瞬間に」変えられます。彼らは神の声によって栄光を受けました。今、彼らは不滅となり、復活した聖徒たちは空中で主に会うために引き上げられます。

天使たちは「天の端から端まで、四方から選ばれた者たちを集めます」。小さな子供たちは聖なる天使によって母親の腕に抱かれます。長い間死別していた友人たちが再会し、二度と離れることはなく、喜びの歌を歌いながら、共に神の都に登っていきます。

GC 645 (1911)。

私たちは皆雲の中に入り、7日間ガラスの海へと昇って行きました。 EW 16 (1851)。

そして戦車が進むと、車輪が「聖なる」と叫び、翼が動きながら「聖なる」と叫び、雲の周りの聖なる天使の従者たちが叫びました。「主よ。全能の神よ！」そして聖徒たちは雲の中で「栄光あれ、ハレルヤ！」と叫びました。 EW 35 (1851)。

おお！主に会い、主の救い主として歓迎されることは、何と素晴らしいことでしょう。私たちは長い間待ち続けてきましたが、私たちの希望が衰えてはなりません。もし私たちが王の美しさを見ることができれば、私たちは永遠に祝福されるでしょう。「家に帰れ！」と大声で叫びたい気分です。 8T 253 (1904)。

天使は歌う：キリストは勝った！

その日、救われた者は父と子の輝きで輝くでしょう。天使たちは黄金のハープを奏でながら、王と小羊の血で洗われ白くされた勝利のトロフィーを歓迎します。勝利の歌が響き渡り、天全体に満たされます、キリストは勝利されました。彼は救われた者たちを伴って天の法廷に入り、苦しみと犠牲を払った彼の使命が無駄ではなかったことを証します。 9T 285,286 (1909)。

イエスは言葉では言い表せないほどの愛をもって、忠実な人々を「主の喜び」に迎え入れられます。救い主の喜びは、栄光の王国で、主の苦しみと屈辱によって救われた魂を見ることにあります。 GC 647 (1911)。

キリストはその働きの結果にその報いを見るであろう。誰も数えられないほどの大群衆の中で、

「罪のない方であり、ご自分の栄光の前で喜びをもって」、その血が私たちを救い、その人生が私たちに教えてくださった主は、「ご自身の魂の業」を見て「満足される」でしょう。 ED309 (1903年)。

聖徒たちは王冠とハーブを受け取る

それから私は、非常に多くの天使が街から、各聖人に一つずつ、名前が書かれた輝かしい冠を持って来ているのを見ました。イエスは天使たちに冠を求め、天使たちはそれを差し出し、愛らしいイエスはご自身の右手でそれを聖徒たちの頭に置きました。 EW 288 (1858)。

ガラスの海の上で、144,000人が完全な正方形を形成しました。それらの中には非常に輝く冠を持ったものもありました。他はそれほどではありません。いくつかの王冠には星がたくさんあるように見えたが、他の王冠には星がほとんどありませんでした。誰もが自分の王冠に完全に満足していました。 EW 16,17 (1851)。

人生の冠は、私たち自身の手順に従って、明るくなったり鈍くなったり、たくさんの星で輝いたり、少数の宝石で明るくなったりします。紀元前6年1,105年 (1895年)。

星のない冠をかぶって天国に救われる人はいないでしょう。あなたがそこにいれば、栄光の法廷にあなたを通してそこへの侵入を見つけた誰かがいるでしょう。 ST 1892 年 6 月 6 日。

神の都に入る前に、救い主はご自分の追隨者たちに勝利の象徴を与え、彼らに王の状態の記章を授けられます。見事な列は、王の周りに中央が開いた正方形の形で配置されています... 勝利者の頭の上に、イエスはご自身の右手で栄光の冠を置きます。 ...

それぞれの手には勝利者の手のひらと輝くハーブが置かれています。そして、先頭の天使たちが音を奏でると、全員の手がハーブの弦の上を巧みに滑らせ、豊かでメロディアスな和音で柔らかな音楽を奏でます...大勢の救出された人々の目の前には聖都があります。イエスは真珠のような門を大きく開き、真理を観察した国々が入ってきます。 GC 645,646 (1911)。

第20章 聖人の継承

主からの贈り物

キリスト、キリストとその義だけが私たちのために天国へのパスポートを手に入れてくださるのです。
手紙 6b、1890 年。

高慢な心は救いを達成しようと努めますが、私たちの天国への権利と天国への適性はどちらもキリストの義の中に見出されます。 DA 300 (1898)。

天の家族の一員となるために、彼[キリスト]は人間の家族の一員になりました。 DA 638 (1898)。

それは地球上で最も高貴な宮殿の称号よりも優れており、私たちの主が用意された大邸宅の称号です。そして、忠実な僕たちに対する救い主の言葉は、地上のあらゆる賛美の言葉よりも優れています。「来なさい、わたしの父に祝福されているあなた方、世の初めからあなた方のために備えられた王国を受け継ぎなさい。」 COL 374 (1900)。

なぜ未来の世界について考えるべきなのか

イエスは天国を明らかにし、その栄光を私たちの視線に示してくださいました。
私たちの考えから永遠が無視されませんように。 ST 1895 年 4 月 4 日。

永遠の真理を心に留めて、神の臨在についての思いを習慣的に育みましょう。これは敵の侵入に対する盾となるでしょう。それは強さと確信を与え、魂を恐怖から引き上げます。天上の大気を呼吸する私たちは、世界のよどんだ空気を吸収しません...

イエスは天国の利点と美しいイメージを提示するために来られ、天国の魅力が人々の考えに馴染み、記憶のホールには天国と永遠の美しさの写真が飾られます...

偉大なマスターは人間に未来の世界のビジョンを与えます。彼は魅力的な所有物を持った彼を、自分の視界の届くところに示します...彼が将来の人生とその祝福に心を留めることができれば、この世の一次的な利益と比較して、衝撃的なコントラストが人々に深く印象付けられます。精神、心、魂、存在全体を吸収します。 OHC 285、286 (1890)。

クリスチャンの動機

より強力な動機やより強力な手段を実行に移すことは決してできません。善を行うことによる素晴らしい報酬、天国の享楽、天使たちの社会、神とその御子の交わりと愛、何世紀にもわたって私たちのすべての能力が高貴にされ、拡大されたことです。

永遠。これらの強力な動機と励ましは、心の最も愛に満ちた奉仕を創造者であり救い主に奉獻するよう私たちを駆り立てるものではないでしょうか。 SC 21,22 (1892)。

もし私たちが平安のうちにイエスに出会い、救われ、永遠に救われることができれば、私たちは最も幸せな存在となるでしょう。おお！ついに、悪者が邪魔をするのをやめ、疲れた人たちが安らぐ家に入ることができました。手紙 113,1886 年。

私は自然やこの世界の美しいものすべてを見るのが好きです。もし地球が罪の呪いによって損なわれていなかったら、私は神の良いものに囲まれた地球に十分満足するだろうと思えます。しかし、私たちは新しい天と新しい地を手に入れることになります。ヨハネはこれを聖なる幻の中で見て、こう言いました。神は彼らとともに住まわれます。彼らは神の民となり、神ご自身が彼らとともにおられます」(黙示録21:3)。おお、祝福された希望、輝かしい展望よ！手紙 62,1886 年。

現実的で具体的な場所

弟子たちにとって、天に自分たちのためにとりなしてくれるそのような友人がいることを知ったのは、何と大きな喜びでした。目に見えるキリストの昇天を通して、天国に対する彼らの概念や期待はすべて変わりましたが、それまでは、彼らの考えは、実体のない霊が住む無限の空間の領域として天国について考えていました。さて、天国は、彼らが他の誰よりも愛し尊敬し、話したり旅をしたり、触れたり、復活した体にさえ触れたりしたイエスの概念と関連していました...

彼らにとって天国は、もはや無形の霊に満たされた、不定で理解できない空間であるとは思いませんでした。彼らは今、そこを自分たちの将来の家として考えており、そこに彼らの愛情深い救い主が彼らのために大邸宅を準備していました。 3SP 262 (1878)。

将来の相続が物質的になりすぎることへの恐れから、多くの人が、そこを自分の家だと考えるように導くのと同じ真実を精神化するようになりました。キリストは弟子たちに、父の家に彼らのために住居を準備しに行ったと語った[GC 674, 675 (1911)]。

新しくなった地球では、救われた人々は、最初にアダムとイブに幸福をもたらした追求や喜びに従事するでしょう。エデンの園のような生活、庭と野原での生活が送られることとなります。 PK 730,731 (1914 年頃)。

言葉では言い表せない栄光

私はイエスの並外れた美しさと栄光を見ました。彼の顔は正午の太陽よりも明るかった。彼のマントは最も明るい白よりも白かった。天国の栄光と、10弦ハープを歌い演奏する美しい天使たちをどうやって説明すればいいのでしょうか？手紙 3、1851 年。

そこで見た素晴らしいものは、言葉では言い表せません。おお！もし私がカナンの言葉を話すことができたなら、より良い世界の栄光について少しお話しできるでしょう。EW 19 (1851)。

天国を描写するには言葉が弱すぎますが、その情景が目の前に現れると、私は完全に夢中になってしまいます。比類のない素晴らしさと素晴らしい栄光に高揚して、私はペンを放してこう叫びます。なんと素晴らしい愛でしょう！」最も崇高な言葉で天国の栄光や救い主の愛の比類のない深さを説明することはできません。EW 289 (1858)。

人間の言葉では義人の報酬を説明するのは適切ではありません。それは考えた人だけが知ることになるでしょう。いかなる有限の霊も神の楽園の栄光を理解することはできません。GC 675 (1911)。

もし私たちが天の都のビジョンを一度でも見る事ができたなら、私たちは二度と地上に住みたくないと思うでしょう。ST 1889 年 4 月 8 日。

水路、丘、木々

そこで私たちは命の木と神の御座を見ました。玉座からは清らかな水の川が流れ出し、川の両側には生命の木がありました。川の一方の側には木の幹があり、もう一方の側には、両方とも純粋で透明な金でした。最初は2本の木が見えたように思いました。もう一度見てみると、それらは一本の木のとっぺんで結合していることがわかりました。生命の川の両側にある生命の木も同様でした。その枝は私たちのいる場所に垂れ下がり、その果実は見事でした。見た目は金と銀が混ざったような感じでした。EW 17 (1851)。

水晶のように透明な激流が常にあり、楽しむことができます。そして彼らの横では、揺れる木々が主の贖われた者たちのために用意された道に影を落としていました。そこでは、広大な平原が美しい丘に迫り、神の山々がそびえ立つ頂上を誇っています。これらの平和な平原で、それらの生きた小川のそばで、神の民、長い間巡礼者や放浪者が家を見つけるでしょう。GC 675 (1911)。

花、果物、動物

私は、あらゆる種類の花でいっぱいの別の野原を見た。そしてそれらを拾い上げたとき、私は「決して枯れないよ」と叫びました。それから背の高い草の野原が見えました。

その美しい容姿は賞賛を引き起こした。それは生きた植物であり、壮大に揺れるときは銀と金の反射を持ち、王イエスの栄光を表していました。

それから私たちは、ライオン、子羊、ヒョウ、オオカミなど、あらゆる種類の動物が完全に一致団結して生息する野原に入りました。私たちは彼らの前を通り過ぎましたが、彼らは平和的に私たちに同行してくれました。

それから私たちは森に入りました、ここにいる暗い森とは違います、いいえ、まったく違います。しかし、透明でどこまでも輝かしい。木の枝が片側から反対側に揺れ、私たちは皆、「私たちは孤独の中で安全に暮らし、森の中で眠ります。」と叫びました。シオン山へ向かう途中、私たちは森を越えました...

山には美しい寺院がありました...その場所を美しくするために、寺院の周りにはあらゆる種類の木がありました :ツゲの木、松、糸杉、オリーブの木、ギンバイカ、ザクロ、イチジクの木が曲がりました。熟したイチジクの重みで、その場所を美しくしてくれました...

そして私は純銀のテーブルを見ました。その長さは何キロにもわたりましたが、私たちの目ではそのすべてに到達することができました。私は生命の木の実、マナ、アーモンド、イチジク、ザクロ、ブドウ、その他多くの種類の果物を見ました。私はイエスにその実を食べさせてくださるようお願いしました。 EW 18 および 19 (1851)。

永遠の若さの力

誰もが墓に入ったときと同じ高さで墓から出ます。復活した大勢の人々の中に立つアダムは、非常に背が高く、威厳のある姿をしており、身長は神の子より少し小さいくらいです。後世の人々とは顕著な対照をなしている。この一つの観点から、人種の大きな退廃が明らかになります。しかし、すべての人は、永遠の若さの新鮮さと活力とともに現れます...生命の木に戻され、長い間失われていたエデンで、救い出された人は種族の完全な身長に至るまで「成長」します(マタイ4:2)。原始的な栄光の中で。 GC 644,645 (1911)。

もしアダムが創造されたときに、人間が今持っている20倍の生命力を与えられていなかったら、自然法に違反する現在の生活習慣を持つ人類はすでに滅んでいただでしょう。 3T 138 (1872)。

誰も休息を必要とせず、望んでいません。神の御心を行い、神の名を賛美することに疲れることはありません。私たちは常に朝の清々しさを感じ、終わりからは遠く離れています...知識の獲得は精神を疲れさせることも、私たちのエネルギーを消耗させることもありません。 GC 676、677 (1911)。天国はすべての健康です。 3T 172 (1872)。

幸福は保証されています

イエスは将来の命のペールを取り除きました。「復活では、彼らは結婚することも、結婚することはありません。しかし、彼らは天国にいる神の天使のようになるでしょう。」
(マタイ 22:30)。 DA 605 (1898)。

今日、新地球では結婚や出産が行われるだろうという信念を表明する男性がいます。しかし、聖書を信じる人はそのような教義を受け入れることができません。子供たちは新しい地球で生まれるという教義は、「預言の確かな言葉」の一部ではありません...

神が御言葉の中で私たちに知らされていない事柄について、仮定や理論に耽るのをおこがましいことです。私たちの将来の状態について推測する必要はありません。 1SM 172、173 (1904)。

神の働き人は、新しい地球に広がる状況について推測することに時間を費やすべきではありません。主が明らかにしていない事柄に関して仮定や理論に夢中になるのをおこがましいことです。神は将来の人生における私たちの幸福のためにあらゆる備えを整えてくださいました。私たちが私たちに対する神の計画について推測する必要はありません。また、現世の条件によって来世の条件を計算すべきではありません。 GW 314 (1904)。

引き換えられた人のアイデンティティは保持されます

キリストの復活は、キリストの内に眠るすべての人の最終的な復活の象徴でした。復活した救い主の顔、態度、言葉遣いはすべて弟子たちに馴染みのあるものでした。イエスが死からよみがえったように、イエスのうちに眠っている人々もよみがえります。弟子たちがイエスを認識したのと同じように、私たちが友人を認識するでしょう。おそらく彼らは、この現世においては奇形であり、病気であり、醜い姿をしながらも、完全な健康と美しさをもって現れたのでしょう。しかし、栄光の体では、あなたのアイデンティティは完全に維持されます。 DA 804 (1898)。

同じ姿が再び現れますが、病気やあらゆる欠陥はありません。彼女は同じ個性を持って再び生き返り、友人たちはお互いを認識できるようになります。紀元前6年1093年（1900年）。

そこでは、私たちが知られているように、私たちも知るようになります。そこでは、神が魂に植え付けた愛と同情が、最も真実で最も心地よい実践となるでしょう。
エド 306 (1903)。

バラ色の顔と光の衣

創造主の手から離れたとき、アダムは背が高く、美しい対称性を持っていました。彼は現在地球上に住んでいる男性の2倍以上の身長があり、均整が取れていました。彼の顔立ちは完璧で美しかった。彼女の顔色は白くも青白くもなく、バラ色で、健康の貴重な色合いで輝いていました。イブはアダムほど背が高くありませんでした。彼の頭は肩の少し上に達しました。彼女はまた高貴で、完璧な対称性を持ち、非常に美しかったです。 3SG 34 (1864)。

この夫婦には何の罪もなかったため、人工的な衣服も着ていませんでした。彼らは天使が着るような光と栄光の覆いを着ていました。彼らが神に従って生きている限り、この光の衣は彼らを包み続けました。 PP 45 (1890)。

天国で家族に会える喜び

門の両側には天使の従者が見えますが、そこを通り過ぎるとイエスはこう言われます。「来なさい、わたしの父に祝福された者よ、世の初めからあなたのために備えられた王国を受け継ぎなさい。」ここで神は、私たちが神の喜びにあずかっていると語っておられます。そして、それはどれですか？両親の皆さん、あなたの魂の働きを見るのはとても嬉しいことです。お母さんたちの努力が報われて本当にうれしいです！あなたの子供たちがいます。命の冠が彼らの頭上にあります。 CG 567,568 (1895)。

神の最大の贈り物はキリストであり、その命は私たちに与えられたものであるため、私たちのものです。イエスは私たちのために死んで、私たちのためによみがえられたのは、私たちが墓から出てきて天の天使たちとの輝かしい交わりに入り、愛する人たちに会い、彼らの顔を認識できるようにするためです。彼の輝かしいイメージ。ここで家族の絆で結ばれているすべての聖徒たちがそこで会うこととなります。 3SM 316 (1898)。

小さな子供たちと障害者の救い

不滅の小さな子供たちが塵の床から現れると、すぐに彼らの道をたどり、母親の腕の中に飛び込みます。彼らは再び出会い、二度と離れることはありません。しかし、小さな子どもたちの多くはそこに母親がいません。私たちは母親の熱狂的な勝利の歌を聞くのは無駄です。天使たちは母親のいない小さな子供たちを歓迎し、彼らを命の木に導きます。 2SM 260 (1858)。

幼い子供たちは、たとえ信仰を持った親の子供であっても救われるのかと尋ねる人もいます。彼らは人格検査を受けておらず、全員が検査を受ける必要があるからです。

そしてその性質は証拠によって決定されなければなりません。「どうして小さな子供たちがこのような検査や検査を受けることができるのでしょうか？」という質問が投げかけられます。私は、神がエジプト人の初子に裁きを下したときに起こったように、信じる親の信仰が子供たちを守ると答えます...

神はこの問題におけるご自身の目的を明らかにしていないので、不信者の親を持つすべての子供たちが救われるかどうかはわかりません。むしろ、神が残されたままにし、神の御言葉で解明された事柄に焦点を当てる方が良いのです。 3SM 313-315 (1885)。

A さんの場合については、あなたは現状を見て、その単純さを嘆くでしょう。彼は罪を知りません。神の恵みは、この遺伝的に受け継がれたすべての無能さを取り除き、光の中で聖徒の間で相続財産を得るでしょう。主はあなたに精神的な健康を与えてくださいました。推論能力に関する限り、A は子供ですが、子供らしい服従と従順さも持っています。 8MR 210 (1893)。

忠実な母親たちへの賛辞

判決が確定し、帳簿が開かれるとき。偉大な裁判官の「終わった」が宣告され、不滅の栄光の冠が勝利者の額に置かれるとき、多くの人が集まった宇宙の目の前でこれらの冠を掲げ、母親を指差してこう言うだろう。私のすべては神の恵みによって造られました

神。あなたの教え、あなたの祈りは私の永遠の救いとして祝福されました。」
MYP 330 (1881)。

神の天使たちは、その努力によって子供たちをイエス・キリストに導いた母親の名前を不滅のものにします。 GC 568 (1895)。

魂の勝者の報酬

救われた者たちが神の前に立つとき、彼らのためになされた熱意と粘り強い努力、要塞へ逃げるような嘆願とより激しい説得のおかげでそこにいる尊い魂たちは、その呼びかけに応えるでしょう。このようにして、この世で神に協力してきた人は報いを受けることになります。 8T 196,197 (1904)。

その美しい都市の門が上から、輝く蝶番で振り返られ、真実を観察した人々がそこに入るとき、栄光の冠が彼らの頭に置かれ、彼らは名誉、栄光、威厳を神に帰すでしょう。そしてその時、ある人たちはあなたに近づき、こう言います。

勤勉な努力がなければ、私は国王の美しさを見ることは決してなかっただろう。」これは何というご褒美でしょう！将来の不滅の命において忠実な人々に用意されている無限の報いに比べれば、この地上のはかない人生における人間の賞賛は、なんと取るに足らないものなのでしょう。自立した労働者への励ましの言葉、(Ph 113) 16 (1909)。

私たちの性格は変わりません

天で聖人になりたければ、まず地上で聖人にならなければなりません。あなたが人生で大切にしている性格特性は、死や復活によって変わることはありません。あなたは家庭や社会で示したのと同じ気質を持って墓を去ることになるでしょう。イエスは再臨しても性格を変えることはありません。変革の取り組みは今行われなければなりません。私たちの日常生活が私たちの運命を決定します。私たちは性格の欠陥を悔い改め、キリストの恵みによって克服し、この試練の時期に対称的な性格を形成して、上記の邸宅に入る資格を得る必要があります。 13MR 82 (1891)。

天国の平和で愛情深い雰囲気

天の宮廷の平和と調和は、失礼な人や無礼な人の存在によって乱されることはありません。
8T 140 (1904)。

天国では、すべてが高貴で高貴です。誰もが他人の善と幸福を求めます。誰も自分のことを気にしたり心配したりしません。すべての聖なる存在の主な喜びは、周囲の人々の喜びと幸福を見ることです。

2T 239 (1869)。

私には、すべてが平和で、地上の激動の争いが及ばない場所、天国、清く祝福されたすべての聖人たちが集まり、何千、何百万もの人々が生き、生きている正義の王国にいるように思えました。至福で純粋な親密さの中を歩き、神と玉座に座っている子羊を賛美します。

彼らの声は完璧に調和していました。彼らは決してお互いに害を及ぼすことはありません。天の王子たち、この広大な領域の有力者たちは、お互いの幸福と喜びを求め合う、善の面でのライバルにすぎません。最も偉大な人は自己愛が最も少なく、最も小さな人は感謝とあふれるほどの愛において最も偉大です。

そこには、知性を曖昧にするような恐ろしい間違いはありません。真実と知識は、明晰で、力強く、完璧であり、すべての疑いを追い払い、その幸せな住民に致命的な影を落とす疑いの影はありません。

論争の声は天国の甘くて完璧な平和を乱すことはありません。

彼らは悲しみ、失恋、涙を知っています。すべてが完璧に調和し、完璧な秩序があり、完璧な幸福が保たれています。

天国は、共感がすべての心の中に生きており、あらゆる表情に表現される家です。そこには愛が君臨します。不協和音の要素、不和、争い、舌戦はありません。 9MR 104、105 (1882)。

誘惑も罪もなくなる

善悪の知識の木は誘惑の機会を与えません。そこには誘惑者も悪の可能性もありません。エド 302 (1903)。

私は天使たちと救い出された聖人たちの勝利の叫び声を聞いたが、それは一万の楽器のように響き渡った。なぜなら、彼らはもはやサタンによる虐待や誘惑を受けることがなくなり、他の世界の住民もサタンの存在と誘惑から解放されたからである。 SR 416 (1858)。

父と子との交わり

神の民は、父と子との真の交わりを維持する特権を持っています...私たちは、あいまいな分離のベールなしに、顔と顔を合わせて神を知るでしょう。 GC 676 および 677 (1911)。

私たちは永遠に神の貴重な御臨在の中に住み、その貴重な御顔の光を喜びます。刺激的な見通しに私の心は喜びで飛び跳ねます！ HP 352 (1856) 352。

天国はキリストがいる場所です。もしキリストがそこにいなかったら、キリストを愛する者にとって天国は天国ではないでしょう。 MS 41、1897 年。

神と復活した聖徒たちの間には、親密で優しい関係が生まれるでしょう。から 606年 (1898年) 。

私たちは、救い主が私たちの頭の上に置かれた王冠をその足元に投げかけ、黄金のハーブを奏で、玉座に座っておられる主への賛美で天全体を満たします。 8T 254 (1904)。

もし彼らがこの世の生涯において神に忠実であれば、最後には「彼らは神の顔を見、その額に神の名が刻まれるでしょう」(黙示録22:4)。そして、もし神に会わなかったら、天国の幸福とは何でしょうか？キリストの恵みによって救われた罪人にとって、神の御顔を熟考し、神を父として迎えること以上に大きな喜びがあるのでしょうか。 8T268。

天使たちとあらゆる年齢の信者との交わり

救われた人は皆、自分の人生における天使の奉仕を理解するでしょう。幼い頃からあなたの守護者であった天使と会話を楽しむことができたら、どんなに素晴らしいでしょう。危険な日には彼の足元を警戒し、頭を覆った人。死の影の谷であなたと一緒にいたのは誰ですか。誰が自分の安息の地をマークしたのか。復活の朝に最初に彼に挨拶した人。そしてそこから、各人の人生における神の介入の歴史を学びましょう。そして人類のためのあらゆる働きにおいて天が協力してくださいますように！エド 305 (1903)。

目に見える、見えない危険から、私たちは天使の介入によってどのような危険から守られてきたのか、それは永遠の光の中で神の摂理が私たちに明らかにされるまでは決して分かりません。 DA 240 (1898)。

神ご自身が魂に植え付けられた愛と同情は、そこで最も真実で最も穏やかな働きを見つけましょう。聖なる者たちとの純粋な交わり、祝福された天使たちとの調和のとれた社会生活、小羊の血で衣服を洗って白くした古今東西の信者たちとの調和のとれた社会生活、「天と地の家族全員」を結びつける神聖な絆。」 (エペソ 3:15) - これらすべてが、救われた者の幸福に貢献します。 GC 677 (1911)。

墮落していない存在を目撃する

「人の子は仕えるために来たのではなく、仕えるために来たのです」 (マタイ1:30) 20:28)。この世におけるキリストの働きは天国におけるキリストの働きであり、この世でキリストと共に働くことに対する私たちの報酬は、来るべき世界でキリストと共に働くことによって得られるより大きな力とより広範な特権となるでしょう。「あなたたちはわたしの証人である、と主は言われる。わたしは神である」 (イザヤ書 43:12) 。これも私たちは永遠に存在します。

なぜこの大論争は何世紀にもわたって続くことが許されたのでしょうか？サタンの反逆の初めにサタンの存在が排除されなかったのはなぜですか？それは、悪に対する神の正義を宇宙が確信できるようにするためであり、罪が永遠の天罰を受けることができるようにするためでした。救いの計画には、永遠そのものでは決して完全に理解することのできない高さや深さ、天使たちが注目したい驚異があります。

すべての被造物の中で、救われた者だけが、自らの経験の中で罪との葛藤を知っています。彼らはキリストとともに働き、天使たち自身にはそれができなかったので、キリストの苦しみに加わりました。彼らは、墮落していない存在にとって価値のある救済の科学について、何の証拠も持っていないのだろうか？エド 308 (1903)。

荘厳でメロディアスな音楽で神を賛美

そこでは音楽と歌が流れます。定命の者の耳も、人間の精神も思いついたことのない音楽や歌...

救出された人たちが歌う歌 ～体験の歌～

「全能の神、主よ、あなたの御業は偉大で素晴らしいです！」と神の栄光を宣言するでしょう。聖徒の王よ、あなたの道は義であり真実です。主よ、あなたを恐れず、あなたの御名を讃えない人がいるのでしょうか？あなただけが神聖だからです」

(黙示録 15:3-4, RV)。エド 307-309 (1903)。

いつも命令する天使がいて、調子を整えるために最初にハーブを演奏します。そうすれば、誰もが天国の荘厳で完璧な音楽に加わります。それは天国のような神聖なメロディーです。1T 146 (1857)。

悲しみの人としてではなく、栄光に満ちた勝利の王として、彼[キリスト]はオリーブ山におられるだろう一方、ヘブライ人のハレルヤは異邦人のホサナや救われた者の声と混ざり合うだろう。強力な軍勢は、「彼にすべての主の冠を与えよ」という称賛の声で盛り上がるでしょう。DA 830 (1898)。

宇宙の宝物を覗き見る

そこでは、私たちの視界を覆っていたベールが取り除かれ、私たちの目はその美の世界を熟考し、その美の世界を今顕微鏡を通して垣間見ることができます。今日私たちが望遠鏡で遠くから精査する天の栄光を眺めるとき、罪の汚れが取り除かれ、地球全体が「私たちの神、主の美しさの中に現れるとき、私たちの研究になんと大きな分野が開かれることでしょう。そこでは、科学の学生は、悪の法則を思い出させるものを何も識別することなく、創造の記録を読むことができます。あなたは自然の声のメロディーを聞くことができるようになり、嘆きや悲しみの音も感じられなくなります...

宇宙のすべての宝物は神の子供たちの研究に公開されるでしょう。言葉では言い表せない喜びをもって、私たちは墮落していない存在たちの喜びと知恵に加わります。私たちは何世紀にもわたって獲得し、神の働きを熟考するために使われた宝物を分かち合います。編 303,307 (1903)。

死すべき運命から解放され、彼らは遠い世界へたゆまぬ飛翔をするだろう 人類の不幸の光景を見て悲しみに震え、魂が救われた知らせを聞いて歓喜の歌が響き渡った世界...曇りのないビジョンで彼らは次のことを見つめる。創造の栄光、太陽、星、惑星系がすべて示された順序で神の玉座の周りを循環しているのを発見します。最も小さなものから最も大きなものに至るまで、すべてのものの中に創造主の名が記されており、創造主の力の豊かさがあらゆるものに現れています。GC 677,678 (1911)。

神聖な歴史を振り返る

救出された人々のホストは、ある世界から別の世界へ移動し、彼らの生活の大部分を救いの謎を探求することに時間が費やされるでしょう。紀元前 7 年 (1886 年)。

無限の世紀を通じて、救いのテーマは、救い出された人々の心、思い、舌を占めるでしょう。彼らは、キリストが弟子たちに開示することを切望していたが、それを理解するために十分な信仰を持っていなかった真理を理解するでしょう。

キリストの完全さと栄光の新しいビジョンが何度も私たちに明らかにされるでしょう。永遠の何世紀にもわたって、家族の忠実な父はその宝から新しいものと古いものを引き出します。COL 134 (1900)。

そして、時が始まる前にその起源があり、それが止んだときにのみ終わるであろう大規模な紛争の経過が彼の前に明らかにされるでしょう。罪の始まりの物語。その曲がりくねった行動の中にある致命的な虚偽について。自らの直線から逸脱することなく、誤りに直面し、それを克服したという真実。はい、これはすべて明らかになります。目に見える世界と目に見えない世界の間にあるバールが取り除かれ、素晴らしいことが明らかになります。エド 304 (1903)。

地球の悲しみ、痛み、誘惑が終わり、その原因が取り除かれれば、神の民は自分たちの救いがどれほどの犠牲を払ったかについて、明確で知的な知識を常に持つことになるでしょう...

私たちの救い主は常に十字架の跡を負われます。彼の傷ついた額、脇腹、手と足には、罪がもたらした残酷な業の唯一の痕跡があります。GC 651,674 (1911)。

人生の複雑さが解明される

その後、人生経験のすべての困難が説明されます。私たちにとって、混乱と失望、挫折した目的と覆された計画しか見えなかったところに、私たちは壮大で支配的な勝利の目的、神聖な調和を見るでしょう。エド 305 (1903)。

そこでイエスは、神の御座から流れる生きた流れに私たちを連れて行き、私たちの人格を向上させるために私たちをこの世に導いた神秘的な取り決めについて説明してください。8T 254 (1904)。

神の摂理について私たちを混乱させてきたすべてのことは、来るべき世で明らかにされるでしょう。理解するのが難しいものも、そうすると理解できるようになります。恵みの神秘が私たちの前に明らかにされるでしょう。私たちの心は混乱と破られた約束しか見ていなかったものの中に、私たちは最も完璧で、

美しい調和。無限の愛が、私たちにとって最も試練に思えた経験を整えてくれたことを、私たちは知るでしょう。私たちの利益のためにすべてのことを共に働いてくださる神の優しい配慮を認識すると、私たちは言葉では言い表せない栄光に満ちた喜びで喜ぶでしょう。 9T 286 (1909)。

あらゆる崇高な行動の結果

無関心な精神で働いた人は皆、その努力の成果を目にします。あらゆる正しい原則と崇高な行動の結果が現れます。この人生を通じて、私たちはこれらの線に沿った何かを目にします。

しかし、この世で最も崇高な行いの結果が、この世でそれを行う者に現れるのは、何とわずかなことでしょう。自分の力の及ばない、知識を超えた人々のために、無私無欲に、たゆまぬ努力をしている人が何と多いことでしょう。親も教師も最後の眠りに就き、生涯の仕事が無駄になったかに思われる。彼らは自分たちの忠実さが、流れを止めることのできない祝福の源を開いたことを知りません。彼らは信仰によってのみ、自分たちが教育した子供たちが同胞にとって祝福とインスピレーションとなるのを目にすることができ、この影響は何千回も繰り返されるのです。

真の労働者は、励まし、希望、激励のメッセージを世界に送り、どの国の心にも祝福をもたらす言葉を送りますが、その結果については何も知らず、孤独と無名の中で働きます。このようにして贈り物が与えられ、重荷が軽減され、仕事が完了します。人々は種をまき、その種から祝福された収穫物を墓の上に集めます。彼らは他の人がその果実を食べることができるように木を植えます。そして、彼らは善を促進するために力を入れて行動したことを知り、喜んでいきます。向こうでは、これらすべての力の作用と反応が見られるでしょう。エド 305、306 (1903)。

私たちの楽しみはさらに増えていきます

救いの計画には謎があります。神の御子の屈辱、人間としての姿で発見されること、御子を引き渡す際の御父の素晴らしい愛と恩着せがまさです。これらは天の天使たちにとって継続的な問題です。驚き…そしてこれは永遠の時代を通じて救われた者の研究となるでしょう。彼らが創造と救いにおける神の働きを熟考するとき、新しい真理が次々と明らかになり、霊は驚き、喜びます。神の知恵、愛、力をもっと学ぶにつれて、あなたの霊は絶えず拡大し、喜びは絶えず増加します。 5T 702、703 (1889)。

そして永遠の年月が経つにつれて、神とキリストについてのますます豊かで輝かしい啓示がもたらされるでしょう。知識と同じように

徐々に、愛、尊敬、幸福も増加します。人間は神について学べば学ぶほど、神の人格を賞賛するようになります。イエスが彼らに救いの富と、サタンとの大論争の驚くべき行為を明らかにされると、救出された人々の魂はより熱烈な献身で震え、より熱狂的な喜びで金のハーブをかき鳴らすでしょう。そして何千、何千、何百万もの声が力を合わせて賛美の大合唱を盛り上げます。 GC 678 (1911)。

無限の彼方にはいつも無限がある

そこではあらゆる能力が発達し、あらゆる能力が向上します。あなた最も偉大な事業は前進し、最も崇高な願望は実現され、最も偉大な野望は満たされるでしょう。それでも、登るべき新たな高み、賞賛すべき新たな驚異、理解すべき新たな真実、身体、精神、魂の力に訴える新たな主題が存在するでしょう。エド 307 (1903)。

神の知恵と力についての知識がどれほど進んでも、その先には常に無限があります。 RH 9月1886年14日。

世代から世代へと、人間の心を通して伝わってきたすべての父性の愛、人間の魂の中に開かれたあらゆる優しさの源は、無限の海の隣に置かれたとき、無限の海に比べれば細い流れにすぎません。無尽蔵、神の愛。舌はそれを表現できませんし、ペンでもそれを説明することはできません。人生中ずっとそれについて瞑想することができます。聖書を熱心に調べて理解することができます。天の父の愛と憐れみを理解するために、神から与えられたあらゆる能力と力を呼び出すことができます。しかし、その先にはまだ無限があります。この愛を何世紀にもわたって研究することができます。それにもかかわらず、世のために御子を死に渡した神の愛の長さ、広さ、深さと高さを完全に理解することは決してできません。永遠そのものがそれを明らかにすることは決してできないでしょう。

5T740。

宇宙全体が神は愛であると宣言する

大論争は終わった。罪や罪人はもはや存在しません。宇宙全体が浄化されます。調和のとれた喜びの単一の鼓動が、広大な創造物全体に振動します。すべてを創造された方から、生命、光、喜びが無限の空間のすべての領域に広がります。小さな原子から最大の世界に至るまで、生物、無生物を問わず、すべてのものは、その静謐な美しさと完璧な喜びの中で、神は愛であると宣言します。 GC 678 (1911)。

付録

1

「エレン・ホワイトは当時のキリストの再臨を期待していた」というタイトルで編集『ラスト・デイ・イベント』の制作者が作成したサブセクションに掲載されているテキストの一部が、ここで付録として掲載するために選択されました。その理由は、引用されたテキストのそれぞれから数行しか提示されておらず、エレン G. の著作に対する悪い評価を生じさせるような構成だったためです。

白。編集された「最後の日の出来事」(エディター・アドベンティスタ CPB によって「最後の出来事」と訳されている)に掲載されているものを読むと、エレン・ホワイトがイエスの再臨についての個人的な意見を、後で訂正して、間違っただけの意見を書いたという印象を与えます。このことから、彼の著作は彼の意見を伝えたものであり、主が彼に啓示されたものではないことが推測できます。しかし、それぞれの文脈の中で別々に読むと、調和のとれた矛盾のない真実の構造が明らかになり、誠実で公平な読者はそれが人間を超えた知恵からインスピレーションを受けていることを確認します。

以下に、元の編纂で引用され、挿入されたテキストを示します。
コンテキストを参照して、独自の観察を行うことができます。

「...教会全般に関係する事柄をいくつか見せてもらいました。神の栄光と威厳を見せられました。天使はこう言いました。神の怒りは恐ろしいものですが、それでも彼らは毎日神を怒らせます。「狭い門を通して入るように努めなさい」(ルカ13:24)。「というのは、滅びに至る門は広く、その道も広く、そこから入る者が多いからである。「なぜなら、命に至る門は狭く、命に至る道も狭く、それを見出す人が少ないからである。」マタイ 7:13 と 14。これらの道は明確で、別々で、反対方向にあります。一方は永遠の命につながり、もう一方は永遠の死につながります。私はこれらの小道の違いと、そこを行き交う群衆の違いを見ました。道は反対です。1つは幅が広くて滑らかです。もう一方は狭くてゴツゴツしています。同様に、そこを通り過ぎる二人の群衆は、性格も生活も服装も会話も正反対です...広い道に沿って歩いていると、次のような言葉を書いた多くの人が見えました。すべての終わりが近づいています。あなたも準備してください。『彼らは、その周りにいた軽薄な人々とまったく同じに見えましたが、唯一の違いは、彼らの顔に悲しみの影があることに気づきました... それから私の注意は、1843年と1844年に向けられました。今日では存在しない奉獻の精神。神の特異な民であると公言する人々はどうなったのでしょうか?私は世界への順応性、真実のために苦しめないことを目にしました。大きく見た

神の御心への服従の欠如… 私は集会に出席している人々のグループを見せられました。天使はこう言いました。「ある者は虫の餌となり、ある者は最後の七つの災いに見舞われ、ある者は生きて地上に残るでしょう。

1T 127,131,132 (1856)。[この最後の文の声明は、その日に集まった集会についてではなく、神の民一般について言及しています - 本文の冒頭を参照してください。伝えられるメッセージは次のとおりです。「自らの選択の結果、終わりの日の神の民の中には失われる人もいますが、他の人は救われるでしょう。」]

時間が短いので、私たちは熱心に、そしてより多くのエネルギーを持って取り組まなければなりません。私たちの子供たちは高等学校に進学することはできませんが、後に実際の生活に応用される重要な分野の教育を受けることができ、心に文化を与え、能力を鍛えることができます。高等教育課程を修了した若者の多くは、実生活に活かせる真の教育を受けていません。彼らは高等教育を受けているという評判があるかもしれないが、実際には教育を受けた無知なだけである。3T 159 (1872)。[意味: 私たちの子供たちは大学で勉強しないかもしれませんが、それは神の目を通して優れた教育を受けられないという意味ではありません]

実際のところ、今子供を持つのは賢明ではありません。時間は限られており、終わりの日の危険が迫っており、その前に多くの幼い子供たちが連れ去られてしまうでしょう。手紙 48、1876 年。

神は、明示的に禁止した結合を承認しません。

何年もの間、私は不幸な結婚生活を送ったさまざまな人々から手紙を受け取りましたが、彼らが私に提示した反抗的な話は心を圧迫するのに十分です。これらの不幸な人々にどのようなアドバイスを与えることができるか、あるいは彼らの困難な状況をどのように軽減できるかを決めるのは簡単なことではありません。しかし、彼の悲しい経験は他の人への警告として役立つはずですが、この世界の世紀において、地上の歴史の舞台が間もなく終わりを迎え、これまでになく困難の時代に突入しようとしているとき、結婚の数は少ないほど、すべての人にとって良いこととなります。そして女性たち。何よりも、サタンが滅びる人々に対してあらゆる不当な欺瞞を用いて行動するとき、クリスチャンは不信者と団結することに注意すべきです。今こそ、私たちが心を探る神の前にいるということを認識する時です。5T 366 (1885)。[彼らは日曜法の危機を予期していましたが、それは数年後の 1888 年に議会で提案され、米国南部の一部の州で施行されました。]

これらの州に住んでいた兄弟たちはこの時代に生き生きと苦しみました。したがって、神の民にさらなる苦しみを与えないために神が上記の勧告を与えるのは、これ以上自然なことではありません。]

その時が来るでしょう。今信じている私たちの中に、地上に生きて、予言が確証されるのを目にし、大天使の声と神のラツパが山や平原、そして海からこだまするのを聞く日も、そう遠くないでしょう。地球から最も遠いところへ。RH 1888年7月31日。[これらの言葉は、第三の天使のメッセージを信じて死んだ人々は、イエスが再臨される直前に神のコンサートを聞くために復活し、キリストの時に生きているという神の約束に言及しています。大天使、天の雲に乗ってやって来て、その声を響かせる - ダニエル 12:1-3 と本書の第 19 章を参照]。

試練の時が私たちの目の前に迫っています。なぜなら、罪を赦す救い主キリストの義の啓示に基づいて、第三の天使の高らかな叫びがすでに始まっているからです。これは天使の光の始まりであり、その栄光が地を満たすでしょう。なぜなら、イエスを称賛し、型で示され、象徴であらかじめ示され、預言者の啓示で示され、弟子たちと弟子たちに与えられた教訓で示されるように、イエスを世に示すことは、警告のメッセージが届いたすべての人の仕事だからです。人の子らの利益のために起こされた素晴らしい奇跡の中で。聖書を調べてください。聖書は主について証言しているからです。1SM 363 (1892)。[エレン・G・ホワイトは、1888年にミネアポリス市で開催された総会でワゴナー牧師とジョーンズ牧師が発表したキリストの義のメッセージは、大声での叫びに変わるであろうメッセージだったと肯定的に述べた。これが本文の意味です。しかし、彼はそのメッセージがセブンスデー・アドベンティスト教会の指導者たちによって拒否され、そのためキリストは彼の時代に来られなかったと検証しました。上記の文章は、キリストの再臨に関して、後に挫折したエレン・G・ホワイトの個人的な期待を示したものではありません。しかし、忠実なメッセンジャーとして、彼は地上での伝道活動を完了するために前進すべきメッセージを指摘しました。確認のために、以下の彼女の著作を参照してください。

「主はその深い憐れみにより、ワゴナー牧師とジョーンズ牧師を通して貴重なメッセージを民に送られました。このメッセージは、全世界の罪のための犠牲である十字架につけられた救い主を、より目立つように世界の前に置くことでした。それは保証人への信仰による義を示しました。キリストの義を受け入れるよう人々を招きました。キリストの義は、神のすべての戒めに従うことによって現れます。多くの人が見失いました。彼らは神の神聖な御人格、神の功德、そして人類家族に対する神の変わらぬ愛に目を向けるべきでした。すべての力が神の手に与えられたのは、神が人々に豊かな賜物を与え、無力な人間に神の義という計り知れない賜物を伝えることができるためでした。これは神が世界に宣言するように命じられたメッセージです。それは第三の天使のメッセージであり、大声で宣言され、聖霊の大量の注ぎによって潤されなければなりません。」 TM,91,92。

「敬虔を公言する人々は、キリストの使者としてのキリストを軽蔑してきた（ワゴナーとジョーンズ、1888年）。ユダヤ人のように、彼らも神のメッセージを拒否しました」FCE、472。

「天上の宇宙全体が、聖霊によって代表されたイエス・キリストの恥ずべき扱いを目撃しました（1888年の会議で）。もしキリストが彼らの前に立っていれば、彼らはユダヤ人がキリストを扱ったのと同じようにキリストを扱っただろう。ST、シリーズ A、No 6。20。

「全地球をその栄光で照らすはずの光は抵抗され、私たち同胞の行為によってそのほとんどが世界から隠蔽されてきました。」 SM 1,235。

「イスラエルの子らと同じように、私たちは不従順のせいで、さらに何年もこの世に留まらなければならないかもしれません。しかし、キリストのゆえに、神の民は、自分たちの行動の結果を神のせいにして、罪に罪を加えるべきではありません。」 1901年12月7日の手紙。 M-184、1901年。]

注: エレン・G・ホワイトはイエスがもっと早く戻ってくることを期待していました。ただし、あなたの意見は、上記の文章ではなく、別の機会に、この主題について特に言及するときにそれ自体が現れます。以下のテキストは例です。

神の天使たちは人間へのメッセージの中で、時間は非常に短いものであると表現しています。[ローマ人への手紙 13:11、12 を参照。コリント第一 7:29、テサロニケ第一 4:15、17。ヘブライ人への手紙 10:25、ヤコブへの手紙 5:8、9。ペテロ第一 4:7。黙示録 22:6、7]。これがいつも私に提示されてきた方法です。このメッセージが発せられた当初に私たちが予想していたよりも時間が長くなったのは事実です。私たちの救い主は私たちが期待していたほどすぐには現れませんでした。しかし、神の言葉は失敗したのだろうか？一度もない！神の約束と脅しには同様に条件があることを覚えておくことが重要です[エレミヤ18:7-10参照。ヨナ書 3:4-10]...

イスラエルの子らに起こったように、私たちは不服従のせいで、さらに何年もこの世に留まらなければならないかもしれません。しかし、キリストの愛のために、神の民は罪に罪を加えて、自分たちの悪い行いの結果の責任を神に負わせてはなりません。 Ev 695、696 (1901)。

2

元の編集版「終末の日の出来事」の「終わりの日の神の教会」の章に掲載されているテキストが、この付録に掲載するために選択されました。その理由は、この本がエレン・G・ホワイトによって書かれたものではないからです。そして、彼女のいくつかのテキストの元の編纂のあった場所に挿入され、彼女がそれに沿って教えたという印象を与えます。しかし、彼女の他の文章からわかるように、これは真実ではありませんでした。

当面の議題は、「教会の背教は、別の教会、すなわち残りの教会の出現が必要となるほどの地点に達するだろうか？」というものであった。以下の文章は彼女が書いたものではありませんが、ノーと言っています。しかし、彼女はそうすることをほのめかしています。以下はエレン・ホワイトの息子の文章とその後に彼女の発言を載せたもので、読者の皆さんが比較して結論を出せるようにしています。また、本書の「終わりの日の神の教会」の章全体を読むことをお勧めします。

WC ホワイト氏の声明

私は[夫人]に言いました。リダ・スコット] お母さんと同じ人は、残りの教会の経験と、別の教会が出現するほどこの宗派が完全に背教することを神は許さないだろうという積極的な教えを大切にしています。 WC ホワイトから EE アンドロスへの手紙、1915年5月23日、ホワイト文学財産通信ファイル。

エレン・G・ホワイト自身の声明:

私がミネアポリスで宣言したことはすべて確認されました。教会の改革が必要であるということです。偉大な光と貴重な機会と特権に恵まれていた人々が霊的な弱さと盲目になったため、改革を実行する必要がありました。改革者として、彼らは宗派の教会から出てきましたが、現在は教会で果たしているのと同様の役割を果たしています。私たちは、別の方法で脱出する必要がないことを期待していました。私たちは平和の絆の中で「御霊の一致」を保つよう努めていますが、狂信に対してはペンや声で抗議することを怠りません。

EGW'88 356,357 (1889)。

「主がこれらの人々に霊的洞察力と天的な識別力を責任ある立場に与えておられるかどうか、私にはほとんど自信がありません。私は彼の今後の行動に困惑していますが、今は自分の特別な仕事に専念したいと考えています。彼らの評議会には参加せず、近くでも遠くでも、キャンプの集会には参加しないでください。神が私に与えてくださった光に真っ向から反する彼らの傾向によって私の心が混乱することはありません。決まってるよ。

私は神が私に与えてくださった知性を守ります。私の声はさまざまな会議やキャンプで聞かれました。「私は今、変化を起こさなければなりません。…ですから、私は聖書の言葉の光を受けるためにあなたを残します。…これは私に与えられた光であり、私はそれから目を背けるつもりはありません。」手紙 W-186、1902年12月2日、エドソンとワイリー ホワイト宛、パラ 186。 4,5